

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 (153)

東九州自動車道建設(曾於弥五郎IC～末吉財部IC間)に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅵ

じょう づか いな むら
定塚遺跡・稲村遺跡
(曾於市大隅町)

第4分冊

2010年3月

鹿児島県立埋蔵文化財センター

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書
(153)

定塚遺跡・稲村遺跡
(第4分冊)

二〇一〇年三月 鹿児島県立埋蔵文化財センター



4分冊目次

本文目次

第V章 稲村遺跡の調査

第1節 発掘調査の方法	1
第2節 遺跡内の層位	2
第3節 縄文時代の調査	4
1 調査の概要	4
2 遺物	4
(1) 土器	4
(2) 石器	5
第4節 古代～近世の調査	12
1 調査の概要	12
2 遺構	12
(1) 硬化面を伴う道路状遺構	12
(2) 溝状遺構	13
(3) 畝状遺構	13

第VI章 科学分析

第1節 概要	19
第2節 リン・カルシウム分析	20
第3節 植物珪酸体分析	23
第4節 石皿の残存デンプン分析	27
第5節 土器表面に残された、製作当時の痕跡について	37
1 土器底部に残存している白色粉末の調査	37
2 土器表面に残された圧痕の調査	38
第6節 放射性炭素年代測定	42
年代測定1	42
年代測定2	48
年代測定3	51
年代測定4	54
年代測定5	59
第7節 黒曜石製石器の産地分析	62
第8節 定塚遺跡のテフラについて	79

第VII章 まとめ

第1節 定塚遺跡	82
第2節 稲村遺跡	90
第3節 遺跡の残存状況	90

表目次

表 1	稲村遺跡出土土器観察表	10
表 2	稲村遺跡出土石器観察表	11
表 3	各畠跡の規模	13
表 1	1 A類・1 B類・2 A類土器が持つ属性の比較	82
表 2	1 類土器の口縁部上端に施される刺突文の比較	83
表 1～87	定塚遺跡出土遺物観察表 1～87	93～179

挿図目次

第 1 図	稲村遺跡周辺図・グリッド配置図・確認トレンチ配置図	1
第 2 図	基本土層図 1	2
第 3 図	基本土層図 2	3
第 4 図	遺物出土状況図	6
第 5～7 図	縄文土器 1～3	7～9
第 8 図	縄文時代の石器	11
第 9 図	古代～近世遺構配置図	14
第 10～13 図	古代～近世の遺構 1～4	15～18
第 1 図	遺跡の残存状況図	91

データ目次

データ 1～4	完形土器接合状況 1～4	180～183
データ 5	縄文土器の口縁部径と底部径	184
データ 6	遺構・遺物と年代測定値との関係	185
データ 7	南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（遺跡編）	186
データ 8～17	南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編） 1～10	187～196

第V章 稲村遺跡の調査

第1節 発掘調査の方法

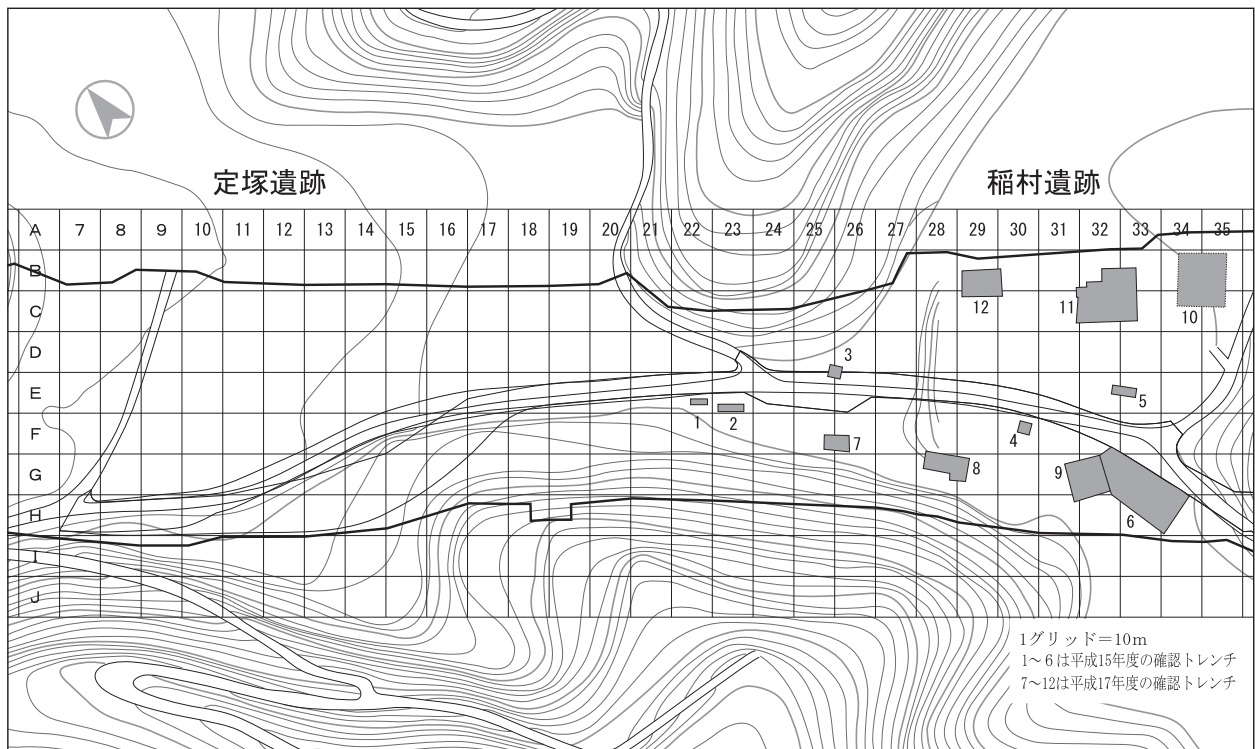
遺跡の調査は、10m×10mのグリッドを設定して行った。グリッドは、本遺跡が定塚遺跡と隣接することから、東九州自動車道建設予定地のセンター杭 STA No.206と STA No.207を基準に両遺跡を含むように設定した。その結果、定塚遺跡から稲村遺跡へ向かって1～37まで、北～南へA～Jまでのグリッドが設定され、稲村遺跡の調査区域は、農道を挟み、B～E - 29～35区を北側調査区、E～H - 21～34区を南側調査区とした。

平成15年度は農道に沿う形で6つの確認トレンチを設定し（第1図1～6）確認調査を行った。重機で表土を剥いだ後、薩摩火山灰層（IX層）上面まで人力で掘り下げ、薩摩火山灰層（IX層）を重機で剥いだ後、旧石器時代該当層を人力で掘り下げるという方法で調査を行った。

調査の結果、北側調査区は、旧石器時代該当層まで調査を行ったが、遺構や遺物の明確な残存は確認されなかった。南側調査区は、6トレンチの縄文時代晩期該当層（IV層）で縄文時代晩期の遺物が出土したため、トレンチ周辺も調査を行うこととし、縄文時代晩期の調査を中心に縄文時代早期及び旧石器時代の確認調査を行ったが、遺構や遺物の明確な残存は確認されなかった。

平成17年度は平成15年度の結果を基に、より確実な情報を得るため、北側調査区のB・C - 29～35区間に3か所（第1図10～12）、南側調査区のF～H - 25～32区間に3か所（第1図7～9、9は6トレンチの拡張トレンチ）、計6か所の確認トレンチを設定し（第1図7～12）、平成15年度と同様、重機と人力による掘り下げという方法で確認調査を行った。

調査の結果、旧石器時代の遺構・遺物は発見されなかったが、中世～近世の硬化面を伴う道路状遺構や溝状遺構、畝状遺構等の遺構や縄文時代早期及び晩期の遺物が発見された。



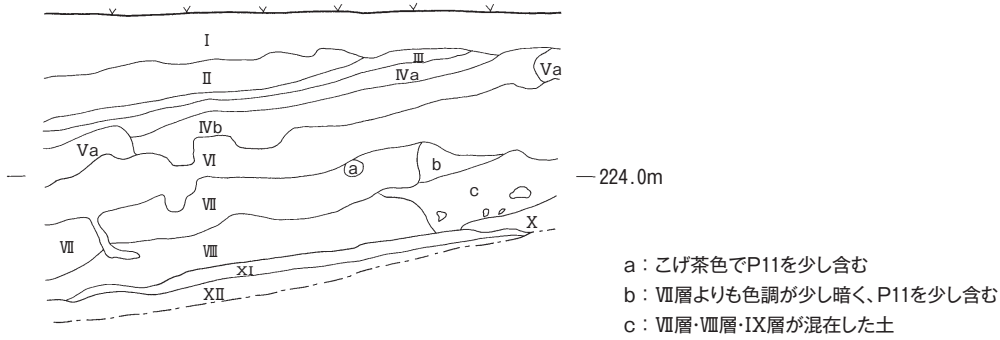
第1図 稲村遺跡周辺図・グリッド配置図・確認トレンチ配置図

第2節 遺跡内の層位

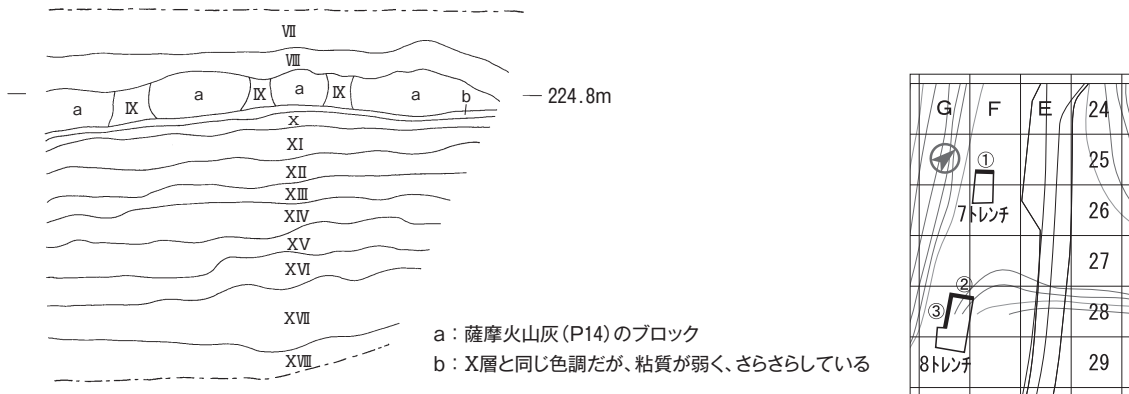
稲村遺跡の旧地形は、中央部の高地部分が削平され、南西側谷部に急傾斜することが確認された。

また、遺物包含層の残存度は場所によってまちまちであった。掲載した土層断面図は、平成17年度に調査した7・8、10~12トレンチのトレンチ内土層断面図である。

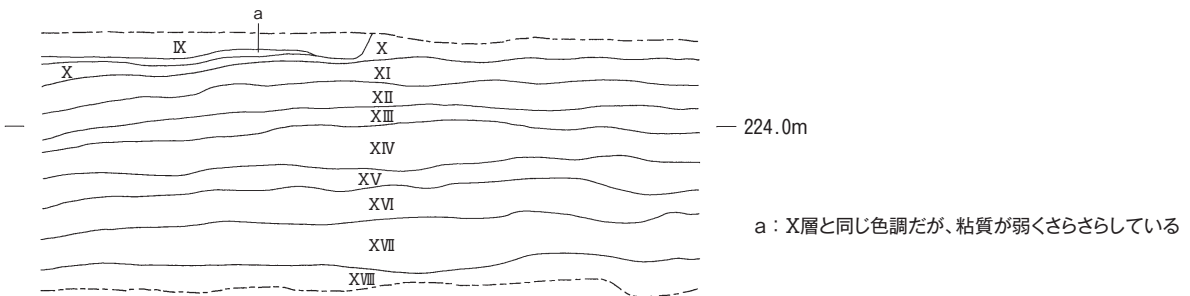
① 7トレンチ北壁



② 8トレンチ北壁

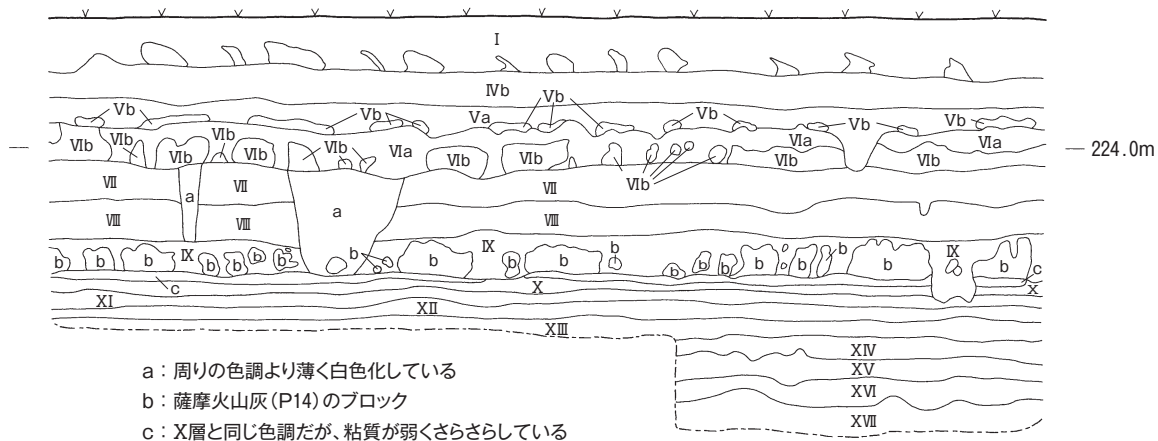


③ 8トレンチ西壁

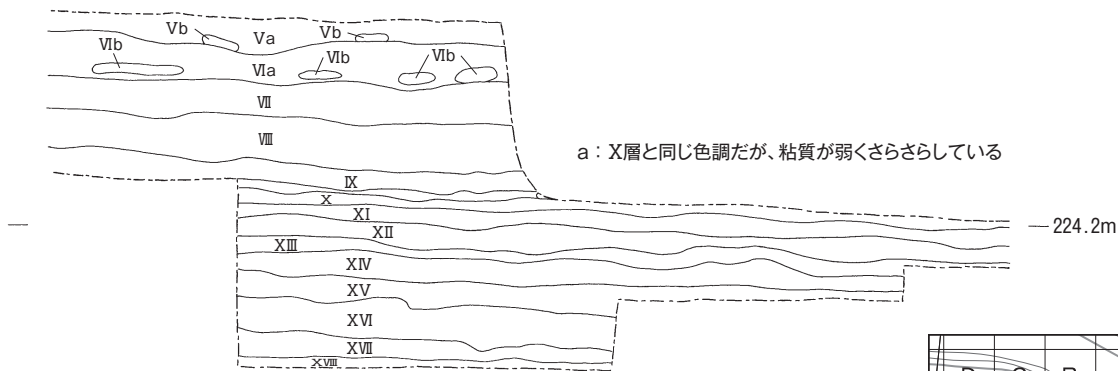


第2図 基本土層図1

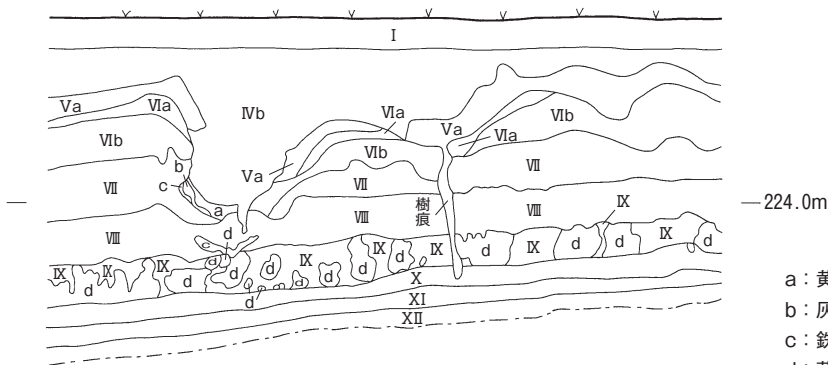
① 10トレンチ東壁



② 11トレンチ東壁



③ 12トレンチ西壁



	D	C	B	A	
					29
			③		30
			12トレンチ		31
			11トレンチ		32
			②		33
			10トレンチ		34
			①		35



第3図 基本土層図2

第3節 縄文時代の調査

1 調査の概要

本遺跡の縄文時代該当層は、Ⅷ層～Ⅳa層である。このうち早期の遺物はⅧ層～Ⅵa層から晩期の遺物がⅤa層～Ⅳa層と一部Ⅲ層から出土している。本来、Ⅲ層は古代・中世の該当層であるが、本遺跡のⅢ層出土遺物は、観察の結果、縄文時代晩期の遺物であると確認され、古代・中世の遺物は確認されなかった。

遺物出土総数は176点である。特に、Ⅷ層の遺物が95点と最も多かったが、G-28区で姫島産の黒曜石製石鏃、黒曜石、チップ等が集中して出土したため、その広がりは見られず、また、遺構も確認されなかった。

2 遺物

42点を図化した。本遺跡で番号を付して取り上げた遺物総数は176点で、このうち接合出来た土器片を含めた40点と攪乱一括で取り上げた8点を図化した。

(1) 土器

土器は1類～6類に分類した。1類～4類は早期、5類・6類は晩期の土器である。

1類土器 (第5図 1～3)

1類土器は内・外面に貝殻条痕が施されている土器である。1は胴部片で内・外面とも斜位の貝殻条痕を施した後に、内面をナデ調整している。2・3は底部である。2はわずかに底面が残存する底部で、外側面は斜位の貝殻条痕が施され、内側面はナデ調整している。3は内・外面とも貝殻条痕を施した後に、内面をナデ調整している。

2類土器 (第5図 4・5)

2類土器は貝殻押引文が施されている土器である。4・5とも円筒土器の胴部片である。4は外面に貝殻腹縁による押引文のみが施されている部分、貝殻押引文と貝殻条痕が交互に施されている部分が観察できる。5は外面に格子状になった斜位の貝殻刺突文と間隔の狭い貝殻押引文が施されている。内面は仕上げの段階で磨いたように光沢が見られ、また、ヘラ状工具によるケズリ痕と約1.5cm間隔でケズリ痕に伴う稜が観察できる。

3類土器 (第5図 6・7)

3類土器は口縁部に貝殻刺突文、胴部に綾杉状の貝殻条痕が施されている土器である。6は瘤状突起の付いた口縁部である。横位の貝殻刺突文が2段とその下は綾杉状の貝殻条痕文が施されている。内面はナデ調整されている。7は口唇部に刻み目が施され、口縁部外面は横位の貝殻刺突文が3段とその下に綾杉状の貝殻条痕が施されている。内面はヘラ状工具によるケズリが観察される。

4類土器 (第5図 8)

4類は棒状工具による調整痕が見られる土器である。8は外面に棒状工具による細い沈線が施され、内面はナデ調整されている。

5類土器 (第5～7図 9～34)

5類土器は粗製の深鉢形土器で、さらに以下のとおり2つに細分類した。

5-1類 (第5～7図 9～27)：器形が大きいと思われる深鉢形土器

9・11～19は外反する口縁部である。9・10は胎土・調整・色調等から同一個体の可能性が高い屈曲型深鉢である。口唇部は平坦である。11は口唇部でやや内弯し、外面は丁寧にヘラミガキが施されている。12・17・18は波状もしくは何らかの突起物が付けられていた可能性がある。13～16は内外面とも丁寧なヘラミガキが施されている。20～25は頸部から屈曲部（肩部）で、内外面ともヘラミガキが施されている。26・27は屈曲部から底部へ向かう土器片で、内外面ともヘラミガキが施されている。

5-2類（第7図 28～34）：9～27より器形がやや小さいと思われる深鉢形土器

28～30は小波状を呈する口縁部で、内外面ともヘラミガキをしている。28・30は外面にススが付着している。29は肥厚する胴部をもつ。30～34は底部に近い胴部で、内外面とも丁寧なヘラミガキが施されている。30は外面にススが付着している。

6類土器（第7図 35・36）

6類土器は粗製の深鉢以外の土器である。35は中華鍋形をした土器の底部、36は浅鉢形土器の胴部である。35・36とも内外面に丁寧なミガキを施している。

（2）石器

石鏃（第8図 37・38）

石鏃は2点出土しており、全て図化した。37は一辺1.2cm程のいわゆる正三角形鏃に区分でき、裏面には素材剥片の剥離面を多く残している。石材の原産地は特徴から大分県姫島産黒曜石と判断している。38は頁岩製のものでIVa層から出土した。先端部は欠損するが長幅比1.3：1.0程の長身鏃に区分でき、基部は浅く抉られる。両面に素材剥離面を残し、不定形な横長剥片を用いたことが分かる。

石斧（第8図 39）

39はⅦ層上面出土の部分磨製石斧で、表面は礫面で構成され、素材礫の稜線を活かすが、体部の厚い下部（刃部想定面）では端部からの一撃で除去作業を行っている。裏面は素材剥片の剥離面がそのまま活かされている。最終的な成形加工は、表面から裏面方向に行い、刃部周辺部は研磨仕上げを行い、平滑な裏面を維持している。

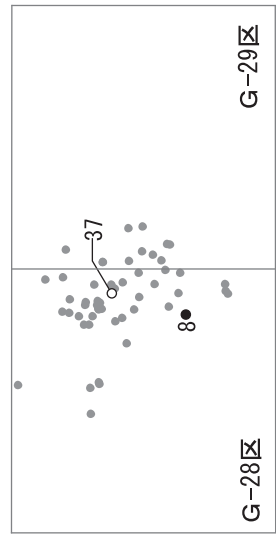
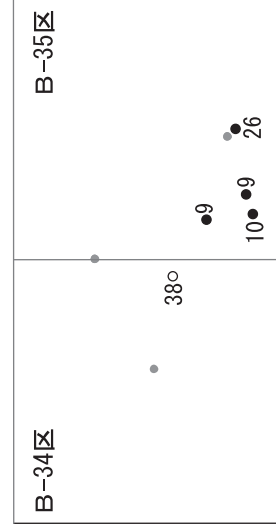
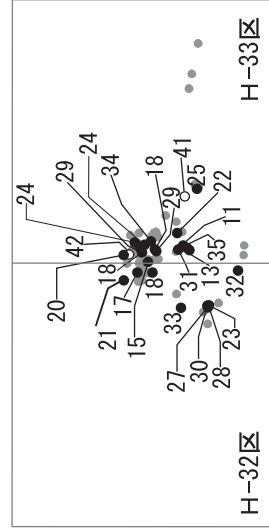
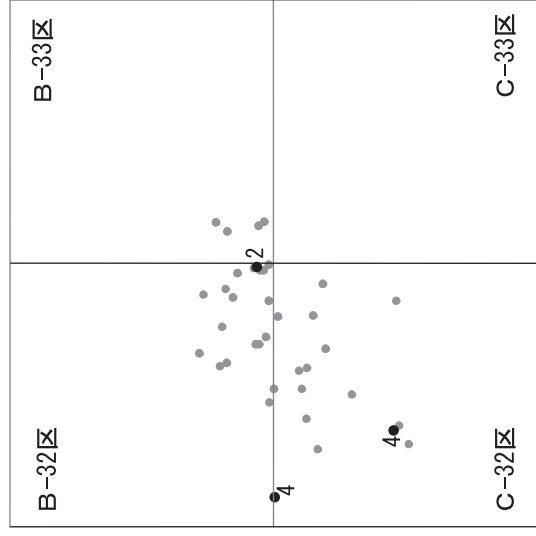
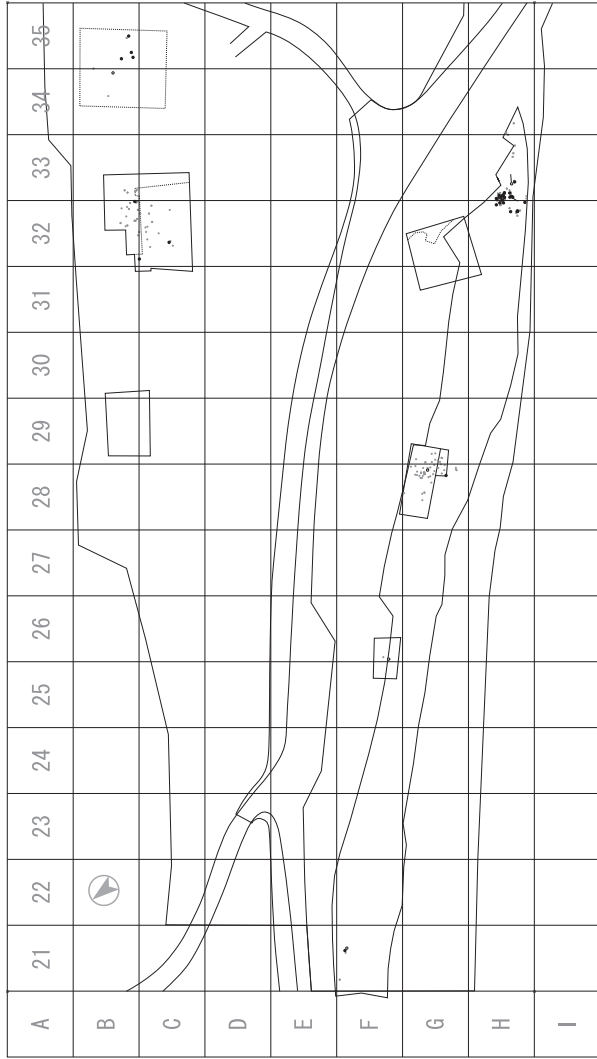
礫器（第8図 40）

40は下端部の欠損状況から、著しくローリングした扁平な安山岩礫を使用したものであると判断した。刃部とした下端部は、表裏からの交互剥離に近い様相が観察できる。

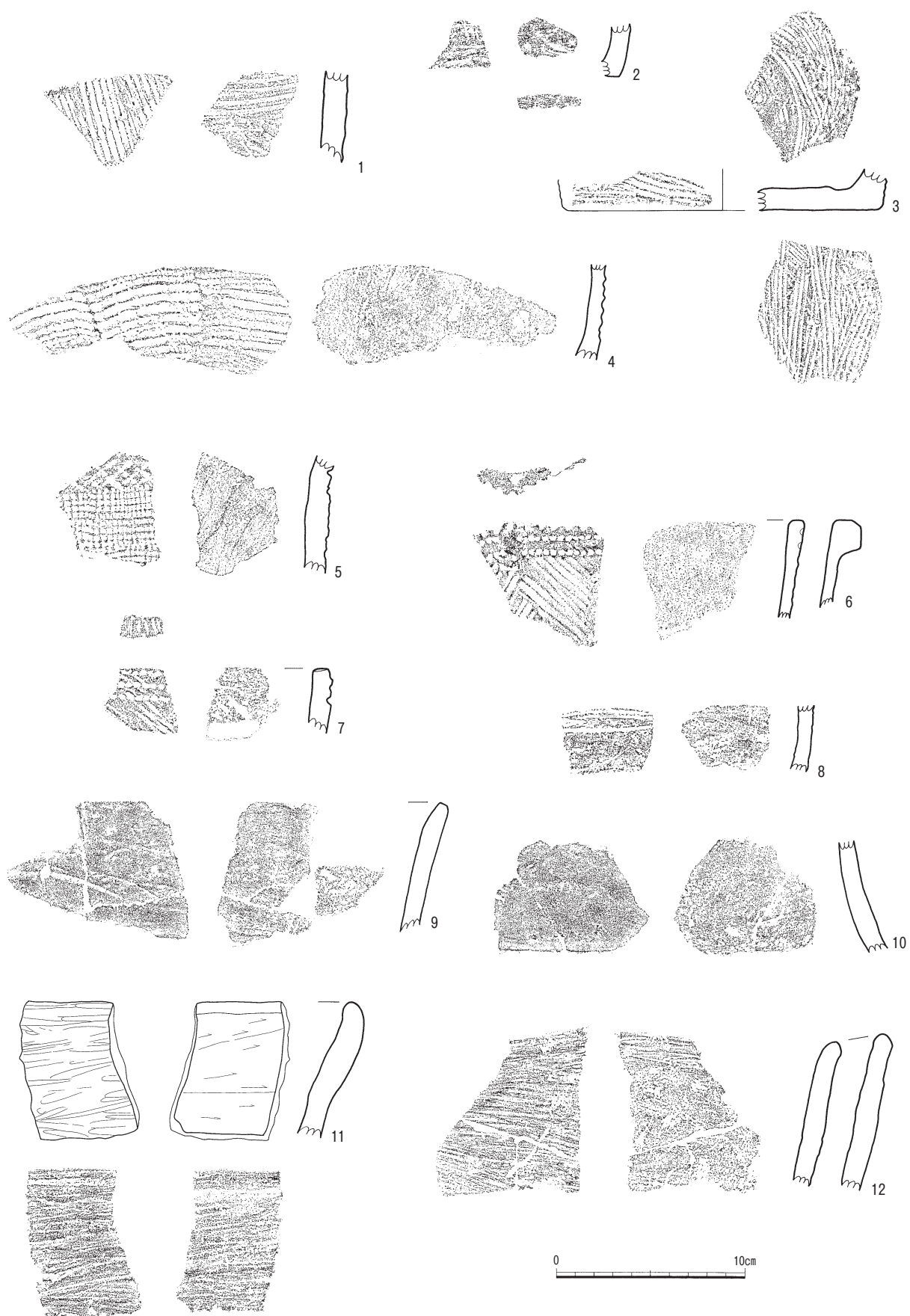
磨石・敲石（第8図 41・42）

41はVa層、42はⅢ層から出土し、いずれも安山岩製のものである。41の左側縁上部と下端部は鋭角を形成し、左側縁中央部と側縁部は狭い平坦面を形成する。残存状況から、構成する全ての面が磨面としての機能を備えていたと判断できる。裏面は著しく摩耗することから主たる使用面は裏面と見られ、表面も磨面が確認できるが、礫面を多く残していると判断できる。また、側縁の平坦面は、主に敲打として使用したことが観察できる。6も主たる使用面は裏面で、右側縁に敲打痕が稜線に沿って残される。

- 1 ●は土器, ○は石器, ○は石器, それ以外は報告書に掲載しなかつた遺物である。
- 2 番号は, 報告書掲載番号と一致する。
- 3 同一番号は, 同一個体になった遺物である。
- 4 報告書掲載番号が抜けている遺物は, 撈乱一括で取り上げられた遺物である。
- 5 1 グリッド (1マス) は100㎡ (10m×10m) である。



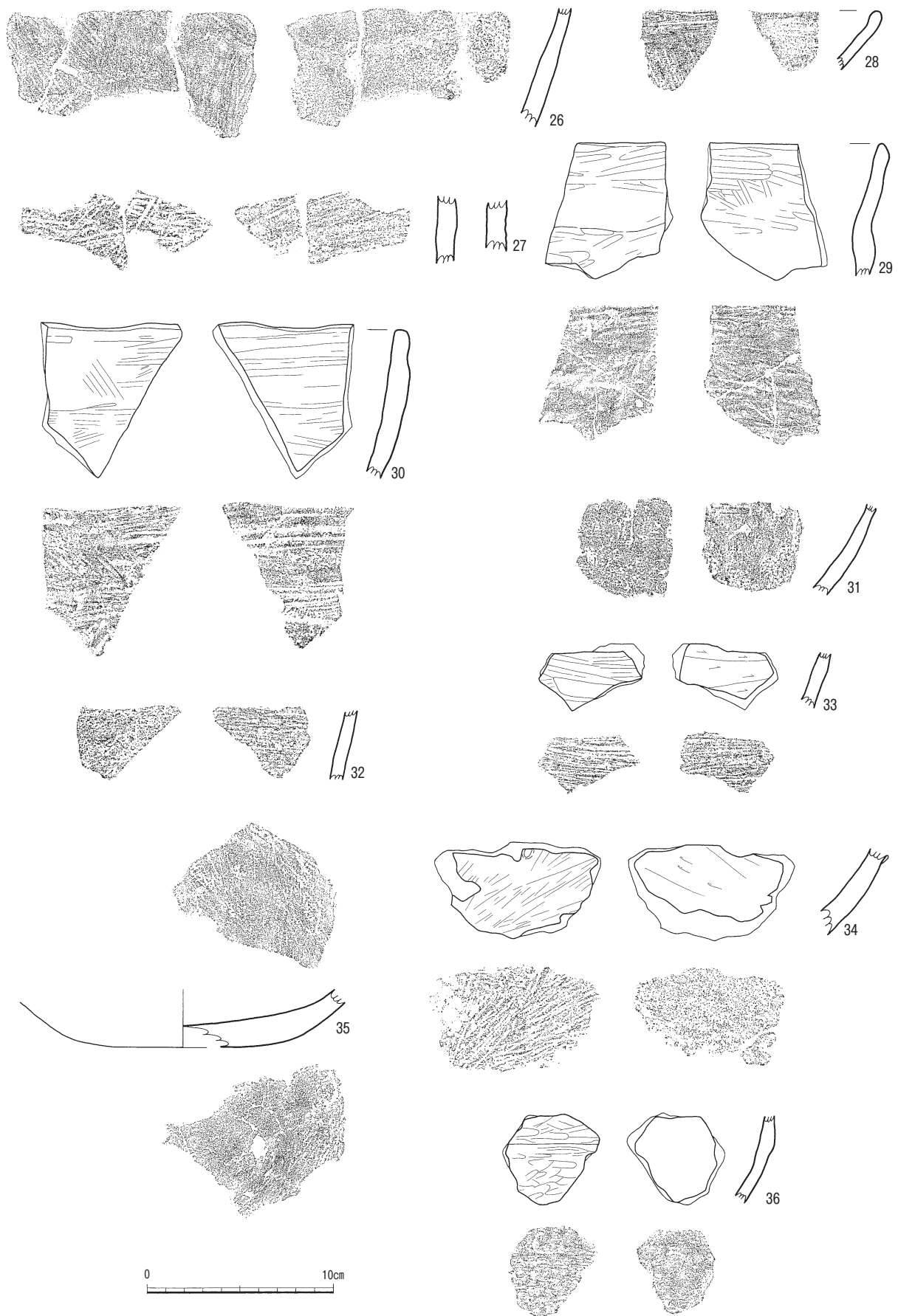
第4図 遺物出土状況図



第5図 繩文土器 1



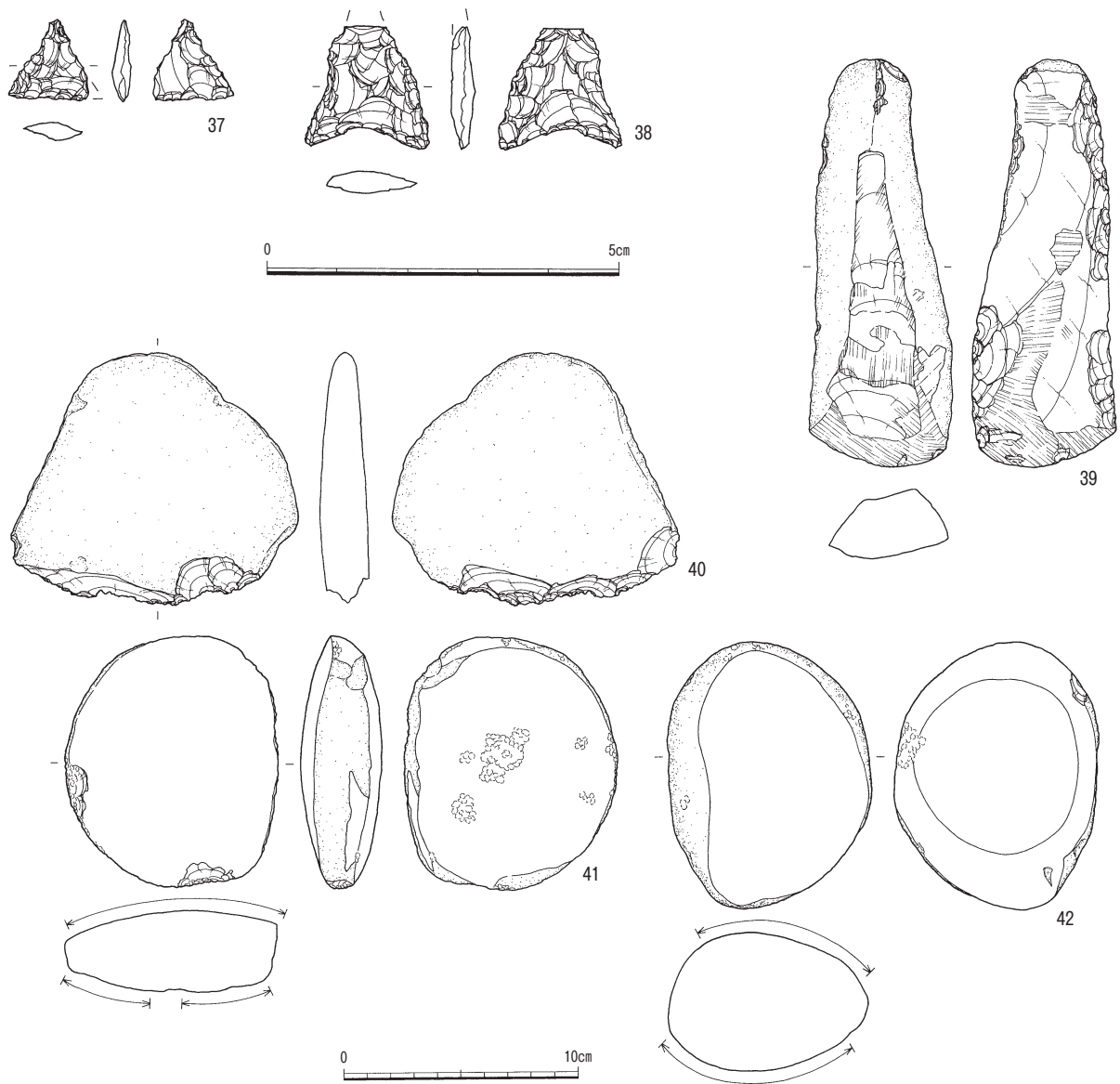
第6図 縄文土器2



第7図 繩文土器3

表 1 出土土器観察表

種図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整 (文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考										
						口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	剥 落	石 英	長石					黒色鉱物						その他 火 雲 燐									
													A	B	C	D	E	F	G						H	I	J	K	L	A	B	C	D
5	1	F21	VII上	1	胴部			貝殻条痕	貝条→ナデ																		普	224.268	171				
	2	B32	VII		底部			貝殻条痕	ナデ																			普	224.307	89			
	3	攪乱			底部			貝殻条痕	貝条→ナデ																				普	-	-		
	4	C32	Vlb VII	2	胴部		押し文	貝殻条痕	工具ナデ																				普	224.914 224.571	61 97		
	5	攪乱			胴部		押し文	貝殻条痕	ケズリ																				普	-	-		
	6	攪乱			口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																					普	-	-	
	7	攪乱			口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条指ナデ																					普	-	-	
	8	H28	Vla	4	口縁部			靴工果は丸線	工具ナデ																					普	224.290	176	
	9	B35	Iva	5-1	口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	224.563 224.535	2 3	深鉢形土器
	10	B35	Iva		胴部			ミガキ	ミガキ																					普	224.557	5	深鉢形土器
	11	H33	III		口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	224.801	138	深鉢形土器
	12	攪乱			口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	-	-	深鉢形土器
	13	H33	Iva		口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	224.553	164	深鉢形土器
	14	H32	IVb		口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	224.637	160	深鉢形土器
	15	H33	III		口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	224.726	126	深鉢形土器
	16	攪乱			口縁部			ミガキ	ミガキ																					普	-	-	深鉢形土器
	17	H33	III		口縁部			ナデ・ミガキ	ナデ・ミガキ																					普	224.866	108	深鉢形土器
	18	H33	III		口縁部			ナデ・ミガキ	ナデ・ミガキ																					普	224.706 224.896	112 124	深鉢形土器
6	19	攪乱			口縁部			ミガキ	ミガキ																				普	-	-	深鉢形土器	
	20	H33	III		胴部			ミガキ	ミガキ																				普	224.861	117	深鉢形土器	
	21	H32	III		胴部			ミガキ	ミガキ																				普	224.901	106	深鉢形土器	
	22	H33	III		胴部			ミガキ	ミガキ																				普	224.826	137	深鉢形土器	
	23	H32	III		胴部			ミガキ	ミガキ																				普	224.781	100	深鉢形土器	
	24	H33	III		胴部			ミガキ	ミガキ																				普	224.871 224.811	121 122	深鉢形土器	
	25	H33	Iva		胴部			ミガキ	ミガキ																				普	224.746	145	深鉢形土器	
	26	B35	Iva		胴部			ミガキ	ナデ																				普	224.548	6	深鉢形土器	
	27	H32	III		胴部			ナデ・ミガキ	ミガキ																				普	224.781	102	深鉢形土器	
	28	H32	Va	5-2	口縁部			ミガキ	ミガキ																				普	224.587	157	深鉢形土器	
	29	H33	III		口縁部			ミガキ	ミガキ																				普	224.871 224.861	123 129	深鉢形土器	
	7	30	H32	III		口縁部			ミガキ	ミガキ																			普	224.766	101	深鉢形土器	
31		H33	III		胴部			ミガキ	ミガキ																			普	224.816	141	深鉢形土器		
32		H33	III		胴部			ミガキ	ミガキ																			普	224.706	143	深鉢形土器		
33		H32	III		胴部			ミガキ	ミガキ																			普	224.786	104	深鉢形土器		
34		H33	III		胴部			ミガキ	ミガキ																			普	224.731	131	深鉢形土器		
35		H33	III		底部			ミガキ	ミガキ																			普	224.901	139	中華編形の土器		
36		攪乱			胴部			ミガキ	ミガキ																			普	-	-	浅鉢形の土器		



第8図 縄文時代の石器

表2 出土石器観察表

挿図番号	番号	器種	出土区	層位	取上番号	石材	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	備考
第8図	37	石鏃	G-28区	VII	15	黒曜石	1.2	1.2	0.3	0.2	大分県姫島産
	38	石鏃	B-34区	IVa	1	安山岩	1.8	1.8	0.3	0.9	
	39	部分磨製石斧	F-21区	VII上	172	砂岩	17.4	6.1	3.0	370.0	
	40	磔器	F-26区	VII	8	安山岩	10.8	12.2	2.1	360.0	
	41	磨石	H-33区	Va	158	安山岩	10.7	9.1	3.5	410.0	
	42	磨石	H-33区	III	118	安山岩	11.4	8.7	5.9	810.0	

第4節 古代～近世の調査

1 調査の概要

平成15年度の確認調査及び平成17年度の再確認調査ではトレンチを12か所設定して調査を実施したが、7トレンチを除き古代～近世の遺物の包含層は確認できなかった（図2・3参照）。

しかし、8トレンチの拡張部の確認調査が終了し、トレンチ内及び周辺の清掃を行っている時にトレンチ西側の台地縁辺部で硬化面の一部を検出したため、硬化面の検出を中心に周辺部の全面調査を実施した。

調査の結果、IVa層上面で畝状遺構60条、溝状遺構4条、硬化面を伴う道路状遺構9条が検出されたが、遺構内遺物の出土や周辺から他の遺構の検出や遺物の出土はなかった（第9図）。

2 遺構

全ての遺構がIVa層上面で検出された。遺構の時期については、①畝状遺構、溝状遺構がⅢa層（黒褐色土）を埋土として検出されたこと、②硬化面を伴う道路状遺構の大部分がⅡ層（P-3、文明ボラ、1471年の桜島起源の噴出物）の下から検出されたこと、③F-21・22区で検出した硬化面1・2の上には、P-2（1779年、桜島起源の噴出物）と思われる白色の火山灰が薄く堆積していたこと等から古代・中世を主体に一部は少なくとも近世までは利用されていたのではないかと考え、古代～近世の遺構と判断した。しかし、各遺構に伴う遺物が全く出土していないため、詳細な遺構の時期については不明である。

（1）硬化面を伴う道路状遺構（第10図～第12図）

F～H-21～32区のIVa層上面で検出された。樹痕等で切られているものは除き、完全に途中を削平されているものに1～9までの番号を付した。硬化面の長軸方向は若干のズレはあるが、枝分かれしている箇所を除きおおよそ南東－北西方向で、調査開始前の農道に沿う形で検出された。硬化面は削平されていたり、調査区外へ延びていたりすることから道路状遺構全体の様相は不明である。

硬化面1～3（第10図）

F-21～23区で検出された。規模は、硬化面1が長さ8m、幅0.3～1m、硬化面2が長さ14m、幅0.2～1.6m、硬化面3が長さ17.2m、幅0.2～1.4mである。硬化面1・2は間が削平されているもののほぼ一直線に検出されたので、本来は一続きであったと考えられる。

硬化面4・5（第11図）

F・G-24～28区で検出された。硬化面4は規模が長さ24.5m、幅0.3～0.9mで、硬化面5が分岐したのか、硬化面5と切り合っているものかは不明である。硬化面5はG-27・28区で谷部と台地中央部へと2箇所の分岐点があり、規模が最大長27m、最大幅2mである。

硬化面6～9（第12図）

G・H-28～32区で検出された。規模は、硬化面6が長さ15m、幅0.2～1.2m、硬化面7が長さ8m、幅0.2～0.4



硬化面5 完掘状況

m, 硬化面8がG-31区で谷部と硬化面7の方向へ2条分岐しており, 最大長12m, 最大幅0.9m, 硬化面9がG-32区で2条に分岐しており, 最大長5.8m, 最大幅0.5mである。硬化面6~9は削平されていたり樹痕等で切られていたりするが, 本来は一続きであったと考えられる。

(2) 溝状遺構 (第10図~第12図)

F~H-21~25区, 27~32区のIVa層上面で4条の溝状遺構が検出された。埋土は4条とも黒褐色土で本遺跡の層位のⅢ層と同じ色調であった。4条の溝状遺構は削平されていたり, 調査区外へと延びていたりするため全体の様相は不明である。しかしながら, 第9図から溝状遺構1~3は一続きであったこと, 溝状遺構1~3と溝状遺構4は一続きないし谷部で合流したのではないかということが推察できる。

(3) 畝状遺構 (第13図)

G・H-31~33区のIVa層上面で大小60の畝状遺構が検出された。畝間の長軸方向は全て南北方向で全て並行に並んで検出された。埋土は, 黒褐色土(Ⅲa層)である。畝間の形状は, 小さく細長い溝状をしている。畝跡が畝跡が明確でないことなどから実際の掘り込み面は検出面より上であったと思われる。また, 畝境と思われる所が2か所あり, A~Dの4つの畝跡に分けたが, BはCないしDと同じグループの可能性もある(第13図参照)。規模は, 調査区外へ延びているもの, 途中で切られているものもあるが, 表4のとおりである。



硬化面7 完掘状況



溝状遺構3 完掘状況



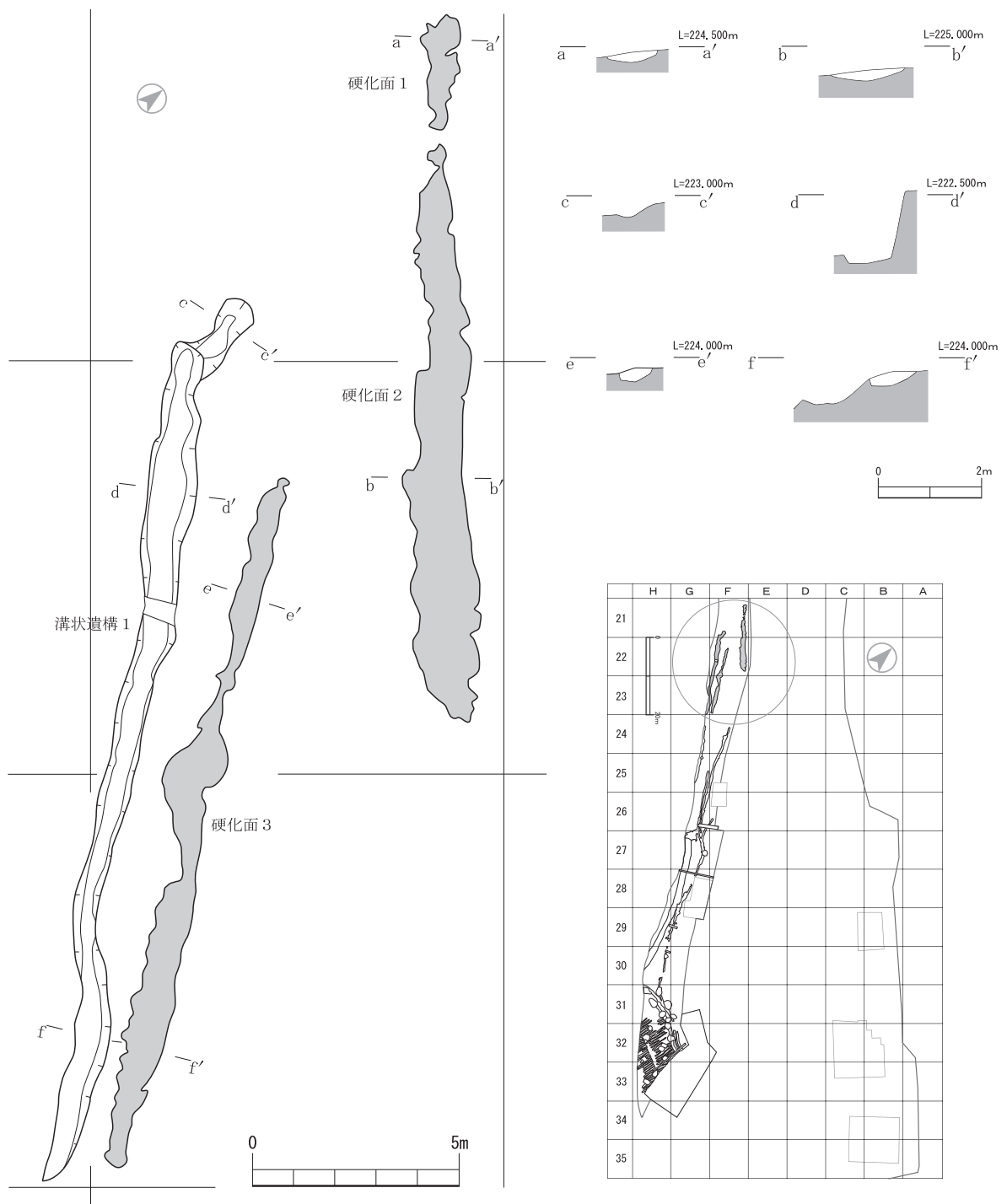
畝状遺構・溝状遺構4・硬化面9

表3 各畝跡の規模

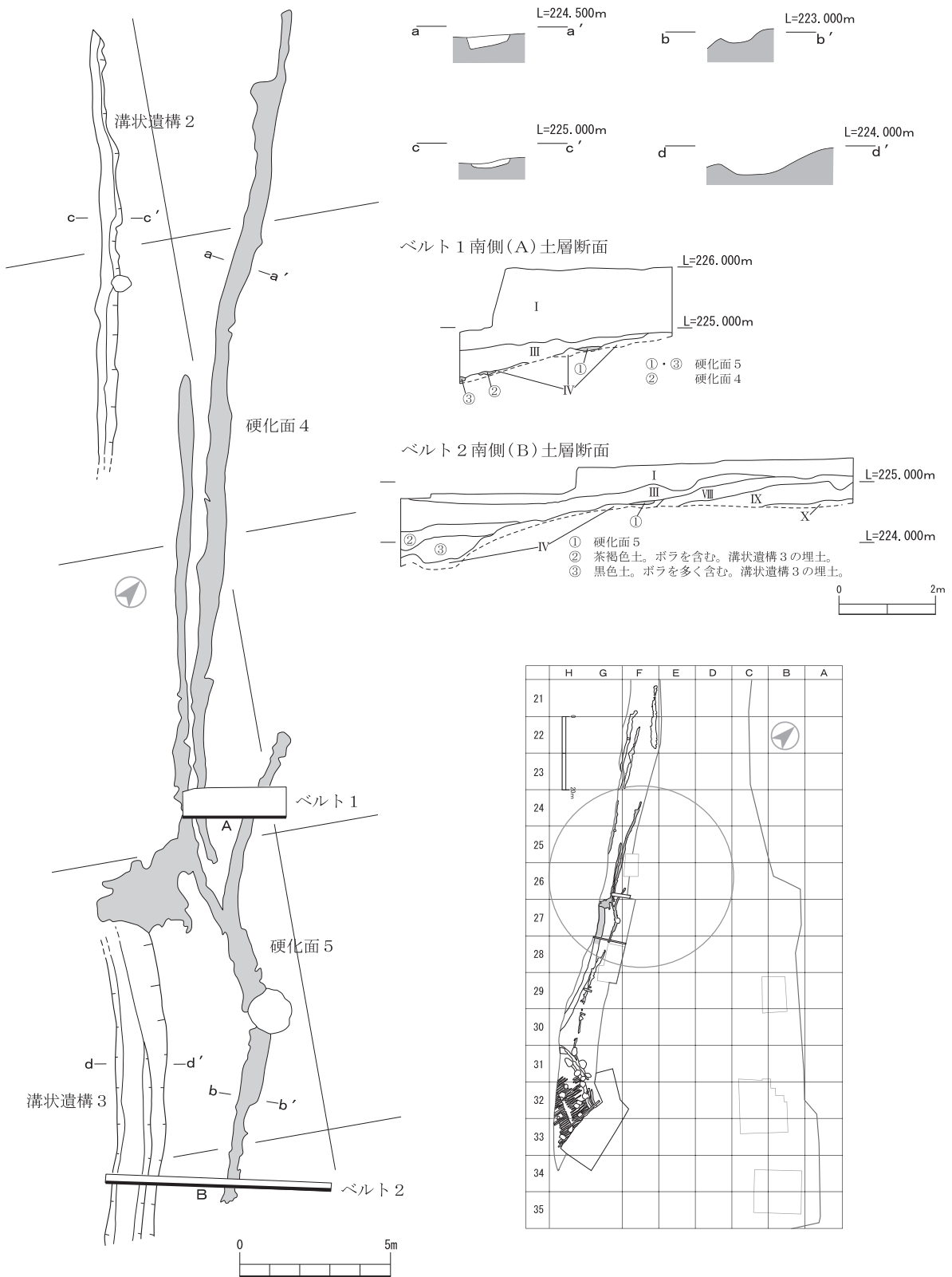
畝跡	畝間の数	平均の長さ	平均の幅	平均の深さ
A	3	180cm	34cm	3cm
B	8	240cm	35cm	6cm
C	21	290cm	33cm	7cm
D	28	220cm	40cm	15cm



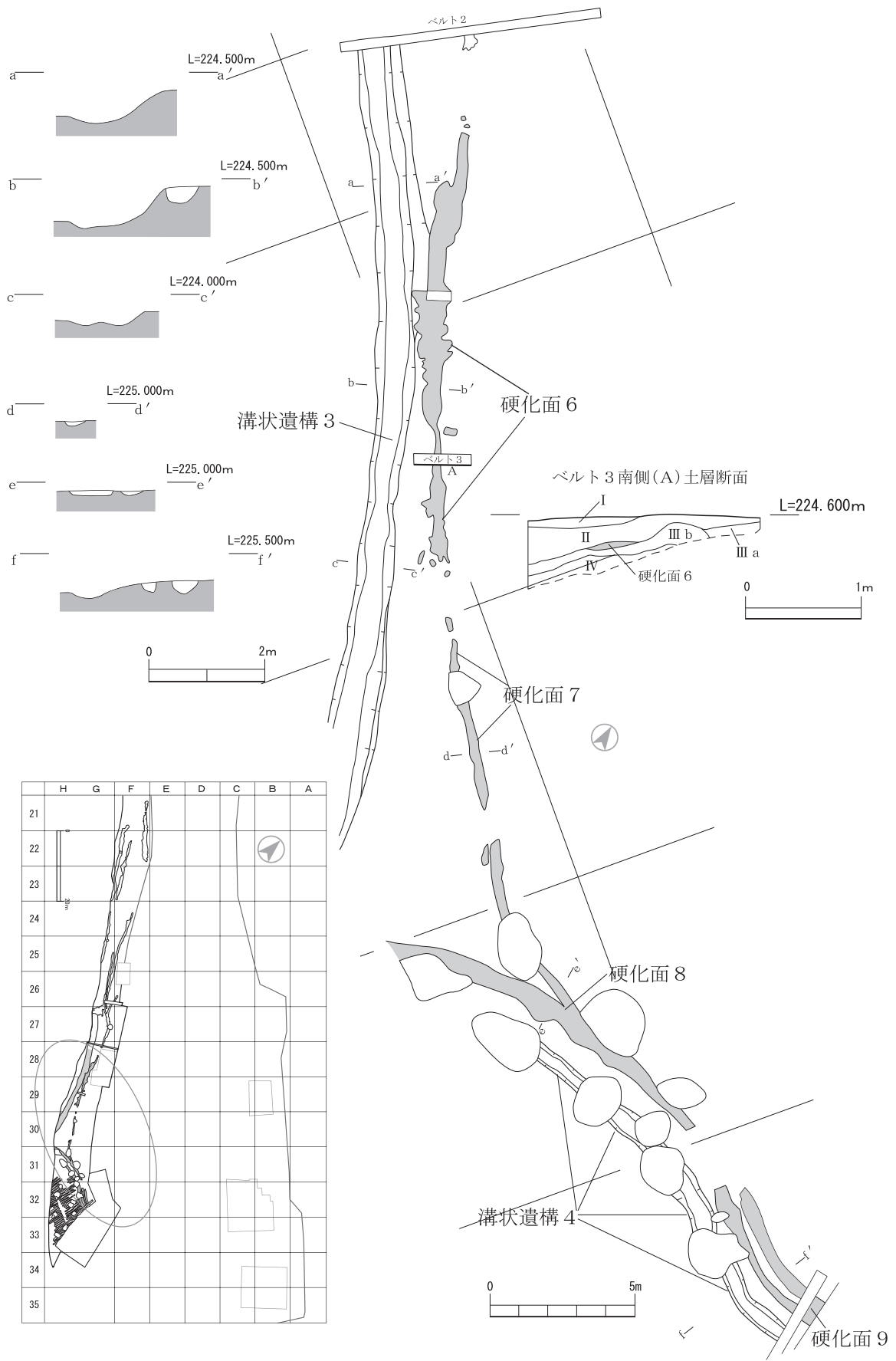
第9図 古代～近世遺構配置図



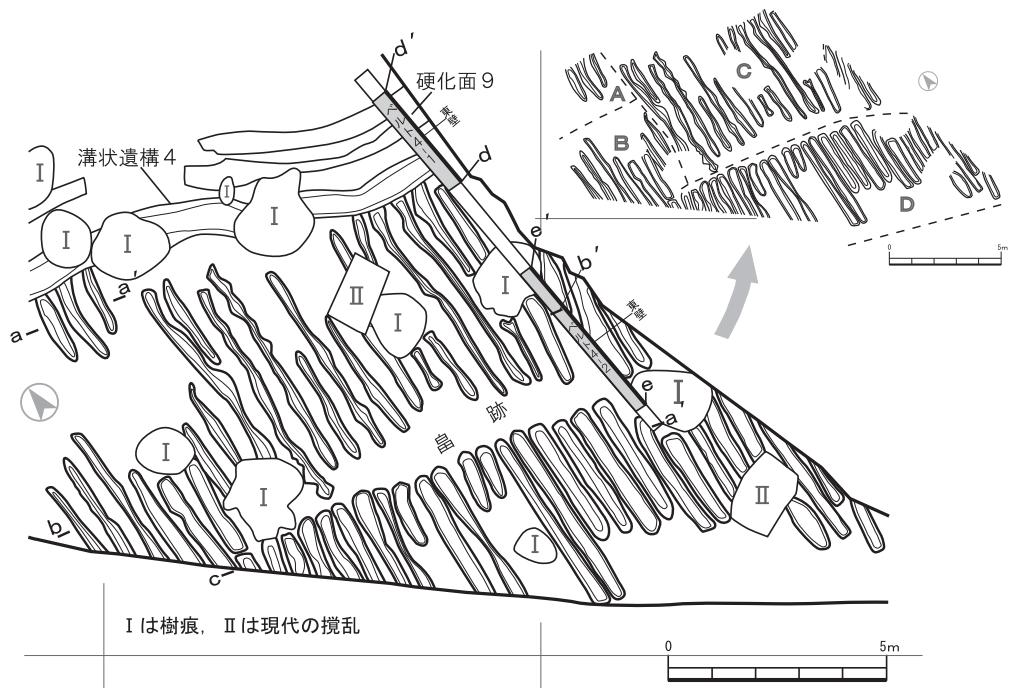
第10図 古代～近世の遺構 1



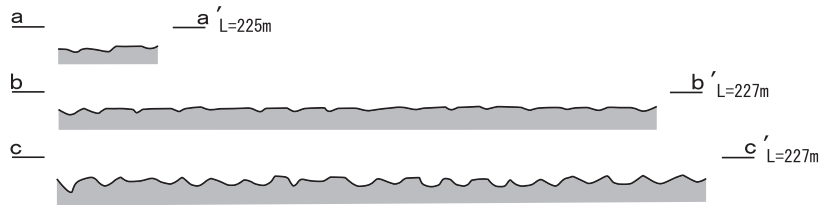
第11図 古代～近世の遺構2



第12図 古代～近世の遺構3

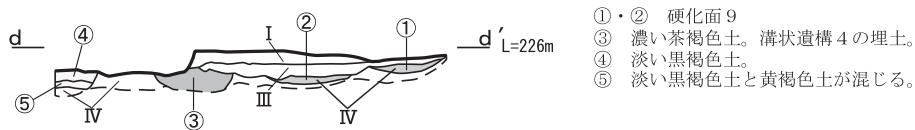


1 鳥跡断面図

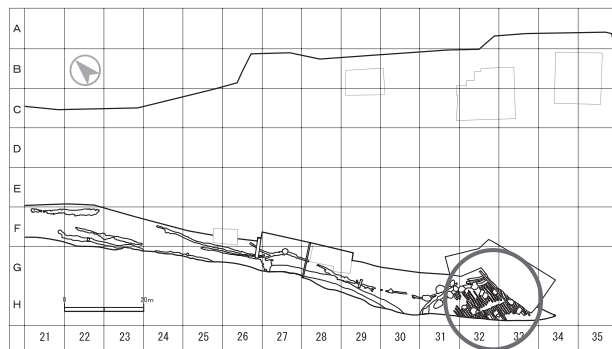
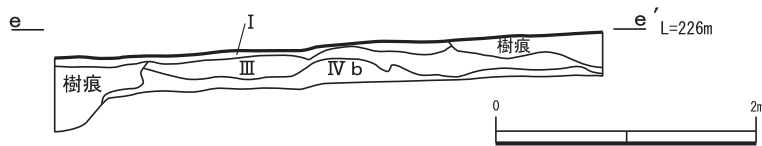


2 ベルト4 土層断面図

(1) ベルト4-1 東壁土層断面図



(2) ベルト4-2 東壁土層断面図



第13図 古代～近世の遺構4

第Ⅵ章 科学分析

第1節 概要

定塚遺跡における出土遺物，出土炭化物，採取した土壌等の科学分析は，下に示すとおり，民間企業や研究者等へ委託して行った。

科学分析の内容は，リン・カルシウム，植物珪酸体，残存デンプン，放射性炭素年代，黒曜石製石器の産地同定，テフラ等についての分析である。

結果については，第2節以降で示す。結果の遺構番号・遺物番号は報告書掲載番号と一致する。

なお，各分析の委託や結果報告は「定塚遺跡」で行われたが，第1分冊の「例言3」で記述したとおり「定塚遺跡」へ遺跡名称が変更になったのを受けて，本報告では「定塚遺跡」で報告する。

科学分析に関する一覧（年度別）

	分析年度	分析の内容	分析委託業者等
1	平成 17年度	①土坑内土壌のリン・カルシウム分析 ②土層断面から採取した土壌の植物珪酸体分析	株式会社 パレオ・ラボ
2	平成 20年度	①土器付着炭化物の放射性炭素年代測定 ②住居状遺構内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定	株式会社 パレオ・ラボ
3		①住居状遺構内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定 ②連穴土坑内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定	株式会社 加速器分析研究所
4		①住居状遺構内・包含層から出土した石皿の残存デンプン分析	総合研究大学 渋谷綾子
5		①黒曜石製石器の産地分析	有限会社 遺物材料研究所
6		①住居状遺構内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定 ②集石遺構内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定	株式会社 加速器分析研究所
7	平成 21年度	①土坑内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定	株式会社 加速器分析研究所
8		①土坑内から採取した炭化物の放射性炭素年代測定 ②住居状遺構・土坑内から採取した土壌のリン・カルシウム分析とテフラ分析	株式会社 加速器分析研究所
9		①土器表面に残された制作当時の痕跡について	鹿児島県立埋蔵文化財センター 内山伸明

第2節 リン・カルシウム分析

分析1 (株式会社 パレオ・ラボ)

はじめに

定塚遺跡の調査では、長軸が1.2m、幅が0.8cmの隅丸方形の土坑 (SK88) が検出された。ここでは、骨の代表的な成分であるリンとカルシウムに注目して、土坑内土壌のリン含有量とカルシウム含有量を調べた。

試料と方法

試料は、土坑内埋土の同層位の試料A, B, Cと土坑埋土の母材と考えられるⅧ層である。なお、Ⅷ層は土坑から2m程度離れた場所において採取された(表1)。土坑(SK88)の詳細については本文を参照されたい。

各試料は、約5g程度を採取し、恒温乾燥機で80℃、48時間乾燥した。

これら試料は、アルミナ乳鉢を用いて粉末化した後、塩化ビニール製のリングに充填し、油圧プレスを用いて20トン加圧整形し測定用ブリケットを作成した。測定は、フィリップス社製波長分散型蛍光X線分析装置MagiX(PW2424型)を用いて検量線法による定量分析を行った。測定元素は、Na₂O, MgO, Al₂O₃, SiO₂, SO₃, P₂O₅, K₂O, CaO, TiO₂, MnO, Fe₂O₃の11元素である。なお、定量計算は、ファンダメンタルパラメータ法(FP法)である。

表1 分析試料とその特徴

試料No.	採取位置	層位	色調	特徴
1	土坑内土壌	A	黒色, 10YR 2/1	黄褐色軽石混じり土壌
2		B	黒色, 10YR 2/1	黄褐色軽石混じり土壌, 軽石多く含む
3		C	黒色, 10YR 2/1	黄褐色軽石混じり土壌
4	土坑外土壌	Ⅷ	黒褐色, 10YR 3/1	黄褐色軽石混じり土壌

結果

表2に土壌の分析結果を示す。土壌中最も多い成分である酸化ケイ素SiO₂は57.06-55.73%、次いで酸化アルミニウムAl₂O₃が27.97-27.41%であった。一方、注目元素の酸化リンP₂O₅は0.35-0.23%、酸化カルシウムCaOが3.07-2.81%であった。

表2 土坑内土壌および比較試料Ⅷ層の分析結果(FP法)

試料No.	層位	Na ₂ O	MgO	Al ₂ O ₃	SiO ₂	P ₂ O ₅	SO ₃	K ₂ O	CaO	TiO ₂	MnO	Fe ₂ O ₃	TOTAL
1	A	1.67	1.12	27.41	56.74	0.23	0.17	1.04	3.07	0.88	0.16	7.52	100.00
2	B	1.42	1.13	27.48	57.06	0.24	0.16	1.06	2.81	0.91	0.18	7.56	100.00
3	C	1.48	1.22	27.97	56.61	0.26	0.19	1.11	3.05	0.91	0.17	7.02	100.00
4	Ⅷ	1.55	1.20	27.85	55.73	0.35	0.24	1.11	2.95	0.86	0.17	7.98	100.00
最小値		1.42	1.12	27.41	55.73	0.23	0.16	1.04	2.81	0.86	0.16	7.02	
最大値		1.67	1.22	27.97	57.06	0.35	0.24	1.11	3.07	0.91	0.18	7.98	

考察

ここでは、土坑内土壌と比較土壌のリン・カルシウム含有量について調べた。

土坑内土壌は、土坑埋土の母材と考えられるⅧ層土壌と比較して、カルシウム含有量は試料AおよびCにおいて僅かに高く、リン含有量はいずれも低くⅧ層が高い。全体的に各元素の含有量を見ると、試料間における分析値の差は少なく、類似した値を示している。

以上のことから、リン含有量またはカルシウム含有量では、比較試料のⅧ層土壌と比較して、土坑内土壌において高いといった傾向がないことから、墓の可能性は低いものとする。

分析2（株式会社 加速器分析研究所）

はじめに

曾於市大隅町に所在する定塚遺跡は、大隅半島基部付近に広がるシラス台地上に立地し、桜島からはほぼ真東へ直線距離で30kmほど離れている。今回の発掘調査では、縄文時代早期のものとされる竪穴住居状遺構や土坑などの遺構が検出されている。

本報告では、竪穴住居状遺構内から検出された土坑およびその他の調査区内から検出された土坑を対象として、その覆土に含まれるリンおよびカルシウム成分を分析することにより、各遺構の用途に関わる情報（特に人間も含む動物遺体の埋納など）を検証する。

試料

試料は、縄文時代早期前半の頃とされる竪穴住居状遺構内の土坑やその他の土坑の埋土等から採取された土壌13点である。各試料の詳細については、分析結果を示した表1に併記する。

分析方法

リン酸はとくに骨に多量に含まれ、土壌中では比較的拡散・移動しにくいため、その局所的な濃集状況から遺体、骨が埋葬されたことを判断する方法として有効な手法とされている。また、カルシウムはリン酸とともに骨の主成分であることから、その濃集状況も動物遺体埋葬の手がかりとなる可能性がある。リン酸は硝酸・過塩素酸分解—バナドモリブデン酸比色法、カルシウムは硝酸・過塩素酸分解—原子吸光光度法でそれぞれ行った（土壌標準分析・測定法委員会，1986）。以下に操作工程を示す。

試料を風乾後、軽く粉碎して2.0mmの篩を通過させる（風乾細土試料）。風乾細土試料の水分を加熱減量法（105℃，4時間）により測定する。粉碎土試料1.00gをケルダールフラスコに秤とり、はじめに硝酸（HNO₃）5mlを加えて加熱分解する。放冷後、過塩素酸（HClO₄）10mlを加えて再び加熱分解を行う。分解終了後、蒸留水で、100mlに定容してろ過する。今回は、リン酸含量をリン酸（P₂O₅）濃度として測定する。ろ液の一定量を試験管に採取し、リン酸発色液を加えて分光光度計によりリン酸濃度を測定する。別に、ろ液の一定量を試験管に採取し、干渉抑制剤を加えた後に原子吸光光度計によりカルシウム（CaO）濃度を測定する。これら測定値と加熱減量法で求めた水分量から乾土あたりのリン酸含量（P₂O₅mg/g）とカルシウム含量（CaOmg/g）を求める。

表1 リン・カルシウム分析結果

試料番号	試料名	土性	土色	P ₂ O ₅ (mg/g)	CaO (mg/g)
1	SH18内土坑埋土1下	LiC	10YR3/2 黒褐	0.90	2.96
2	SH18内土坑埋土4	LiC	10YR2/3 黒褐	0.84	3.05
3	SH18内土坑埋土5下	LiC	10YR3/3 暗褐	0.91	2.60
4	SH18内土坑埋土6	LiC	10YR2/3 黒褐	0.94	2.76
5	SH18内土坑埋土6下	LiC	10YR2/3 黒褐	0.95	2.53
6	SH18内土坑埋土6最下面	LiC	10YR3/2 黒褐	0.77	2.83
7	SH37内土坑床埋土5	LiC	10YR3/2 黒褐	0.87	2.43
8	SH37内土坑床直上A	LiC	10YR3/3 暗褐	0.92	2.09
9	SH37内土坑最下面	SC	10YR4/3 におい黄褐	0.84	2.85
10	SH37埋土	SiL	10YR2/3 黒褐	1.77	3.34
11	SK245サンプル土1	SiL	10YR4/3 におい黄褐	0.84	2.54
12	SK245サンプル土2	LiC	10YR3/2 黒褐	0.75	2.69
13	SK245床面	LiC	10YR3/4 暗褐	0.75	2.51

注1 土色：マンセル表色系に準じた新版標準土色帖（農林省農林水産技術会議監修，1967）による。

2 土性：土壌調査ハンドブック（ベドロジスト懇談会編，1984）の野外土性による。

SiL…シルト質壤土（粘土0～15%、シルト45～100%、砂0～55%）

LiC…軽埴土（粘土25～45%、シルト0～45%、砂10～55%）

SC…砂質埴土（粘土25～45%、シルト0～20%、砂55～75%）

結果

分析結果を表1に示す。リン酸含量は、試料番号10を除く全点で約0.8~0.9mg/g前後の値を示し、試料番号10では1.77mg/gという他の試料のほぼ倍の値を示す。カルシウム含量では、いずれの試料も2.0~3.0mg/gを示す。リン酸含量の高い試料番号10はカルシウム含量も他の試料より若干高く、約3.3mg/gである。

考察

土壌中に普通に含まれるリン酸量、いわゆる天然賦存量については、いくつかの報告事例(Bowen, 1983; Bolt・Bruggenwert, 1980; 川崎ほか, 1991; 天野ほか, 1991)があるが、これらの事例から推定される天然賦存量の上限は約3.0mg/g程度である。また、人為的な影響(化学肥料の施用など)を受けた黒ボク土の既耕地では5.5mg/g(川崎ほか, 1991)という報告例があり、当社におけるこれまでの分析調査事例では骨片などの痕跡が認められる土壌では6.0mg/gを越える場合が多い。一方、カルシウムの天然賦存量は普通1~50mg/g(藤貫, 1979)といわれ、含量幅がリン酸よりも大きい傾向にある。

今回の試料13点は、いずれもリン酸含量およびカルシウム含量ともに上述した天然賦存量の範囲内にあることから、特にリン酸やカルシウムの富化した土壌であるとは言えない。また、SH18内土坑やSH37内土坑の試料についてみても、特に層位的に含有量が変わるとすることも認められない。したがって、今回の分析結果から見る限り、調査対象とした各遺構には人も含めた動物遺体が埋納されていた痕跡は認められず、墓坑であると積極的に支持できない。ただし、覆土が火山灰土であることや立地がシラス台地上であることを考慮すれば、日常的な水分の移動と時間の経過により、リン酸やカルシウムが拡散してしまった可能性もある。今後、同様の遺構について調査を実施する際には、遺構覆土の由来となった基本土層の試料についても対照試料とし、比較検討することによって、より詳細に検証できる可能性がある。

引用文献

- 天野洋司・太田 健・草場 敬・中井 信, 1991, 中部日本以北の土壌型別蓄積リンの形態別計量. 農林水産省農林水産技術会議事務局編 土壌蓄積リンの再生循環利用技術の開発, 28-36.
- Bowen, H.J.M., 1983, 環境無機化学—元素の循環と生化学—. 浅見輝男・茅野充男訳, 博友社, 297p.
- Bolt, G.H.・Bruggenwert, M.G.M, 1980, 土壌の化学. 岩田進午・三輪睿太郎・井上隆弘・陽 捷行 訳, 学会出版センター, 309p.
- 土壌標準分析・測定法委員会編, 1986, 土壌標準分析・測定法. 博友社, 354p.
- 土壌養分測定法委員会編, 1981, 土壌養分分析法. 養賢堂, 440p.
- 藤貫 正, 1979, カルシウム. 地質調査所化学分析法, 52, 57-61.
- 川崎 弘・吉田 滯・井上恒久, 1991, 九州地域の土壌型別蓄積リンの形態別計量. 農林水産省 農林水産技術会議事務局編 土壌蓄積リンの再生循環利用技術の開発, 23-27.

※) 本測定は、当社協力会社パリノ・サーヴェイ株式会社にて実施した。

第3節 植物珪酸体分析

株式会社 パレオ・ラボ

はじめに

イネ科植物は別名珪酸植物ともいわれ、根より大量の珪酸分を吸収し、葉や茎の細胞内に沈積させることが知られている。こうして形成されたものを植物珪酸体（機動細胞珪酸体や単細胞珪酸体など）といい、機動細胞珪酸体については藤原（1976）や藤原・佐々木（1978）など、イネを中心としたイネ科植物の形態分類の研究が進められている。このような研究成果をもとに、植物珪酸体分析から定塚遺跡周辺におけるイネ科植物の植生変遷について機動細胞珪酸体から検討した。

試料

分析用試料は基本土層のIVa, IVb, Va, VIa, VII, VII', VIII上, VIII下, X, XIVの各層より採取された10試料（仮試料番号1～10）である。各試料について、試料1（IVa層）は極暗褐色の砂質粘土（ローム質土）、試料2（IVb層）は黄褐色の砂質粘土（ローム質土）で、黄白色の軽石粒（御池火山灰）が含まれている。試料3（Va層）は明黄褐色の砂質粘土（ローム質土）、試料4（VIa層）は淡黄褐色の砂質粘土（ローム質土）、試料5（VII層）は白色粒子が散在する黒褐色粘土、試料6（VII'層）は灰褐色の砂質粘土、試料7（VIII層上）は白色粒子（P-13テフラ?）が点在する黒褐色砂質粘土～シルト、試料8（VIII層下）も白色粒子（P-13テフラ?）が点在する黒褐色砂質粘土である。試料9（X層）は粘性の高い黒色粘土、試料10（XIV層）はにぶい赤褐色の粘土（ローム質土）で、赤色の軽石粒（P-15テフラ）が含まれている。なお御池火山灰の噴出年代は約4,000年前、P-13が約9,500年前、P-15が約15,000年前である。またVb層には約6,400年前に噴出したアカホヤ火山灰が認められ、VIb層は約7,500年前のP-11（淡黄褐色の軽石）、IX層は約11,500年前の薩摩火山灰である。

分析方法

上記した10試料について以下のような手順にしたがって植物珪酸体分析を行った。

秤量した試料を乾燥後再び秤量する（絶対乾燥重量測定）。別に試料約1g（秤量）をトールビーカーにとり、約0.02gのガラスビーズ（直径約40 μ m）を加える。これに30%の過酸化水素水を約20～30cc加え、脱有機物処理を行う。処理後、水を加え、超音波ホモジナイザーによる試料の分散後、沈降法により10 μ m以下の粒子を除去する。この残渣よりグリセリンを用いて適宜プレパラートを作成し、検鏡した。同定および計数はガラスビーズが300個に達するまで行った。

分析結果

同定・計数された各植物の機動細胞珪酸体個数とガラスビーズ個数の比率から試料1g当りの各機動細胞珪酸体個数を求め（表1）、それらの分布を図1に示した。以下に示す各分類群の機動細胞珪酸体個数は試料1g当りの検出個数である。

検鏡の結果、最上部試料1（IVa層）よりイネが若干検出されている。最も多く観察されたのはクマザサ属型で、下部2試料では700,000個以上と非常に多く、その上位2試料でも100,000個を越えている。また大まかな産出傾向としては上部に向かい急減している。次いでウシクサ族が多く、試料7（VIII層上）では約86,000個を示し、上部に向かい増減を繰り返している。次いで多いのはネザサ節型で、下部2試料では30,000個を越え、上部に向かい減少する傾向がみられ、最上部では再

表1 試料1g中の機動細胞珪酸体個数

試料番号	層位	イネ (個/g)	ネザサ節型 (個/g)	クマザサ属型 (個/g)	他のタケ亜科 (個/g)	キビ族 (個/g)	ウシクサ族 (個/g)	不明 (個/g)
1	IVa	2,100	14,500	12,400	0	0	24,800	12,400
2	IVb	0	1,900	1,900	1,900	0	1,900	1,900
3	Va	0	0	0	0	0	0	0
4	VIa	0	3,800	5,600	0	0	9,400	3,800
5	VII	0	10,600	75,800	5,300	8,800	10,600	19,400
6	VII'	0	8,300	51,400	1,700	1,700	3,300	26,500
7	VIII上	0	17,600	196,800	6,400	8,000	86,400	6,400
8	VIII下	0	16,100	106,300	3,200	8,100	54,800	11,300
9	X	0	34,700	989,200	11,000	0	61,400	37,800
10	XIV	0	33,300	700,200	14,300	4,800	16,700	21,400

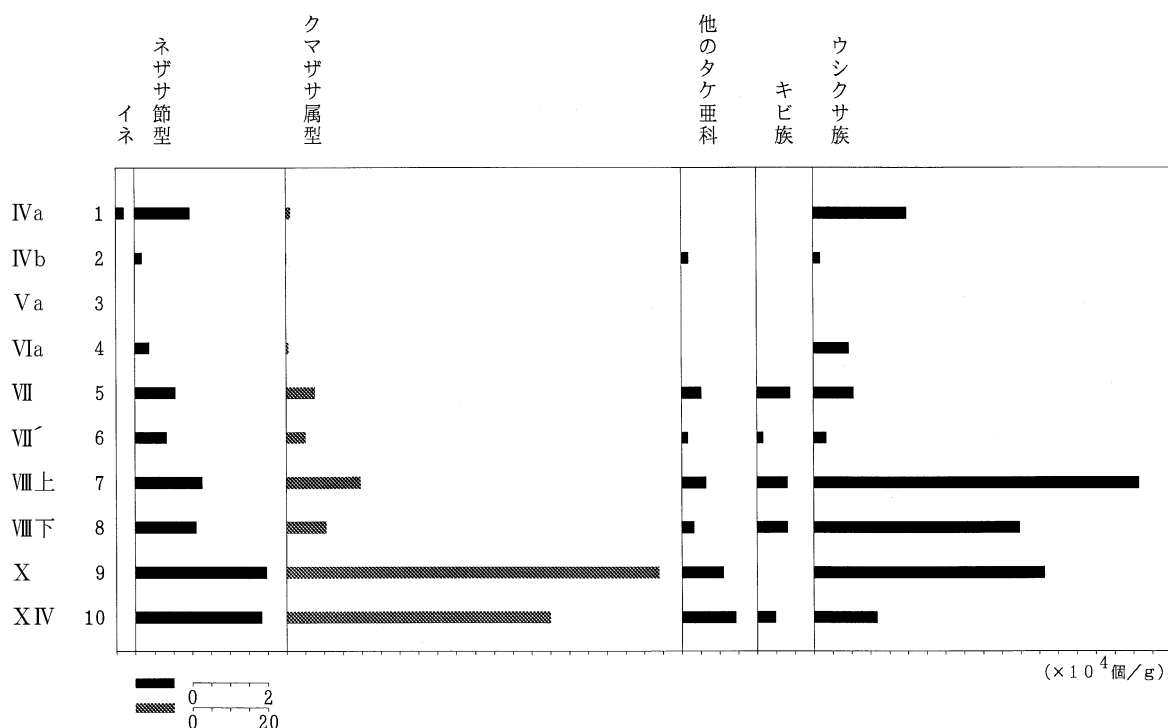


図1 定塚遺跡の機動細胞珪酸体分布図

び増加している。またキビ族が下部試料でほぼ連続的に観察されている。

なお、試料3 (Va層)からは機動細胞珪酸体が1個体も得られなかった。作成したプレパラートには火山ガラスやロームとみられる褐色粒子が多く認められるのみであり、下位のアカホヤ火山灰の影響が強く示されていると推察される。

遺跡周辺のイネ科植物

上記したように下部試料9, 10においてクマザサ属型が非常に多く検出されている。時期は観察

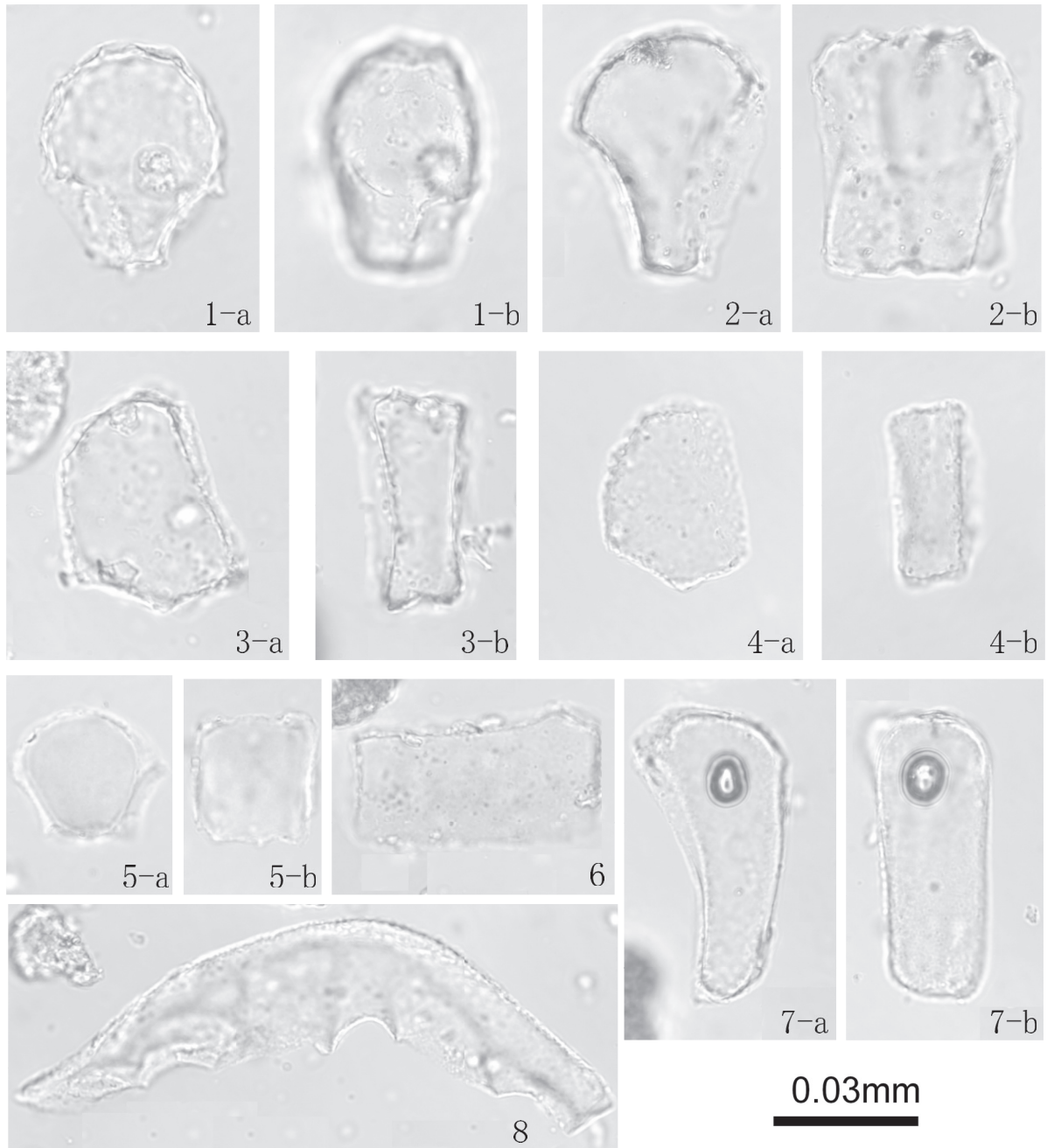
されたテフラから約11,500年前～15,000年前と考えられる。気候的には最終氷期最寒冷気後の冷涼な時期と推測されることから、非常に多く観察されたクマザサ属型のササ類としては現在の日本で冷涼な気候地域に分布しているチシマザサやチマキザサなどが考えられよう。すなわち遺跡周辺には冷涼な気候のもと落葉広葉樹林が成立していたと推測され、この森林の下草的存在でチシマザサやチマキザサといったクマザサ属型のササ類が大群落を形成していたと推測される。一方ススキ、チガヤなどのウシクサ族や、ケネザサ、ゴキダケなどのネザサ節型のササ類は日のあたる開けたところでの生育が考えられ、上記森林の林縁部や遺跡周辺の空き地などにキビ族を含め草地を形成していたとみられる。なお、このキビ族についてはその形態からアワ、ヒエ、キビといった栽培種によるものか、エノコログサ、スズメノヒエ、タイヌビエなどの雑草類によるものかについて現時点においては分類が難しく不明であるが、栽培種の現生標本観察等から雑草類の可能性が高いように思われる。

その後クマザサ属型やネザサ節型は急減しており、遅れてウシクサ族も急減している。この要因として、Ⅶ層、Ⅷ層より遺構・遺物が多く検出されていることから、この時期人間の活動が活発であった可能性が考えられ、遺跡周辺に成立していた植生が強くその影響を受けた結果ではないかと思われる。また火山灰や軽石などテフラの堆積も影響したことが考えられよう。さらにクマザサ属型のササ類については気候の回復に伴い次第に生育地を狭められたことも一因と考えられよう。

最上部試料よりイネが若干検出されている。ここでイネの検出個数について示すと、イネの機動細胞珪酸体が試料1 g 当り5,000個以上という高密度で検出された地点から推定された水田址の分布範囲と、実際の発掘調査とよく対応する結果が得られている（藤原，1984）。こうしたことから、稲作の検証としてこの5,000個を目安に、機動細胞珪酸体の産出状態や遺構の状況をふまえて判断されている。試料1では2,100個と5,000個に達していないことから本層準における稲作は考えられず、植物の根や土壌微生物などの攪乱により上位層よりもたらされたのではないかと思われる。

引用文献

- 藤原宏志（1976）プラント・オパール分析法の基礎的研究（1）－数種イネ科植物の珪酸体標本と定量分析法－．考古学と自然科学，9，p.15-29.
- 藤原宏志（1984）プラント・オパール分析法とその応用－先史時代の水田址探査－．考古学ジャーナル，227，p. 2-7.
- 藤原宏志・佐々木彰（1978）プラント・オパール分析法の基礎的研究（2）－イネ（*Oryza*）属植物における機動細胞珪酸体の形状－．考古学と自然科学，11，p.9-20.



図版 定塚遺跡の植物珪酸体

- 1 : イネ (a : 断面, b : 側面) IVa
- 2 : ネザサ節型 (a : 断面, b : 側面) IVa
- 3, 4 : クマザサ属型 (a : 断面, b : 側面) 3 : VIa, 4 : X
- 5 : 他のタケ亜科 (a : 断面, b : 側面) X
- 6 : キビ族 (側面) VIII上
- 7 : ウシクサ族 (a : 断面, b : 側面) IVa
- 8 : 樹木起源珪酸体 (クスノキ科?) IVa

第4節 石皿の残存デンプン分析

渋谷綾子（総合研究大学院大学文化科学研究科）

はじめに

植物のデンプンは、光合成によって二酸化炭素と水から合成された植物体に蓄積される炭水化物（多糖類）の一種で、種子の発芽や球根・塊茎の萌芽のエネルギー源として機能する微小な天然高分子である。デンプン粒は構造上結晶部分と非結晶部分を含み、化学的にもアミロースとアミロペクチンが混在するため、偏光下で特有の複屈折（偏光十字）が観察される（植田1983；藤本1994；不破ほか2004：58-59）。さらに、植物の種類によってデンプン粒の大きさや形、組成、性質が異なる。これらの特徴を活かして、遺跡土壌や遺物からデンプン質残留物を検出し、過去の植物利用の実態を解明するのが残存デンプン研究である。

考古学における残存デンプン研究は比較的新しい研究方法である。近年その重要性が認められ、研究事例が蓄積され始めており、その結果、残存デンプンがさまざまな時期の遺跡から検出され、さまざま埋没環境においても遺存していることがわかっている。中でも、石器からの残存デンプン検出事例は数多く報告されている。例えば、デンプン粒の抽出により遺物の機能や食性を知らうとする研究（Atchison et al. 2005；Barton 2007；Fullagar 2006；Fullagar et al. 2006；Hardy et al. 2001；Pearsall et al. 2004；Perry 2004；Turner et al. 2001；渋谷ほか2006）には、石器を用いた研究が多い。

こうした研究成果をもとに、定塚遺跡から出土した石皿より残存デンプン粒の検出を試み、加工対象物の検討を行った。

試料と分析方法

調査資料は、定塚遺跡の縄文時代早期前葉の遺物包含層から出土した安山岩製石皿4点である（図1）。石皿1（資料番号1301）はGH-11区Ⅶ層から出土したものである。石皿2（資料番号27972）はF14区のⅦ下層から出土した石皿であり、石皿3（資料番号SH66）は竪穴住居状遺構（SH97）から出土したもので、四辺形に整形されており、裏面には人為的な穴が14箇所ある。これらの石皿については出土後の水洗が一切行われておらず、泥を付着させたまま保管されていた。さらに、これらの資料の分析結果と比較するため、出土後に水洗された石皿1点（石皿4）も調査の対象とした。この石皿4は、G-8区Ⅶ下層出土の石皿（資料番号10323）とB-9区Ⅶ下層出土の石皿（資料番号48738）が接合されたものである。調査した石皿4点はすべて明確な使用痕を確認した。

分析用試料の採取方法には2つある。（i）マイクロピペットを石器の表面に直接あてて、石器表面の凹凸に残る泥などの付着物に精製水を少量含ませ、その液体を吸い取る方法（Boyadjian et al. 2007；Fullagar 2006）、（ii）超音波洗浄機の洗濯槽の中に精製水を入れ、石器を洗濯槽内ですすぎ洗いし、その液体を試料にする方法（Fullagar 2006）、という2つである。本分析では、石器表面のどの部位から残存デンプンが見つかるのかを知るため、（i）の方法を用いて試料の採取量が16 μ l（=mm³）以上に達するまで行った。結果として試料は、石皿1から6箇所（IS1～IS6）、石皿2から6箇所（IS1～IS6）、石皿3から7箇所（IS1～IS7）、石皿4から6箇所（IS1～IS6）採取した（表1、図1）。

試料はすべてグリセロール・ゼラチンで封入してプレパラートを作製し，偏光顕微鏡（Nikon ECLIPSE E600，倍率：100-400倍）を用いて観察した。デンプン粒を検出した場合は，外形と大きさを正確にとらえるため，開放ニコルと直交ニコルの画像をそれぞれ記録し撮影した。

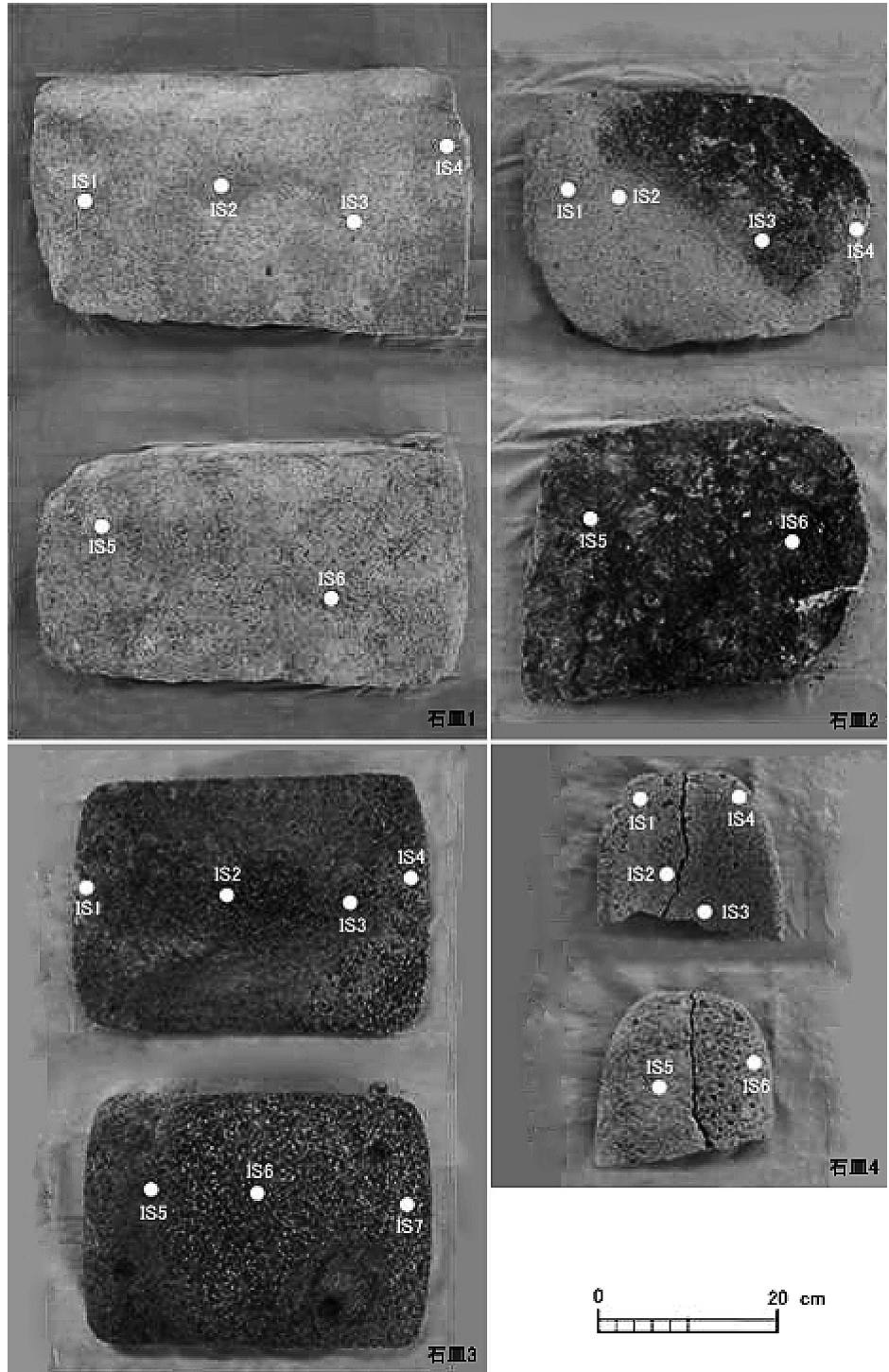


図1 調査資料と試料の採取箇所（縮尺1/8）

表 1 分析試料とその特徴

資料 (番号)	試料 No.	採取前の状態	水の量 (μl ×回)	採取量 (μl)	含ませた水の 蒸発・吸収の様子	試料の特徴
石皿 1 (1301)	IS1	穴に黄色土が残る	$10 \times 2 + 20 \times 2 = 60$	28	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む
	IS2	穴に多量の土が残る	$10 \times 4 = 40$	27	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	茶色く濁り，多くの細砂を含む
	IS3	穴に多量の白い土が残る	$10 \times 5 = 50$	30	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	茶色く濁り，多くの砂粒を含む
	IS4	穴に多量の土が残る	$10 \times 4 = 40$	24	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	茶色く濁り，多くの土を含む
	IS5	穴に黄褐色土が残る	$10 \times 4 = 40$	24	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む
	IS6	穴に根が入り込み，土が残る	$10 \times 1 + 20 \times 4 = 90$	24	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む
石皿 2 (27972)	IS1	穴に土が残る	$10 \times 4 = 40$	30	吸収率：小，最初の10 μl は一部残る	やや白く濁り，細砂を含む
	IS2	穴に土が残る	$10 \times 4 = 40$	32	吸収率：小，最初の10 μl は一部残る	やや白く濁り，砂粒を含む
	IS3	穴に土が残る	$10 \times 4 = 40$	32	吸収率：小，最初の10 μl は広がり，残る	白く濁り，砂の粒を含む
	IS4	浅い穴に土が残る	$10 \times 5 = 50$	27	吸収率：やや大，最初の10 μl は吸収	白く濁り，微量の細砂を含む
	IS5	穴に土があり，周辺にも残る	$10 \times 1 + 20 \times 2 + 30 \times 5 = 200$	24	吸収率：非常に大，最初の10~20 μl は吸収	やや白く濁り，多くの砂粒を含む
	IS6	穴に土が残り，周りに土が残っている	$10 \times 1 + 30 \times 4 + 40 \times 3 + 50 \times 2 + 60 \times 3 = 530$	25	吸収率：非常に大，最初の10~40 μl は吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む
石皿 3 (SH97)	IS1	肉眼では何も見えない	$10 \times 2 + 20 \times 3 = 80$	26	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	白く濁り，細砂を含む
	IS2	肉眼では何も見えない	$10 \times 1 + 20 \times 3 = 70$	27	吸収率：大，最初の10 μl はすぐに吸収	やや白く濁り，少量の砂粒を含む

	IS3	周りに白い繊維あり	$10 \times 1 + 20 \times 2 + 30 \times 4 = 170$	23	吸収率：非常に大，最初の10~20 μ lは吸収	やや白く濁り，多くの砂粒を含む	
	IS4	肉眼では何も見えない	$10 \times 1 + 20 \times 3 = 70$	32	吸収率：大，最初の10 μ lはすぐに吸収	やや白く濁り，細砂を含む	
	IS5	土がかぶった穴	$10 \times 1 + 30 \times 4 = 130$	28	吸収率：非常に大，最初の10 μ lは吸収	やや白く濁り，細砂を含む	
	IS6	肉眼では何も見えない	$10 \times 1 + 20 \times 5 = 110$	24	吸収率：非常に大，最初の10 μ lは吸収	やや白く濁り，砂粒を含む	
	IS7	肉眼では何も見えない	$10 \times 1 + 20 \times 2 + 30 \times 2 = 110$	34	吸収率：非常に大，最初の10 μ lは吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む	
	石皿4 (10323・48738)	IS1	穴に黄褐色土が残る	$10 \times 3 + 20 \times 2 = 70$	30	吸収率：大，最初の10 μ lは吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む
		IS2	穴に黄褐色・茶褐色土が残る	$10 \times 2 + 20 \times 4 = 100$	25	吸収率：非常に大，最初の10 μ lは吸収	茶色く濁り，多くの砂を含む
IS3		穴に黄褐色土が残る	$10 \times 1 + 20 \times 4 = 90$	30	吸収率：大，最初の10~20 μ lは吸収	やや茶色く濁り，多くの砂を含む	
IS4		肉眼では何も見えない	$10 \times 1 + 20 \times 4 = 90$	27	吸収率：大，最初の10~20 μ lは吸収	やや白く濁り，微量の細砂を含む	
IS5		穴に白っぽい土が残る	$10 \times 1 + 20 \times 3 = 70$	27	吸収率：大，最初の10 μ lはすぐに吸収	やや白く濁り，多くの細砂を含む	
IS6		穴に白っぽい土が残る	$10 \times 1 + 20 \times 4 = 90$	30	吸収率：大，最初の10~20 μ lは吸収	茶色く濁り，多くの砂を含む	

分析結果

石皿1（資料番号1301）

いずれの試料にも植物繊維や細胞組織などの物質が多く含まれており，特に，植物繊維を非常に多く検出した。付着していた土の鉱物も多く見られた。

デンプン粒は17個検出した。使用痕のある面の試料 IS1～IS4のすべてから検出しており，IS1から3個，IS2から4個，IS3から2個，IS4から8個検出した。いずれも単独粒のデンプンであり，円形（図2-1～図2-3）と分解・損傷したもの（図2-5，図2-6）が多かったが，IS4から四角形1個を検出した（図2-4）。使用痕を確認できなかった面の試料 IS5と IS6については，デンプン粒が全く見られなかった。

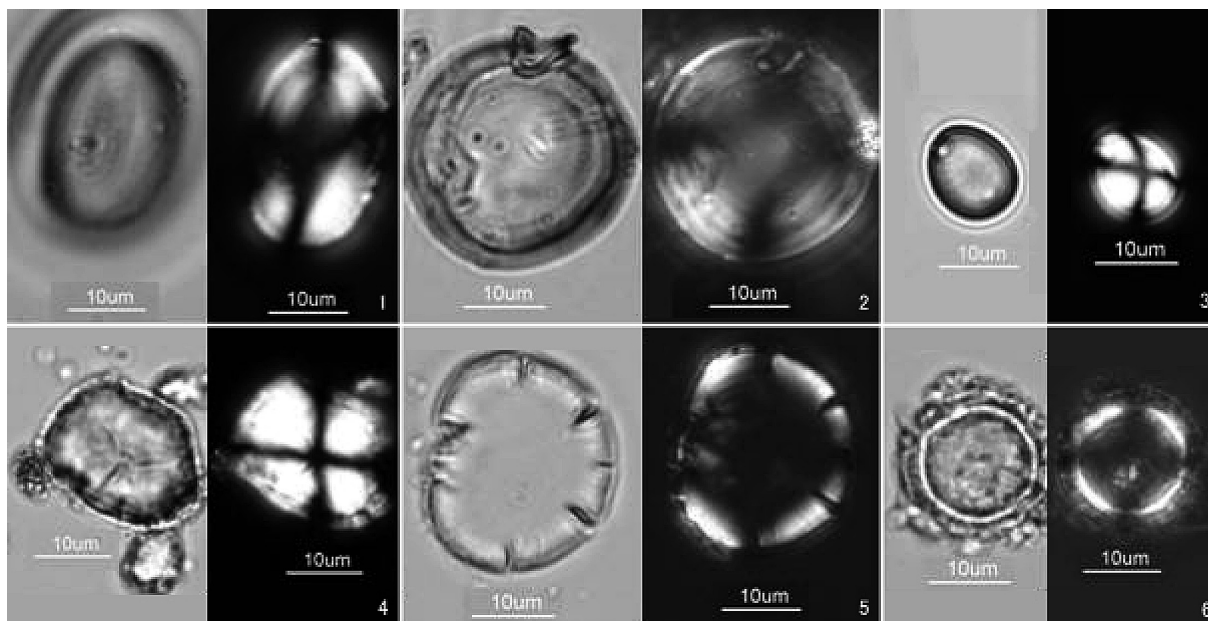


図2 石皿1より検出した残存デンプン（光学顕微鏡400倍）
いずれも左が開放ニコル，右が直交ニコルの撮影画像（以下同じ）

石皿2（資料番号27972）

どの試料においても植物繊維や細胞組織などの植物性物質が非常に少なく，付着していた土の鉱物が多く見られた。

デンプン粒は3個検出した。使用痕のある面から採取したIS1～IS4のうち，IS1から植物の細胞の中に入った円形1個（図3-1），IS3から単独粒の半円形1個（図3-2），IS4から単独粒の円形1個を検出した（図3-3）。裏面の試料IS5とIS6からは，デンプン粒を全く検出しなかった。

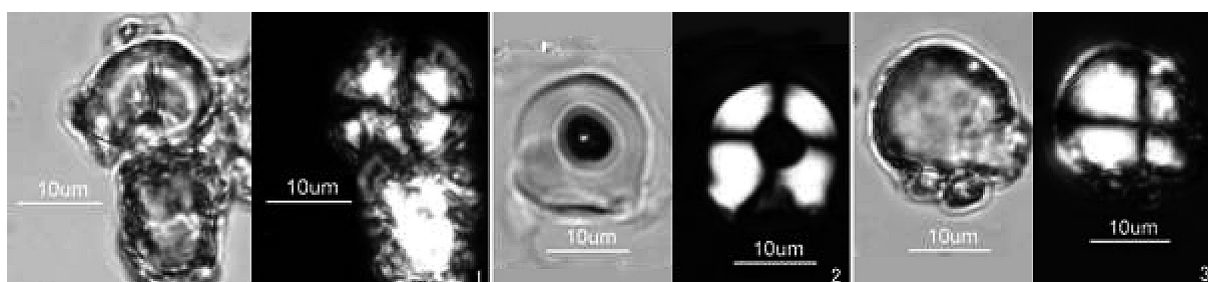


図3 石皿2より検出した残存デンプン（光学顕微鏡400倍）

石皿3（資料番号SH97）

いずれの試料にも植物繊維や細胞組織などの物質が多く含まれており，付着していた土の鉱物も多く見られた。

デンプン粒は23個検出した。使用痕のある面から採取したIS1～IS4のうち，IS1からは全く検出できなかったが，IS2から16個，IS3から2個，IS4から3個検出した。IS2から検出したデンプン16個のうち7個は分解・損傷しており（図4-1，図4-2），IS3のデンプン2個（図4-3），IS4のデンプ

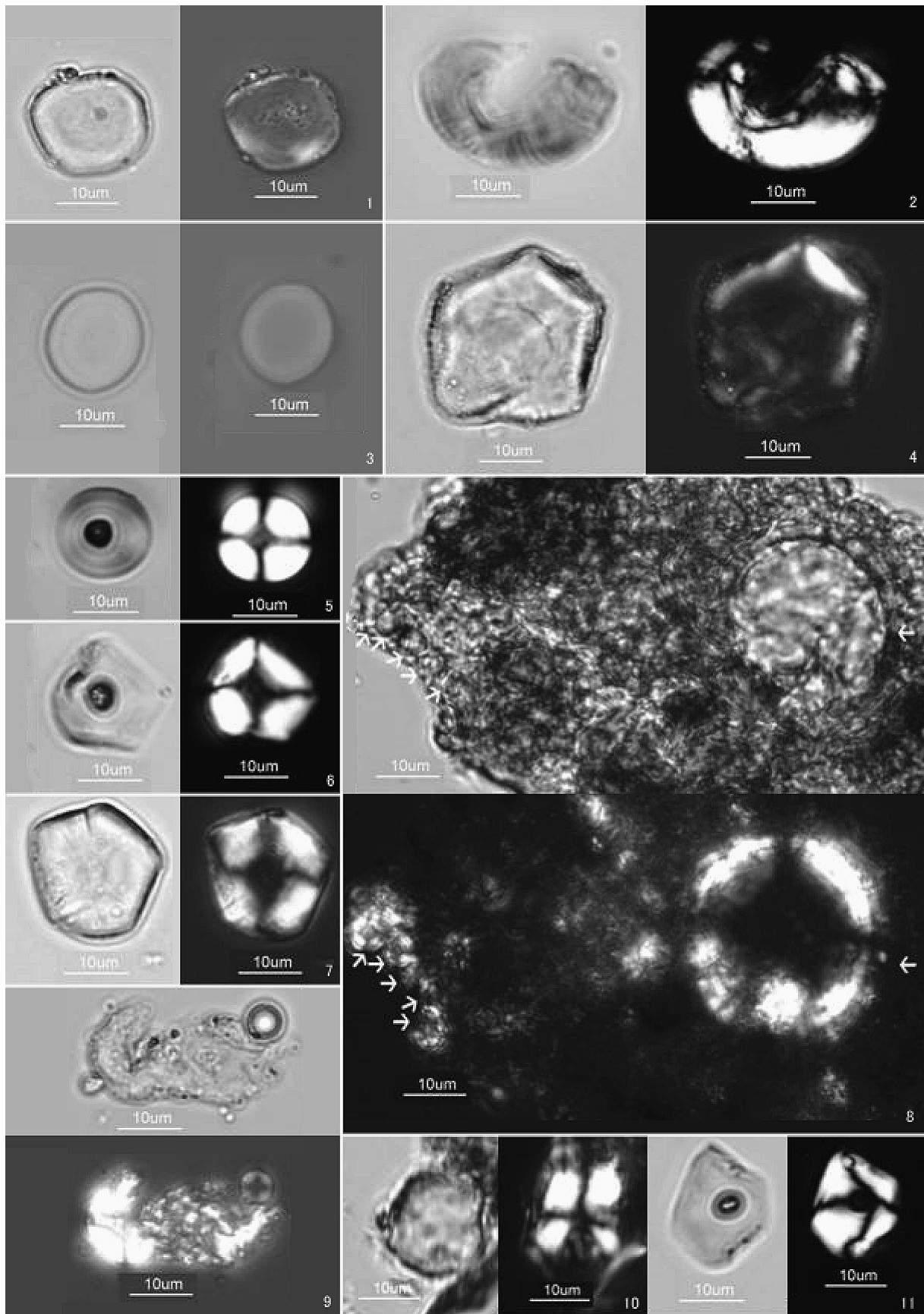


図4 石皿3より検出した残存デンブun (光学顕微鏡400倍)

ン1個も分解・損傷していた(図4-4)。これらは原形を全くとどめていなかった。最も多くデンプンを検出したIS2では、円形(図4-5)、四角形(図4-6)、多角形(図4-7)を検出した。単独粒が多かったが、分解したデンプン2個と円形のデンプン4個が植物の細胞の中に入った状態のものも検出した(図4-8)。細胞の中に入った状態のデンプンは、IS4でも見られた(図4-9)。

使用痕を確認できなかった面の試料IS5~IS7については、IS5から四角形(図4-10)と多角形(図4-11)の単独粒のデンプンを検出し、IS6とIS7からはデンプンを全く検出しなかった。

石皿4(試料番号10323・48738)

どの試料においても植物繊維や細胞組織などの植物性物質が非常に少なく、付着していた土の鉱物が多く見られた。

デンプン粒は7個検出した。使用痕のある面から採取したIS1~IS4のうち、IS4からは全く検出できなかったが、IS1から分解したデンプン1個(図5-1)と五角形のデンプン1個(図5-2)、IS2から分解したデンプン1個、IS3から分解したデンプン2個(図5-3、図5-4)を検出した。いずれも単独粒であった。使用痕を確認できなかった面の試料IS5とIS6については、IS5から単独粒の円形2個を検出し(図5-5、図5-6)、IS6からはデンプンを全く検出しなかった。

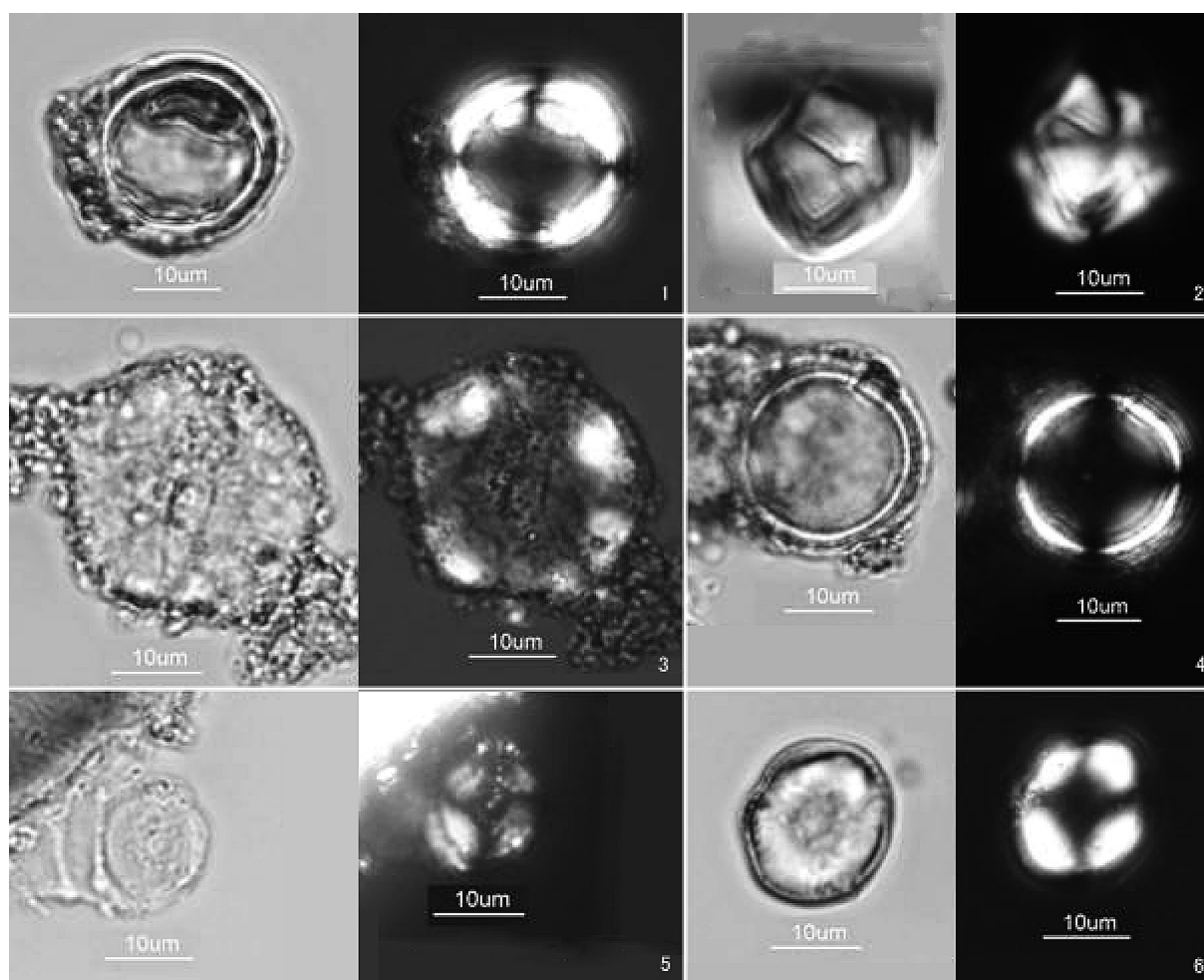


図5 石皿4より検出した残存デンプン(光学顕微鏡400倍)

考察

残存デンプンの形態的特徴

残存デンプンの検出量と形態との関係、デンプンの形態と資料の種類との関係を検討するため、参照デンプン標本（渋谷2006）から設定した分類基準（図6）に沿って形態分類を行った。

この基準はデンプンの外形をA：円形主体、B：半円形・三角形・四角形、C：多角形の3種類、大きさをI：10 μ m未満、II：10～20 μ m、III：20 μ mより大、の3種類に分類するものである。

表2はこの形態分類の結果を示したものである。分解・損傷したデンプンはDの項目に分類した。結果として、石皿1はAI（図2-3）・AII（図2-1）・AIII（図2-2）・BII（図2-4）の4形態、石皿2はAII（図3-1、図3-3）とBII（図3-2）の2形態、石皿3はAI（図4-8、図4-9）・AII（図4-5）・BII（図4-6、図4-10）・CII（図4-7、図4-11）の4形態、石皿4はAII（図5-5、図5-6）とCII（図5-2）の2形態を検出したことが判明した。

いずれの石皿も同じ形態AIIのデンプンを検出しているが、大きさはまったく異なっている。そのため、これらのデンプンが同一種類の植物に由来するかは判然としない。一方、石皿3と石皿4から検出したCIIのデンプンは形・大きさともに非常によく似ており、同じ植物に由来する可能性を指摘できる。




























	I(<10 μ m)	II(10-20 μ m)	III(>20 μ m)
A			
			
			
B			
			
			
C			
			
			

図6 残存デンプンの形態分類の基準

表2 検出デンプンの分類結果（単位：個）

資料	AI	AII	AIII	BI	BII	BIII	CI	CII	CIII	D	計
石皿1 (1301)	3	6	1	0	1	0	0	0	0	6	17
石皿2 (27972)	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
石皿3 (SH97)	7	2	0	0	2	0	0	2	0	10	23
石皿4 (10323・48738)	0	2	0	0	0	0	0	1	0	4	7
計	10	12	1	0	4	0	0	3	0	20	50

残存デンプンの候補となる植物

残存デンプン研究は日本では最近始まった研究であり、残存デンプンの検出事例と参照標本の蓄積を第一に進めている状況である。残存デンプンのもととなる植物の同定は、研究の中でも特に厳密性や慎重性を要するため、残存デンプンの外形や大きさを参照標本のものと同様に比較し、植物の種を同定することはできない。ただし、現在までの研究成果（渋谷2006, 2007, 2008a, b）によって、いくつかの種類の植物は残存デンプンの候補植物から除外できることが判明している。

これまで筆者は現生の植物から、トチノキ、クリ、ワラビ、クズ、サトイモ、ヤマノイモ、アズキ、リョクトウといった49属133種の植物のデンプンの参照標本を作製している。これらの標本との比較によって、本分析で検出したデンプン粒についてはその候補となる植物から、サトイモやヤマノイモ、ハシバミ、オニグルミ、キビ、ヒエ、アワ、ソバ、クズ、コムギなど、26属33種の植物は除外できる。

サトイモやハシバミはデンプン粒の大きさが直径2～4 μm と小さく、遺跡から粒が密集した状態で検出されることが多い。ヤマノイモのデンプンは、卵形や半楕円形など特徴的な形態をもち、アズキやリョクトウはデンプンの大きさが今回検出したものよりも非常に大きい。さらに、雑穀類の多くは多角形のデンプンをもつ植物であり、今回検出したデンプンにも多角形が含まれていたが、外形や大きさが全く異なる。そのため、これらの植物については、検出したデンプンの候補となる植物から除外可能である。

まとめ

分析した定塚遺跡の石皿4点から、すべて残存デンプン粒を検出した。いずれの石皿からも同じ形態のデンプンを検出したが、大きさがすべて異なっており、同一種類の植物に由来するかは判然としなかった。ただし、石皿3と石皿4から検出したデンプンについては形・大きさともに非常によく似ているため、同じ植物に由来する可能性を指摘した。さらに、残存デンプンの候補となる植物については、26属33種の植物を除外することができた。

今後、定塚遺跡周辺の古環境の復元が実施され、定塚遺跡での植物利用や石器の機能ならびに用途の検討がさまざまな角度から行われれば、残存デンプンの候補植物の範囲がより狭められ、デンプンの植物同定が可能となる。本研究の成果を含めて、縄文時代の植物利用を学際的な視点から研究していくことが必要である。

引用文献

- Atchison, J., L. Head, R. Fullagar. 2005. Archaeobotany of fruit seed processing in a monsoon savanna environment: evidence from the Keep River region, Northern Territory, Australia. *Journal of Archaeological Science* 32: 167-181.
- Barton, H. 2007. Starch residues on museum artefacts: implications for determining tool use. *Journal of Archaeological Science* 34: 1752-1762.
- Boydjiiian, C.H.C., S. Eggers, K. Reinhard. 2007. Dental wash: a problematic method for extracting microfossils from teeth. *Journal of Archaeological Science* 34: 1622-1628.

- Fullagar, R. 2006. Starch on artifacts. *Ancient starch research* (R. Torrence, H. Barton Eds.), 177-203. Left Coast Press, INC., Walnut Creek.
- Fullagar, R., J. Field, T. Denham, C. Lentfer. 2006. Early and mid Holocene tool-use and processing of taro (*Colocasia esculenta*), yam (*Dioscorea* sp.) and other plants at Kuk Swamp in the highlands of Papua New Guinea. *Journal of Archaeological Science* 33 : 595-614.
- Hardy, B.L., M. Kay, A.E. Marks, K. Monigal. 2001. Stone tool function at the paleolithic sites of Starosele and Buran Kaya III, Crimea : behavioral implications. *Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America (PNAS)* 98 (19) : 10972-7.
- Pearsall, D.M., K. Chandler-Ezell, J.A. Zeidler. 2004. Maize in ancient Ecuador: results of residue analysis of stone tools from the Real Alto site. *Journal of Archaeological Science* 31: 423-442.
- Perry, L. 2004. Starch analyses reveal the relationship between tool type and function: an example from the Orinoco valley of Venezuela. *Journal of Archaeological Science* 31 : 1069-1081.
- Turner, M., A. Anderson, R. Fullagar. 2001. Stone artefacts from the Emily Bay settlement site, Norfolk Island. *Stone artefacts from the Emily Bay settlement site, Norfolk Island* 27 : 53-66.
- 植田利喜造, 編. 1983. 植物構造図説. 森北出版.
- 渋谷綾子. 2006. 日本の現存植物を用いた参照デンプン標本. 新潟県立歴史博物館研究紀要 7 : 7-16.
- 渋谷綾子. 2007. 佃遺跡・更良岡山遺跡の石皿および三宅西遺跡の土器付着物における残存デンプン. 古代文化59(2) : 116-126.
- 渋谷綾子. 2008a. 残存デンプン分析からみた三内丸山遺跡の植物食—加工・利用技術の発展と展開—. 特別史跡三内丸山遺跡年報 (青森県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡対策室編) 11. 47-55. 青森県教育委員会, 青森.
- 渋谷綾子. 2008b. 鹿児島県の旧石器・縄文草創期の石器残存デンプン—立切・加栗山・掃除山・奥ノ仁田遺跡—. 古代文化60(1) : 130-140.
- 渋谷綾子, ピーター・マシウス, 鈴木忠司. 2006. 旧石器時代石器資料の残存デンプン分析調査報告. 新潟県立歴史博物館研究紀要 7 : 17-24.
- 藤本滋生. 1994. 澱粉と植物—各種植物澱粉の比較—. p.233. 葦書房, 福岡.
- 不破英次, 小巻利章, 檜作進, 貝沼圭二, 編. 2004. 澱粉科学の事典, p.554. 朝倉書店, 東京.

第5節 土器表面に残された、製作当時の痕跡について

内山伸明（鹿児島県立埋蔵文化財センター）

本遺跡出土の土器の中に、底部に白色の粉末が見られるものと、種子等の痕跡と思われるものがあった。これらについて、調査を行ったので報告する。

1 土器底部に残存している白色粉末の調査

(1) 資料

早期土器底部 定塚1, 2, 3, 4, 426

(2) 観察・分析方法

(ア) 形状観察

双眼実体顕微鏡（Nikon SMZ1000）による8～20倍観察と、走査型電子顕微鏡（日本電子製JSM-5300LV）による1000～3500倍観察を行った。

(イ) 成分分析

エネルギー分散型蛍光X線分析装置（堀場製作所製XGT-1000，X線管球ターゲット：ロジウム，X線照射径100 μ m）を使用した。底部の状況から、胎土その他の影響が考えられたため、電子顕微鏡観察用に採取した試料を分析した。標準試料による補正はしていないものの、定量精度を上げるため多元素測定モードで分析した。

【分析条件】

X線照射径	: 100 μ m
測定時間	: 200 s (各電圧100s)
X線管電圧	: 15/50 kV (多元素測定)
電流	: 自動設定
パルス処理時間	: P3
X線フィルタ	: なし
試料セル	: なし
定量補正法	: スタンダードレス

(3) 結果

(ア) 形状観察

いずれも不純物が少ない、粘土質の微細な粒子が土器底部表面の凹部に擦りこまれるように付着している（写真1）。付着しているのは底部のみで、側面にはほとんど見られない。また、粒子は溶結しておらず、焼成後に擦り込んだか白色粉末を敷いた上に置いたものと思われる。426はほかの4点と異なり、表面が平滑で若干の光沢がみられた。触感は口ウを擦りこんだような滑らかさがあり、滑石の粉末を擦りこんだことも想定された。

(イ) 成分分析

いずれもケイ素（Si）、アルミニウム（Al）を主としている（成分分析結果1）。複数回の測定で、426だけはいずれもごく微量の銅（Cu）が検出された。粒子そのものの成分か、土壌の影響によるものかは不明である。銅以外の成分はほかの4点と大きな差は見られなかった。

(4) まとめ

古代における白色顔料の種類としては、白土（カオリン $\text{Al}_2\text{Si}_2\text{O}_5(\text{OH})_4$ ）、鉛白（白塩鉛、塩基性炭酸鉛 $2\text{PbCO}_3/\text{Pb}(\text{OH})_2$ ）、貝殻胡粉（炭酸カルシウム CaCO_3 ）、白雲母（マスコバイト $\text{KAl}_2(\text{AlSi}_3)\text{O}_{10}(\text{OH}, \text{F})$ ）などが知られている。今回の分析結果では、ケイ素、アルミニウムに加えてカリウム（K）の弱いピークがみられるが、定量値が小さいことやカルシウム（Ca）も同レベルであることなどから、この白色粉末はいずれも白土であると思われる。

426については、当初滑石を粉末上にして擦りこんだことを想定したが、滑石は、輝石、角閃石、カンラン石といったマグネシウム（Mg）のケイ酸塩（ $\text{Mg}_3\text{Si}_4\text{O}_{10}(\text{OH})_2$ ）を主成分とする鉱物から成る岩石が熱水変成して生じる変成岩である。色調が似た白色の滑石サンプルを分析したところ、マグネシウムの顕著なピークが得られた。この結果は資料を分析したものとは明らかに異なる。

(5) 鹿児島県内における白土の観察例

鹿児島県内の資料については、当センターの大久保が縄文時代後期の白色顔料について報告している（大久保1997）。このほかに、城ヶ尾遺跡や上野原遺跡の耳栓状土製品（縄文時代早期）の分析例があるが、今回の資料は土器底部に見られるものであり、これらの例とは異なる意図で使われている。

2 土器表面に残された圧痕の調査

(1) 資料

早期土器片 定塚126, 148, 168

(2) 観察方法

圧痕内を小筆でていねいに洗浄し、ルーペ、双眼実体顕微鏡で観察したのち、レプリカ・セム法により観察した。材料は、シリコン（TSE350）、硬化剤（CE62）を使用し、金蒸着をしたのち、前出の走査型電子顕微鏡で観察した。

(3) 結果

顕微鏡観察した結果を写真2に示した。定塚148は種子以外のものである可能性が大きいですが、ほかの2点については今後検討を深めたい。

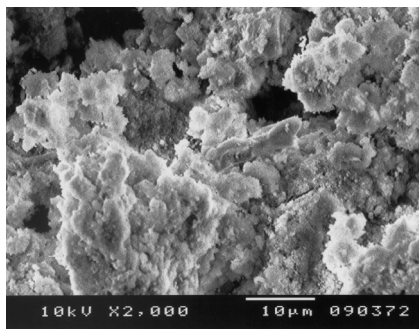
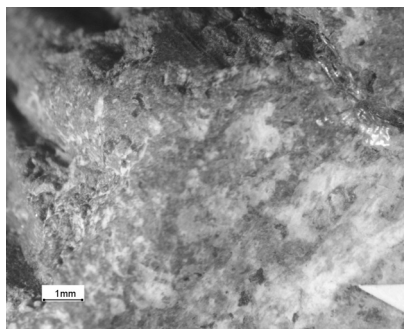
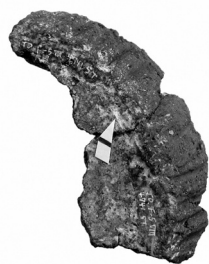
各レプリカのサイズは次のとおりである。

定塚126 長軸 4.4mm 短軸 2.7mm 最大厚 1.4mm

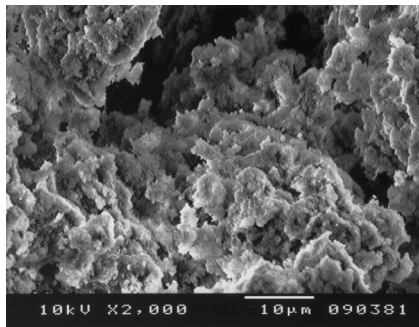
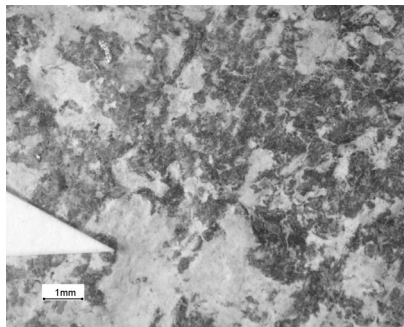
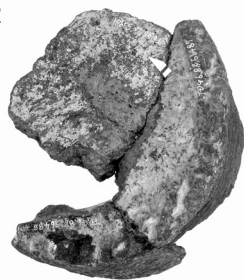
定塚148 長軸 7.8mm 短軸 3.4mm 最大厚 1.7mm

定塚168 長軸 3.5mm 短軸 1.6mm 最大厚 0.7mm

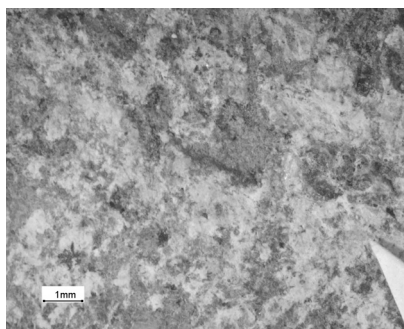
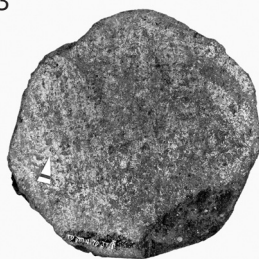
定塚1



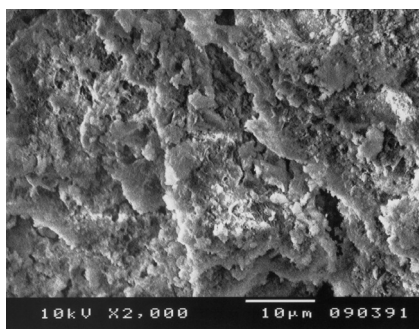
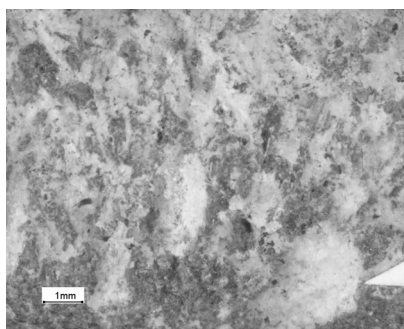
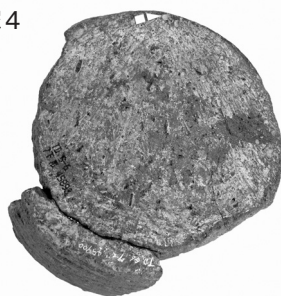
定塚2



定塚3



定塚4



定塚426

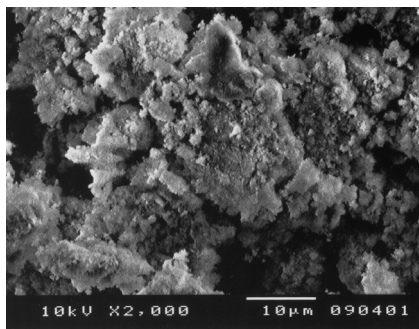
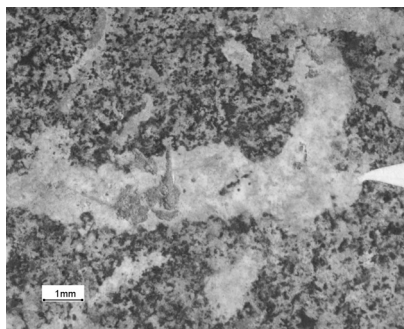
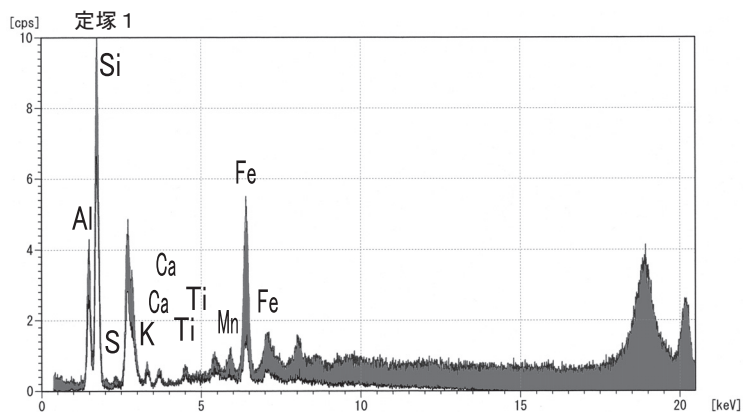
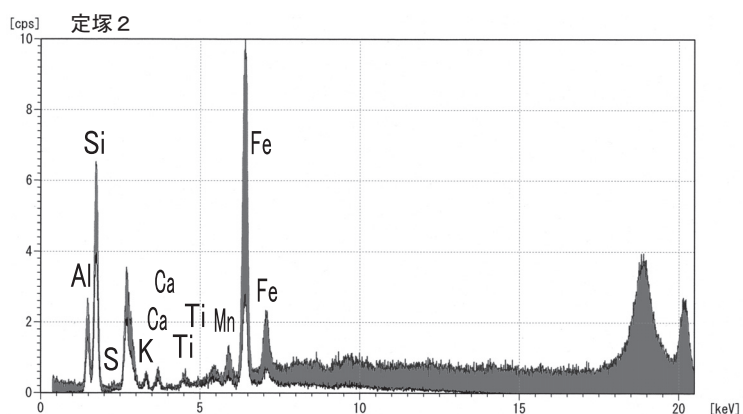


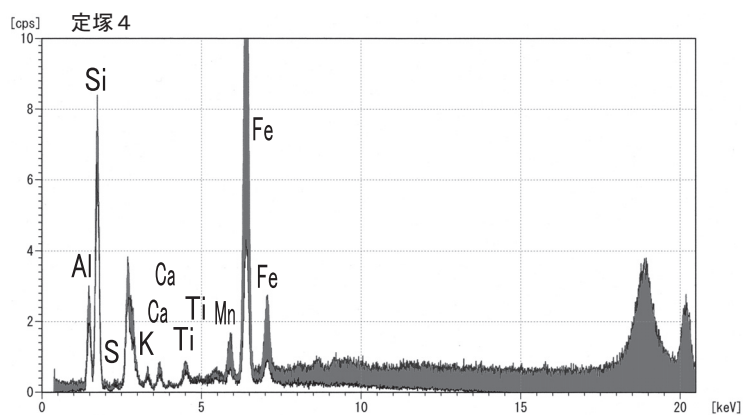
写真1 白色粉末画像（左から遺物画像、光学顕微鏡画像、電子顕微鏡画像）
※定塚3の電子顕微鏡画像は省略した。



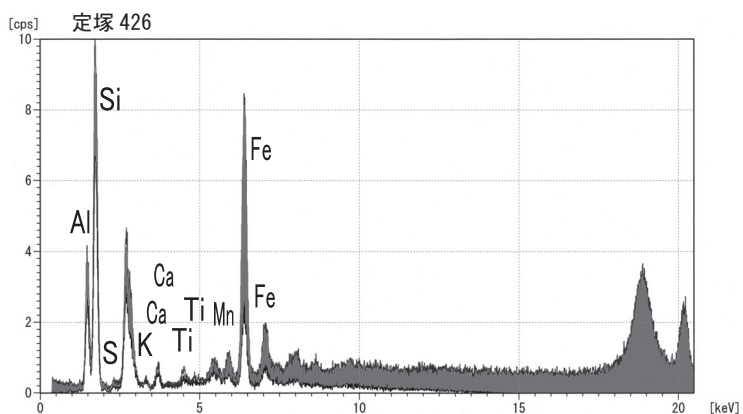
元素	質量濃度 [%]	3 σ [%]	強度 [cps/mA]
Al アルミニウム	25.84	1.33	31.05
Si けい素	64.08	1.33	92.10
S 硫黄	0.46	0.12	1.65
K カリウム	3.87	0.38	13.16
Ca カルシウム	1.31	0.25	5.48
Ti チタン	0.64	0.11	11.06
Mn マンガン	0.43	0.07	15.84
Fe 鉄	3.37	0.14	159.08



元素	質量濃度 [%]	3 σ [%]	強度 [cps/mA]
Al アルミニウム	25.75	1.23	36.42
Si けい素	59.85	1.19	109.66
S 硫黄	0.29	0.09	1.43
K カリウム	2.06	0.27	9.67
Ca カルシウム	1.62	0.21	9.61
Ti チタン	0.60	0.09	14.82
Mn マンガン	0.42	0.06	20.85
Fe 鉄	9.41	0.26	591.88

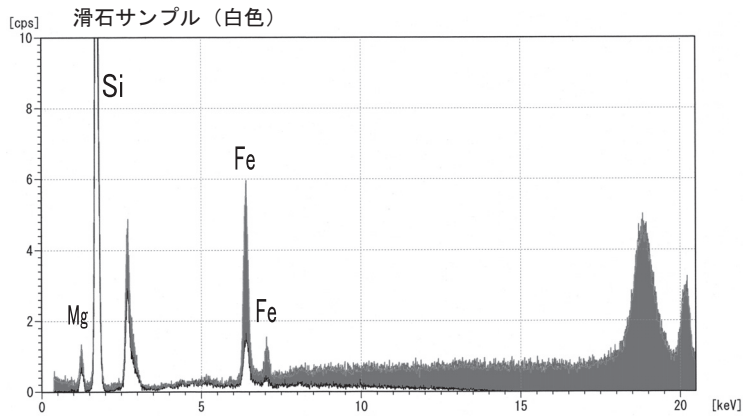


元素	質量濃度 [%]	3 σ [%]	強度 [cps/mA]
Al アルミニウム	24.26	1.44	22.18
Si けい素	63.40	1.44	74.92
S 硫黄	0.60	0.16	1.79
K カリウム	1.49	0.37	4.26
Ca カルシウム	1.44	0.30	5.26
Ti チタン	0.71	0.13	10.80
Mn マンガン	0.73	0.09	22.88
Fe 鉄	7.38	0.26	291.76



元素	質量濃度 [%]	3 σ [%]	強度 [cps/mA]
Al アルミニウム	25.93	1.45	27.79
Si けい素	66.68	1.46	84.25
S 硫黄	0.53	0.17	1.65
K カリウム	1.19	0.31	3.51
Ca カルシウム	1.53	0.30	5.80
Ti チタン	0.41	0.11	6.41
Mn マンガン	0.33	0.07	10.88
Fe 鉄	3.29	0.14	141.85
Cu 銅	0.11	0.05	6.64

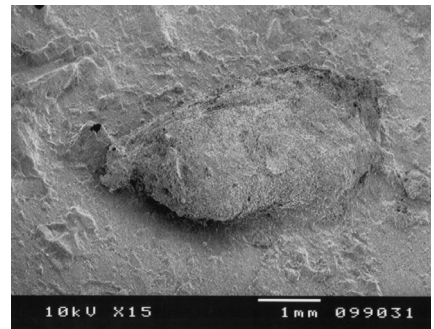
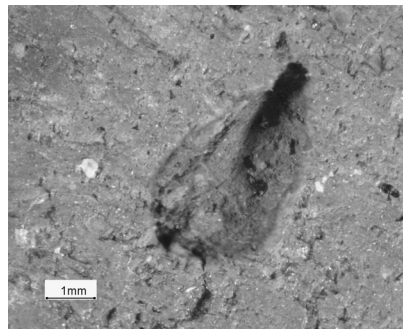
成分分析結果 1 (定塚3は省略した)



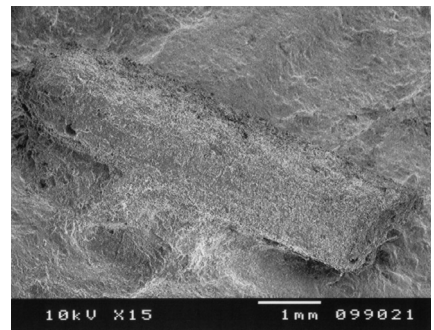
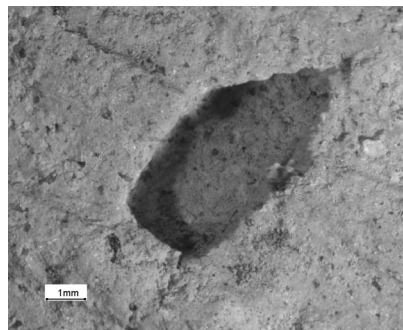
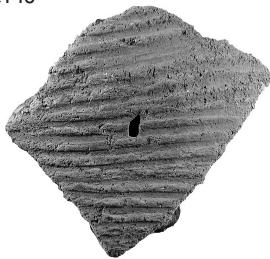
元素	質量濃度 [%]	3 σ [%]	強度 [cps/mA]
Mg マグネシウム	22.88	1.98	9.33
Si けい素	75.77	1.96	178.85
26 Fe 鉄	1.35	0.07	98.78

成分分析結果2 滑石サンプル

定塚126



定塚148



定塚168

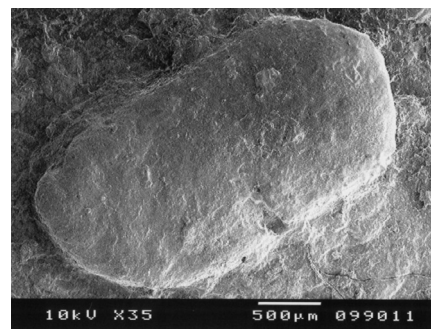
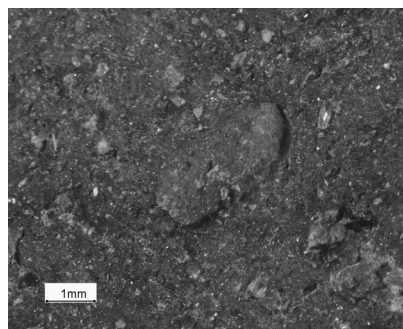


写真2 圧痕画像 (左から遺物画像、光学顕微鏡画像、電子顕微鏡画像)

第6節 放射性炭素年代測定

年代測定1 (パレオ・ラボ AMS 年代測定グループ：伊藤茂・丹生越子・廣田正史・瀬谷薫・

小林紘一・Zaur Lomtadidze・Ineza Jorjoliani)

はじめに

鹿児島県に位置する定塚遺跡より検出された試料について、加速器質量分析法 (AMS 法) による放射性炭素年代測定を行った。

試料の調製は廣田、瀬谷、Lomtadidze, Jorjoliani, 測定は伊藤、丹生、小林が行い、報告文は伊藤、中村が作成した。

試料と方法

測定試料の情報、調製データは表1のとおりである。

試料は土器附着炭化物6点、炭化材4点の計10点である。

試料は調製後、加速器質量分析計 (パレオ・ラボ, コンパクト AMS : NEC 製 1.5SDH) を用いて測定した。得られた ^{14}C 濃度について同位体分別効果の補正を行った後、 ^{14}C 年代、暦年代を算出した。

結果

表2に、同位体分別効果の補正に用いる炭素同位体比 ($\delta^{13}\text{C}$)、同位体分別効果の補正を行って暦年較正に用いた年代値、慣用に従って年代値、誤差を丸めて表示した ^{14}C 年代、 ^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲を、図1に暦年較正結果をそれぞれ示す。暦年較正に用いた年代値は年代値、誤差を丸めていない値であり、今後暦年較正曲線が更新された際にこの年代値を用いて暦年較正を行うために記載した。

^{14}C 年代は AD1950年を基点にして何年前かを示した年代である。 ^{14}C 年代 (yrBP) の算出には、 ^{14}C の半減期として Libby の半減期5568年を使用した。また、付記した ^{14}C 年代誤差 ($\pm 1\sigma$) は、測定の統計誤差、標準偏差等に基づいて算出され、試料の ^{14}C 年代がその ^{14}C 年代誤差内に入る確率が68.2%であることを示すものである。

なお、暦年較正の詳細は以下の通りである。

暦年較正

暦年較正とは、大気中の ^{14}C 濃度が一定で半減期が5568年として算出された ^{14}C 年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の ^{14}C 濃度の変動、及び半減期の違い (^{14}C の半減期 5730 ± 40 年) を較正することで、より実際の年代値に近いものを算出することである。

^{14}C 年代の暦年較正には OxCal4.0 (較正曲線データ : INTCAL04) を使用した。なお、 1σ 暦年代範囲は、OxCal の確率法を使用して算出された ^{14}C 年代誤差に相当する68.2%信頼限界の暦年代範囲であり、同様に 2σ 暦年代範囲は95.4%信頼限界の暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値は、その範囲内に暦年代が入る確率を意味する。グラフ中の縦軸上の曲線は ^{14}C 年代の確率分布を示し、二重曲線は暦年較正曲線を示す。それぞれの暦年代範囲のうち、その確率が最も高い年代範囲については、表中に下線で示してある。

考察

試料について、同位体分別効果の補正及び暦年較正を行った。キーリ・武藤1982と小林2008に示された縄文土器編年と¹⁴C年代あるいは暦年較正結果との対応関係を参照すると、今回得られた年代値はいずれも縄文時代早期に相当する。

参考文献

- 1 Bronk Ramsey, C. (1995) Radiocarbon Calibration and Analysis of Stratigraphy: The OxCal Program. *Radiocarbon*, 37, 425-430.
- 2 Bronk Ramsey, C. (2001) Development of the Radiocarbon Program OxCal. *Radiocarbon*, 43, 355-363.
- 3 キーリ C.T.・武藤康弘 (1982) 縄文時代の年代. 縄文文化の研究第1巻, 雄山閣, 246-275.
- 4 小林謙一 (2008) 縄文時代の暦年代. 縄文時代の考古学2 歴史のものさし 縄文時代研究の編年体系, 同成社, 257-269.
- 5 中村俊夫 (2000) 放射性炭素年代測定法の基礎. 日本先史時代の¹⁴C年代. 3-20.
- 6 Reimer, P.J., Baillie, M.G.L., Bard, E., Bayliss, A., Beck, J.W., Bertrand, C.J.H., Blackwell, P.G., Buck, C.E., Burr, G.S., Cutler, K.B., Damon, P.E., Edwards, R.L., Fairbanks, R.G., Friedrich, M., Guilderson, T.P., Hogg, A.G., Hughen, K.A., Kromer, B., McCormac, G., Manning, S., Bronk Ramsey, C., Reimer, R.W., Remmele, S., Southon, J.R., Stuiver, M., Talamo, S., Taylor, F.W., van der Plicht, J. and Weyhenmeyer, C.E. (2004) IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26 cal kyr BP. *Radiocarbon*, 46, 1029-1058.

表 1 測定試料及び処理

測定番号	遺跡データ	試料データ	前処理
PLD-11051	調査区：E-11区 遺物No：15660 試料No：1	試料の種類：土器付着炭化物 部位：口縁部外面 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11052	調査区：F-13区 遺物No：1854 試料No：2	試料の種類：土器付着炭化物 部位：口縁部外面 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11053	調査区：G-7区 遺物No：56460 試料No：3	試料の種類：土器付着炭化物 部位：口縁部外面 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11054	調査区：F-11区 遺物No：30156 試料No：4	試料の種類：土器付着炭化物 部位：口縁部外面 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11055	遺構：SH19 遺物No：1 試料No：5	試料の種類：土器付着炭化物 部位：口縁部外面 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11056	調査区：D-8区ほか 遺物No：45608ほか 試料No：6 その他：接合する土器片15片	試料の種類：土器付着炭化物 部位：口縁部外面 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11057	遺構：SH01 調査区：G-9・10区 試料No：7	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：0.1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11058	遺構：SH12 調査区：C-11区 試料No：8	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11059	遺構：SH22 調査区：E・F-12区 試料No：9	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：1N,塩酸：1.2N） サルフィックス
PLD-11060	遺構：SH52 調査区：F・G-7区 試料No：10	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄（塩酸：1.2N, 水酸化ナトリウム：1N,塩酸：1.2N） サルフィックス

表2 放射性炭素年代測定及び暦年較正の結果

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)	暦年較正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	^{14}C 年代を暦年代に較正した年代範囲	
				1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
PLD-11051 遺物 No. : 15660 試料 No. : 1	-25.42 \pm 0.12	9499 \pm 37	9500 \pm 35	9113BC(10.4%)9083BC 9049BC(7.8%)9024BC 8839BC(50.0%)8743BC	9121BC(29.5%)9002BC 8920BC(64.8%)8706BC 8669BC(1.1%)8657BC
PLD-11052 遺物 No. : 1854 試料 No. : 2	-27.28 \pm 0.15	9540 \pm 37	9540 \pm 35	9119BC(41.6%)9006BC 8916BC(5.0%)8900BC 8852BC(21.6%)8792BC	9136BC(48.2%)8973BC 8936BC(47.2%)8756BC
PLD-11053 遺物 No. : 56460 試料 No. : 3	-23.48 \pm 0.11	9749 \pm 37	9750 \pm 35	9271BC(68.2%)9226BC	9291BC(95.4%)9176BC
PLD-11054 遺物 No. : 30156 試料 No. : 4	-26.98 \pm 0.22	9218 \pm 42	9220 \pm 40	8532BC(6.4%)8517BC 8478BC(61.8%)8341BC	8551BC(95.4%)8306BC
PLD-11055 遺物 No. : 1 試料 No. : 5	-28.10 \pm 0.22	9195 \pm 42	9195 \pm 40	8456BC(68.2%)8318BC	8543BC(9.3%)8505BC 8491BC(86.1%)8297BC
PLD-11056 遺物 No. : 45608ほか 試料 No. : 6	-26.49 \pm 0.16	8874 \pm 35	8875 \pm 35	8201BC(33.7%)8108BC 8094BC(19.8%)8039BC 8005BC(14.6%)7963BC	8225BC(91.0%)7938BC 7924BC(0.4%)7919BC 7896BC(3.9%)7844BC
PLD-11057 試料 No. : 7	-29.21 \pm 0.17	9465 \pm 38	9465 \pm 40	8806BC(62.8%)8706BC 8669BC(5.4%)8657BC	9114BC(3.6%)9081BC 9053BC(3.2%)9021BC 8841BC(88.6%)8632BC
PLD-11058 試料 No. : 8	-22.24 \pm 0.17	9477 \pm 35	9475 \pm 35	8818BC(67.2%)8711BC 8663BC(1.0%)8660BC	9116BC(6.2%)9074BC 9058BC(5.8%)9014BC 8912BC(0.4%)8905BC 8845BC(75.2%)8693BC 8685BC(7.8%)8638BC
PLD-11059 試料 No. : 9	-25.65 \pm 0.33	9192 \pm 40	9190 \pm 40	8451BC(46.6%)8362BC 8357BC(21.6%)8316BC	8542BC(8.0%)8507BC 8490BC(87.4%)8297BC
PLD-11060 試料 No. : 10	-24.29 \pm 0.25	9381 \pm 40	9380 \pm 40	8722BC(68.2%)8616BC	8759BC(95.4%)8559BC

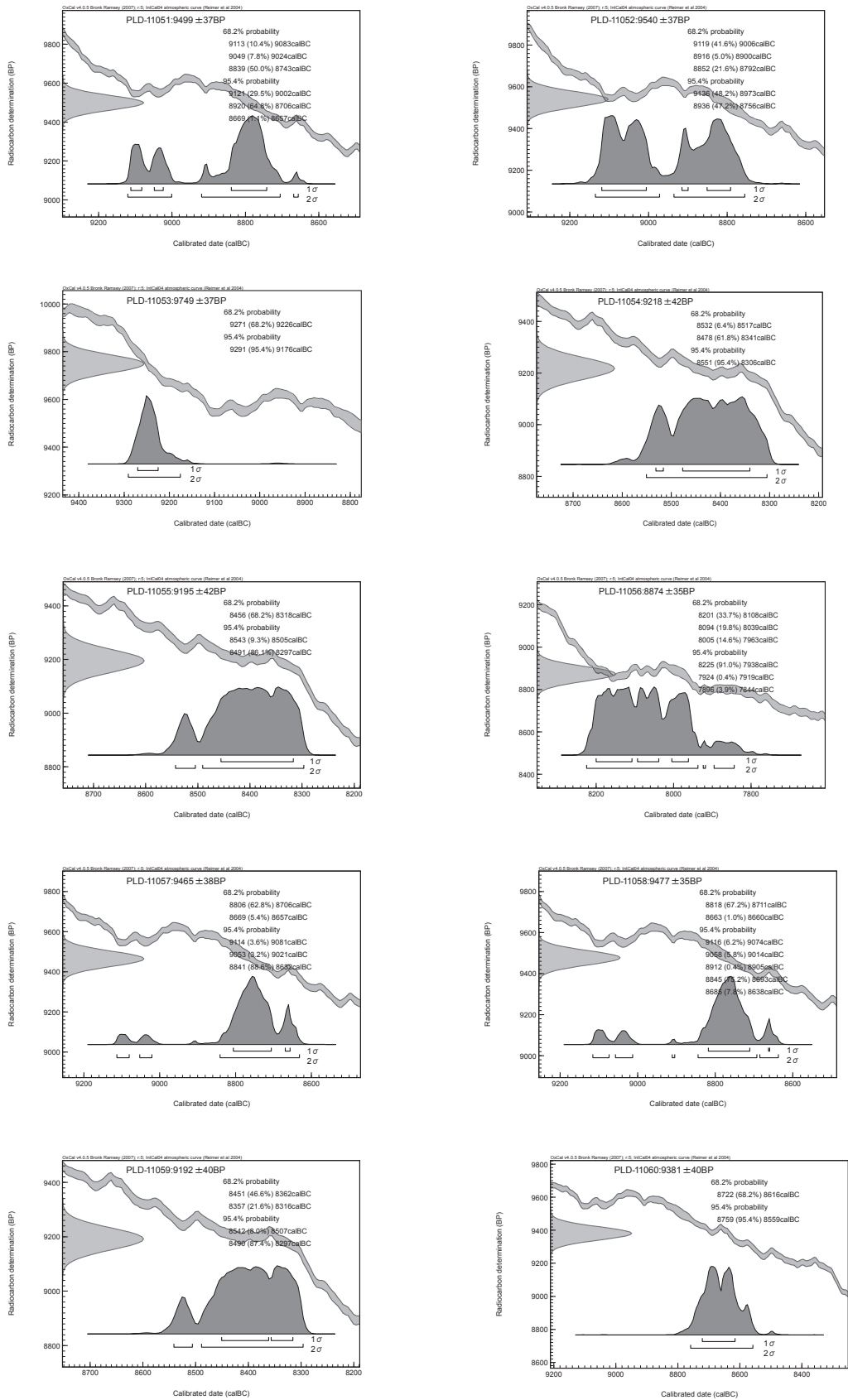
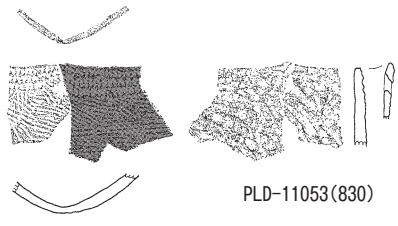
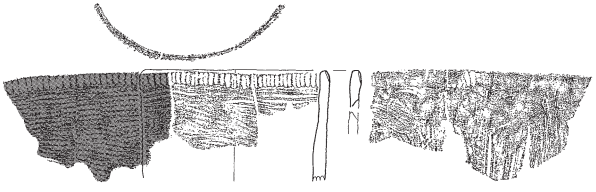


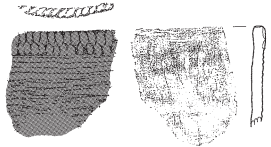
圖 1 曆年較正結果



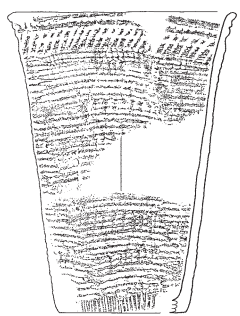
PLD-11053 (830)



PLD-11052 (A560)



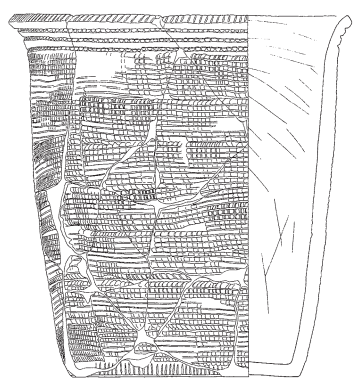
PLD-11051 (648)



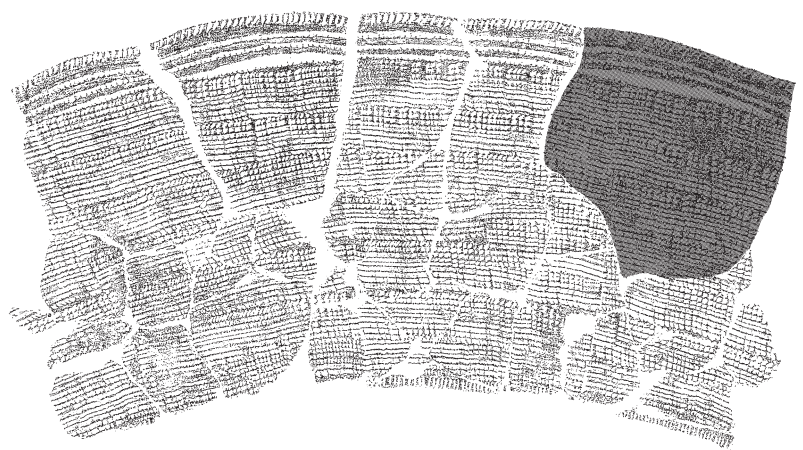
PLD-11054 (781)



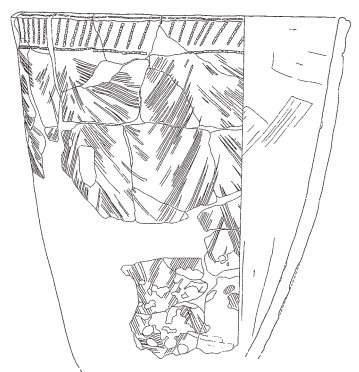
※アルファベット及び数字は
測定番号。()内の数字は
本報告書(第2,3分冊)での掲載番号。



PLD-11055 (A97)



※アミカケ部から炭化物採取



PLD-11056 (A625)

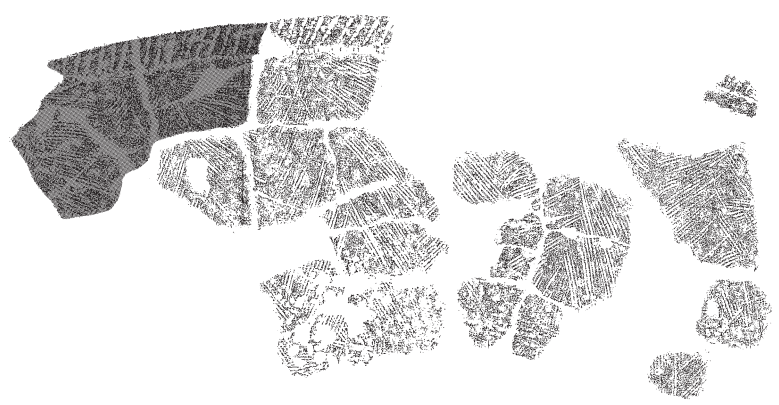


図2 年代測定に使用した土器実測拓影図

年代測定2（株式会社 加速器分析研究所）

測定対象試料

定塚遺跡は、鹿児島県曾於市大隅町（北緯31° 36' 40"，東経130° 57' 30"）に所在する。遺跡は標高約230mの台地上に立地する。測定対象試料は、22号竪穴住居状遺構（SH22）から出土した炭化物（No.3：IAAA-80833）、31号竪穴住居状遺構（SH31）から出土した炭化物（No.4：IAAA-80834）、62号竪穴住居状遺構（SH62）から出土した炭化物（No.5：IAAA-80835）、連穴土坑の底面から出土した炭化物（No.6：IAAA-80836）、合計4点である。

測定の意義

竪穴住居状遺構や連穴土坑の年代を明らかにする。

化学処理工程

- 1 メス・ピンセットを使い、根・土等の表面的な不純物を取り除く。
- 2 酸処理、アルカリ処理、酸処理（AAA：Acid Alkali Acid）により内面的な不純物を取り除く。最初の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。アルカリ処理では1Nの水酸化ナトリウム水溶液（80℃）を用いて数時間処理する。なお、AAA処理において、アルカリ濃度が1N未満の場合、表中にAaAと記載する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。最後の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理した後、超純水で中性になるまで希釈し、90℃で乾燥する。希釈の際には、遠心分離機を使用する。
- 3 試料を酸化銅と共に石英管に詰め、真空下で封じ切り、500℃で30分、850℃で2時間加熱する。
- 4 液体窒素とエタノール・ドライアイスの温度差を利用し、真空ラインで二酸化炭素（CO₂）を精製する。
- 5 精製した二酸化炭素から鉄を触媒として炭素のみを抽出（水素で還元）し、グラファイトを製作する。
- 6 グラファイトを内径1mmのカソードに詰め、それをホイールにはめ込み、加速器に装着する。

測定方法

測定機器は、加速器をベースとした¹⁴C-AMS専用装置を使用する。測定では、米国国立標準局（NIST）から提供されたシュウ酸（HOxII）を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

算出方法

- 1 年代値の算出には、Libbyの半減期（5568年）を使用する（Stuiver and Polash 1977）。
- 2 ¹⁴C年代（Libby Age：yrBP）は、過去の大気中¹⁴C濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年（0yrBP）として遡る年代である。この値は、 $\delta^{13}\text{C}$ によって補正された値である。¹⁴C年代と誤差は、1桁目を四捨五入して10年単位で表示される。また、¹⁴C年代の誤差（ $\pm 1\sigma$ ）は、試料の¹⁴C年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。
- 3 $\delta^{13}\text{C}$ は、試料炭素の¹³C濃度（¹³C/¹²C）を測定し、基準試料からのずれを示した値である。同位体比は、いずれも基準値からのずれを千分偏差（‰）で表される。測定には質量分析計あるいは加速器を用いる。加速器により¹³C/¹²Cを測定した場合には表中に（AMS）と注記する。

- 4 pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合である。
- 5 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、 ^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1標準偏差 ($1\sigma = 68.2\%$) あるいは2標準偏差 ($2\sigma = 95.4\%$) で表示される。暦年較正プログラムに入力される値は、下一桁を四捨五入しない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal04データベース (Reimer et al 2004) を使い、OxCalv4.0較正プログラム (Bronk Ramsey 1995 Bronk Ramsey 2001 Bronk Ramsey, van der Plicht and Weninger 2001) を使用した。

測定結果

^{14}C 年代は、22号竪穴住居状遺構から出土した炭化物 (No.3) が $9210 \pm 40\text{yrBP}$ 、31号竪穴住居状遺構から出土した炭化物 (No.4) が $9500 \pm 40\text{yrBP}$ 、62号竪穴住居状遺構から出土した炭化物 (No.5) が $9420 \pm 40\text{yrBP}$ 、連穴土坑の底面から出土した炭化物 (No.6) が $9480 \pm 40\text{yrBP}$ である。暦年較正年代 (1σ) は、No.3 が $8531 \sim 8518\text{BC}$ (5.0%)・ $8476 \sim 8331\text{BC}$ (63.2%)、No.4 が $9114 \sim 9081\text{BC}$ (12.0%)・ $9052 \sim 9021\text{BC}$ (10.1%)・ $8841 \sim 8744\text{BC}$ (46.1%) であり、時期差が認められるが、比較的まとまった年代を示し、すべて縄文時代早期初頭に相当する。これらの年代は、約1.3万年前に噴出した薩摩火山灰の上面で住居跡や土坑が検出されたという調査所見とも整合的である。試料は炭化物の微小片であったが、それらの炭素含有率は60~65%に含まれ、十分な値であった。化学処理および測定内容にも問題は無く、妥当な年代と考えられる。

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-80833	No.3	22号竪穴住居状遺構 (SH22)	炭化物	AAA	-28.39 ± 0.42	$9,210 \pm 40$	31.76 ± 0.17
IAAA-80834	No.4	31号竪穴住居状遺構 (SH31)	炭化物	AAA	-27.84 ± 0.53	$9,500 \pm 40$	30.64 ± 0.15
IAAA-80835	No.5	62号竪穴住居状遺構 (SH62)	炭化物	AAA	-26.97 ± 0.48	$9,420 \pm 40$	30.95 ± 0.17
IAAA-80836	No.6	連穴土坑 土坑底面	炭化物	AAA	-25.99 ± 0.43	$9,480 \pm 40$	30.73 ± 0.15

[#2369]

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	1σ 暦年代範囲	2σ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-80833	$9,270 \pm 40$	31.54 ± 0.17	$9,214 \pm 43$	$8531\text{BC}-8518\text{BC}$ (5.0%) $8476\text{BC}-8331\text{BC}$ (63.2%)	$8551\text{BC}-8303\text{BC}$ (95.4%)
IAAA-80834	$9,550 \pm 40$	30.46 ± 0.15	$9,502 \pm 40$	$9114\text{BC}-9081\text{BC}$ (12.0%) $9052\text{BC}-9021\text{BC}$ (10.1%) $8841\text{BC}-8744\text{BC}$ (46.1%)	$9124\text{BC}-8999\text{BC}$ (32.1%) $8923\text{BC}-8706\text{BC}$ (62.1%) $8669\text{BC}-8657\text{BC}$ (1.1%)
IAAA-80835	$9,450 \pm 40$	30.82 ± 0.16	$9,421 \pm 43$	$8751\text{BC}-8692\text{BC}$ (38.0%) $8686\text{BC}-8638\text{BC}$ (30.2%)	$8810\text{BC}-8604\text{BC}$ (94.6%) $8583\text{BC}-8573\text{BC}$ (0.8%)
IAAA-80836	$9,490 \pm 40$	30.67 ± 0.15	$9,478 \pm 39$	$8833\text{BC}-8706\text{BC}$ (64.7%) $8669\text{BC}-8657\text{BC}$ (3.5%)	$9119\text{BC}-9008\text{BC}$ (15.9%) $8915\text{BC}-8902\text{BC}$ (1.0%) $8850\text{BC}-8636\text{BC}$ (78.5%)

[参考値]

参考文献

Stuiver M. and Polash H.A. 1977 Discussion: Reporting of 14C data, *Radiocarbon* 19, 355-363

Bronk Ramsey C. 1995 Radiocarbon calibration and analysis of stratigraphy: the OxCal Program, *Radiocarbon* 37(2), 425-430

Bronk Ramsey C. 2001 Development of the Radiocarbon Program OxCal, *Radiocarbon* 43(2A), 355-363

Bronk Ramsey C., van der Plicht J. and Weninger B. 2001 'Wiggle Matching' radiocarbon dates, *Radiocarbon* 43(2A), 381-389

Reimer, P.J. et al. 2004 IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26cal kyr BP, *Radiocarbon* 46, 1029-1058

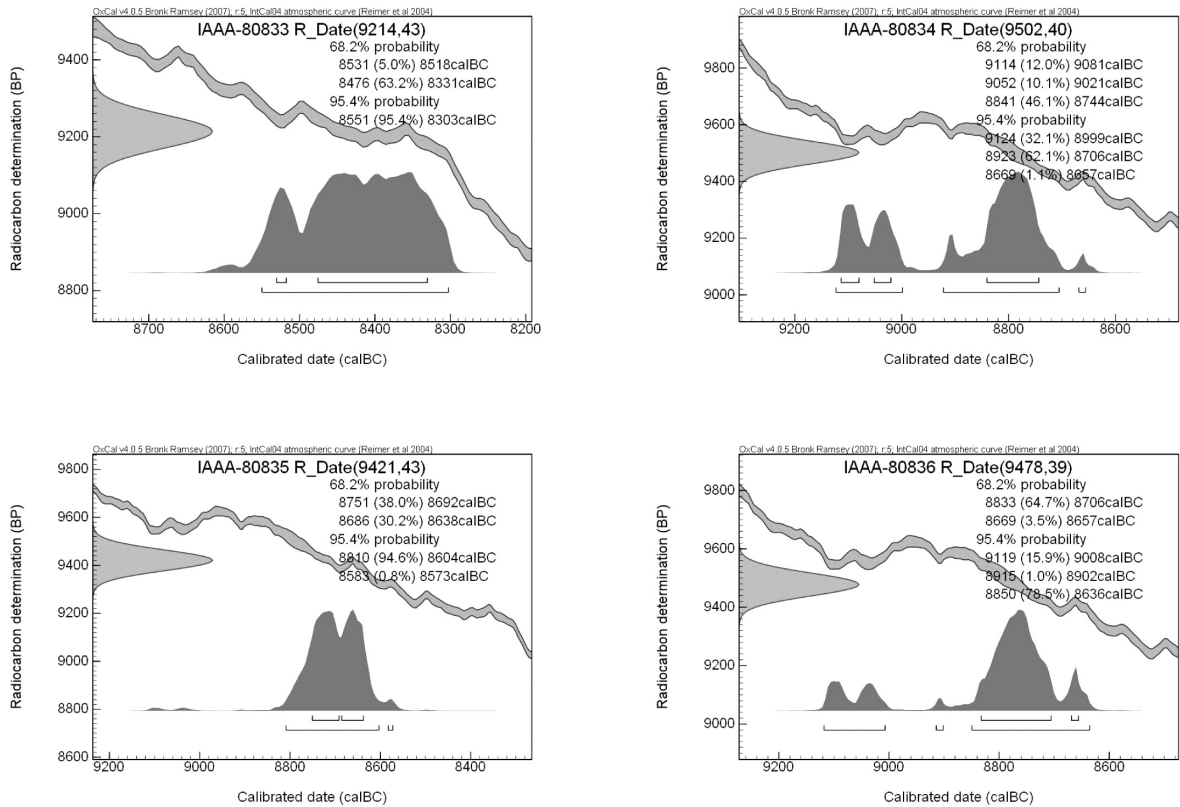


图 1 曆年較正年代

年代測定3（株式会社 加速器分析研究所）

測定対象試料

定塚遺跡は、鹿児島県曾於市大隅町（北緯31°36′31″，東経130°57′30″）に所在する。測定対象試料は、SH04出土の炭化物（No.1：IAAA-82105），SH16出土の炭化物（No.2：IAAA-82106），25号集石遺構出土の炭化物（No.3：IAAA-82107），35号集石遺構出土の炭化物（No.4：IAAA-82108），合計4点である。SH04とSH16は薩摩火山灰（Ⅸ層：約1.28万年前）の上面で検出された。25号集石遺構と35号集石遺構は薩摩火山灰より上のⅦ層またはⅧ層で検出された。

測定の意義

竪穴住居状遺構や集石遺構の年代を明らかにする。

化学処理工程

- 1 メス・ピンセットを使い、根・土等の表面的な不純物を取り除く。
- 2 酸処理，アルカリ処理，酸処理（AAA：Acid Alkali Acid）により内面的な不純物を取り除く。最初の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理する。その後，超純水で中性になるまで希釈する。アルカリ処理では1Nの水酸化ナトリウム水溶液（80℃）を用いて数時間処理する。なお，AAA処理において，アルカリ濃度が1N未満の場合，表中にAaAと記載する。その後，超純水で中性になるまで希釈する。最後の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理した後，超純水で中性になるまで希釈し，90℃で乾燥する。希釈の際には，遠心分離機を使用する。
- 3 試料を酸化銅と共に石英管に詰め，真空下で封じ切り，500℃で30分，850℃で2時間加熱する。
- 4 液体窒素とエタノール・ドライアイスの温度差を利用し，真空ラインで二酸化炭素（CO₂）を精製する。
- 5 精製した二酸化炭素から鉄を触媒として炭素のみを抽出（水素で還元）し，グラファイトを製作する。
- 6 グラファイトを内径1mmのカソードに詰め，それをホイールにはめ込み，加速器に装着する。

測定方法

測定機器は，3MVタンデム加速器をベースとした¹⁴C-AMS専用装置（NEC Pelletron 9SDH-2）を使用する。測定では，米国国立標準局（NIST）から提供されたシュウ酸（HOxⅡ）を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

算出方法

- 1 年代値の算出には，Libbyの半減期（5568年）を使用する（Stuiver and Polash 1977）。
- 2 ¹⁴C年代（Libby Age：yrBP）は，過去の大気中¹⁴C濃度が一定であったと仮定して測定され，1950年を基準年（0yrBP）として遡る年代である。この値は， $\delta^{13}\text{C}$ によって補正された値である。¹⁴C年代と誤差は，1桁目を四捨五入して10年単位で表示される。また，¹⁴C年代の誤差（ $\pm 1\sigma$ ）は，試料の¹⁴C年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。
- 3 $\delta^{13}\text{C}$ は，試料炭素の¹³C濃度（¹³C/¹²C）を測定し，基準試料からのずれを示した値である。同位体比は，いずれも基準値からのずれを千分偏差（‰）で表される。測定には質量分析計あるいは加速器を用いる。加速器により¹³C/¹²Cを測定した場合には表中に（AMS）と注記する。

- 4 pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合である。
- 5 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、 ^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1標準偏差 ($1\sigma = 68.2\%$) あるいは2標準偏差 ($2\sigma = 95.4\%$) で表示される。暦年較正プログラムに入力される値は、下一桁を四捨五入しない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal04データベース (Reimer et al 2004) を用い、OxCalv4.0較正プログラム (Bronk Ramsey 1995 Bronk Ramsey 2001 Bronk Ramsey, van der Plicht and Weninger 2001) を使用した。

測定結果

^{14}C 年代は、SH04出土の炭化物 (No.1) が $9480 \pm 40\text{yrBP}$ 、SH16出土の炭化物 (No.2) が $8910 \pm 50\text{yrBP}$ 、25号集石遺構出土の炭化物 (No.3) が $9310 \pm 40\text{yrBP}$ 、35号集石遺構出土の炭化物 (No.4) が $8820 \pm 50\text{yrBP}$ である。

暦年較正年代 (1σ) から判断すれば、No.2とNo.4には一部重複する時期が存在するが、その他の試料とは時期差が認められる。すべての試料が縄文時代早期前葉に相当する。

対象となった炭化物はすべて小片であり、樹皮や最外年輪部を確認できる状態ではなかった。試料の炭素含有率はすべて70%前後であり、十分な値であった。化学処理および測定内容にも問題が無く、妥当な年代と判断される。

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-82105	No.1	SH04 (4号堅穴住居状遺構)	炭化物	AaA	-25.57 ± 0.53	$9,480 \pm 40$	30.71 ± 0.17
IAAA-82106	No.2	SH16 (16号堅穴住居状遺構)	炭化物	AAA	-25.22 ± 0.61	$8,910 \pm 50$	32.99 ± 0.19
IAAA-82107	No.3	25号集石遺構	炭化物	AaA	-23.54 ± 0.70	$9,310 \pm 40$	31.40 ± 0.16
IAAA-82108	No.4	35号集石遺構	炭化物	AAA	-24.92 ± 0.83	$8,820 \pm 50$	33.34 ± 0.19

[#2596]

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-82105	$9,490 \pm 40$	30.68 ± 0.16	$9,482 \pm 43$	9109BC-9089BC (5.3%) 9037BC-9034BC (0.7%) 8836BC-8709BC (60.1%) 8666BC-8659BC (2.0%)	9120BC-9005BC (20.5%) 8917BC-8899BC (1.9%) 8866BC-8637BC (73.0%)
IAAA-82106	$8,910 \pm 50$	32.97 ± 0.19	$8,909 \pm 46$	8223BC-8170BC (19.4%) 8117BC-7983BC (48.8%)	8252BC-7939BC (95.4%)
IAAA-82107	$9,280 \pm 40$	31.49 ± 0.16	$9,305 \pm 41$	8625BC-8537BC (54.1%) 8512BC-8483BC (14.1%)	8703BC-8672BC (3.2%) 8654BC-8428BC (90.1%) 8400BC-8396BC (0.3%) 8372BC-8352BC (1.8%)
IAAA-82108	$8,820 \pm 40$	33.35 ± 0.18	$8,822 \pm 45$	8168BC-8119BC (12.3%) 7975BC-7790BC (55.9%)	8205BC-8035BC (27.8%) 8015BC-7746BC (67.6%)

[参考値]

参考文献

Stuiver M. and Polash H.A. 1977 Discussion: Reporting of 14C data, *Radiocarbon* 19, 355-363

Bronk Ramsey C. 1995 Radiocarbon calibration and analysis of stratigraphy: the OxCal Program, *Radiocarbon* 37(2), 425-430

Bronk Ramsey C. 2001 Development of the Radiocarbon Program OxCal, *Radiocarbon* 43(2A), 355-363

Bronk Ramsey C., van der Plicht J. and Weninger B. 2001 'Wiggle Matching' radiocarbon dates, *Radiocarbon* 43(2A), 381-389

Reimer, P.J. et al. 2004 IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26cal kyr BP, *Radiocarbon* 46, 1029-1058

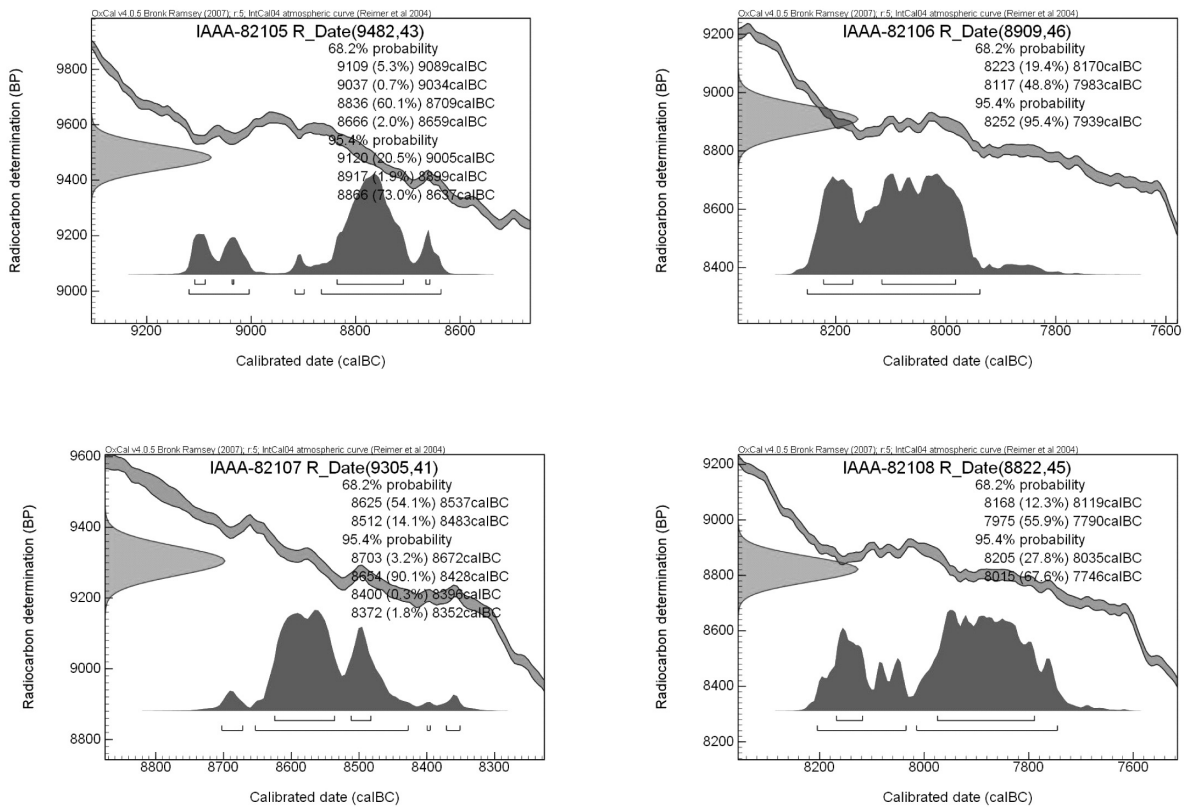


图 1 曆年較正年代

年代測定 4 (株式会社 加速器分析研究所)

測定対象試料

定塚遺跡は、鹿児島県曾於市大隅町（北緯31° 36′ 40″，東経130° 57′ 30″）に所在し、標高約230mの台地上に立地する。測定対象試料は、SK01出土炭化物 (No.1 : IAAA-90141)，SK05出土炭化物 (No.2 : IAAA-90142)，SK09出土炭化物 (No.3 : IAAA-90143)，SK55出土炭化物 (No.4 : IAAA-90144)，SK65出土炭化物 (No.5 : IAAA-90145)，SK114出土炭化物 (No.6 : IAAA-90146)，SK139出土炭化物 (No.7 : IAAA-90147)，SK172出土炭化物 (No.8 : IAAA-90148)，SK181出土炭化物 (No.9 : IAAA-90149)，SK186出土炭化物 (No.10 : IAAA-90150)，SK212出土炭化物 (No.11 : IAAA-90151)，SK239出土炭化物 (No.12 : IAAA-90152)，SK261出土炭化物 (No.13 : IAAA-90153)，SK264出土炭化物 (No.14 : IAAA-90154)，SK300出土木炭 (No.15 : IAAA-90155)，合計15点である。

測定の意義

土坑の年代を明らかにする。

化学処理工程

- 1 メス・ピンセットを使い、根・土等の表面的な不純物を取り除く。
- 2 酸処理，アルカリ処理，酸処理 (AAA : Acid Alkali Acid) により内面的な不純物を取り除く。最初の酸処理では1Nの塩酸 (80℃) を用いて数時間処理する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。アルカリ処理では1Nの水酸化ナトリウム水溶液 (80℃) を用いて数時間処理する。なお、AAA処理において、アルカリ濃度が1N未満の場合、表中にAaAと記載する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。最後の酸処理では1Nの塩酸 (80℃) を用いて数時間処理した後、超純水で中性になるまで希釈し、90℃で乾燥する。希釈の際には、遠心分離機を使用する。
- 3 試料を酸化銅と共に石英管に詰め、真空下で封じ切り、500℃で30分、850℃で2時間加熱する。
- 4 液体窒素とエタノール・ドライアイスの温度差を利用し、真空ラインで二酸化炭素 (CO₂) を精製する。
- 5 精製した二酸化炭素から鉄を触媒として炭素のみを抽出 (水素で還元) し、グラファイトを製作する。
- 6 グラファイトを内径1mmのカソードに詰め、それをホイールにはめ込み、加速器に装着する。

測定方法

測定機器は、3MVタンデム加速器をベースとした¹⁴C-AMS専用装置 (NEC Pelletron 9SDH-2) を使用する。測定では、米国国立標準局 (NIST) から提供されたシュウ酸 (HOx II) を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

算出方法

- 1 年代値の算出には、Libbyの半減期 (5568年) を使用する (Stuiver and Polash 1977)。
- 2 ¹⁴C年代 (Libby Age : yrBP) は、過去の大気中¹⁴C濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年 (0yrBP) として遡る年代である。この値は、 $\delta^{13}\text{C}$ によって補正された値である。¹⁴C年代と誤差は、1桁目を四捨五入して10年単位で表示される。また、¹⁴C年代の誤差

($\pm 1\sigma$) は、試料の ^{14}C 年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。

3 $\delta^{13}\text{C}$ は、試料炭素の ^{13}C 濃度 ($^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$) を測定し、基準試料からのずれを示した値である。同位体比は、いずれも基準値からのずれを千分偏差 (%) で表される。測定には質量分析計あるいは加速器を用いる。加速器で $^{13}\text{C}/^{12}\text{C}$ を測定した場合には表中に (AMS) と注記する。

4 pMC (percent Modern Carbon) は、標準現代炭素に対する試料炭素の ^{14}C 濃度の割合である。

5 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、 ^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1 標準偏差 ($1\sigma = 68.2\%$) あるいは2 標準偏差 ($2\sigma = 95.4\%$) で表示される。暦年較正プログラムに入力される値は、下一桁を四捨五入しない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal04データベース (Reimer et al 2004) を用い、OxCalv4.1 較正プログラム (Bronk Ramsey 1995 Bronk Ramsey 2001 Bronk Ramsey, van der Plicht and Weninger 2001) を使用した。

測定結果

^{14}C 年代は、No.1 が $9120 \pm 50\text{yrBP}$, No.2 が $9530 \pm 50\text{yrBP}$, No.3 が $9480 \pm 50\text{yrBP}$, No.4 が $2470 \pm 30\text{yrBP}$, No.5 が $10020 \pm 50\text{yrBP}$, No.6 が $9010 \pm 50\text{yrBP}$, No.7 が $9350 \pm 50\text{yrBP}$, No.8 が $9460 \pm 50\text{yrBP}$, No.9 が $9540 \pm 50\text{yrBP}$, No.10 が $9410 \pm 50\text{yrBP}$, No.11 が $9320 \pm 50\text{yrBP}$, No.12 が $9410 \pm 50\text{yrBP}$, No.13 が $9530 \pm 50\text{yrBP}$, No.14 が $9560 \pm 50\text{yrBP}$, No.15 が $1210 \pm 30\text{yrBP}$ である。

試料はいずれも薩摩火山灰より上位の層で検出された土坑内から採取されたもので、10000~9000yrBP 頃のものが多い。炭素含有率はいずれも60%程度を超える十分な値であり、化学処理、測定上の問題は認められない。

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (%) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-90141	No.1	遺構:SK01	炭化物	AAA	-20.05 ± 0.76	$9,120 \pm 50$	32.13 ± 0.19
IAAA-90142	No.2	遺構:SK05	炭化物	AAA	-21.62 ± 0.57	$9,530 \pm 50$	30.52 ± 0.19
IAAA-90143	No.3	遺構:SK09	炭化物	AaA	-23.96 ± 0.59	$9,480 \pm 50$	30.71 ± 0.18
IAAA-90144	No.4	遺構:SK55	炭化物	AAA	-27.08 ± 0.78	$2,470 \pm 30$	73.53 ± 0.31
IAAA-90145	No.5	遺構:SK65	炭化物	AAA	-25.25 ± 0.56	$10,020 \pm 50$	28.72 ± 0.16
IAAA-90146	No.6	遺構:SK114	炭化物	AAA	-27.71 ± 0.51	$9,010 \pm 50$	32.58 ± 0.19
IAAA-90147	No.7	遺構:SK139	炭化物	AAA	-28.45 ± 0.61	$9,350 \pm 50$	31.22 ± 0.18
IAAA-90148	No.8	遺構:SK172	炭化物	AAA	-26.07 ± 0.68	$9,460 \pm 50$	30.81 ± 0.19
IAAA-90149	No.9	遺構:SK181	炭化物	AAA	-24.82 ± 0.66	$9,540 \pm 50$	30.51 ± 0.18
IAAA-90150	No.10	遺構:SK186	炭化物	AAA	-26.27 ± 0.62	$9,410 \pm 50$	30.99 ± 0.17
IAAA-90151	No.11	遺構:SK212	炭化物	AAA	-27.71 ± 0.67	$9,320 \pm 50$	31.34 ± 0.18
IAAA-90152	No.12	遺構:SK239	炭化物	AAA	-26.95 ± 0.69	$9,410 \pm 50$	30.98 ± 0.19
IAAA-90153	No.13	遺構:SK261	炭化物	AaA	-26.73 ± 0.50	$9,530 \pm 50$	30.54 ± 0.18
IAAA-90154	No.14	遺構:SK264	炭化物	AaA	-24.47 ± 0.79	$9,560 \pm 50$	30.43 ± 0.19
IAAA-90155	No.15	遺構:SK300	炭化物	AAA	-23.30 ± 0.70	$1,210 \pm 30$	86.00 ± 0.35

[#2917]

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-90141	9,040 \pm 50	32.46 \pm 0.18	9,119 \pm 46	8423BC-8406BC (6.6%) 8389BC-8382BC (2.5%) 8348BC-8275BC (59.1%)	8460BC-8252BC (95.4%)
IAAA-90142	9,480 \pm 50	30.73 \pm 0.18	9,534 \pm 49	9120BC-9004BC (36.5%) 8917BC-8897BC (5.6%) 8861BC-8775BC (26.1%)	9145BC-8743BC (95.4%)
IAAA-90143	9,470 \pm 50	30.77 \pm 0.18	9,484 \pm 47	9112BC-9085BC (7.1%) 9045BC-9027BC (4.5%) 8838BC-8709BC (54.6%) 8667BC-8659BC (2.0%)	9121BC-9002BC (22.8%) 8919BC-8891BC (3.1%) 8885BC-8636BC (69.4%)
IAAA-90144	2,500 \pm 30	73.22 \pm 0.29	2,470 \pm 34	753BC-686BC (24.4%) 668BC-632BC (12.7%) 626BC-612BC (4.4%) 596BC-519BC (26.7%)	763BC-681BC (27.8%) 673BC-483BC (58.1%) 466BC-415BC (9.5%)
IAAA-90145	10,030 \pm 50	28.70 \pm 0.16	10,022 \pm 45	9738BC-9731BC (1.5%) 9671BC-9444BC (66.7%)	9803BC-9365BC (95.4%)
IAAA-90146	9,050 \pm 50	32.40 \pm 0.18	9,009 \pm 45	8282BC-8227BC (68.2%)	8300BC-8182BC (84.6%) 8113BC-8091BC (2.4%) 8076BC-8061BC (1.2%) 8042BC-7987BC (7.3%)
IAAA-90147	9,410 \pm 50	31.00 \pm 0.18	9,351 \pm 47	8704BC-8672BC (15.4%) 8654BC-8560BC (52.8%)	8751BC-8531BC (89.4%) 8518BC-8476BC (6.0%)
IAAA-90148	9,480 \pm 50	30.74 \pm 0.18	9,457 \pm 48	8804BC-8700BC (54.0%) 8678BC-8642BC (14.2%)	9119BC-9066BC (5.3%) 9061BC-9008BC (4.9%) 8915BC-8902BC (0.7%) 8850BC-8618BC (84.5%)
IAAA-90149	9,530 \pm 50	30.52 \pm 0.17	9,535 \pm 47	9120BC-9004BC (37.3%) 8917BC-8897BC (5.6%) 8860BC-8778BC (25.3%)	9141BC-8746BC (95.4%)
IAAA-90150	9,430 \pm 40	30.91 \pm 0.17	9,411 \pm 45	8744BC-8636BC (68.2%)	8798BC-8595BC (93.1%) 8589BC-8570BC (2.3%)
IAAA-90151	9,360 \pm 50	31.17 \pm 0.18	9,319 \pm 47	8638BC-8536BC (56.9%) 8513BC-8483BC (11.3%)	8729BC-8434BC (94.1%) 8369BC-8352BC (1.3%)
IAAA-90152	9,440 \pm 50	30.86 \pm 0.18	9,412 \pm 49	8750BC-8632BC (68.2%)	8808BC-8564BC (95.4%)
IAAA-90153	9,560 \pm 50	30.43 \pm 0.17	9,527 \pm 46	9119BC-9006BC (36.0%) 8915BC-8901BC (4.0%) 8851BC-8765BC (28.3%)	9140BC-8967BC (43.8%) 8951BC-8731BC (51.6%)
IAAA-90154	9,550 \pm 50	30.47 \pm 0.18	9,556 \pm 49	9122BC-9001BC (36.9%) 8920BC-8810BC (31.3%)	9154BC-8761BC (95.4%)
IAAA-90155	1,180 \pm 30	86.30 \pm 0.33	1,211 \pm 33	775AD-874AD (68.2%)	690AD-750AD (15.7%) 762AD-893AD (79.7%)

[参考値]

参考文献

- 1 Stuiver M. and Polash H.A. 1977 Discussion: Reporting of 14C data, *Radiocarbon* 19, 355-363
- 2 Bronk Ramsey C. 1995 Radiocarbon calibration and analysis of stratigraphy: the OxCal Program, *Radiocarbon* 37(2), 425-430
- 3 Bronk Ramsey C. 2001 Development of the Radiocarbon Program OxCal, *Radiocarbon* 43(2A), 355-363
- 4 Bronk Ramsey C., van der Plicht J. and Weninger B. 2001 'Wiggle Matching' radiocarbon dates, *Radiocarbon* 43(2A), 381-389
- 5 Reimer, P.J. et al. 2004 IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26cal kyr BP, *Radiocarbon* 46, 1029-1058

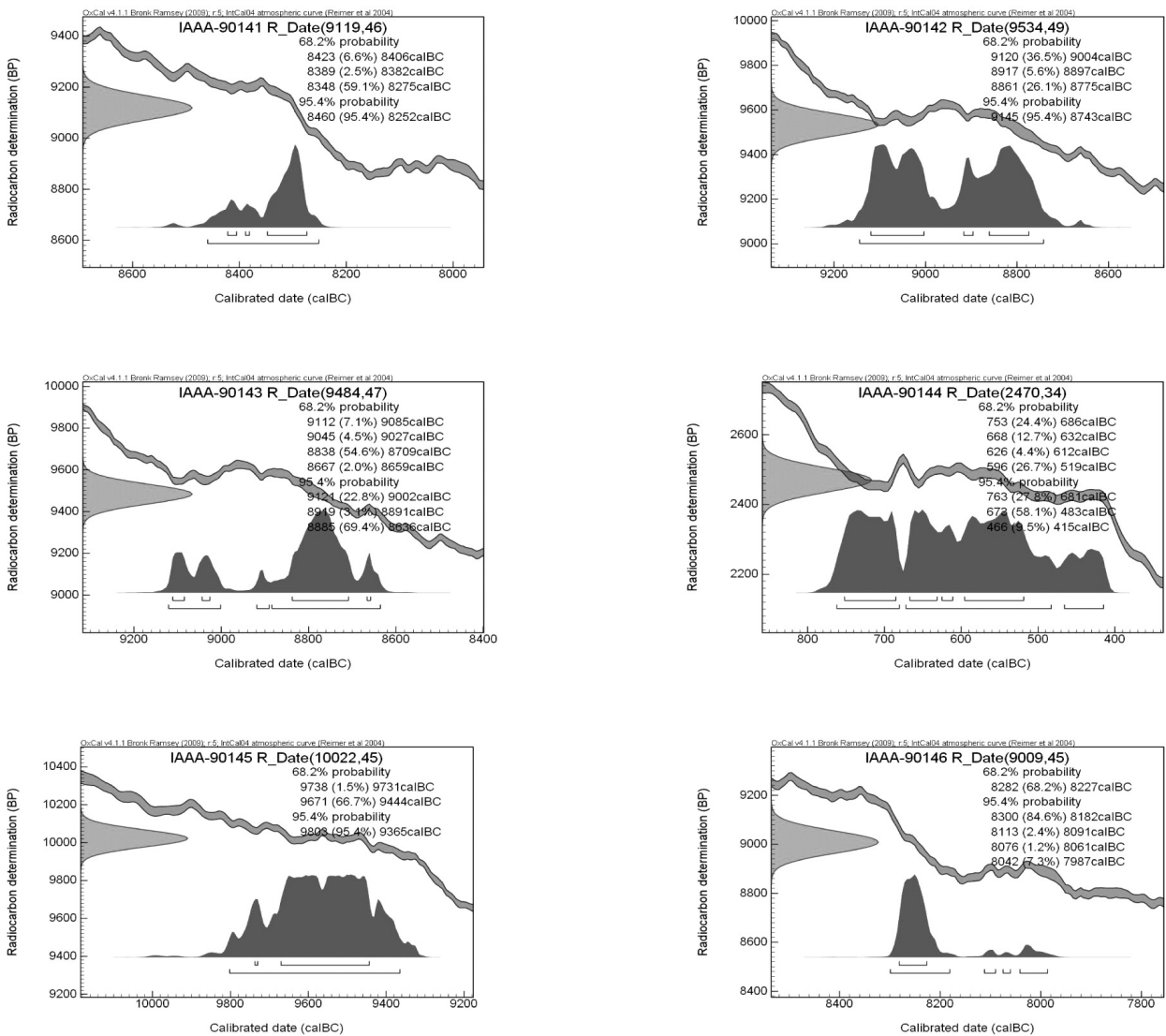


图 1 曆年較正年代 1

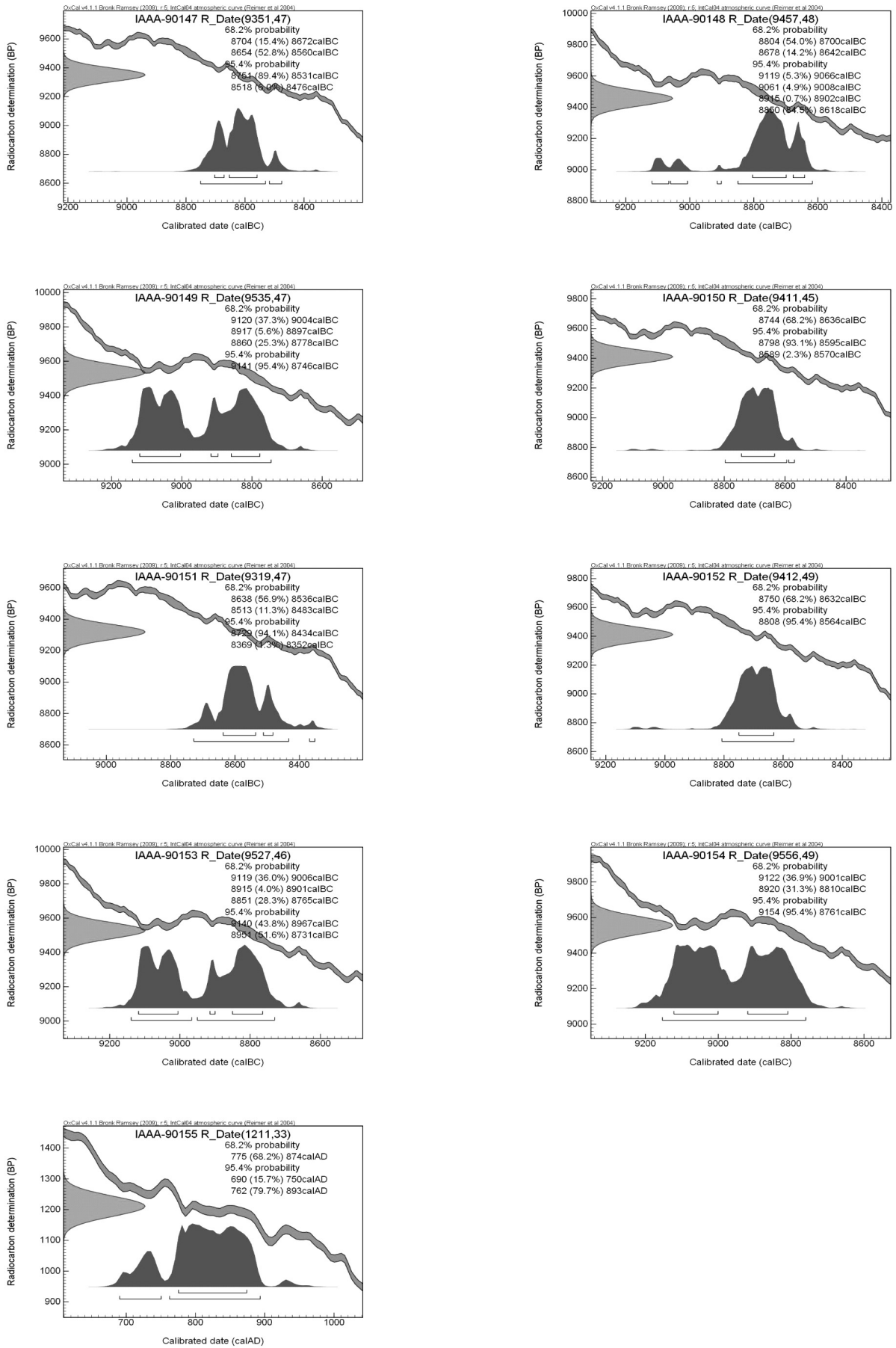


圖2 曆年較正年代2

年代測定5（株式会社 加速器分析研究所）

測定対象試料

定塚遺跡は、鹿児島県曾於市大隅町（北緯31°36'40"、東経130°57'30"）に所在し、標高約230mの台地上に立地する。測定対象試料は、4号集石遺構下土坑出土炭化物（No.1：IAAA-90640）、SK171-⑨出土炭化物（No.2：IAAA-90641）、SK240-⑥出土炭化物（No.3：IAAA-90642）、SK301出土炭化物（No.4：IAAA-90643）、合計4点である。

測定の意義

土坑の年代を明らかにする。

化学処理工程

- 1 メス・ピンセットを使い、根・土等の表面的な不純物を取り除く。
- 2 酸処理、アルカリ処理、酸処理（AAA：Acid Alkali Acid）により内面的な不純物を取り除く。最初の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。アルカリ処理では1Nの水酸化ナトリウム水溶液（80℃）を用いて数時間処理する。なお、AAA処理において、アルカリ濃度が1N未満の場合、表中にAaAと記載する。その後、超純水で中性になるまで希釈する。最後の酸処理では1Nの塩酸（80℃）を用いて数時間処理した後、超純水で中性になるまで希釈し、90℃で乾燥する。希釈の際には、遠心分離機を使用する。
- 3 試料を酸化銅と共に石英管に詰め、真空下で封じ切り、500℃で30分、850℃で2時間加熱する。
- 4 液体窒素とエタノール・ドライアイスの温度差を利用し、真空ラインで二酸化炭素（CO₂）を精製する。
- 5 精製した二酸化炭素から鉄を触媒として炭素のみを抽出（水素で還元）し、グラファイトを作製する。
- 6 グラファイトを内径1mmのカソードに詰め、それをホイールにはめ込み、加速器に装着する。

測定方法

測定機器は、加速器をベースとした¹⁴C-AMS専用装置（NEC社製）を使用する。測定では、米国立標準局（NIST）から提供されたシュウ酸（HOx II）を標準試料とする。この標準試料とバックグラウンド試料の測定も同時に実施する。

算出方法

- 1 年代値の算出には、Libbyの半減期（5568年）を使用する（Stuiver and Polash 1977）。
- 2 ¹⁴C年代（Libby Age：yrBP）は、過去の大気中¹⁴C濃度が一定であったと仮定して測定され、1950年を基準年（0yrBP）として遡る年代である。この値は、 $\delta^{13}\text{C}$ によって補正された値である。¹⁴C年代と誤差は、1桁目を四捨五入して10年単位で表示される。また、¹⁴C年代の誤差（ $\pm 1\sigma$ ）は、試料の¹⁴C年代がその誤差範囲に入る確率が68.2%であることを意味する。
- 3 $\delta^{13}\text{C}$ は、試料炭素の¹³C濃度（¹³C/¹²C）を測定し、基準試料からのずれを示した値である。同位体比は、いずれも基準値からのずれを千分偏差（‰）で表される。測定には質量分析計あるいは加速器を用いる。加速器により¹³C/¹²Cを測定した場合は表中に（AMS）と注記する。
- 4 pMC（percent Modern Carbon）は、標準現代炭素に対する試料炭素の¹⁴C濃度の割合である。

5 暦年較正年代とは、年代が既知の試料の ^{14}C 濃度を元に描かれた較正曲線と照らし合わせ、過去の ^{14}C 濃度変化などを補正し、実年代に近づけた値である。暦年較正年代は、 ^{14}C 年代に対応する較正曲線上の暦年代範囲であり、1 標準偏差 ($1\sigma = 68.2\%$) あるいは2 標準偏差 ($2\sigma = 95.4\%$) で表示される。暦年較正プログラムに入力される値は、下一桁を四捨五入しない ^{14}C 年代値である。なお、較正曲線および較正プログラムは、データの蓄積によって更新される。また、プログラムの種類によっても結果が異なるため、年代の活用にあたってはその種類とバージョンを確認する必要がある。ここでは、暦年較正年代の計算に、IntCal04データベース (Reimer et al 2004) を用い、OxCalv4.1 較正プログラム (Bronk Ramsey 1995 Bronk Ramsey 2001 Bronk Ramsey, van der Plicht and Weninger 2001) を使用した。

測定結果

^{14}C 年代は、No.1 が $8920 \pm 40\text{yrBP}$ 、No.2 が $9530 \pm 40\text{yrBP}$ 、No.3 が $9310 \pm 40\text{yrBP}$ 、No.4 が $3690 \pm 30\text{yrBP}$ である。

試料はいずれも薩摩火山灰より上位で検出された土坑内から採取されたものである。No.1～3は縄文時代早期の年代を示し、No.4はより新しく、縄文時代後期の年代となった。

炭素含有率はすべて70%前後の十分な値であり、化学処理、測定上の問題は認められない。

測定番号	試料名	採取場所	試料形態	処理方法	$\delta^{13}\text{C}$ (‰) (AMS)	$\delta^{13}\text{C}$ 補正あり	
						Libby Age (yrBP)	pMC (%)
IAAA-90640	No.1	遺構：4号集石遺構下土坑	炭化物	AAA	-27.63 ± 0.43	$8,920 \pm 40$	32.94 ± 0.16
IAAA-90641	No.2	遺構：SK171-⑨	炭化物	AAA	-25.35 ± 0.46	$9,530 \pm 40$	30.52 ± 0.16
IAAA-90642	No.3	遺構：SK240-⑥	炭化物	AAA	-25.72 ± 0.43	$9,310 \pm 40$	31.37 ± 0.16
IAAA-90643	No.4	遺構：SK301	炭化物	AAA	-31.62 ± 0.42	$3,690 \pm 30$	63.20 ± 0.24

[#3007]

測定番号	$\delta^{13}\text{C}$ 補正なし		暦年較正用 (yrBP)	1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
	Age (yrBP)	pMC (%)			
IAAA-90640	$8,960 \pm 40$	32.76 ± 0.16	$8,921 \pm 39$	8230BC-8171BC (23.9%) 8115BC-8088BC (11.2%) 8080BC-8057BC (8.6%) 8045BC-7986BC (24.6%)	8243BC-8159BC (30.2%) 8152BC-7964BC (65.2%)
IAAA-90641	$9,540 \pm 40$	30.50 ± 0.16	$9,534 \pm 42$	9119BC-9006BC (39.0%) 8916BC-8900BC (4.7%) 8851BC-8781BC (24.5%)	9138BC-8970BC (46.1%) 8943BC-8747BC (49.3%)
IAAA-90642	$9,320 \pm 40$	31.33 ± 0.15	$9,311 \pm 40$	8627BC-8541BC (58.4%) 8508BC-8488BC (9.8%)	8706BC-8669BC (4.5%) 8657BC-8442BC (90.0%) 8366BC-8354BC (0.9%)
IAAA-90643	$3,800 \pm 30$	62.34 ± 0.23	$3,686 \pm 30$	2134BC-2077BC (43.8%) 2064BC-2030BC (24.4%)	2195BC-2174BC (3.6%) 2145BC-1976BC (91.8%)

[参考値]

参考文献

- 1 Stuiver M. and Polash H.A. 1977 Discussion : Reporting of ^{14}C data, *Radiocarbon* 19, 355-363
- 2 Bronk Ramsey C. 1995 Radiocarbon calibration and analysis of stratigraphy : the OxCal Program, *Radiocarbon* 37(2), 425-430
- 3 Bronk Ramsey C. 2001 Development of the Radiocarbon Program OxCal, *Radiocarbon* 43(2A), 355-363
- 4 Bronk Ramsey C., van der Plicht J. and Weninger B. 2001 'Wiggle Matching' radiocarbon dates, *Radiocarbon* 43(2A), 381-389
- 5 Reimer, P.J. et al. 2004 IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26cal kyr BP, *Radiocarbon* 46, 1029-1058

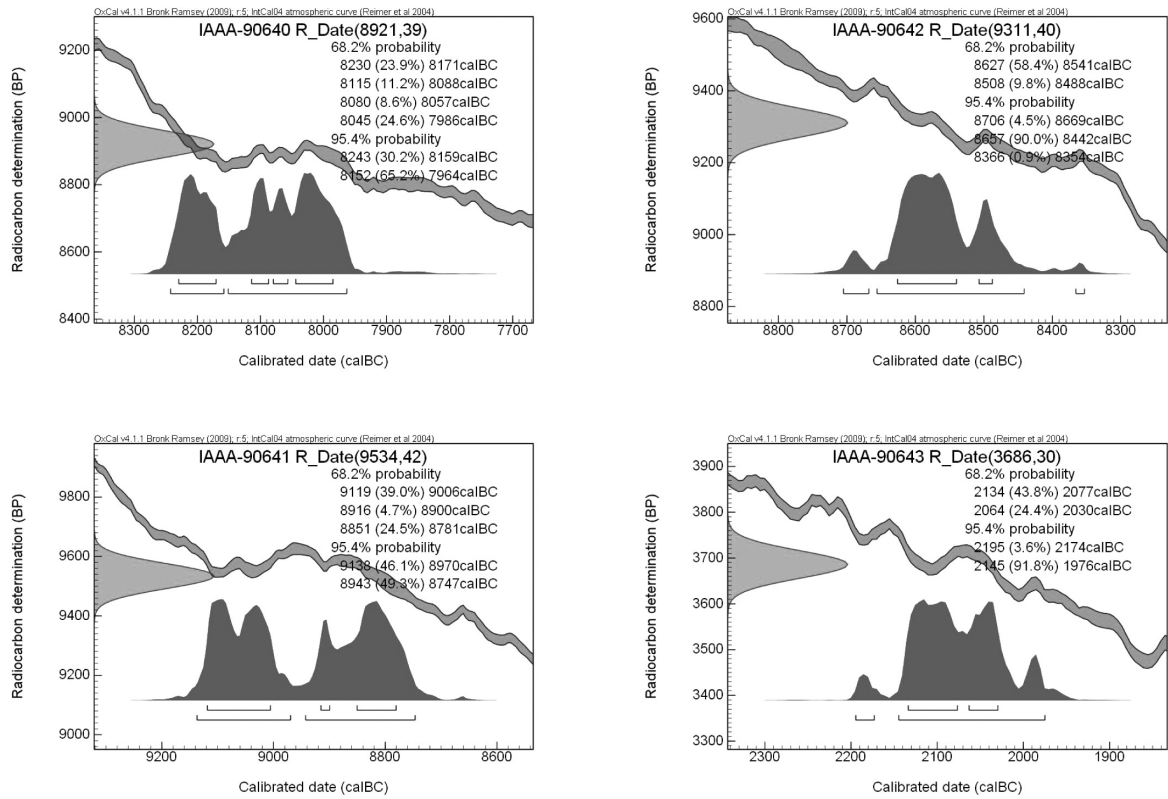


图 1 曆年較正年代

第7節 黒曜石製石器の産地分析

(有)遺物材料研究所

はじめに

石器石材の産地を自然科学的な手法を用いて、客観的に、かつ定量的に推定し、古代の交流、交易および文化圏、交易圏を探ると言う目的で、蛍光X線分析法によりサヌカイトおよび黒曜石製遺物の石材産地推定を行なっている¹⁾²⁾³⁾。最近の黒曜石の伝播距離に関する研究では、伝播距離は数千キロメートルは一般的で、6千キロメートルを推測する学者もでてきている。このような研究結果が出てきている現在、正確に産地を判定するということは、原理原則に従って同定を行うことである。原理原則は、同じ元素組成の黒曜石が異なった産地では生成されないという理論がないために、少なくとも遺跡から半径数千キロメートルの内にある石器の原材産地の原石と遺物を比較し、必要条件と十分条件を満たす必要がある。ノーベル賞を受賞された益川敏英博士の言を借りれば、科学とは、仮説をたて正しいか否かあらゆる可能性を否定することにある。即ち十分条件の証明が非常に重要であると言い換えられると思われる。『遺物原材とある産地の原石が一致したという「必要条件」を満たしても、他の産地の原石にも一致する可能性が残っているから、他の産地には一致しないという「十分条件」を満たして、一致した産地の原石が使用されているとはじめて言い切れる。また、十分条件を求めることにより、一致しなかった産地との交流がなかったと結論でき、考古学に重要な資料が提供される。』

産地分析の方法

まず原石採取であるが、本来、一つの産地から産出する全ての原石を採取し分析する必要があるが現実的には不可能である。そこで、産地から抽出した数十個の原石でも、その産地全ての原石を分析して比較した結果と同じ結果が推測出来、理論的にも証明されている方法として、マハラノビスの距離を求めてその結果を用いておこなうホテリングのT2乗検定法がある。ホテリングのT2乗検定法とクラスター判定法（同定ではなく分類）、元素散布図法（散布図範囲に入るか否かで判定）の各々の方法を比較すると以下の通りとなる。

クラスター判定法はクラスターを作る産地の組み合わせを変えることにより、クラスターが変動してしまう。例えば、A原石製の遺物とA、B、C産地の原石でクラスターを作ったとき遺物はA原石とクラスターを作るが、A原石を抜いて、D、E産地の原石を加えてクラスターを作ると、遺物がE産地とクラスターを作ってしまう。もし、A産地が調査されていないと、遺物はE原石製遺物と判定される可能性があり結果の信頼性に疑問が生じる。また、A原石製遺物と分かっていたら、E原石とクラスターを作らないようにもできる。クラスター分析を正確に行うには遺物の原石産地を予め推測し、クラスターを組み立てる必要があるため、正しい結果を得るのは大変に困難なものとなる。

元素散布図法は、肉眼で原石群元素散布図の中に分析した遺物の結果が入るか否かを図示した方法で、原石の含有元素の絶対定量値を求めてその違いを地球科学的に議論するには、地質学では最も適した方法であるが、産地分析の見地からみると、クラスター法よりさらに後退した方法であり、何個の原石を分析すればその産地を正確に表現出来るのか不明で、例えば分析する原石の数が少ないときにはA産地とB産地が区別できていたのに、分析する原石数が増えるとA産地、B産地の区

別ができなくなる可能性があり（クラスター法でも同じ危険性がある）、判定結果に疑問が残る。以上のことから産地分析の方法として理想的なものは、地質学の常識的な知識さえあればよく、火山学、堆積学などの専門知識は必要なく、また、実際の分析においては非破壊で遺物の形態の違いによる相対定量値の影響を評価しながら同定を行うことが必要で、地球科学的なことは関係なく、如何に原理原則に従って正確な判定をおこなえるかが重要である。このようにクラスター判定法、元素散布図法の欠点を解決するために考え出され、理論的に証明された判定法がホテリングのT²乗検定法である。産地分析を正確におこなうには、ある産地の原石の元素組成と遺物の元素組成が一致すればその産地の原石と決定できるという理論がないために、多数の産地の原石と遺物を比較し、必要条件と十分条件を満たす必要がある。考古学では、人工品の様式が一致するという結果が非常に重要な意味があり、見える様式としての形態・文様、見えない様式として土器・青銅器・ガラスなどの人が加わった調合素材があり、それらが一致するということは古代人が意識して一致させた可能性があり、一致するということは、古代人の思考が一致すると考えてもよく、相互関係を調査する上で重要な意味をもつ結果である。しかし、石器の様式による分類ではなく自然の法則で決定した石材の元素組成を指標にした分類では、例えば石材産地が遺跡から近い、移動キャンプ地のルート上に位置する、産地地方との交流を示す土器が出土しているなどを十分条件の代用にすると産地分析は中途半端な結果となり、遠距離伝播した石材を近くの産地と誤判定する可能性がある。人が移動させた石器の元素組成とA産地原石の元素組成が一致し、必要条件を満たしたとき、確かにA産地との交流で伝播した可能性は否定できなくなるが、偶然（産地分析法が不完全なために）に一致した可能性も大きく、もし他のB、C、D・・・の産地の原石と比較していない場合それらの産地でないと証拠がないために、A産地だと言い切れない。ここで、十分条件として、可能なかぎり地球上の全ての原産地（A、B、C、D・・・）の原石群と比較して、A産地以外の産地とは一致しないことを十分条件として証明すれば、石器がA産地の原石と決定することができる。この十分条件を肉眼観察で求めることは観察する人たち個々の主観が入り、分類基準がまちまちとなるため混乱し不可能であると思われる。また、自然科学的分析を用いても全ての産地が区別できるかは、それぞれが使用している産地分析法によってそれぞれ異なるため、実際におこなってみなければ分からない。産地分析の結果の信頼性は、何ヶ所の原材産地の原石と客観的に比較して得られたかにより大きく左右され、比較した産地が少なければ信頼性の低い結果と言える。黒曜石、安山岩などの主成分組成は原産地ごとに大きな差はみられないが、不純物として含有される微量成分組成には違いがあると考えられるため、微量成分を中心に元素分析をおこないこれを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を遺物について求め、あらかじめ、各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値、分散などと遺物の分析値を対比して、各平均値からの離れ具合（マハラノビスの距離）を求める。また、古代人が採取した原石産出地点と現代人が分析のために採取した原石産出地点が異なる地点の可能性は十分に考えられる。従って、分析した有限個の原石から産地全体の無限の個数の平均値と分散を推測して判定を行うホテリングのT²乗検定を行う。この検定を分析した全ての産地についておこない、ある遺物原材と同じ元素組成の原石がA産地では10個中に一個みられ、B産地では一万個中に一個、C産地では百万個中に一個、D産地では・・・一個と各産地毎に求められるような、客観的な検定結果からA

産地の原石を使用した可能性が高いと同定する。すなわち多変量解析の手法を用いて、各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。

今回分析した遺物は、鹿児島県曾於市に位置する定塚遺跡出土の黒曜石製石器10個および参考遺物として建山遺跡出土の黒曜石製石器12個で、産地分析の結果が得られたので報告する。

黒曜石原石の分析

黒曜石原石の自然面を打ち欠き、新鮮面を出し、塊状の試料を作り、エネルギー分散型蛍光X分析装置によって元素分析を行なう。分析元素はAl, Si, K, Ca, Ti, Mn, Fe, Rb, Sr, Y, Zr, Nbの12元素で、塊試料の形状差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り、それでもって産地を特定する指標とした。黒曜石は、Ca/K, Ti/K, Mn/Zr, Fe/Zr, Rb/Zr, Sr/Zr, Y/Zr, Nb/Zrの比の値を産地を区別する指標をしてそれぞれ用いる。黒曜石の原産地は、北海道、東北、北陸、東関東、中信高原、伊豆箱根、伊豆七島の神津島、山陰、九州の各地に黒曜石の原産地は分布する。調査を終えた原産地を図1に示す。元素組成の違いによってこれら原石を分類して表1に示す。この原石群に原石産地が不明の遺物で作った遺物群を加えると305個の群になる。佐賀県の腰岳地域および大分県の姫島地域の観音崎、両瀬の両地区は黒曜石の有名な原産地であり、姫島地域ではガラス質安山岩もみられ、これについても分析をおこなった。隠岐島、壱岐島、青森県、和田峠の一部の黒曜石には、Srの含有量が非常に少なく、この特徴により産地分析を行う際他の原産地と区別する有用な指標となっている。九州西北地域の原産地で採取された原石は、相互に元素組成が似た原石がみられる(表2)。九州西北地域で似た元素組成を示す黒曜石の原石群は、腰岳、古里第一、松浦第一の各群(腰岳系と仮称する)および淀姫、中町第二、古里第三、松浦第四の各群(淀姫系と仮称する)などである。淀姫産原石の中で中町第一群に一致する原石は12%で、一部は淀姫群に重なるが中町第一群に一致する遺物は中町系と分類した。また、古里第二群の原石と肉眼的および元素組成的に似た原石は嬉野町椎葉川露頭で多量に採取でき、この原石は姫島産乳灰色黒曜石と同色調をしているが、元素組成によって姫島産の黒曜石と容易に区別できる。もし似た元素組成の原石で遺物が作られたとき、この遺物は複数の原産地に帰属され原石産地を特定できない場合がある。たとえ遺物の原石産地がこれら腰岳系、淀姫系の原石群の中の一群および古里第二群のみに帰属されても、この遺物の原石産地は腰岳系、淀姫系および古里第二群の原石を産出する複数の地点を考えなければならない。角礫の黒曜石の原産地は腰岳および淀姫で、円礫は松浦(牟田、大石)、中町、古里(第二群は角礫)の各産地で産出していることから、似た元素組成の原石産地の区別は遺物の自然面が円礫か角礫かを判断すれば原石産地の判定に有用な情報となる。旧石器の遺物の元素組成に一致する原石を産出する川棚町大崎産地から北方4kmに位置するところに松岳産地があるが、現在露頭からは8mm程度の小礫しか採取できない。また、佐賀県多久のサヌカイト原産地からは黒曜石の原石も採取され梅野群を作った。九州中部地域の塚瀬と小国の原産地は隣接し、黒曜石の生成マグマは同質と推測され両産地は区別できない。また、熊本県の南関、轟、冠ヶ岳の各産地の原石はローム化した阿蘇の火砕流の層の中に含まれる最大でも親指大の黒曜石であり、非常に広範囲な地域から採取されるもので、福岡県八女市の昭和溜池からも同質の黒曜石が採取され昭和溜池群を作った。従って南関等の産地に同定された遺物の原材産地を局所的に特定できない。桑の木津留原産地の原石は元素組成によって2個の群に区別することができる。桑ノ木津

留第1群は道路切り通し面の露頭から採取できるが、桑ノ木津留第2群は転礫として採取でき、これら両者を肉眼的に区別はできない。また、間根ヶ平原産地では肉眼観察で淀姫黒曜石のような黒灰色不透明な黒曜石から桑ノ木津留に似た原石が採取され、これらについても原石群を作成し間根ヶ平原産黒曜石を使用した遺物の産地分析を可能にした。遺物の産地分析によって桑ノ木津留第1群と第2群の使用頻度を遺跡毎に調査して比較することにより、遺跡相互で同じ比率であれば遺跡間の交易、交流が推測できるであろう。石炭様の黒曜石は大分県萩台地、熊本県滝室坂、箱石峠、長谷峠、五ヶ瀬川の各産地および大柿産、鹿児島県の樋脇町上牛鼻産および平木場産の各産地から採取されそれぞれ見た目は似ていて、肉眼観察ではそれぞれ区別が困難であるが、大半は元素組成で区別ができる。しかし、上牛鼻、平木場産の両原石については各元素比値が似ているため区別はできない。これは両黒曜石を作ったマグマは同じで、このマグマが地殻の割れ目を通して上牛鼻および平木場地区に吹きだしたと考えられ、両者の原石の元素組成が似ていると推定できる。従って、産地分析で上牛鼻群または平木場群のどちらかに同定されても、遺物の原石産地は上牛鼻系として上牛鼻または平木場地区を考える必要がある。出水産原石の元素組成と同じ原石は日東、五女木の各原産地から産出していてこれらは相互に区別できず日東系とした。竜ヶ水産原石は桜島の対岸の竜ヶ水地区の海岸および海岸の段丘面から採取される原石で元素組成で他の産地の黒曜石と容易に弁別できる。

結果と考察

遺跡から出土した黒曜石製石器、石片は風化に対して安定で、表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため、表面の泥を水洗いするだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。黒曜石製石器で、水和層の影響を考慮するとすれば、軽い元素の分析ほど表面分析になるため、水和層の影響を受けやすいと考えられる。Ca/K、Ti/Kの両軽元素比の値を除いて産地分析を行なった場合と除かずに産地分析を行った場合、いずれの場合にも同定される産地は同じである。他の元素比の値についても風化の影響を完全に否定することができないので、得られた確率の数値にはやや不確実さを伴うが、遺物の石材産地の判定を誤るようなことはない。

今回分析した定塚遺跡、建山遺跡出土の黒曜石製遺物の分析結果を表3に示した。石器の分析結果から石材産地を同定するためには数理統計の手法を用いて原石群との比較をする。説明を簡単にするためRr/Zrの一変量だけを考える。表3の試料番号102533番の遺物ではRr/Zrの値は1.096で、桑ノ木津留第1群のRr/Zrの[平均値] ± [標準偏差値]は、 1.080 ± 0.048 である。遺物と原石群の差を桑ノ木津留第1群の標準偏差値(σ)を基準にして考えると遺物は原石群から 0.34σ 離れている。ところで桑ノ木津留第1群の原産地から100個の原石を採ってきて分析すると、平均値から $\pm 0.34\sigma$ のずれより大きいものが73個ある。すなわち、この遺物が、桑ノ木津留第1群の原石から作られていたと仮定しても、 0.34σ 以上離れる確率は73%であると言える。だから、桑ノ木津留第1群の平均値から 0.34σ しか離れていないときには、この遺物が桑ノ木津留第1群の原石から作られたものでないとは到底言い切れない。ところがこの遺物を腰岳群に比較すると、腰岳群のRr/Zrの[平均値] ± [標準偏差値]は、 1.600 ± 0.086 であるので腰岳群の標準偏差値(σ)を基準にして考えると遺物は原石群から約 6σ 離れている。これを確率の言葉で表現すると、腰岳の産地の原石を採ってきて分析したとき、平均値から 6σ 以上離れている確率は、十億分の一であると

言える。このように、十億個に一個しかないような原石をたまたま採取して、この遺物が作られたとは考えられないから、この遺物は、腰岳産の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことを簡単にまとめて言うと、「この遺物は桑ノ木津留第1群に73%の確率で帰属され、信頼限界の0.1%を満たしていることから桑ノ木津留第1群原石が使用されていると同定され、さらに腰岳群に1千万分の1%の低い確率で帰属され、信頼限界の0.1%に満たないことから腰岳産原石でないと同定される」。遺物が一か所の産地（桑ノ木津留第1群産地）と一致したからと言って、例え桑ノ木津留第1群と腰岳群の原石は成分が異なっても、分析している試料は原石でなく遺物であり、さらに分析誤差が大きくなる不定形（非破壊分析）であることから、他の産地に一致しないとは言えない。また、同種岩石の中での分類である以上、他の産地にも一致する可能性は残る。すなわち、ある産地（桑ノ木津留第1群）に一致し必要条件を満たしたと言っても、一致した産地の原石とは限らないために、帰属確率による判断を表1の282個すべての原石群・遺物群について行ない、十分条件である低い確率で帰属された原石群・遺物群を消していくことにより、はじめて桑ノ木津留第1群産地の石材のみが使用されていると判定される。実際はRb/Zrといった唯一つの変量だけでなく、前述した8個の変量で取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならない。例えばA原産地のA群で、Ca元素とSr元素との間に相関があり、Caの量を計ればSrの量は分析しなくても分かるようなときは、A群の石材で作られた遺物であれば、A群と比較したとき、Ca量が一致すれば当然Sr量も一致するはずである。もしSr量だけが少しずれている場合には、この試料はA群に属していないと言わなければならない。このことを数量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計の手法であるマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのT2乗検定である。これによって、それぞれの群に帰属する確率を求めて、産地を同定する⁴⁾⁵⁾。産地の同定結果は1個の遺物に対して、黒曜石では305個の推定確率結果が得られている。今回産地分析を行った遺物の産地推定結果については、低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上記入を省略しているが、本研究ではこれら産地の可能性が非常に低いことを確認したという非常に重要な意味を含んでいる、すなわち、桑ノ木津留第1群産原石と判定された遺物について、台湾の台東山脈産原石、北朝鮮の会寧遺跡で使用された原石と同じ組成の原石とか、信州和田峠、霧ヶ峰産の原石の可能性を考える必要がない結果で、高い確率で同定された産地のみの結果を表4に記入した。原石群を作った原石試料は直径3cm以上であるが、小さな遺物試料の分析には大きな誤差範囲が含まれ、ときには原石群の元素組成のバラツキの範囲を越えて大きくなる。したがって、小さな遺物の産地推定を行なったときに、判定の信頼限界としている0.1%に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。この場合には、原石産地（確率）の欄の確率値に、信頼限界以下の低い確率を記した。この遺物については、記入された確率の値が原石群の中で最も大きな確率で、この確率が高い程、遺物の元素組成はその原石群の元素組成と似ていると言えるため、推定確率は低いが、その原石産地と考えてほぼ間違いないと判断されたものである。また、蛍光X線分析では、分析試料の風化による表面状態の変化（粉末の場合粒度の違い）、不定形では試料の置き方で誤差範囲を越えて分析値に影響が残り、分析値は変動し判定結果は一定しない。特に元素比組成の似た原産地同士では区別が困難で、遺物の原石産地が原石・遺物群の複数の原石産地に同定されるとき、および、信頼限界の0.1%の判定境界に位置する場合は、分析場所を変えて3～12回分析し最も多く

の回数同定された産地を判定の欄に記している。また、判定結果には推定確率が求められているために、先史時代の交流を推測するときに、低確率（1%以下）の遺物はあまり重要に考えないなど、考古学者が推定確率をみて選択できるために、誤った先史時代交流を推測する可能性がない。今回、分析した定塚遺跡、建山遺跡出土の黒曜石製石器22個の中で、五女木・日東産と同定された遺物の中には、同時に白浜産に1%を越える高確率で同定されているものがある。これは、従来使用しているCa/K, Ti/K, Mn/Zr, Fe/Zr, Rb/Zr, Sr/Zr, Y/Zr, Nb/Zrの比の値の組み合わせでホテリングのT2乗検定法の判定した結果であり、さらに五女木産、日東産、白浜産に同定された遺物を弁別する目的で元素比の組み合わせを探し、新たにCa/K, Ti/K, Fe/Zr, Rb/Zr, Sr/Zr, Y/Zr, Sr/Rb, Ti/Feの組み合わせによるホテリングのT2乗検定法での判定を行ったところ、白浜産に同定される確率が非常に低くなり信頼限界0.1%以下になった（表4）。例えば、分析番号102529番は新元素比による判定で五女木産、日東産への同定は変化が少ないが、白浜産の確率が従来の組み合わせの値13%から0.001%に下がり信頼限界の0.1%に達しなくなった。このことから、白浜産でないとの十分条件を満たしたと推測した。従って、今回分析された遺物に白浜産原石は使用されていないと判定した。しかし、新元素比の組み合わせで（表1）全ての原石群についてホテリングのT2乗検定を行った結果でないため、遺物原材が五女木産、日東産と一致し必要条件是満たして参考結果にはなるが、これらの原石群以外の原石群に一致する可能性は否定（十分条件を満たしていない）できない。従って、遺物の判定結果は表1の全ての原石群と比較した従来の元素比の結果（表4）中で、新たな元素比の組み合わせで除外された白浜と両ホテリングのT2乗検定の結果を組み合わせると総合的に同定された五女木、日東群に判定した。定塚遺跡から出土した黒曜石製石器の原石産地別の使用頻度は、旧石器時代では五女木・日東系が100%（3個）で、縄文時代早期になると桑ノ木津留産が42.9%（3個）、姫島の観音崎・両瀬産が28.6%（2個）、五女木・日東・上牛鼻産が各14.3%（各1個）であった。また建山遺跡出土黒曜石製石器の細石刃文化期では腰岳系が40%（4個）、五女木・日東系が20%（2個）、桑ノ木津留産が20%（2個）、淀姫系が10%（1個）および内屋敷UT遺物群が10%（1個）であった。これら遺跡で使用頻度の高い原石産地とは、交易、交流が活発であったと推測しても産地分析の結果と矛盾しない。

参考文献

- 1) 藁科哲男・東村武信(1975), 蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(II)。考古学と自然科学, 8: 61-69
- 2) 藁科哲男・東村武信・鎌木義昌(1977), (1978), 蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(III)。(IV)。考古学と自然科学, 10, 11: 53-81: 33-47
- 3) 藁科哲男・東村武信(1983), 石器原材の産地分析。考古学と自然科学, 16: 59-89
- 4) 東村武信(1976), 産地推定における統計的手法。考古学と自然科学, 9: 77-90
- 5) 東村武信(1980), 考古学と物理化学。学生社

表1-1 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名	分析 個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
名寄第一群	114	0.478±0.011	0.121±0.005	0.035±0.007	2.011±0.063	0.614±0.032	0.574±0.022	0.120±0.017	0.024±0.016	0.033±0.002	0.451±0.010	
名寄第二群	35	0.309±0.015	0.103±0.005	0.021±0.006	1.774±0.055	0.696±0.044	0.265±0.011	0.301±0.022	0.026±0.020	0.028±0.007	0.394±0.010	
赤石山	130	0.173±0.014	0.061±0.003	0.079±0.013	2.714±0.142	1.340±0.059	0.283±0.019	0.341±0.030	0.073±0.026	0.028±0.002	0.374±0.010	
白土沢	27	0.138±0.004	0.021±0.002	0.102±0.015	3.049±0.181	1.855±0.088	0.097±0.016	0.492±0.039	0.107±0.019	0.027±0.002	0.368±0.006	
十勝石沢川	48	0.137±0.002	0.021±0.002	0.103±0.005	3.013±0.140	1.817±0.072	0.079±0.026	0.481±0.026	0.103±0.026	0.027±0.001	0.362±0.007	
白滝地	30	0.138±0.010	0.022±0.002	0.105±0.017	3.123±0.127	1.846±0.065	0.105±0.019	0.475±0.045	0.076±0.046	0.027±0.008	0.359±0.042	
滝地区	48	0.139±0.002	0.023±0.003	0.099±0.007	2.975±0.172	1.794±0.111	0.104±0.037	0.470±0.034	0.103±0.040	0.027±0.001	0.369±0.009	
あじさい滝	34	0.139±0.003	0.023±0.003	0.099±0.007	2.970±0.179	1.792±0.103	0.102±0.036	0.472±0.028	0.098±0.046	0.027±0.001	0.361±0.008	
野宿沢	48	0.136±0.002	0.040±0.005	0.076±0.004	2.546±0.121	1.405±0.060	0.124±0.018	0.373±0.018	0.076±0.022	0.026±0.001	0.358±0.008	
近文台第一群	30	0.819±0.013	0.165±0.006	0.081±0.010	3.286±0.117	0.604±0.031	0.941±0.030	0.165±0.020	0.039±0.016	0.039±0.002	0.457±0.008	
近文台第二群	107	0.517±0.011	0.099±0.005	0.067±0.009	2.773±0.097	0.812±0.037	0.818±0.034	0.197±0.024	0.041±0.019	0.035±0.002	0.442±0.009	
近文台第三群	47	0.529±0.014	0.096±0.008	0.068±0.018	2.746±0.262	0.838±0.100	0.796±0.081	0.220±0.043	0.035±0.021	0.036±0.004	0.413±0.014	
台場第一群	50	1.076±0.052	0.142±0.005	0.072±0.011	2.912±0.117	0.291±0.020	0.678±0.035	0.126±0.022	0.022±0.012	0.049±0.005	0.517±0.014	
台場第二群	42	0.670±0.030	0.126±0.006	0.074±0.017	3.046±0.163	0.759±0.044	0.849±0.045	0.204±0.032	0.035±0.018	0.038±0.004	0.414±0.019	
秩父別第一群	51	0.249±0.017	0.122±0.006	0.078±0.011	1.614±0.068	0.995±0.037	0.458±0.023	0.235±0.024	0.023±0.021	0.022±0.004	0.334±0.013	
秩父別第二群	48	0.519±0.016	0.097±0.005	0.065±0.016	2.705±0.125	0.814±0.034	0.789±0.043	0.204±0.025	0.032±0.016	0.037±0.003	0.417±0.016	
滝川第一群	31	0.253±0.018	0.122±0.006	0.077±0.009	1.613±0.090	1.017±0.045	0.459±0.025	0.233±0.029	0.038±0.018	0.025±0.003	0.370±0.023	
滝川第二群	40	0.522±0.016	0.101±0.010	0.068±0.019	2.751±0.140	0.809±0.055	0.783±0.044	0.201±0.030	0.040±0.019	0.036±0.003	0.419±0.014	
生田原第一群	94	0.259±0.004	0.118±0.005	0.017±0.001	1.304±0.032	0.422±0.012	0.153±0.009	0.138±0.007	0.009±0.003	0.025±0.001	0.425±0.011	
生田原第二群	50	0.275±0.011	0.128±0.008	0.018±0.001	1.349±0.037	0.413±0.013	0.167±0.010	0.137±0.006	0.008±0.003	0.025±0.001	0.429±0.009	
社名瀨群	41	0.340±0.018	0.105±0.009	0.054±0.003	2.140±0.106	0.676±0.022	0.407±0.040	0.223±0.007	0.152±0.041	0.025±0.001	0.429±0.009	
社名瀨-2群	46	0.284±0.004	0.077±0.003	0.025±0.001	1.679±0.030	0.721±0.019	0.234±0.013	0.313±0.009	0.031±0.006	0.028±0.001	0.382±0.005	
置戸・所山	65	0.326±0.008	0.128±0.005	0.045±0.008	1.813±0.062	0.824±0.034	0.454±0.020	0.179±0.023	0.044±0.020	0.027±0.002	0.547±0.031	
所山・流紋岩中	52	0.272±0.006	0.095±0.003	0.044±0.002	1.738±0.070	0.947±0.102	0.429±0.016	0.201±0.015	0.057±0.026	0.023±0.001	0.316±0.011	
置戸・置戸山	58	0.464±0.016	0.138±0.005	0.049±0.008	1.726±0.072	0.449±0.024	0.407±0.023	0.133±0.019	0.026±0.014	0.032±0.003	0.456±0.010	
北見・常呂川第2群	48	0.554±0.023	0.145±0.009	0.037±0.002	1.705±0.061	0.378±0.016	0.422±0.022	0.115±0.008	0.033±0.017	0.039±0.002	0.478±0.029	
北見・常呂川第3群	48	0.390±0.011	0.137±0.006	0.030±0.006	1.510±0.059	0.372±0.018	0.238±0.014	0.179±0.019	0.029±0.015	0.033±0.004	0.414±0.011	
北見・常呂川第4群	50	0.291±0.017	0.109±0.008	0.046±0.012	1.812±0.098	0.807±0.041	0.445±0.029	0.192±0.033	0.034±0.015	0.031±0.003	0.362±0.023	
北見・常呂川第5群	51	0.470±0.034	0.116±0.015	0.044±0.004	1.932±0.161	0.503±0.045	0.459±0.080	0.153±0.012	0.043±0.020	0.034±0.002	0.418±0.031	
北見・常呂川第6群	48	0.851±0.006	0.224±0.004	0.045±0.001	2.347±0.032	0.409±0.010	0.706±0.014	0.116±0.006	0.029±0.015	0.033±0.001	0.426±0.008	
北見・常呂川第7群	48	0.510±0.017	0.098±0.004	0.053±0.001	2.667±0.038	0.529±0.013	0.688±0.016	0.154±0.006	0.014±0.007	0.028±0.001	0.351±0.013	
北見・常呂川第8群	48	0.358±0.005	0.113±0.004	0.027±0.001	1.799±0.023	0.603±0.013	0.273±0.013	0.214±0.006	0.023±0.006	0.026±0.001	0.352±0.007	
ケシヨマツ第1群	68	0.575±0.056	0.110±0.011	0.051±0.011	2.555±0.086	0.595±0.058	0.636±0.027	0.167±0.027	0.037±0.020	0.030±0.003	0.397±0.013	
ケシヨマツ第2群	65	0.676±0.011	0.145±0.005	0.056±0.014	2.631±0.126	0.606±0.030	0.712±0.032	0.170±0.028	0.030±0.013	0.030±0.003	0.392±0.010	
ケシヨマツ第3群	62	0.701±0.028	0.154±0.009	0.052±0.003	2.447±0.097	0.550±0.026	0.694±0.023	0.159±0.011	0.035±0.018	0.031±0.001	0.396±0.014	
十勝三股	60	0.256±0.018	0.074±0.005	0.068±0.010	2.281±0.087	1.097±0.055	0.434±0.023	0.334±0.029	0.064±0.025	0.029±0.002	0.396±0.013	
美蔓第一群	41	0.499±0.020	0.124±0.007	0.052±0.010	2.635±0.181	0.802±0.061	0.707±0.044	0.199±0.029	0.039±0.023	0.033±0.002	0.442±0.015	
美蔓第二群	28	0.593±0.036	0.144±0.012	0.056±0.010	3.028±0.251	0.762±0.040	0.764±0.051	0.197±0.026	0.038±0.022	0.034±0.002	0.449±0.009	
赤井川第一群	50	0.254±0.029	0.070±0.004	0.086±0.010	2.213±0.104	0.969±0.060	0.428±0.021	0.249±0.024	0.058±0.023	0.027±0.002	0.371±0.009	
赤井川第二群	30	0.258±0.065	0.072±0.002	0.080±0.010	2.207±0.083	0.970±0.045	0.436±0.026	0.245±0.021	0.021±0.029	0.025±0.007	0.371±0.007	
豊泉第一群	75	0.473±0.019	0.148±0.007	0.060±0.015	1.764±0.072	0.438±0.027	0.607±0.028	0.157±0.020	0.025±0.017	0.032±0.002	0.469±0.013	
豊泉第二群	40	0.377±0.009	0.133±0.006	0.055±0.008	1.723±0.066	0.516±0.019	0.513±0.018	0.177±0.016	0.007±0.015	0.030±0.005	0.431±0.010	
奥尻島・幌内川	58	0.285±0.026	0.087±0.005	0.193±0.032	1.834±0.182	2.043±0.224	1.475±0.207	0.269±0.068	0.085±0.031	0.031±0.004	0.347±0.011	

北海道

表1-2 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名	分析個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
青森県	折腰内	0.190 ± 0.015	0.075 ± 0.003	0.040 ± 0.008	1.575 ± 0.066	1.241 ± 0.046	0.318 ± 0.014	0.141 ± 0.033	0.076 ± 0.021	0.024 ± 0.002	0.348 ± 0.010	
	出来島	0.346 ± 0.022	0.132 ± 0.007	0.231 ± 0.019	2.268 ± 0.085	0.865 ± 0.044	1.106 ± 0.056	0.399 ± 0.038	0.179 ± 0.031	0.038 ± 0.003	0.499 ± 0.013	
	深六角沢	0.080 ± 0.008	0.097 ± 0.011	0.013 ± 0.002	0.697 ± 0.021	0.128 ± 0.008	0.002 ± 0.002	0.064 ± 0.007	0.035 ± 0.004	0.026 ± 0.002	0.379 ± 0.010	
	浦八森山	0.077 ± 0.005	0.098 ± 0.003	0.013 ± 0.002	0.701 ± 0.018	0.134 ± 0.005	0.002 ± 0.002	0.070 ± 0.005	0.034 ± 0.006	0.027 ± 0.005	0.384 ± 0.009	
	戸門第一群	0.250 ± 0.024	0.069 ± 0.003	0.068 ± 0.012	2.358 ± 0.257	1.168 ± 0.062	0.521 ± 0.063	0.277 ± 0.065	0.076 ± 0.025	0.026 ± 0.002	0.362 ± 0.015	
	戸門第二群	0.084 ± 0.006	0.104 ± 0.004	0.013 ± 0.002	0.691 ± 0.021	0.123 ± 0.006	0.002 ± 0.002	0.069 ± 0.010	0.033 ± 0.005	0.025 ± 0.002	0.369 ± 0.007	
	鶴ヶ坂	0.344 ± 0.017	0.132 ± 0.007	0.232 ± 0.023	2.261 ± 0.143	0.861 ± 0.052	1.081 ± 0.060	0.390 ± 0.039	0.186 ± 0.037	0.037 ± 0.002	0.496 ± 0.018	
	鷹森山	0.250 ± 0.009	0.066 ± 0.003	0.074 ± 0.009	2.547 ± 0.131	1.153 ± 0.066	0.551 ± 0.031	0.284 ± 0.031	0.049 ± 0.037	0.028 ± 0.005	0.381 ± 0.010	
	西田沢	0.250 ± 0.004	0.066 ± 0.003	0.072 ± 0.003	2.445 ± 0.083	1.121 ± 0.032	0.539 ± 0.025	0.239 ± 0.025	0.060 ± 0.026	0.029 ± 0.001	0.381 ± 0.006	
	下湯川	9.673 ± 0.479	2.703 ± 0.149	3.267 ± 0.217	21.648 ± 1.500	0.090 ± 0.021	1.708 ± 0.102	0.155 ± 0.015	0.169 ± 0.031	0.053 ± 0.042	0.858 ± 0.088	
秋田県	大沢迦	0.252 ± 0.012	0.066 ± 0.003	0.074 ± 0.012	2.516 ± 0.148	1.149 ± 0.063	0.548 ± 0.035	0.284 ± 0.032	0.044 ± 0.035	0.028 ± 0.002	0.383 ± 0.010	
	黒石	8.905 ± 0.243	2.484 ± 0.055	0.161 ± 0.018	7.570 ± 0.336	0.068 ± 0.014	1.621 ± 0.063	0.244 ± 0.022	0.027 ± 0.014	0.124 ± 0.014	1.409 ± 0.044	
	男金ヶ崎	0.294 ± 0.009	0.087 ± 0.004	0.220 ± 0.018	1.644 ± 0.081	1.493 ± 0.081	0.930 ± 0.043	0.287 ± 0.039	0.098 ± 0.040	0.029 ± 0.002	0.368 ± 0.008	
	鹿脇本	0.295 ± 0.008	0.087 ± 0.004	0.219 ± 0.017	1.671 ± 0.077	1.503 ± 0.072	0.939 ± 0.054	0.286 ± 0.045	0.108 ± 0.034	0.028 ± 0.006	0.367 ± 0.009	
	月山	0.285 ± 0.021	0.123 ± 0.007	0.182 ± 0.016	1.906 ± 0.096	0.966 ± 0.069	1.022 ± 0.071	0.276 ± 0.036	0.119 ± 0.033	0.033 ± 0.002	0.443 ± 0.014	
	寒河江	0.385 ± 0.008	0.116 ± 0.005	0.049 ± 0.017	1.806 ± 0.054	0.580 ± 0.025	0.441 ± 0.023	0.212 ± 0.020	0.056 ± 0.015	0.033 ± 0.003	0.460 ± 0.010	
	磐石	0.636 ± 0.033	0.187 ± 0.012	0.052 ± 0.007	1.764 ± 0.061	0.305 ± 0.016	0.431 ± 0.021	0.209 ± 0.016	0.045 ± 0.014	0.041 ± 0.003	0.594 ± 0.014	
	折居第1群	0.632 ± 0.033	0.185 ± 0.013	0.052 ± 0.002	1.766 ± 0.048	0.307 ± 0.017	0.420 ± 0.026	0.205 ± 0.015	0.039 ± 0.016	0.040 ± 0.001	0.579 ± 0.019	
	折居第2群	0.708 ± 0.033	0.143 ± 0.008	0.061 ± 0.002	1.826 ± 0.048	0.179 ± 0.010	0.246 ± 0.022	0.416 ± 0.012	0.112 ± 0.014	0.057 ± 0.001	0.805 ± 0.012	
	花泉	0.602 ± 0.044	0.175 ± 0.015	0.053 ± 0.003	1.781 ± 0.068	0.313 ± 0.020	0.416 ± 0.027	0.214 ± 0.013	0.036 ± 0.016	0.040 ± 0.002	0.576 ± 0.037	
宮城県	湯倉	2.174 ± 0.068	0.349 ± 0.017	0.057 ± 0.005	2.544 ± 0.149	0.116 ± 0.009	0.658 ± 0.024	0.138 ± 0.015	0.020 ± 0.013	0.073 ± 0.003	0.956 ± 0.040	
	塩釜	4.828 ± 0.395	1.630 ± 0.104	0.178 ± 0.017	11.362 ± 1.150	0.168 ± 0.018	1.298 ± 0.063	0.155 ± 0.016	0.037 ± 0.018	0.077 ± 0.002	0.720 ± 0.032	
	高原山	0.738 ± 0.067	0.200 ± 0.010	0.044 ± 0.007	2.016 ± 0.110	0.381 ± 0.025	0.502 ± 0.028	0.190 ± 0.017	0.023 ± 0.014	0.036 ± 0.002	0.516 ± 0.012	
	神津島第一群	0.381 ± 0.014	0.136 ± 0.005	0.102 ± 0.011	1.729 ± 0.079	0.471 ± 0.027	0.689 ± 0.037	0.247 ± 0.021	0.090 ± 0.026	0.036 ± 0.003	0.504 ± 0.012	
	神津島第二群	0.317 ± 0.021	0.120 ± 0.007	0.114 ± 0.005	1.833 ± 0.089	0.615 ± 0.044	0.656 ± 0.064	0.303 ± 0.029	0.107 ± 0.057	0.033 ± 0.001	0.471 ± 0.022	
	長根	0.318 ± 0.020	0.120 ± 0.005	0.118 ± 0.014	1.805 ± 0.096	0.614 ± 0.036	0.664 ± 0.045	0.291 ± 0.029	0.093 ± 0.039	0.034 ± 0.006	0.476 ± 0.012	
	箱根・笹塚	6.765 ± 0.254	2.219 ± 0.057	0.228 ± 0.019	9.282 ± 0.622	0.048 ± 0.017	1.757 ± 0.061	0.252 ± 0.017	0.025 ± 0.019	0.140 ± 0.008	1.528 ± 0.046	
	箱根・畑宿	2.056 ± 0.064	0.669 ± 0.019	0.076 ± 0.007	2.912 ± 0.104	0.062 ± 0.007	0.680 ± 0.029	0.202 ± 0.011	0.011 ± 0.010	0.080 ± 0.005	1.126 ± 0.031	
	鍛冶屋	1.663 ± 0.071	0.381 ± 0.019	0.056 ± 0.007	2.139 ± 0.097	0.073 ± 0.008	0.629 ± 0.025	0.154 ± 0.009	0.011 ± 0.009	0.067 ± 0.005	0.904 ± 0.020	
	熱海峠	2.225 ± 0.149	0.506 ± 0.015	0.042 ± 0.009	2.228 ± 0.164	0.085 ± 0.008	0.737 ± 0.039	0.135 ± 0.013	0.007 ± 0.007	0.071 ± 0.006	0.880 ± 0.033	
静岡県	上多賀	1.329 ± 0.078	0.294 ± 0.018	0.041 ± 0.006	1.697 ± 0.068	0.087 ± 0.009	0.551 ± 0.023	0.138 ± 0.011	0.010 ± 0.009	0.059 ± 0.004	0.856 ± 0.018	
	柏崎西	1.213 ± 0.164	0.314 ± 0.028	0.031 ± 0.004	1.699 ± 0.167	0.113 ± 0.007	0.391 ± 0.022	0.143 ± 0.007	0.009 ± 0.009	0.047 ± 0.004	0.663 ± 0.020	
	小豆峠	0.110 ± 0.008	0.052 ± 0.004	0.297 ± 0.038	3.211 ± 0.319	0.829 ± 0.089	0.154 ± 0.030	0.547 ± 0.054	0.087 ± 0.057	0.025 ± 0.014	0.429 ± 0.016	
	魚津	0.278 ± 0.012	0.065 ± 0.003	0.064 ± 0.013	2.013 ± 0.119	0.878 ± 0.052	0.599 ± 0.039	0.190 ± 0.029	0.077 ± 0.033	0.031 ± 0.004	0.353 ± 0.012	
富山県	二上山第一群	0.319 ± 0.017	0.113 ± 0.006	0.040 ± 0.008	1.720 ± 0.080	0.740 ± 0.052	0.665 ± 0.029	0.121 ± 0.026	0.047 ± 0.031	0.015 ± 0.014	0.392 ± 0.018	
	二上山第二群	0.710 ± 0.017	0.202 ± 0.008	0.054 ± 0.011	1.994 ± 0.152	0.413 ± 0.028	0.840 ± 0.050	0.118 ± 0.025	0.051 ± 0.031	0.020 ± 0.020	0.599 ± 0.024	
	二上山第三群	0.441 ± 0.052	0.108 ± 0.014	0.079 ± 0.021	2.251 ± 0.138	0.794 ± 0.155	1.222 ± 0.088	0.127 ± 0.041	0.067 ± 0.053	0.015 ± 0.014	0.412 ± 0.025	

表1-3 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名	分析 個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
長野県	霧ヶ峰	0.156±0.010	0.068±0.003	0.101±0.018	1.331±0.070	1.052±0.051	0.360±0.030	0.275±0.039	0.090±0.035	0.029±0.003	0.346±0.011	
	観音沢	0.159±0.010	0.069±0.002	0.100±0.019	1.324±0.084	1.055±0.057	0.368±0.033	0.279±0.032	0.086±0.033	0.030±0.003	0.345±0.010	
	和田峠第一群	0.167±0.028	0.049±0.008	0.117±0.011	1.346±0.085	1.853±0.124	0.112±0.056	0.409±0.048	0.139±0.026	0.025±0.002	0.355±0.016	
	和田峠第二群	0.147±0.004	0.032±0.003	0.153±0.011	1.481±0.084	2.487±0.169	0.027±0.024	0.527±0.040	0.185±0.023	0.026±0.001	0.363±0.010	
	和田峠第三群	0.247±0.043	0.064±0.012	0.114±0.011	1.509±0.173	1.667±0.135	0.275±0.097	0.372±0.046	0.122±0.024	0.025±0.003	0.347±0.017	
	和田峠第四群	0.144±0.017	0.063±0.004	0.094±0.009	1.373±0.085	1.311±0.037	0.206±0.030	0.263±0.038	0.090±0.022	0.023±0.002	0.331±0.019	
	和田峠第五群	0.176±0.019	0.075±0.010	0.073±0.011	1.282±0.086	1.053±0.196	0.275±0.058	0.184±0.042	0.066±0.023	0.021±0.002	0.306±0.013	
	和田峠第六群	0.156±0.011	0.055±0.005	0.095±0.012	1.333±0.064	1.523±0.093	0.134±0.031	0.279±0.039	0.010±0.017	0.021±0.002	0.313±0.012	
	鷹山・和田	0.138±0.004	0.042±0.002	0.123±0.010	1.259±0.041	1.978±0.067	0.045±0.010	0.442±0.039	0.142±0.022	0.026±0.002	0.360±0.010	
	男女倉	0.223±0.024	0.103±0.009	0.058±0.008	1.164±0.078	0.693±0.101	0.409±0.046	0.126±0.022	0.052±0.017	0.026±0.002	0.354±0.008	
新潟県	高松沢	0.206±0.017	0.090±0.005	0.064±0.008	1.257±0.069	0.850±0.077	0.357±0.034	0.149±0.026	0.056±0.017	0.022±0.002	0.318±0.008	
	うつぎ沢	0.222±0.014	0.099±0.006	0.058±0.008	1.189±0.060	0.748±0.075	0.392±0.031	0.140±0.022	0.046±0.021	0.025±0.005	0.340±0.009	
	立科	0.155±0.007	0.068±0.003	0.102±0.018	1.320±0.077	1.033±0.063	0.362±0.030	0.285±0.035	0.104±0.040	0.030±0.003	0.356±0.011	
	麦草峠	0.274±0.017	0.136±0.010	0.051±0.012	1.397±0.099	0.542±0.058	0.736±0.044	0.110±0.024	0.043±0.017	0.031±0.003	0.383±0.013	
	双子池	0.252±0.027	0.129±0.007	0.059±0.010	1.630±0.179	0.669±0.052	0.802±0.058	0.111±0.024	0.037±0.032	0.027±0.007	0.401±0.011	
	冷山	0.267±0.011	0.134±0.006	0.048±0.013	1.382±0.066	0.546±0.034	0.727±0.036	0.109±0.031	0.045±0.022	0.031±0.004	0.381±0.011	
	大窪沢	1.481±0.117	0.466±0.021	0.042±0.006	2.005±0.135	0.182±0.011	0.841±0.044	0.105±0.010	0.009±0.008	0.033±0.005	0.459±0.012	
	横川	3.047±0.066	1.071±0.026	0.115±0.015	7.380±0.366	0.158±0.016	0.833±0.040	0.186±0.015	0.023±0.012	0.045±0.005	0.513±0.021	
	佐渡第一群	0.228±0.013	0.078±0.006	0.020±0.005	1.492±0.079	0.821±0.047	0.288±0.018	0.142±0.018	0.049±0.017	0.024±0.004	0.338±0.013	
	佐渡第二群	0.263±0.032	0.097±0.018	0.020±0.006	1.501±0.053	0.717±0.106	0.326±0.029	0.091±0.022	0.046±0.015	0.026±0.002	0.338±0.009	
福井県	上石川	0.321±0.007	0.070±0.003	0.069±0.011	2.051±0.070	0.981±0.042	0.773±0.034	0.182±0.023	0.038±0.027	0.026±0.007	0.359±0.009	
	板山	0.232±0.011	0.068±0.003	0.169±0.017	2.178±0.110	1.772±0.098	0.772±0.046	0.374±0.047	0.154±0.034	0.027±0.002	0.359±0.009	
	大白川	0.569±0.006	0.142±0.005	0.033±0.001	1.608±0.034	0.261±0.009	0.332±0.009	0.150±0.008	0.033±0.009	0.036±0.001	0.491±0.014	
	金津	0.331±0.011	0.097±0.037	0.030±0.007	1.711±0.066	0.618±0.027	0.283±0.012	0.181±0.016	0.035±0.018	0.027±0.009	0.402±0.012	
	羽根川	0.163±0.019	0.053±0.005	0.099±0.011	1.354±0.058	1.615±0.063	0.084±0.012	0.309±0.036	0.100±0.028	0.023±0.007	0.340±0.030	
	比那	0.370±0.009	0.087±0.005	0.060±0.003	2.699±0.088	0.639±0.021	0.534±0.026	0.172±0.011	0.052±0.025	0.032±0.002	0.396±0.016	
	安島	0.407±0.006	0.123±0.006	0.038±0.002	1.628±0.048	0.643±0.026	0.675±0.023	0.113±0.008	0.061±0.022	0.032±0.001	0.450±0.010	
	三上山	0.295±0.020	0.127±0.008	0.035±0.003	1.411±0.095	0.597±0.021	0.740±0.053	0.114±0.010	0.027±0.012	0.022±0.001	0.324±0.007	
	香住第一群	0.216±0.005	0.062±0.002	0.045±0.007	1.828±0.056	0.883±0.034	0.265±0.012	0.097±0.021	0.139±0.018	0.024±0.007	0.365±0.008	
	香住第二群	0.278±0.012	0.100±0.004	0.048±0.009	1.764±0.066	0.813±0.045	0.397±0.020	0.112±0.026	0.138±0.024	0.026±0.012	0.446±0.012	
兵庫県	雨滝(微粒集)	0.123±0.004	0.056±0.002	0.083±0.012	1.967±0.061	1.171±0.040	0.157±0.013	0.183±0.044	0.221±0.021	0.026±0.025	0.316±0.006	
	加茂	0.166±0.006	0.093±0.008	0.014±0.003	0.899±0.031	0.278±0.017	0.009±0.003	0.061±0.015	0.154±0.018	0.020±0.001	0.249±0.016	
	津井	0.161±0.008	0.132±0.182	0.015±0.003	0.940±0.041	0.301±0.014	0.015±0.005	0.060±0.013	0.144±0.008	0.020±0.002	0.244±0.008	
	久見	0.145±0.006	0.061±0.003	0.021±0.004	0.980±0.023	0.386±0.011	0.007±0.003	0.109±0.013	0.238±0.011	0.023±0.002	0.315±0.006	
	津	0.268±0.009	0.078±0.003	0.077±0.018	1.927±0.150	1.721±0.113	0.808±0.060	0.244±0.051	0.083±0.036	0.031±0.004	0.367±0.009	
	奥池第一群	1.202±0.077	0.141±0.010	0.032±0.008	3.126±0.170	0.686±0.065	1.350±0.082	0.026±0.026	0.065±0.019	0.041±0.004	0.507±0.011	
	奥池第二群	1.585±0.126	0.194±0.018	0.035±0.007	2.860±0.160	0.423±0.058	1.044±0.077	0.024±0.019	0.042±0.013	0.045±0.004	0.507±0.013	
	雄山	1.224±0.081	0.144±0.011	0.035±0.012	3.138±0.163	0.669±0.078	1.335±0.091	0.023±0.027	0.061±0.020	0.041±0.003	0.500±0.012	
	神谷・南山	1.186±0.057	0.143±0.008	0.038±0.012	3.202±0.163	0.707±0.061	1.386±0.088	0.029±0.025	0.073±0.021	0.041±0.005	0.500±0.014	
	大麻山南第一群	1.467±0.120	0.203±0.023	0.042±0.009	3.125±0.179	0.494±0.080	1.010±0.073	0.038±0.023	0.047±0.013	0.041±0.003	0.487±0.016	
福岡県	大麻山南第二群	1.018±0.043	0.116±0.012	0.043±0.014	3.305±0.199	0.895±0.048	1.256±0.050	0.029±0.030	0.072±0.018	0.038±0.004	0.476±0.012	
	八女昭和溜池	0.261±0.010	0.211±0.007	0.033±0.003	0.798±0.027	0.326±0.013	0.283±0.015	0.071±0.009	0.034±0.008	0.024±0.006	0.279±0.009	

表1-4 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名	分析個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
佐賀県	中野第一群	0.267 ± 0.007	0.087 ± 0.003	0.027 ± 0.005	1.619 ± 0.083	0.628 ± 0.028	0.348 ± 0.015	0.103 ± 0.018	0.075 ± 0.018	0.023 ± 0.007	0.321 ± 0.011	
	中野第二群	0.345 ± 0.007	0.104 ± 0.003	0.027 ± 0.005	1.535 ± 0.039	0.455 ± 0.017	0.397 ± 0.014	0.069 ± 0.016	0.059 ± 0.014	0.026 ± 0.008	0.328 ± 0.008	
	梅野	0.657 ± 0.014	0.202 ± 0.006	0.071 ± 0.013	4.239 ± 0.205	1.046 ± 0.065	1.269 ± 0.058	0.104 ± 0.032	0.380 ± 0.047	0.028 ± 0.005	0.345 ± 0.009	
	腰岳	0.211 ± 0.009	0.031 ± 0.005	0.075 ± 0.019	2.572 ± 0.212	1.600 ± 0.086	0.414 ± 0.042	0.311 ± 0.046	0.256 ± 0.043	0.025 ± 0.002	0.335 ± 0.008	
	椎葉川	0.414 ± 0.009	0.071 ± 0.003	0.101 ± 0.017	2.947 ± 0.142	1.253 ± 0.081	2.015 ± 0.099	0.147 ± 0.035	0.255 ± 0.040	0.030 ± 0.007	0.388 ± 0.009	
	松尾第一群	0.600 ± 0.067	0.153 ± 0.029	0.125 ± 0.018	4.692 ± 0.369	1.170 ± 0.114	2.023 ± 0.122	0.171 ± 0.032	0.255 ± 0.037	0.032 ± 0.003	0.376 ± 0.008	
	松尾第二群	0.953 ± 0.027	0.307 ± 0.010	0.126 ± 0.013	6.666 ± 0.342	0.856 ± 0.070	1.907 ± 0.119	0.147 ± 0.029	0.194 ± 0.028	0.033 ± 0.008	0.383 ± 0.010	
	観音崎	0.223 ± 0.010	0.046 ± 0.005	0.409 ± 0.086	6.691 ± 0.878	1.805 ± 0.257	1.562 ± 0.231	0.344 ± 0.087	0.579 ± 0.126	0.039 ± 0.003	0.400 ± 0.011	
	両瀬第一群	0.226 ± 0.011	0.045 ± 0.003	0.411 ± 0.066	6.743 ± 0.900	1.845 ± 0.286	1.553 ± 0.230	0.318 ± 0.087	0.560 ± 0.144	0.038 ± 0.004	0.401 ± 0.012	
	両瀬第二群	0.649 ± 0.044	0.141 ± 0.010	0.186 ± 0.046	4.355 ± 0.683	0.610 ± 0.095	3.017 ± 0.459	0.142 ± 0.050	0.188 ± 0.056	0.041 ± 0.004	0.427 ± 0.014	
大分県	* 両瀬第三群	1.038 ± 0.131	0.211 ± 0.024	0.110 ± 0.027	3.367 ± 0.617	0.311 ± 0.058	3.756 ± 0.668	0.105 ± 0.030	0.094 ± 0.037	0.042 ± 0.007	0.442 ± 0.021	
	* オイ崎	1.059 ± 0.143	0.214 ± 0.030	0.120 ± 0.043	3.598 ± 1.035	0.335 ± 0.106	4.000 ± 1.162	0.118 ± 0.048	0.092 ± 0.036	0.044 ± 0.004	0.449 ± 0.018	
	* 船積	0.680 ± 0.061	0.145 ± 0.013	0.168 ± 0.037	4.397 ± 0.776	0.612 ± 0.095	3.080 ± 0.476	0.147 ± 0.046	0.194 ± 0.060	0.041 ± 0.005	0.431 ± 0.015	
	塚瀬	0.313 ± 0.023	0.127 ± 0.009	0.065 ± 0.010	1.489 ± 0.124	0.600 ± 0.051	0.686 ± 0.082	0.175 ± 0.018	0.102 ± 0.020	0.028 ± 0.002	0.371 ± 0.009	
	荻台地	1.615 ± 0.042	0.670 ± 0.013	0.096 ± 0.008	5.509 ± 0.269	0.284 ± 0.031	1.526 ± 0.053	0.097 ± 0.016	0.032 ± 0.018	0.032 ± 0.005	0.310 ± 0.011	
	緒方下尾平	0.482 ± 0.036	0.286 ± 0.015	0.051 ± 0.008	1.361 ± 0.095	0.303 ± 0.019	0.712 ± 0.043	0.089 ± 0.018	0.055 ± 0.021	0.012 ± 0.010	0.288 ± 0.016	
	久喜/辻	0.172 ± 0.009	0.066 ± 0.002	0.030 ± 0.005	1.176 ± 0.043	0.385 ± 0.012	0.011 ± 0.004	0.135 ± 0.018	0.354 ± 0.014	0.023 ± 0.002	0.276 ± 0.007	
	君ヶ浦	0.174 ± 0.007	0.065 ± 0.002	0.033 ± 0.006	1.174 ± 0.035	0.389 ± 0.012	0.013 ± 0.005	0.129 ± 0.014	0.356 ± 0.012	0.023 ± 0.003	0.275 ± 0.008	
	角川	0.146 ± 0.009	0.038 ± 0.002	0.059 ± 0.009	1.691 ± 0.100	1.726 ± 0.085	0.035 ± 0.008	0.344 ± 0.040	0.717 ± 0.047	0.023 ± 0.002	0.338 ± 0.010	
	貝畑	0.135 ± 0.010	0.037 ± 0.002	0.056 ± 0.009	1.746 ± 0.073	1.834 ± 0.064	0.022 ± 0.013	0.334 ± 0.046	0.714 ± 0.040	0.021 ± 0.009	0.339 ± 0.015	
長崎県	松浦第一群	0.213 ± 0.005	0.031 ± 0.004	0.073 ± 0.006	2.545 ± 0.134	1.579 ± 0.079	0.420 ± 0.034	0.292 ± 0.019	0.258 ± 0.037	0.027 ± 0.003	0.341 ± 0.011	
	松浦第二群	0.190 ± 0.012	0.032 ± 0.006	0.068 ± 0.011	2.371 ± 0.323	1.582 ± 0.199	0.315 ± 0.069	0.276 ± 0.055	0.210 ± 0.056	0.026 ± 0.003	0.336 ± 0.010	
	松浦第三群	0.244 ± 0.016	0.063 ± 0.010	0.046 ± 0.007	1.880 ± 0.200	0.836 ± 0.121	0.368 ± 0.098	0.145 ± 0.019	0.127 ± 0.030	0.026 ± 0.003	0.329 ± 0.020	
	松浦第四群	0.288 ± 0.014	0.070 ± 0.006	0.042 ± 0.003	1.833 ± 0.086	0.717 ± 0.179	0.451 ± 0.040	0.111 ± 0.010	0.123 ± 0.022	0.027 ± 0.003	0.341 ± 0.012	
	淀姫	0.334 ± 0.014	0.080 ± 0.004	0.044 ± 0.009	1.744 ± 0.069	0.533 ± 0.030	0.485 ± 0.039	0.094 ± 0.022	0.119 ± 0.017	0.027 ± 0.002	0.353 ± 0.011	
	中町第一群	0.244 ± 0.011	0.060 ± 0.010	0.057 ± 0.004	1.866 ± 0.089	0.810 ± 0.087	0.398 ± 0.039	0.135 ± 0.017	0.146 ± 0.026	0.025 ± 0.001	0.342 ± 0.007	
	中町第二群	0.319 ± 0.042	0.079 ± 0.023	0.046 ± 0.013	1.793 ± 0.089	0.666 ± 0.091	0.482 ± 0.044	0.118 ± 0.018	0.101 ± 0.024	0.025 ± 0.001	0.333 ± 0.015	
	古里第一群	0.202 ± 0.012	0.029 ± 0.004	0.076 ± 0.018	2.628 ± 0.214	1.695 ± 0.146	0.403 ± 0.060	0.319 ± 0.073	0.233 ± 0.074	0.030 ± 0.003	0.342 ± 0.011	
	古里第二群	0.423 ± 0.016	0.075 ± 0.007	0.089 ± 0.017	2.797 ± 0.274	1.148 ± 0.133	1.814 ± 0.192	0.103 ± 0.060	0.208 ± 0.053	0.034 ± 0.003	0.367 ± 0.009	
	古里第三群	0.265 ± 0.032	0.064 ± 0.009	0.046 ± 0.010	1.931 ± 0.143	0.799 ± 0.110	0.433 ± 0.049	0.122 ± 0.041	0.119 ± 0.044	0.031 ± 0.003	0.347 ± 0.010	
熊本県	松岳	0.194 ± 0.009	0.054 ± 0.005	0.040 ± 0.008	1.686 ± 0.114	0.833 ± 0.058	0.251 ± 0.025	0.192 ± 0.032	0.124 ± 0.039	0.018 ± 0.011	0.331 ± 0.017	
	大崎	0.176 ± 0.012	0.053 ± 0.002	0.041 ± 0.012	1.710 ± 0.081	0.912 ± 0.036	0.181 ± 0.022	0.202 ± 0.029	0.133 ± 0.024	0.023 ± 0.002	0.319 ± 0.010	
	小国	0.317 ± 0.023	0.127 ± 0.005	0.063 ± 0.007	1.441 ± 0.070	0.611 ± 0.032	0.703 ± 0.044	0.175 ± 0.233	0.097 ± 0.017	0.023 ± 0.002	0.320 ± 0.007	
	南関	0.261 ± 0.016	0.214 ± 0.007	0.034 ± 0.003	0.788 ± 0.033	0.326 ± 0.012	0.278 ± 0.015	0.069 ± 0.012	0.031 ± 0.009	0.021 ± 0.002	0.243 ± 0.008	
	轟	0.258 ± 0.009	0.214 ± 0.006	0.033 ± 0.005	0.794 ± 0.078	0.329 ± 0.017	0.275 ± 0.010	0.066 ± 0.011	0.033 ± 0.009	0.020 ± 0.003	0.243 ± 0.008	
	大柿	1.534 ± 0.139	0.665 ± 0.035	0.075 ± 0.008	4.494 ± 0.460	0.247 ± 0.014	1.236 ± 0.092	0.090 ± 0.018	0.041 ± 0.012	0.030 ± 0.003	0.292 ± 0.010	
	冠ヶ岳	0.261 ± 0.012	0.211 ± 0.008	0.032 ± 0.003	0.780 ± 0.038	0.324 ± 0.011	0.279 ± 0.017	0.064 ± 0.011	0.037 ± 0.006	0.025 ± 0.002	0.277 ± 0.009	
	滝室坂	1.599 ± 0.107	0.722 ± 0.046	0.085 ± 0.011	6.205 ± 0.305	0.256 ± 0.018	1.154 ± 0.055	0.103 ± 0.014	0.047 ± 0.013	0.027 ± 0.004	0.247 ± 0.016	
	箱石峠	0.791 ± 0.082	0.279 ± 0.009	0.045 ± 0.005	1.208 ± 0.023	0.279 ± 0.018	0.811 ± 0.046	0.046 ± 0.012	0.029 ± 0.014	0.031 ± 0.009	0.366 ± 0.033	
	長谷峠	1.668 ± 0.165	0.694 ± 0.036	0.080 ± 0.010	4.977 ± 0.587	0.253 ± 0.015	1.335 ± 0.104	0.098 ± 0.016	0.040 ± 0.008	0.031 ± 0.003	0.295 ± 0.012	
長崎県	五ヶ瀬川	1.471 ± 0.136	0.602 ± 0.041	0.078 ± 0.011	4.838 ± 0.634	0.252 ± 0.016	1.288 ± 0.124	0.101 ± 0.014	0.043 ± 0.013	0.027 ± 0.003	0.265 ± 0.020	
	御船	1.558 ± 0.146	0.651 ± 0.030	0.075 ± 0.011	4.571 ± 0.572	0.257 ± 0.016	1.252 ± 0.112	0.091 ± 0.016	0.040 ± 0.009	0.030 ± 0.004	0.291 ± 0.010	
	白浜	0.208 ± 0.021	0.101 ± 0.009	0.024 ± 0.006	1.382 ± 0.086	1.021 ± 0.099	0.351 ± 0.037	0.162 ± 0.027	0.027 ± 0.022	0.022 ± 0.007	0.317 ± 0.009	

表1-5 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差値

原産地原石群名	分析 個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
宮崎県	桑ノ木津留第1群	47	0.207±0.015	0.094±0.006	0.070±0.009	1.521±0.075	1.080±0.048	0.418±0.020	0.266±0.034	0.063±0.024	0.020±0.003	0.314±0.011
	桑ノ木津留第2群	33	0.261±0.015	0.094±0.006	0.066±0.010	1.743±0.095	1.242±0.060	0.753±0.039	0.205±0.029	0.047±0.036	0.022±0.002	0.323±0.019
	霧島	36	35.158±1.118	5.001±0.175	0.041±0.002	0.038±0.002	0.009±0.004	0.155±0.005	0.035±0.019	0.000±0.000	0.035±0.019	0.446±0.022
	間根ヶ平第一群	45	0.186±0.010	0.083±0.005	0.047±0.008	1.611±0.079	0.948±0.055	0.340±0.032	0.281±0.031	0.041±0.032	0.022±0.008	0.358±0.014
	間根ヶ平第二群	45	0.247±0.018	0.106±0.006	0.047±0.008	1.488±0.074	0.768±0.034	0.428±0.049	0.235±0.020	0.039±0.027	0.024±0.008	0.378±0.013
鹿児島県	間根ヶ平第三群	42	0.584±0.012	0.176±0.005	0.037±0.007	1.484±0.097	0.449±0.031	0.675±0.049	0.143±0.023	0.036±0.022	0.023±0.014	0.390±0.019
	日東	42	0.262±0.018	0.143±0.006	0.022±0.004	1.178±0.040	0.712±0.028	0.408±0.025	0.100±0.018	0.029±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	五女木	37	0.266±0.021	0.140±0.006	0.019±0.003	1.170±0.064	0.705±0.027	0.405±0.021	0.108±0.015	0.028±0.013	0.019±0.001	0.275±0.006
	上牛鼻	41	1.629±0.098	0.804±0.037	0.053±0.006	3.342±0.215	0.188±0.013	1.105±0.056	0.087±0.009	0.022±0.009	0.036±0.002	0.391±0.011
	平木場	34	1.944±0.054	0.912±0.028	0.062±0.005	3.975±0.182	0.184±0.011	1.266±0.049	0.093±0.010	0.021±0.010	0.038±0.003	0.408±0.010
	竜ヶ水	48	0.533±0.029	0.167±0.006	0.061±0.013	1.494±0.093	0.611±0.039	0.688±0.052	0.127±0.023	0.069±0.022	0.033±0.003	0.494±0.011
	長谷	30	0.553±0.032	0.137±0.006	0.065±0.010	1.815±0.062	0.644±0.028	0.553±0.029	0.146±0.021	0.066±0.020	0.037±0.003	0.524±0.012
	台東山脈	37	0.510±0.010	0.198±0.007	0.038±0.007	1.862±0.079	0.353±0.019	0.519±0.017	0.123±0.012	0.024±0.017	0.029±0.007	0.407±0.010
	イリスタヤ川	40	19.739±1.451	6.053±0.538	0.292±0.051	32.021±4.964	0.060±0.016	2.859±0.412	0.176±0.027	0.025±0.016	0.185±0.026	1.574±0.152
	ナチキ	48	0.220±0.008	0.104±0.004	0.099±0.016	1.261±0.062	0.608±0.028	0.500±0.026	0.122±0.030	0.064±0.023	0.024±0.003	0.340±0.006
ロシア	RED LAKE-1	40	0.134±0.004	0.044±0.003	0.014±0.002	1.238±0.027	1.019±0.026	0.011±0.009	0.395±0.016	0.044±0.031	0.023±0.000	0.334±0.005
	クネビチャン川第2群	44	0.188±0.005	0.486±0.103	0.031±0.002	1.866±0.036	0.188±0.008	0.580±0.012	0.066±0.003	0.086±0.015	0.029±0.001	0.486±0.023
アラスカ	イデ'イフ・MLZ群	48	0.204±0.004	0.044±0.002	0.564±0.025	5.868±0.191	1.170±0.039	0.021±0.016	0.508±0.023	0.259±0.018	0.791±0.025	7.208±0.279
北朝鮮	白頭山灰皿	50	0.154±0.009	0.067±0.003	0.018±0.005	1.081±0.028	0.530±0.013	0.081±0.008	0.151±0.015	0.338±0.012	0.027±0.003	0.306±0.008
	エクアドル	MULLUMICA	45	0.413±0.005	0.227±0.016	0.043±0.001	1.403±0.060	0.565±0.011	1.468±0.042	0.086±0.006	0.026±0.001	0.475±0.007

表1-6 黒曜石製遺物群の元素比の平均値と標準偏差

各地遺物群名	分析 個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
北海道	H51遺物群	67	0.241 ± 0.021	0.107 ± 0.005	0.018 ± 0.006	1.296 ± 0.077	0.430 ± 0.016	0.153 ± 0.009	0.140 ± 0.015	0.008 ± 0.013	0.018 ± 0.012	0.325 ± 0.042
	H52遺物群	60	0.453 ± 0.011	0.135 ± 0.008	0.041 ± 0.008	1.765 ± 0.075	0.448 ± 0.021	0.419 ± 0.019	0.130 ± 0.015	0.015 ± 0.019	0.034 ± 0.010	0.500 ± 0.015
	FR1遺物群	51	0.643 ± 0.012	0.124 ± 0.008	0.052 ± 0.007	2.547 ± 0.143	0.530 ± 0.032	0.689 ± 0.032	0.156 ± 0.015	0.004 ± 0.008	0.029 ± 0.011	0.407 ± 0.047
	FR2遺物群	59	0.535 ± 0.061	0.106 ± 0.012	0.053 ± 0.009	2.545 ± 0.138	0.557 ± 0.051	0.685 ± 0.029	0.165 ± 0.021	0.016 ± 0.022	0.027 ± 0.009	0.373 ± 0.043
	FR3遺物群	37	0.380 ± 0.037	0.084 ± 0.007	0.052 ± 0.009	2.548 ± 0.145	0.586 ± 0.056	0.681 ± 0.033	0.164 ± 0.021	0.017 ± 0.023	0.023 ± 0.006	0.292 ± 0.037
	FR4遺物群	44	0.261 ± 0.043	0.074 ± 0.010	0.051 ± 0.008	2.500 ± 0.117	0.639 ± 0.057	0.679 ± 0.032	0.155 ± 0.021	0.009 ± 0.017	0.018 ± 0.008	0.258 ± 0.036
	FH1遺物群	32	0.898 ± 0.032	0.221 ± 0.007	0.054 ± 0.006	2.540 ± 0.131	0.426 ± 0.018	0.802 ± 0.023	0.109 ± 0.013	0.017 ± 0.021	0.037 ± 0.007	0.447 ± 0.011
	KTT1遺物群	56	1.103 ± 0.050	0.146 ± 0.007	0.081 ± 0.008	2.942 ± 0.133	0.314 ± 0.053	0.775 ± 0.082	0.139 ± 0.016	0.019 ± 0.021	0.043 ± 0.003	0.516 ± 0.015
	KTT2遺物群	38	0.959 ± 0.027	0.154 ± 0.005	0.085 ± 0.010	2.882 ± 0.092	0.542 ± 0.028	1.111 ± 0.040	0.107 ± 0.015	0.012 ± 0.016	0.042 ± 0.008	0.519 ± 0.010
	KSI遺物群	32	0.275 ± 0.007	0.107 ± 0.005	0.047 ± 0.010	1.751 ± 0.051	0.836 ± 0.038	0.468 ± 0.021	0.180 ± 0.019	0.023 ± 0.028	0.025 ± 0.007	0.345 ± 0.010
青森県	KS2遺物群	62	0.244 ± 0.011	0.070 ± 0.004	0.056 ± 0.013	1.749 ± 0.168	1.080 ± 0.108	0.424 ± 0.036	0.327 ± 0.042	0.037 ± 0.031	0.023 ± 0.011	0.379 ± 0.011
	KS3遺物群	48	0.164 ± 0.008	0.041 ± 0.002	0.080 ± 0.013	2.565 ± 0.126	1.460 ± 0.057	0.162 ± 0.019	0.389 ± 0.042	0.069 ± 0.028	0.024 ± 0.002	0.337 ± 0.015
	K19遺物群	48	0.185 ± 0.007	0.049 ± 0.003	0.081 ± 0.013	2.162 ± 0.122	1.031 ± 0.041	0.435 ± 0.025	0.263 ± 0.028	0.050 ± 0.019	0.023 ± 0.002	0.260 ± 0.009
	NI29遺物群	51	5.445 ± 0.122	2.301 ± 0.074	0.207 ± 0.024	13.422 ± 1.113	0.151 ± 0.018	1.839 ± 0.134	2.207 ± 0.022	0.007 ± 0.011	0.069 ± 0.006	0.622 ± 0.021
	HY遺物群	31	0.238 ± 0.011	0.131 ± 0.006	0.048 ± 0.008	1.636 ± 0.066	0.418 ± 0.028	1.741 ± 0.015	0.482 ± 0.024	0.029 ± 0.028	0.020 ± 0.015	0.481 ± 0.068
	SN1遺物群	33	0.287 ± 0.006	0.087 ± 0.004	0.033 ± 0.005	1.597 ± 0.037	0.244 ± 0.011	0.258 ± 0.011	0.281 ± 0.012	0.009 ± 0.012	0.021 ± 0.006	0.329 ± 0.006
	SN2遺物群	29	0.209 ± 0.006	0.116 ± 0.006	0.076 ± 0.008	1.571 ± 0.082	0.716 ± 0.035	0.292 ± 0.017	0.264 ± 0.029	0.028 ± 0.030	0.023 ± 0.009	0.383 ± 0.015
	SW4遺物群	45	0.287 ± 0.003	0.147 ± 0.003	0.095 ± 0.004	1.909 ± 0.073	0.912 ± 0.033	0.480 ± 0.024	0.255 ± 0.014	0.160 ± 0.047	0.024 ± 0.001	0.511 ± 0.013
	KN遺物群	107	0.351 ± 0.011	0.121 ± 0.006	0.053 ± 0.007	1.581 ± 0.071	0.347 ± 0.029	0.219 ± 0.014	0.216 ± 0.015	0.054 ± 0.017	0.029 ± 0.011	0.475 ± 0.040
	TB遺物群	60	0.252 ± 0.014	0.113 ± 0.007	0.124 ± 0.015	1.805 ± 0.088	0.875 ± 0.056	0.663 ± 0.038	0.272 ± 0.029	0.083 ± 0.037	0.026 ± 0.008	0.378 ± 0.021
秋田県	HR遺物群	48	0.259 ± 0.008	0.093 ± 0.003	0.067 ± 0.011	2.055 ± 0.067	0.741 ± 0.028	0.293 ± 0.016	0.331 ± 0.021	0.064 ± 0.019	0.036 ± 0.003	0.444 ± 0.010
	A11遺物群	41	1.519 ± 0.026	0.277 ± 0.010	0.078 ± 0.006	2.849 ± 0.073	0.167 ± 0.010	0.526 ± 0.017	0.251 ± 0.013	0.009 ± 0.012	0.058 ± 0.017	0.929 ± 0.024
	A12遺物群	61	3.141 ± 0.074	0.552 ± 0.021	0.080 ± 0.008	2.752 ± 0.062	0.094 ± 0.009	0.716 ± 0.019	0.242 ± 0.011	0.008 ± 0.014	0.083 ± 0.029	1.353 ± 0.049
	A13遺物群	61	0.950 ± 0.013	0.215 ± 0.004	0.117 ± 0.009	4.306 ± 0.100	0.114 ± 0.008	0.909 ± 0.028	0.248 ± 0.012	0.014 ± 0.016	0.028 ± 0.005	0.360 ± 0.009
	A14遺物群	122	1.850 ± 0.059	0.474 ± 0.025	0.067 ± 0.007	2.055 ± 0.077	0.083 ± 0.006	0.591 ± 0.030	0.177 ± 0.010	0.011 ± 0.013	0.064 ± 0.025	1.061 ± 0.105
	A15遺物群	122	3.167 ± 0.092	0.696 ± 0.027	0.101 ± 0.009	3.787 ± 0.108	0.114 ± 0.010	0.892 ± 0.026	0.241 ± 0.012	0.006 ± 0.012	0.091 ± 0.020	1.234 ± 0.052
	FS遺物群	45	0.272 ± 0.090	0.097 ± 0.029	0.053 ± 0.007	1.791 ± 0.083	0.327 ± 0.019	0.453 ± 0.024	0.207 ± 0.018	0.029 ± 0.027	0.017 ± 0.011	0.339 ± 0.011
	SD遺物群	48	2.900 ± 0.050	0.741 ± 0.016	0.118 ± 0.010	3.922 ± 0.077	0.117 ± 0.012	0.906 ± 0.026	0.246 ± 0.013	0.008 ± 0.017	0.083 ± 0.013	1.195 ± 0.029
	UN51遺物群	45	2.903 ± 0.121	0.542 ± 0.056	0.104 ± 0.003	3.507 ± 0.099	0.118 ± 0.012	0.851 ± 0.023	0.238 ± 0.016	0.082 ± 0.032	0.085 ± 0.004	1.206 ± 0.061
	AC1遺物群	63	0.479 ± 0.014	0.192 ± 0.006	0.054 ± 0.008	1.561 ± 0.075	0.400 ± 0.017	0.440 ± 0.019	0.169 ± 0.019	0.061 ± 0.015	0.033 ± 0.005	0.427 ± 0.016
新潟県	AC2遺物群	48	0.251 ± 0.007	0.081 ± 0.003	0.112 ± 0.013	2.081 ± 0.076	0.904 ± 0.035	0.406 ± 0.020	0.409 ± 0.024	0.108 ± 0.023	0.036 ± 0.003	0.419 ± 0.007
	AC3遺物群	36	0.657 ± 0.016	0.144 ± 0.005	0.083 ± 0.010	1.891 ± 0.051	0.202 ± 0.010	0.381 ± 0.017	0.286 ± 0.018	0.041 ± 0.012	0.049 ± 0.005	0.616 ± 0.013
	IN1遺物群	56	0.320 ± 0.010	0.082 ± 0.015	0.063 ± 0.006	2.009 ± 0.199	0.903 ± 0.035	0.742 ± 0.033	0.172 ± 0.010	0.064 ± 0.030	0.027 ± 0.001	0.333 ± 0.011
	IN2遺物群	48	0.745 ± 0.013	0.110 ± 0.004	0.140 ± 0.015	3.176 ± 0.212	0.728 ± 0.039	1.582 ± 0.080	0.104 ± 0.030	0.038 ± 0.013	0.036 ± 0.003	0.396 ± 0.010
	IN3遺物群	45	0.311 ± 0.015	0.089 ± 0.026	0.061 ± 0.003	2.037 ± 0.204	0.887 ± 0.030	0.736 ± 0.053	0.170 ± 0.010	0.057 ± 0.025	0.027 ± 0.001	0.326 ± 0.016
	IN4遺物群	45	0.233 ± 0.006	0.044 ± 0.002	0.058 ± 0.002	1.841 ± 0.056	0.935 ± 0.030	0.754 ± 0.024	0.182 ± 0.011	0.057 ± 0.029	0.018 ± 0.001	0.214 ± 0.003
	NK遺物群	57	0.566 ± 0.019	0.163 ± 0.007	0.086 ± 0.011	1.822 ± 0.084	0.467 ± 0.031	1.691 ± 0.064	0.102 ± 0.021	0.041 ± 0.028	0.038 ± 0.003	0.500 ± 0.014
	UH63遺物群	48	0.308 ± 0.018	0.118 ± 0.005	0.040 ± 0.010	1.646 ± 0.100	0.811 ± 0.039	0.562 ± 0.030	0.138 ± 0.031	0.057 ± 0.020	0.036 ± 0.005	0.426 ± 0.022
	UH66遺物群	48	0.310 ± 0.019	0.075 ± 0.005	0.064 ± 0.014	1.980 ± 0.082	0.901 ± 0.051	0.841 ± 0.040	0.159 ± 0.038	0.054 ± 0.020	0.041 ± 0.018	0.378 ± 0.025
	UH35遺物群	44	0.297 ± 0.005	0.115 ± 0.003	0.050 ± 0.014	1.580 ± 0.045	0.567 ± 0.017	0.502 ± 0.023	0.120 ± 0.017	0.075 ± 0.044	0.025 ± 0.001	0.346 ± 0.006
長野県	FUT13遺物群	50	0.730 ± 0.108	0.270 ± 0.023	0.155 ± 0.017	4.326 ± 0.434	0.777 ± 0.125	1.809 ± 0.206	0.477 ± 0.124	0.038 ± 0.089	0.039 ± 0.003	1.724 ± 0.089
	原田36遺物群	43	0.173 ± 0.002	0.097 ± 0.002	0.015 ± 0.001	0.868 ± 0.012	0.217 ± 0.005	0.002 ± 0.002	0.048 ± 0.020	0.119 ± 0.004	0.020 ± 0.001	0.232 ± 0.004
	YM遺物群	56	0.381 ± 0.016	0.138 ± 0.005	0.038 ± 0.012	1.611 ± 0.102	0.721 ± 0.039	0.497 ± 0.026	0.128 ± 0.022	0.047 ± 0.016	0.023 ± 0.003	0.331 ± 0.013
	NM遺物群	40	0.330 ± 0.010	0.103 ± 0.003	0.042 ± 0.012	1.751 ± 0.083	1.048 ± 0.057	0.518 ± 0.034	0.196 ± 0.037	0.058 ± 0.018	0.022 ± 0.003	0.326 ± 0.011
	MK-1遺物群	48	0.087 ± 0.008	0.039 ± 0.002	0.010 ± 0.003	0.677 ± 0.023	0.370 ± 0.097	0.006 ± 0.002	0.125 ± 0.012	0.292 ± 0.010	0.022 ± 0.002	0.337 ± 0.010
	MK-2遺物群	48	0.258 ± 0.010	0.026 ± 0.002	0.055 ± 0.013	1.745 ± 0.121	1.149 ± 0.092	0.297 ± 0.029	0.202 ± 0.037	0.177 ± 0.022	0.021 ± 0.002	0.268 ± 0.007

表1-8 黒曜石製遺物群の元素比の平均値と標準偏差

各地遺物群名	分析個数	元素比										
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
ロシア	バラトウシカ-1	0.706±0.048	0.225±0.011	0.048±0.010	1.851±0.180	0.246±0.014	0.752±0.070	0.075±0.016	0.015±0.008	0.041±0.004	0.482±0.022	
	バラトウシカ-2	0.717±0.018	0.269±0.006	0.031±0.006	1.604±0.043	0.119±0.007	0.398±0.016	0.095±0.008	0.016±0.006	0.031±0.003	0.402±0.010	
	バラトウシカ-3	0.384±0.008	0.097±0.004	0.043±0.007	1.642±0.053	0.262±0.011	0.753±0.026	0.066±0.026	0.013±0.006	0.017±0.003	0.176±0.009	
	バラトウシカ-4	0.141±0.007	0.074±0.003	0.029±0.004	1.069±0.025	0.203±0.007	0.150±0.006	0.106±0.009	0.024±0.006	0.016±0.002	0.146±0.004	
	アハチヤ	0.255±0.007	0.160±0.005	0.029±0.004	1.121±0.034	0.192±0.007	0.151±0.008	0.106±0.009	0.024±0.007	0.026±0.003	0.303±0.007	
	ミリコボ遺物群	0.467±0.009	0.163±0.005	0.045±0.002	1.528±0.047	0.186±0.015	0.490±0.019	0.118±0.011	0.010±0.013	0.032±0.001	0.448±0.010	
	Ushiki V 遺物群	0.184±0.006	0.074±0.003	0.075±0.004	1.406±0.079	0.756±0.038	0.435±0.045	0.151±0.027	0.281±0.079	0.020±0.001	0.328±0.013	
	Ushiki 遺物群	0.537±0.015	0.186±0.011	0.061±0.004	1.384±0.082	0.253±0.023	1.423±0.086	0.080±0.018	0.020±0.023	0.030±0.001	0.397±0.002	
	Ushiki II 遺物群	0.281±0.005	0.141±0.003	0.066±0.002	1.250±0.028	0.377±0.017	0.568±0.022	0.114±0.015	0.151±0.032	0.028±0.001	0.386±0.004	
	GUL09遺物群	0.167±0.017	0.074±0.003	0.035±0.002	1.498±0.030	0.975±0.037	0.215±0.023	0.220±0.018	0.139±0.038	0.023±0.001	0.327±0.005	
	XMK02遺物群	0.2897±0.065	1.695±0.046	0.078±0.001	4.555±0.074	0.100±0.007	0.831±0.018	0.103±0.006	0.043±0.018	0.047±0.001	0.508±0.014	
	YUK01遺物群	0.155±0.005	0.041±0.002	0.026±0.002	1.530±0.035	1.022±0.027	0.007±0.010	0.253±0.017	0.146±0.043	0.022±0.001	0.331±0.010	
YUK16遺物群	0.154±0.007	0.066±0.004	0.037±0.002	1.496±0.039	1.046±0.032	0.178±0.017	0.232±0.014	0.146±0.036	0.023±0.001	0.327±0.004		
YUK34遺物群	0.172±0.003	0.085±0.003	0.032±0.002	1.495±0.041	0.830±0.028	0.312±0.022	0.177±0.017	0.098±0.043	0.022±0.001	0.327±0.004		
UNL01遺物群	0.427±0.005	0.170±0.002	0.024±0.001	1.162±0.009	0.128±0.005	0.136±0.005	0.129±0.004	0.037±0.010	0.027±0.001	0.361±0.004		
UNI07遺物群	0.428±0.027	0.249±0.017	0.020±0.001	1.215±0.032	0.202±0.007	0.208±0.009	0.087±0.006	0.011±0.010	0.025±0.001	0.334±0.004		
CHK02遺物群	0.606±0.008	0.269±0.029	0.043±0.001	1.774±0.045	0.106±0.007	0.246±0.007	0.106±0.007	0.041±0.015	0.034±0.001	0.459±0.016		
CRG01遺物群	0.089±0.003	0.153±0.003	0.005±0.000	0.411±0.004	0.074±0.002	0.000±0.001	0.064±0.002	0.219±0.004	0.021±0.001	0.313±0.007		
MMK03遺物群	0.438±0.007	0.165±0.005	0.027±0.001	1.409±0.029	0.245±0.010	0.560±0.016	0.068±0.010	0.020±0.017	0.029±0.001	0.371±0.007		
MMK12遺物群	0.126±0.004	0.085±0.003	0.066±0.003	1.091±0.031	0.830±0.030	0.046±0.016	0.211±0.015	0.318±0.037	0.023±0.001	0.335±0.006		
HEA10遺物群	0.222±0.007	0.130±0.004	0.021±0.001	1.338±0.135	0.454±0.026	0.412±0.018	0.134±0.014	0.052±0.022	0.020±0.001	0.279±0.003		
HEA26遺物群	0.235±0.005	0.082±0.003	0.028±0.002	1.843±0.089	1.066±0.035	0.207±0.028	0.351±0.021	0.057±0.048	0.026±0.001	0.363±0.005		
XBD61遺物群	0.073±0.004	0.214±0.004	0.008±0.000	0.721±0.004	0.063±0.002	0.001±0.001	0.067±0.002	0.179±0.004	0.019±0.001	0.322±0.003		
XBD124遺物群	0.274±0.006	0.170±0.003	0.031±0.001	1.293±0.020	0.409±0.010	0.412±0.017	0.090±0.015	0.103±0.025	0.026±0.001	0.359±0.003		
XBD131遺物群	0.156±0.004	0.048±0.004	0.131±0.006	1.244±0.041	2.125±0.091	0.031±0.023	0.430±0.024	0.790±0.062	0.024±0.001	0.342±0.002		
NOA02遺物群	0.149±0.003	0.134±0.004	0.043±0.002	1.075±0.043	0.654±0.032	0.285±0.018	0.142±0.012	0.183±0.035	0.023±0.001	0.323±0.004		
NOA07遺物群	0.210±0.005	0.176±0.011	0.017±0.001	0.871±0.016	0.221±0.007	0.068±0.006	0.097±0.006	0.065±0.014	0.024±0.001	0.301±0.005		
SIT-E遺物群	0.076±0.010	0.121±0.020	0.006±0.000	0.454±0.005	0.097±0.002	0.001±0.001	0.073±0.002	0.224±0.005	0.022±0.001	0.338±0.009		
SIT-Z-2遺物群	0.098±0.003	0.152±0.003	0.005±0.000	0.449±0.004	0.075±0.002	0.000±0.000	0.063±0.002	0.220±0.004	0.022±0.001	0.316±0.003		
BAEZA遺物群	0.543±0.006	0.289±0.005	0.038±0.001	1.396±0.017	0.464±0.011	1.595±0.024	0.073±0.006	0.095±0.028	0.031±0.001	0.549±0.009		
JG-1 ^{a)}	0.755±0.010	0.202±0.005	0.076±0.011	3.759±0.111	0.993±0.036	1.331±0.046	0.251±0.027	0.105±0.017	0.028±0.002	0.342±0.004		

M群=桑ノ木津留第1群,F群=UT遺物群,HS2群=置戸山群,FR2群=ケンマツブ第一群にそれぞれ一致。平均値±標準偏差値,*ガラス質安山岩,NK遺物群:中ツ原遺跡,HY遺物群:日和山遺跡,SN遺物群:三内丸山遺跡,出上,KN遺物群:此掛沢遺跡,HS遺物群:北進遺跡,KI遺物群:桐木遺跡,UT遺物群:内屋敷遺跡,AL遺物群:相ノ沢遺跡,FS遺物群:房ノ沢遺跡,SD遺物群:下館銅屋遺跡,FR遺物群:東麓郷1,2遺跡,FH遺物群:東9線8遺跡,KT遺物群:北区1遺跡,KS遺物群:キウス4遺跡,A-R地区,SG遺物群:奥名野遺跡,TB遺物群:戸平川遺跡,NM遺物群:長舩遺跡,MK遺物群:南方遺跡,YM遺物群:南方,藤尾,岩上遺跡,AC1,2,3遺物群:アチャキ遺跡,IN1,2遺物群:岩野原遺跡,K19遺物群:K39遺跡,KB1,2(フリント様):久保第2遺跡,HR遺物群:堀量遺跡,HM遺物群:春ノ山遺跡,KU4(硬質頁岩様):久木野遺跡,ON1,2:大原野遺跡,NI29:總香遺跡,UH63:UH66.上ノ原遺跡,UN51遺物群:雲南遺跡など出土遺物の産地不明の原石群。ウラジオストク付近:イリスタク遺跡,南カムチャッカ:バフトウシカ,ナチキ,アハチヤ遺跡,中部カムチャッカ:Ushiki II,V遺跡,コムソモリスクナ7A-W,フーミ遺物群,MTR21遺物群:耳取遺跡,FUT13遺物群:八千代村封地遺跡,NT0-6遺物群:仁田尾遺跡,SW4遺物群:沢ノ黒遺跡,原田36遺物群:原田遺跡,NTRS1,2,32遺物群:西多羅遺跡。

a) Ardo, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. (1974). 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal* Vol.8, 175-192.

表2 九州西北地域原産地採取原石が各原石群に同定される割合の百分率 (%)

原石群名	九州西北地域原産地地区名 (原石個数)							
	腰岳 (26)	淀姫 (44)	古里陸地 (66)	古里海岸 (21)	中町 (44)	牟田 (46)	大石 (39)	椎葉川 (59)
腰岳群	100		37			24	33	
淀姫群		100						
古里第一群	100		63	5		43	51	
古里第二群			11	57	2			100
古里第三群		95	25	33	88	50	26	
中町第一群		12	14	24	68	26	18	
中町第二群		98	14	24	57	39	28	
松浦第一群	88		32			24	33	
松浦第二群	96		51	5	2	39	51	
松浦第三群		57	24	33	91	54	49	
松浦第四群		93	17	24	80	52	33	
椎葉川群			9	48	2			100

注：同定確率を1%以上に設定した。古里陸地で採取された原石1個 (No.6) 判定例 = 古里第一群 (62%)、松浦第一群 (37%)、松浦第二群 (23%)、腰岳 (21%) が1%以上で同定され残りの原石群に対しては1%以下の同定確率であった。古里陸地 (66個) の腰岳群37%は66個の中の37個は腰岳群に1%以上の同定確率で帰属される。

表3 定塚, 建山遺跡出土黒曜石製遺物の元素比分析結果

分析番号	元 素 比									
	Ca/ K	Ti/ K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/ K	Si/ K
102529	0.253	0.139	0.020	1.145	0.714	0.381	0.108	0.030	0.019	0.265
102530	0.259	0.134	0.020	1.115	0.722	0.399	0.112	0.043	0.019	0.264
102531	0.263	0.139	0.019	1.125	0.713	0.426	0.113	0.026	0.019	0.262
102532	0.208	0.091	0.071	1.538	1.037	0.426	0.251	0.066	0.021	0.311
102533	0.211	0.101	0.070	1.594	1.096	0.446	0.269	0.075	0.022	0.312
102534	0.241	0.131	0.019	1.112	0.691	0.366	0.107	0.032	0.019	0.269
102535	0.204	0.095	0.064	1.398	1.007	0.402	0.248	0.061	0.022	0.300
102536	1.749	0.838	0.052	3.484	0.207	1.092	0.104	0.024	0.050	0.425
102537	0.232	0.045	0.484	7.909	2.117	1.820	0.376	0.669	0.042	0.402
102538	0.230	0.041	0.379	6.336	1.747	1.380	0.269	0.496	0.040	0.408
102539	0.262	0.138	0.019	1.191	0.704	0.392	0.105	0.032	0.020	0.275
102540	0.265	0.147	0.020	1.194	0.703	0.400	0.105	0.027	0.019	0.264
102541	0.209	0.093	0.067	1.452	1.031	0.428	0.250	0.063	0.021	0.314
102542	0.215	0.038	0.079	2.642	1.657	0.427	0.304	0.274	0.026	0.335
102543	0.213	0.028	0.067	2.469	1.559	0.439	0.313	0.271	0.025	0.333
102544	0.211	0.029	0.070	2.528	1.621	0.415	0.317	0.220	0.030	0.334
102545	0.206	0.027	0.070	2.500	1.574	0.404	0.304	0.268	0.030	0.334
102546	0.268	0.137	0.021	1.129	0.744	0.412	0.100	0.036	0.018	0.251
102547	0.263	0.140	0.022	1.125	0.715	0.396	0.097	0.031	0.019	0.272
102548	0.333	0.084	0.043	1.658	0.528	0.490	0.098	0.118	0.025	0.321
102549	0.205	0.092	0.069	1.521	1.059	0.421	0.274	0.071	0.021	0.309
102550	0.301	0.105	0.050	1.598	0.966	0.729	0.165	0.029	0.026	0.402
JG-1	0.780	0.208	0.072	4.113	0.969	1.260	0.310	0.047	0.031	0.317

JG-1 : 標準試料-Ando,A.,Kurasawa,H.,Ohmori,T.& Takeda,E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. Geochemical Journal, Vol.8 175-192 (1974)

表4 定塚・建山遺跡出土黒曜石製遺物の検定結果

遺跡名	分析番号	番号	層	時期	取上番号	種類	ホテリリングのT2検定結果	新元素比ホテリリングのT2検定結果	判定	備考
定塚遺跡	102529	1	XVII	旧石器	2491	スクレイパー	五女木(99.7%), 日東(99%), 白浜(13%)	五女木(91%), 日東(87%), 白浜(0.001%)	五女木・日東	
	102530	2	XVII	旧石器	2311	スクレイパー	五女木(90%), 日東(40%), 白浜(14%)	五女木(97%), 日東(96%), 白浜(0.0004%)	五女木・日東	数量が多い
	102531	3	XVII	旧石器	2397	スクレイパー	五女木(96%), 日東(84%), 白浜(9%)	五女木(47%), 日東(9%)	五女木・日東	同一母岩少ない
	102532	4	VII	縄文早期	4758	石鏃	桑ノ木津留第1群(60%), 秩父別第1群(0.2%)		桑ノ木津留	
	102533	5	VII	縄文早期	53986	スクレイパー	桑ノ木津留第1群(66%), 秩父別第1群(0.1%), MTR20遺物群(0.2%)		桑ノ木津留	
	102534	6	VII	縄文早期	8246	石鏃	五女木(96%), 日東(74%), 白浜(23%)	日東(96%), 五女木(84%), 白浜(0.0003%)	五女木・日東	
	102535	7	VII	縄文早期	20613	石鏃	桑ノ木津留第1群(82%)		桑ノ木津留	
	102536	8	VII	縄文早期	44277	石鏃	上牛鼻(84%), 平木場(0.4%)		上牛鼻	
	102537	9	VII	縄文早期	14889	石鏃	阿瀬第1群(90%), 観音崎(81%)		観音崎・阿瀬	
	102538	10	VII	縄文早期	15710	石核	阿瀬第1群(93%), 観音崎(93%)		観音崎・阿瀬	
建山遺跡	102539	11	16		22146	スクレイパー	五女木(99.9%), 日東(99.5%), 白浜(22%)	五女木(88%), 日東(35%)	五女木・日東	I文化層・少しロリング面
	102540	12	15		12258	スクレイパー	五女木(99.2%), 日東(93%), 白浜(5%)	五女木(98%), 日東(95%)	五女木・日東	II文化層
	102541	13	11	細石刃文化期	9254	細石刃核	桑ノ木津留第1群(91%), MTR20遺物群(0.7%)		桑ノ木津留	III文化層①プロック
	102542	14	10	細石刃文化期	8067	スクレイパー	腰岳(94%), 松浦第1群(75%), 古里第1群(51%)		腰岳	III文化層②プロック
	102543	15	10	細石刃文化期	8225	MC接合資料	腰岳(84%), 松浦第1群(74%), 古里第1群(63%)		腰岳	III文化層③プロック・角礫
	102544	16	11	細石刃文化期	8318	スクレイパー	古里第1群(95%), 松浦第1群(79%), 腰岳(69%)		腰岳	III文化層④プロック
	102545	17	11	細石刃文化期	8040	スクレイパー	古里第1群(95%), 松浦第1群(87%), 腰岳(79%)		腰岳	III文化層④プロック
	102546	18	10	細石刃文化期	5572	スクレイパー	五女木(82%), 日東(74%), 白浜(10%)	五女木(76%), 日東(73%), 白浜(0.002%)	五女木・日東	III文化層①プロック
	102547	19	10	細石刃文化期	5082	スクレイパー	五女木(98%), 中町第2群(75%), 古里第3群(39%), 松浦第4群(25%)	五女木(56%), 日東(20%), 白浜(0.0004%)	五女木・日東	III文化層③プロック
	102548	20	10	細石刃文化期	5019	細石刃核	淀姫(84%), 桑ノ木津留第1群(99%)		淀姫	III文化層③プロック
	102549	21	10	細石刃文化期	5091	石核	桑ノ木津留第1群(95%)		桑ノ木津留	III文化層③プロック
	102550	22	10	細石刃文化期	4278	細石刃核	UT遺物群(95%)		内屋敷UT遺物群	III文化層外プロック

白浜群・五女木群・日東群原石の区別: Ca/K, Fe/Zr, Rb/Zr, Ti/Ca, Sr/Zr, Y/Zr, Sr/Rb, Y/Rbの元素比による白浜群・五女木群・日東群のみでホテリリングのT2乗検定を行う。この検定で分析された遺物は、五女木群と日東群の区別はできないが、白浜群原石で無いことは明確になった。しかし、表1に掲載している他の原石群については、従来のCa/K, Ti/K, Mn/Zr, Fe/Zr, Rb/Zr, Sr/Zr, Y/Zr, Nb/Zrの元素比によるホテリリングのT2乗検定により判定をおこなった。両検定で、高確率で共通に一致した原石群は五女木群・日東群のみで十分条件を満たし、また、他の305個の原石・遺物群には信頼限界の0.1%に達しなかったため、十分条件を満たし五女木・日東産と判定した。

注意: 近年産地分析を行う所が多くなりましたが、判定根拠が曖昧にも関わらず結果のみを報告される場合があります。本報告では日本における各遺跡の産地分析の判定基準を一定にして、産地分析を行っています。判定基準の異なる研究資料(土器様式の基準も研究方法で異なるように)にも関わらず、似た産地名のために同じ結果のように思われるが、全く関係(相互チェックなし)ありません。本研究結果に連続させるには本研究法で再分析が必要で、本報告の分析結果を考古学資料とする場合には常に同じ基準で判定されている結果で古代交流圏などを考察する必要があるとします。

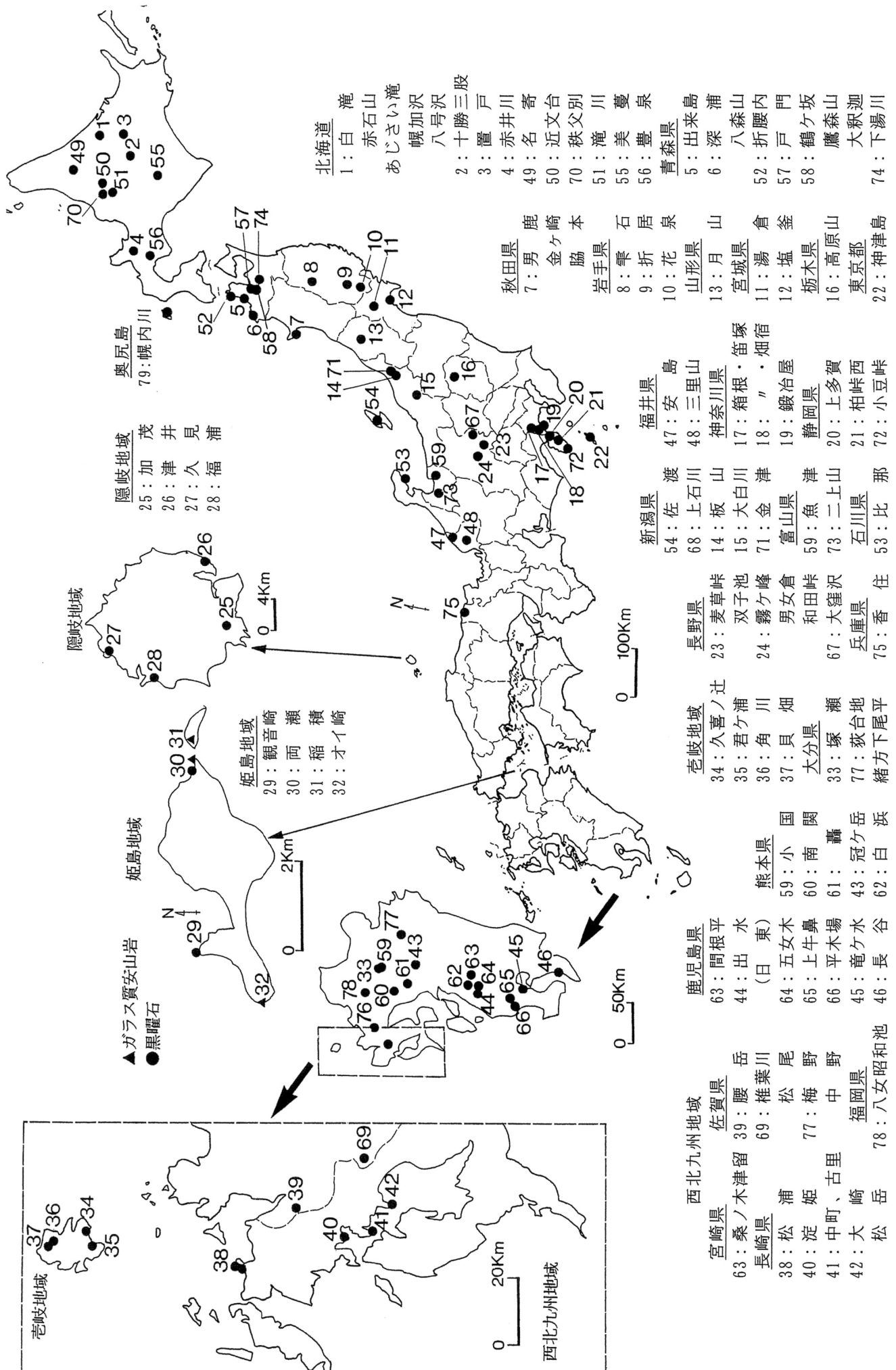


図1 黒曜石原産地

第8節 定塚遺跡のテフラについて

1 テフラ分析（土坑内から採取した火山灰）

株式会社 加速器分析研究所

はじめに

曾於市大隅町に所在する定塚遺跡は、大隅半島基部付近に広がるシラス台地上に立地し、桜島からはほぼ真東へ直線距離で30kmほど離れている。今回の発掘調査では、縄文時代早期のものとされる竪穴住居状遺構や土坑などの遺構が検出されている。

本報告では、火山灰(テフラ)の可能性があるとされた土坑の埋土上面から採取した土壌について、その碎屑物の特性を把握し、テフラである場合には既知のテフラとの対比を行い、土坑の年代資料を作成する。

試料

試料は、テフラ分析の対象とされた試料であり、E-13区9号土坑Bから採取された明黄褐色を呈するシルト混じりの中粒～粗粒砂である。発掘調査所見では、土坑は縄文時代早期～前期頃のものと考えられており、その検出層位は約12,800年前(暦年代)に噴出した桜島薩摩テフラ(Sz-S:小林, 1986; 町田・新井, 2003)の上位、約7,300年前(暦年代)に噴出した鬼界アカホヤ火山灰(K-Ah: 町田・新井, 1978; 2003)の下位に対比される可能性があると考えられている。

分析方法

ここで捉えるテフラの特徴は、含有される重鉍物組成、火山ガラスの形態と量比および火山ガラスと鉍物の屈折率とする。以下に処理工程を述べる。

試料約40gに水を加え超音波洗浄装置により分散、250メッシュの分析篩を用いて水洗し、粒径1/16mm以下の粒子を除去する。乾燥の後、篩別し、得られた粒径1/4mm-1/8mmの砂分をポリタングステン酸ナトリウム(比重約2.96に調整)により重液分離、重鉍物を偏光顕微鏡下にて250粒に達するまで同定する。重鉍物同定の際、不透明な粒については、斜め上方からの落射光下で黒色金属光沢を呈するもののみを「不透明鉍物」とする。「不透明鉍物」以外の不透明粒および変質等で同定の不可能な粒子は「その他」とする。火山ガラス比は、重液分離した軽鉍物分における砂粒を250粒数え、その中の火山ガラスの量比を求める。火山ガラスは、その形態によりバブル型・中間型・軽石型の3タイプに分類する。各型の形態は、バブル型は薄手平板状、中間型は表面に気泡の少ない厚手平板状あるいは破碎片状などの塊状ガラスであり、軽石型は小気泡を非常に多く持った塊状および気泡の長く伸びた繊維束状のものとする。また、火山ガラス比における「その他」は、主に石英および長石などの鉍物粒と変質等で同定の不可能な粒子を含む。なお、篩い分けした粗粒の砂分については、実体顕微鏡による観察も行う。

火山ガラスと鉍物の屈折率の測定は、古澤(1995)のMAIOTを使用した温度変化法を用いる。

結果

重鉍物・火山ガラス比結果を表1、図1に示す。重鉍物組成は、斜方輝石が非常に多く、80%ほどを占め、次いで単斜輝石と不透明鉍物が10%程度で含まれ、他に極めて微量の角閃石も認められた。火山ガラス比では、「その他」とした長石粒が非常に多く、火山ガラス全体では10数%である。火山ガラスのほとんどは軽石型であり、少量のバブル型が混在する。

軽石型火山ガラスと斜方輝石の屈折率測定結果を図2に示す。火山ガラスの屈折率は、 $n_{1.514}$ - 1.517 の比較的狭いレンジに集中する。斜方輝石は、 γ 1.720-1.729という高いレンジを示し、モードは γ 1.723前後であるが、 γ 1.727付近にも第二のピークが認められる。

なお、中粒砂以上の砂分を実体顕微鏡で観察したところ、多量の軽石から構成されていることが確認された。軽石は、最大径約3.0mmであり、径1.0~1.5mm程度のものが多く、粒径の淘汰度は良好である。色調は白色を呈し、発泡はやや良好である。斜方輝石または磁鉄鉱の斑晶を包有する。

考察

試料は、中粒砂以上の砂分において淘汰の良い白色軽石により構成されていることから、軽石質テフラの降下堆積物である可能性が高い。定塚遺跡の地理的位置と検出された土坑の層位から、この軽石質テフラは、桜島を給源とするテフラであると考えられる。

桜島のテフラについては、小林(1986)や森脇(1994)および小林・江崎(1997)に記載があり、これらをまとめて町田・新井(2003)にも記載されている。

なお、これらの記載では、同一のテフラに対する名称や略称が異なっていることから、本文では煩雑さを避けるため、テフラの名称は、町田・新井(2003)に従う。

前述したように土坑の検出層位はSz-SとK-Ahの間とされる。上述した桜島テフラの記載によれば、Sz-SとK-Ahの間には、下位より桜島13(Sz-13)、桜島12(Sz-12)、桜島11(Sz-11)の3枚のテフラが認められている。各テフラの火山ガラスの屈折率は、Sz-13が $n_{1.513}$ - 1.516 、Sz-12が $n_{1.510}$ - 1.514 、Sz-11が $n_{1.513}$ -

1.517 とされている(町田・新井, 2003)ことから、今回検出された軽石質テフラは、Sz-13またはSz-11に対比される可能性が高い。Sz-13の分布軸は桜島より東方および南東方にあり、Sz-11の分布

表1 重鉱物・火山ガラス比分析結果

試料名	斜方輝石	単斜輝石	角閃石	不透明鉱物	その他	合計	バブル型火山ガラス	中間型火山ガラス	軽石型火山ガラス	その他	合計
試料番号14 E-13区9号土坑B	192	25	1	31	1	250	3	0	30	217	250

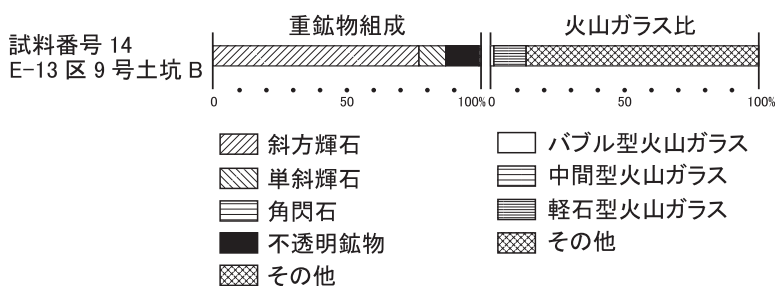


図1 重鉱物組成および火山ガラス比

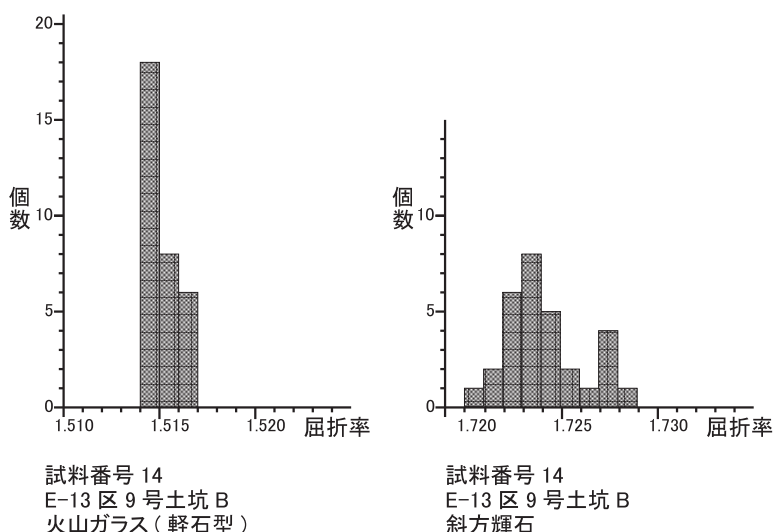


図2 火山ガラスおよび斜方輝石の屈折率

軸は東北東にあるとされている(森脇, 1994; 小林・江崎, 1997)ことから, 定塚遺跡は両テフラの分布域内にある。したがって, 現時点では, Sz-13と Sz-11のいずれに対比されるかは判断できない。今後は, 基本土層のテフラ分析を実施し, 比較検討することにより, 詳細が判明する可能性がある。

なお, 今回測定された斜方輝石の屈折率は, 町田・新井(2003)による Sz-13および Sz-11の斜方輝石の屈折率のレンジ(γ 1.706~1.713の範囲)を超える高い値であった。この値は, 始良カルデラを給源とするテフラの斜方輝石の屈折率に相当する。測定した斜方輝石の遊離結晶は, ほとんどが基盤のシラスに由来するものであると推定される。今回の測定では, 重液分離により得られた1/4-1/8mm径の遊離結晶を対象としたことから, おそらく, 桜島のテフラに由来する斜方輝石の遊離結晶は, より細粒でありかつ微量であると考えられ, 測定した斜方輝石粒の中には含まれなかったことが考えられる。

試料が採取された E-13区 9号土坑の年代については, 今回採取されたテフラが土坑の埋積時に降下堆積したものであるとすれば, 各テフラの噴出年代から次のように考えられる。前述したように土坑の構築以前に堆積した Sz-S の噴出年代は約12,800年前であり, Sz-13の噴出年代が約10,600年前, Sz-11の噴出年代が約8,000年前(いずれも暦年代)とされている(町田・新井, 2003)ことから, 試料が Sz-13である場合は12,000~11,000年前頃, Sz-11である場合は12,000~8,000年前というおよその年代観を想定することができる。

引用文献

- 土壤標準分析・測定法委員会編, 1986, 土壤標準分析・測定法, 博友社, 354p.
- 土壤養分測定法委員会編, 1981, 土壤養分分析法, 養賢堂, 440p.
- 古澤 明, 1995, 火山ガラスの屈折率測定および形態分類とその統計的な解析に基づくテフラの識別, 地質学雑誌, 101, 123-133.
- 小林哲夫, 1986, 桜島火山の形成史と火砕流, 文部省科学研究費自然災害特別研究, 計画研究「火山噴火に伴う乾燥粉体流(火砕流等)の特質と災害」(代表者 荒牧重雄)報告書, 137-163.
- 小林哲夫・江崎真美子, 1997, 桜島火山, 噴火史の再検討, 月刊地球19, 227-231.
- 京都大学農学部農芸化学教室編, 1957, 農芸化学実験書 第1巻, 産業図書, 411p.
- 農林省農林水産技術会議事務局監修, 1967, 新版標準土色帖.
- 町田 洋・新井房夫, 1978, 南九州鬼界カルデラから噴出した広域テフラ-アカホヤ火山灰, 第四紀研究17, 143-163.
- 町田 洋・新井房夫, 2003, 新編 火山灰アトラス, 東京大学出版会, 336p.
- 森脇 広, 1994, 桜島テフラ-層序・分布と細粒火山灰層の層位-, 文部省科学研究費(一般研究 C)研究成果報告書「鹿児島湾周辺における第四紀後期の細粒火山灰層に関する古環境学的研究」, 1-20.
- ペドロジスト懇談会, 1984, 野外土性の判定, ペドロジスト懇談会編 土壤調査ハンドブック, 博友社, 39-40.

※)本測定は, 当社協力会社 パリノ・サーヴェイ株式会社にて実施した。

第四章 まとめ

第1節 定塚遺跡の発掘調査成果

定塚遺跡の発掘調査で得られた情報は膨大なものであった。97基検出された竪穴住居状遺構（縄文時代早期前半期）の数が何よりもそのことを物語っている。ここでは今回の発掘調査の成果とそこから浮かび上がってきた課題について触れ、本報告のまとめとしたい。

1 縄文時代早期の土器について

まず、時間的な物差しとなる土器の在り方について見ていきたい。定塚遺跡から出土した土器の多くが縄文時代早期の土器であったことは繰り返し述べてきたとおりである。これらは桜島起源の火山噴出物である P11と P14（薩摩火山灰）に挟まれたⅦ層とⅧ層を中心に出土したもので、大分類で13、小分類で20種類に分類した。

（1）1 A類土器と1 B類土器について

定塚遺跡で最も多く出土した土器は1類土器（広義の意味での前平式土器）としたもので、従来、前平式土器やホケノ頭Ⅲ類と呼ばれている土器である。本報告ではこの1類土器と、志風頭式土器と呼ばれている2類土器の中でも1類土器の特徴を色濃く残す2 A類土器との比較を行い、表1のような結果を得た。その中でも1類土器の口縁部断面形態（口唇部形態）に着目し、1類土器の細分類を行った。

まず、口唇部を完全に平坦に整形しない1 A類土器と、口唇部を完全に平坦に整形する1 B類土器の2つに分類し、さらに1 A類土器に関しては口縁部断面形態（口唇部形態）から、口唇部が断面三角形もしくは丸みをもつもの（1Aa）、口唇部を平坦に整形した後に口縁部上端に刺突文を施すために、口唇部平坦面に刺突文施文時に動いた粘土が被さったもの（1Ab）、刺突文を口縁部上端から口唇部にかけて施すが、口唇部に一部平坦面を残すもの（1Ac）、の3つに細分類を行った。

表2をみると、口唇部形態による分類では、1類土器のどの段階でも2種類の施文具を用いて1～2列の刺突文が施されていたことがわかり、岩本式土器の新しい段階から前平式土器段階にかけては2種類の施文具が使われ続け、それを1列施した土器と2列施した土器が作られ続けたという

表1 1 A類・1 B類・2 A類土器が持つ属性の比較

	1 A類土器	1 B類土器	2 A類土器
口唇部形態	断面三角・丸み・一部平坦	完全に平坦	完全に平坦が主
口唇部文様	口縁部上端にかけて貝殻刺突文 ヘラ状工具刺突文	押圧文・キザミ目	押圧文・キザミ目
口縁部上端文様	口唇部にかけて貝殻刺突文 ヘラ状工具刺突文	貝殻刺突文 ヘラ状工具刺突文	貝殻刺突文 ヘラ状工具刺突文
文様施文範囲	口縁部上端のみ	口縁部上端のみ	口縁部上端から胴部上半
外面器面調整	横位・斜位貝殻条痕	横位貝殻条痕が主	横位貝殻条痕が主
内面器面調整	貝殻条痕・工具ナデ・ナデ	工具ナデ・ケズリが主	工具ナデ・ケズリが主

表2 1類土器の口縁部上端に施される刺突文の比較

	1Aa 類	1Ab 類	1Ac 類	1B 類
刺突文列の数	1～2列	1～2列	1～2列	1～3列
刺突文施文具	貝殻・ヘラ状工具	貝殻・ヘラ状工具	貝殻・ヘラ状工具	貝殻・ヘラ状工具

可能性が考えられる。ただし、1B類土器の段階になると施文具に貝殻を用いるものが極端に減少し、主体はヘラ状工具を用いた刺突文になる。

さて、この1B類土器であるが、従来前平式土器の範疇に入れられているにも関わらず、同じ前平式土器である1A類土器との差異がみられ、逆に志風頭式土器との共通点は少なくない。また、本遺跡での1B類土器の分布域は2類土器や3類土器と重なるという特徴を持っている。以上のことから、口唇部を平坦に整形し、胴部に横位の貝殻条痕調整が行われている1B類土器は、1A類土器とは時間的な差異があるものと考えられる。将来的には独立一型式としての設定も必要な土器群であろう。

また、1A類土器に関しては、他の土器と比較して出土量が圧倒的に多く、前述した細分類を考慮すると、時期的な分類が可能であると考えられる。岩本式土器の断面三角形や丸みを帯びた口唇部形態から、志風頭式土器の平坦に整形された口唇部形態への変化の方向性を考え、徐々に口唇部が平坦になっていく過程が1A類土器を細分類する際の目安となった。

(2) 1・6・8類土器の口縁部径と底部径

本報告では、第3分冊において、完形土器やその他の口縁部や底部の残りが良いものに関して、法量を一覧表にして提示した。その中でも特に1類土器（前平式土器）・6類土器（吉田式土器）・8類土器（石坂式土器）に関しては、資料数がある程度多いことから、その径を図化してみた(P184)。この図だけ見ても、1類土器は口縁部径と底部径があまり変わらない、ほぼ垂直に立ち上がる器形であることや、6類土器が口縁部で大きく外反する器形であることを確認することができる（8類土器は総量が少ないため、参考程度の扱いになる）。

また、同程度の径をもつ土器が多く存在する部分は円が濃く表されるため、この円の濃淡を観察すると1類土器口縁部径では、直径10～18cmの部分が最も濃く表されており、その外側の直径約20cmの部分にも濃い部分が確認できる。さらに量的には少ないが直径約25cmや約28cmの部分にも濃淡の差が確認できる。6類土器の口縁部径ではそれがさらに明確になり、直径22～25cmの部分が極端に濃くなり、直径約36cmの円が2つだけ孤立して存在している。

限られた資料数ではあるが、1類土器では数量的にも多い小型（直径約10～18cm）、小型よりは数量は少ないがある程度のまとまりがみられる中型（同約20cm）、量的には少ないがまとまりがありそうな大型（同約25cm）や特大型（同約28cm）といった様に、一定の規格性が存在する可能性を示唆する結果が得られた。

また、6類土器に関しても、特大型（約36cm）のものが1個体のみではなく、ほぼ同程度の口縁部径を持つ個体が2個体確認できることから、とにかく大きくすればよいというものではなく、規格性の存在が考えられるのである。

(3) 補修孔の形態について

定塚遺跡から出土した土器には多くの補修孔の痕跡が見られた。これらは縦長の形状をしたものと円形の形状をしたものの2種類に分類できる。縦長の形状をしたものは、ヘラ状工具などで擦り切りの穿孔が行われており、1類土器などの古い段階の土器に多く見られる。

問題は円形の形状をした補修孔である。これも1類土器から見られる形態である。円形＝ドリル穿孔というイメージがあるが、1類土器などの古い土器群に見られる円形補修孔はドリルではなく、ヘラ状工具などを用いて円形に穿孔している例がある（新東晃一氏御教示）。確かにこれらの円形の形状は均一ではなく、6類土器に見られる端正な円形穿孔とは少し異なった感じを受ける。また、1類土器などの古い段階の土器に見られる円形の補修孔には、同じ補修孔に縦長の擦り切り穿孔が見られるものも比較的多く存在しており、このことも古い段階の土器に見られる円形の補修孔がヘラ状工具などで穿孔されていることと関連していると考えられる。

(4) 1類土器の外面上における器面剥落について

1類土器に多く見られた特徴の1つに、器壁の半分程度の厚さで、器面が剥落している例があった。当初は被熱により土器の外表面が脆くなり、その部分が剥がれ落ちた可能性も考えたが、内表面にも外表面と同様の剥落が見られること、剥落した面が器壁のちょうど半分ほどで剥落している例が多いこと、剥落により露出した器面が比較的整った面であること、口唇部から底部まで様々な部分に剥落が見られること、被熱を受けた様相（ススや炭化物の付着や器面が脆くなっているなどの特徴）が見られないものにも剥落が見られること、露出した面に指紋が確認できることなどから考えると、単純に器面が脆くなり器壁が剥がれた（本報告ではあえて「剝離」と表記している）とは考え難い。

土器片の断面観察を行うと、器壁の中ほどに接合線が確認できる資料が多数存在していたことから、外壁と内壁の接合面が剥がれた可能性が考えられ、粘土紐による単純な積み上げ作業だけではない土器製作技法を考慮する必要があるようである。今後、X線分析など科学の目も大いに取り入れることで、土器製作の実態が少しずつ明らかになるものと考えられる。

(5) 胎土の観察から

定塚遺跡の縄文時代早期土器約2000点の胎土を観察し、含まれている鉱物の同定を試みた（土器観察表参照）。その結果から胎土の特色を捉え、その特色と土器型式との関連、土器混和材としての鉱物の動きなどを検討してみたい。

観察に当たっては実体顕微鏡（20倍）を用いて鉱物の形状や色調などを観察したが、透明な石英と長石、黒色の角閃石と輝石などは肉眼での判別が難しい上に、鉱物が胎土に埋まっている状態では全体の形状が不明確であったり、風化していたりで、正確な同定は困難な状況であった。よって少しでも正確を期すため、最初から鉱物名で分類するのではなく、形状や色調などの特徴を細分して観察を行ない、それを鉱物の特徴に照らし合わせて同定することとした。細分は土器観察表の凡例に示す。

定塚遺跡の縄文土器に含まれていた鉱物を一覧すると、石英・長石・黒色鉱物（角閃石・輝石・磁鉄鉱・チタン鉄鉱）などであるが、これらは南九州の縄文土器には一般に含まれている鉱物である。

大多数の土器には長石（斜長石）が多く含まれ、次いで量の多少はあるものの石英や黒色鉱物が

含まれているものが大多数を占めた。また一部には、風化して金色を呈した雲母と正長石と考えられる白色の鉱物を多く含む一群が認められた。これは特色ある胎土で、雲母と正長石以外の鉱物はほとんど含まれていない。量的には143点を数え、全体の約7%を占めている。

次に観察の結果を基に、含まれている鉱物と土器型式の間に相関関係がないか検討を行った。石英や黒色鉱物は全体的に含まれており、特に関連をうかがわせる状況ではなかったが、雲母と正長石を多く含む特色ある胎土については型式ごとに差が見られた。100点以上の観察総数がある土器型式について雲母・正長石を多く含む胎土の割合をみると、1類の前平式土器が6%、2類の志風頭式土器が10.5%、3類の加栗山式土器が10.8%であるのに対し、6類の吉田式土器は24.5%と高い割合で雲母・正長石を含むことがわかった。このことは後述する混和材の移動（獲得方法）等の問題を含めて検討したい。

胎土に含まれる鉱物は土器を製作する際、粘土への混和材として河川砂や露頭などから採取して用意されたものと考えられるが、地元（遺跡周辺）で土器が製作されたと仮定して、その入手先・入手方法を若干検討してみたい。

定塚遺跡に最も近い河川は菱田川支流の前川であるが、その河川砂には斜長石・黒色鉱物・石英などの他、大量の火山ガラスを含んでいた。火山ガラスの形状はバブル型、軽石型ともに含まれる。定塚遺跡の土器で明確に火山ガラスと判別できるものを含んでいたのは592点あり、全体の約30%であった。微細に割れた火山ガラスは判別しにくく、実際にはまだ多いと予想される。このことから、火山ガラスを多く含んだ前川の河川砂も混和材として使用されていた可能性は認められる。

一方、雲母や正長石は花崗岩に由来するものと考えられるが、前川の河川砂には雲母や正長石はまったく含まれておらず、近隣の河川にもこれらを含むものは知られていない。エリアを大隅半島まで拡大してみると、定塚遺跡から40～60km離れた花崗岩地帯である高隈山系の本城川、同じく国見山系の神之川などでは雲母を含む河川砂が確認されている。しかしながら土器に含まれていた正長石は粗粒で角張っているものがほとんどであり、河川砂にみられる水の作用で摩滅した鉱物とは形状を異にしている。よって河川砂以外からの入手方法を考えてみると、雲母や正長石を多く含む花崗岩そのものを粉砕して混和材としていることも推測される。

遺跡内からは花崗岩製の磨石や石皿が出土しているほか、集石遺構の構成礫として約80個（全体の3%）の花崗岩が持ち込まれているが、これらは混和材としてストックされていた可能性も考えられる。特に集石遺構で焼成することにより礫が脆く粉砕しやすくなる状況を考えると、わざわざ遠方から持ち込んだ花崗岩を集石遺構の構成礫としていることには縄文人の意図（粉砕工程の一部？）があったのかもしれない。

花崗岩を加工したことをうかがわせる粉砕具は不明であるが、出土している磨石・敲石や石皿がそのような用途も兼ねていたことも考えられる。石器の作業面に粉砕された雲母や正長石の粉末が残存している可能性もあり、今後は洗浄前にルーペ等を用いた細かな観察が必要であろう。

定塚遺跡内で出土した花崗岩は高隈山系や国見山系の花崗岩地帯から搬入されたものと考えられるが、混和材の移動だけでなく、土器そのものが搬入されてきた可能性もある。全体の3%という割合的に考えれば、雲母や正長石を含む土器のほうが客体であろう。つまり搬入品である可能性が考えられる。逆に雲母や正長石を入手しやすい花崗岩地帯に位置する遺跡では主体となっているこ

とも想定される。それらの遺跡の土器胎土と比較・検討していけば、共通点や類似点などが見出される土器製作地推定の手がかりとなると思われる。

定塚遺跡においては吉田式土器の胎土に雲母・正長石が含まれている割合が高いことがわかったが、その時期において花崗岩等の雲母・正長石を多く含む混和材の入手が活発であったのか、もしくは土器の移動・搬入が活発であったのか、興味のあるところである。

今回はそこまでの考察はできなかったが、1点1点の土器胎土を観察し記録していく作業は、文様や器形の分析とともに、土器の有り様を示す重要な基礎作業である。また今回のような肉眼観察によるだけでなく、偏光顕微鏡を用いた精度を上げた観察や、蛍光X線分析などの理化学的な機器を用いた分析も必要であろう。混和材の側からのアプローチとしても、県内各地の河川砂を分析した基礎資料が積み上げられている。今後もその基礎作業を継続するとともに、これらの資料を有機的に結びつけ、土器の製作や流通、ひいては地域間・地域内の交流といった問題に取り組む手がかりとしていく必要があると考える。

参考文献

「土器胎土の鉱物を求めて」 鹿児島県立埋蔵文化財センター 研究紀要（3） 2005

「更埴条里遺跡・屋代遺跡群」 長野県埋文調査報告書51 長野県埋蔵文化財センター 2006

「縄文土器の作られ方」 第14回足もとに眠る歴史展解説冊子 東海大学校地内遺跡調査団 2000

2 縄文時代早期の石器について

土器と同様に石器も多種多様な様相を示すが、ここでは本遺跡での特徴的な石器の1つである、スクレイパー状石器の位置づけと性格について検討したい。

本報告では、スクレイパー状石器を7類に区分した。全体の中で最も多数を占めたのが、素材剥片の薄い縁辺をそのまま使用したと考えられる7類石器であった。刃部として使用された縁辺部には、使用痕と考えられる刃こぼれと使用によるわずかな摩滅がルーペにより観察された。

次に多く出土したのは、素材剥片の縁辺に明確な二次加工により刃部を形成した4類石器である。通常はスクレイパー（削器）として分類されるもので、一部の刃部には使用による摩滅が認められたものもあった。

また、使用方法としての石器の運動方向が明確になったものが2類石器で特筆される。これは刃部の長軸方向と平行する線状痕が認められるものである。素材剥片の薄い部分をそのまま利用したものが多し。しかし、その後二次加工により刃部を再加工したものも少なくなかった。刃部は直線状のものや外反するものの違いも存在していた。また、刃部のみでなく稜線部も摩滅した資料も認められ、これについては着柄された可能性も想定できる。加えて、線状痕が明確に残る長期間的な使い方と対象が想定できよう。

さらに、3類石器としたものは、逆に刃部長軸方向と垂直方向に使用したと推定されるものであった。これも素材剥片の薄い縁辺をそのまま使用したものが多しと考えられるが、刃部再生を行ったものも認められた。刃部縁辺は使用による摩滅が著しく認められ、それは刃部が鋸歯状になった部分の高い部分のみでなく、低い谷状の部位も摩滅していることが特徴である。このような摩滅状況は刃部長軸を垂直方向に動かしたことが推定できる。それも刃部に摩滅が生じる程の長時

間的な使用および対象が推定されよう。

この他出土点数は少なかったが、刃部を研磨により形成したものがあり、形状が植物を刈り取る道具（石包丁）に類似している点など慎重な検討が必要である。

縄文時代の生業を研究するうえで石器の分析は欠かせないものであり、近年は石器について具体的な使用痕等による分析も実施されている。

今回スクレイパー状石器としたものは、石器の使用つまり運動方向が明確に残っているものが含まれており、当時の生業の一端が推定できそうである。また同じような素材を利用して多種多様な使い方がされていることも明らかとなった。

石器の具体的な使用対象や使用方法については、実験を繰り返し実施して検討すべきであろうが、刃部を明確に二次加工により形成する必要がある対象のほか、うすい縁辺をそのまま利用できる対象が存在することも重要である。そして、その運動方向は長軸と平行方向に動かす対象と垂直方向に動かす対象が推定されるが、それらが異質なもののか、同一なのかは今後の分析の深化の中での検討が必要である。

安山岩質石材という比較的軟質石材の薄い縁辺をそのまま利用し、線状痕が形成され、著しい摩滅が形成されるなどの植物質のような対象とは何であろうか？例えば、使用実験などを含めて今後の検証作業が必要となろう。

3 縄文時代早期の集落跡について

定塚遺跡では、多くの遺物と共にそれらを使用した人々の施設、つまり遺構もまた多く検出された。それらは集落を構成する要素であったと考えられるが、遺構の在り方から、集落の様相を簡潔に検討したい。

（1） 竪穴住居状遺構—いくつかの特徴的事例から—

本報告では、住居跡の可能性のある竪穴遺構について、竪穴住居状遺構という名称を用いたことは、第1分冊の「遺構の認定」の項で述べたとおりである。「状」を付しているが、いわゆる住居（端的に言うと寝泊まりする施設）としての機能が中心であったと想定している。その竪穴住居状遺構は97基検出された。数字だけ見ると、これまで発見された南九州の縄文時代早期集落遺跡の中でも突出している。始良市建昌城跡（竪穴状遺構）が67基、霧島市上野原遺跡（竪穴住居跡）が52基、鹿児島市前原遺跡（竪穴住居跡）が25基であった。もっとも、調査範囲が集落跡をすべて網羅している例は少なく、数字はその一部という場合もあることから、単純な比較はできないが、定塚でも条件は同じである。そのあたりを差し引いても、やはり本遺跡は遺構の集中度が高いと考えられる。

また、上記3遺跡との相違点の1つとして、建昌城跡や上野原遺跡が加栗山式土器の段階、前原遺跡が志風頭式土器の段階をそれぞれ主体とする集落であるのに対し、定塚遺跡はそれらの前後の土器である前平式土器や吉田式土器の段階が主となっていることをあげることができる。97基個別の時期（段階）設定は、残存状況の悪さや遺構内遺物が無い例も多いことなどから容易ではないが、明らかに吉田式土器の状況と考えられる SH19や SH22を除く多くが前平式土器の段階に属するものと考えられる状況であった。ちなみに、前平式土器の段階は平面プランが隅丸長方形が主である

のに対し、SH19やSH22は隅丸方形であった。中間に位置する上野原遺跡の例が、隅丸方形が多いことを考えれば、隅丸長方形から隅丸方形へという流れが想定できそうである。

ところで、竪穴住居状遺構の埋土は、多くの場合黒褐色土層をベースとして、黄褐色や白色の微細なパミスを少量含むものが多かった。前平式土器期と考えられる遺構がそうであった。これに対し、吉田式土器期と考えられるものには、1～2cm程度の黄色パミスが含まれている場合が多く、その差は明らかであった。上記の2基はまさにそのような検出状況であった。

これまで、南九州（特に鹿児島県内）で縄文時代早期の遺構を検出する際の目安となっているのがP14（薩摩火山灰）である。明瞭な黄色を呈するこの火山灰土は、黒色系を埋土とする遺構検出には格好の判断材料となっている。つまり縄文時代早期の遺構の多くがP14上面で検出されてきたということになる。しかし、当時の生活面＝P14上面ではない。P14噴出後、植生が回復し腐植土が堆積していく中で人々の生活が営まれていくことから、生活面はP14よりも上位にあることはこれまでも想定されてきた。今回の調査でも、いかに当時の生活面をつかむかが課題であった。それでもなかなか把握するに至らず、悩むことの多い遺構検出であったが、前述の黄色パミスの存在や黒色土を掘り下げながら、比較的遺物が残っていく部分などは遺構が存在している可能性が高いことは追認できた。

さて、前述の黄色パミスに関し、SH13では興味深い状況が見られた。この黄色パミスがSH13埋土の中位で検出された。ややブロック的な入り方であるが、一次に近い堆積であろうと考えられる状況（森脇広氏御教示）であった。この黄色パミスの下位から志風頭式土器が、上位から加栗山式土器がそれぞれ出土した。遺物は破片、黄色パミスはブロック的という点はあるが、編年観と合致する好事例と言える。ちなみにこの黄色パミスはP13と考えられ、SH13の状況は上野原遺跡と類似するものであった。

このように、火山活動は当時の人々に多大な影響を与えたのであろうが、P13やP14のように歴史を解明する糸口としては極めて有効な材料となっていることも事実である。影響が大きければなおさらである。本地域は、同じく桜島の噴出物であるP12が降下している可能性もあり、今後パミス自体の詳細な検討・分析が必要であろう。SH13よりは後出のものと考えられる、前述の吉田式土器期の黄色パミスはP12である可能性も否定できない。

本遺跡で検出された竪穴住居状遺構の多くは竪穴部分のみで、内外の柱穴状ピットや炉穴等は数例あるのみであった。特に上野原遺跡で見られたような竪穴周辺の柱穴状ピットについてはほとんど確認できなかった。

そのような中、注目される遺構がSH18とSH37である。いずれも隅丸長方形の竪穴部を持つもので、床面から炭化物粒を含む土坑が検出された。これまで南九州の縄文時代早期の竪穴住居跡から、炉跡的な遺構が床面から検出された例はほとんど無く、唯一建昌城跡の「竪穴状遺構SX62」で検出された記録があるのみであった。今回の2例は貴重な情報といえる。ところが、この土坑はいずれも深さ15cm程度掘り下げた後、別な顔を見せたのである。詳細は本文を参照していただきたいが、それぞれ深さ約75cm、約130cmの土坑が検出されたのである。いずれも断面形が若干袋状を呈するもので、極めてフラットな床面を有していた。特徴的なのは埋土の状況で、下位の黒色系火山灰土がブロック状態で多く含まれており、掘削後あまり時間を置かずに埋められた可能性が考え

られる状況であった。このブロックには下位のXⅣ層やXⅥ層が多く見られたが、中にはいわゆるシラスの白色系ブロックや上位のP14（薩摩火山灰）と考えられるものも少量含まれていた。

竪穴住居状遺構とこの深い土坑との関係については、偶然重複した可能性もあるが、土坑の埋土にP14が含まれることからP14以前のものではないこと。P14堆積後で竪穴住居状遺構が掘削される前とした場合、当然掘削するであろう大量のP14が土坑埋土中に少ないこと。遺構が完全に埋まった後とした場合、大量の黒褐色系埋土が土坑埋土に見られないこと等から、同時期かあるいは限りなく近い時期の所産である可能性が高いと考えられよう。そうした場合、土坑の性格だけでなく竪穴住居状遺構そのものの機能について多くの検討が必要となる。ここでは深く触れないが、類例の調査も含め今後の課題としたい。なお、竪穴内ではないが、同様な形態を持つ土坑（SK273）もあり、注目される。

ところで、竪穴住居状遺構の平均面積は5.34㎡であったが、やや他と一線を画する大形の竪穴住居状遺構が12基存在した。これらは約9㎡より広い面積を持つもので、最大はSH70の17.52㎡であった。一方では、3㎡未満が15基もあり、これらのサイズの違いがどのような意味を持つのか検討課題である。

また、SH31やSH43のように一段高い「張り出し」を持つ遺構もいくつか検出された。多くの竪穴住居状遺構がP14（Ⅸ層：薩摩火山灰）を掘り切って床面に行っているのに対し、この「張り出し」とした部分は、P14中に床面があるもので、重複遺構の可能性も考慮しつつ注意を要する検出例である。

（2）集落の構造

本遺跡からは他の類似遺跡と同様に連穴土坑や集石遺構も多く検出された。また、用途不明の土坑も300基近く検出されている。埋土中の遺物等をみると1類土器から8類土器、特に1類土器や6類土器の時期に築かれた施設が多いものと考えられる。遺物量としては1類土器が圧倒的に多く、調査区域全体で出土しているが、11～15列に多く見られる傾向がある。これに対し、6類土器も広く出土しているが、5～9列に集中度が高い傾向が見られ、土地利用に段階ごとの濃淡が考えられる。

竪穴住居状遺構の位置をみると、調査区中央部（D・E 8～10区）あたりは空白が目立ち、そこを取り囲むように遺構が集中しているように見える。特にF・G 6・7区は極めて集中度が高い。複数の竪穴住居状遺構が重複する「第1遺構集中区」や「第2遺構集中区」もここに位置している。ちなみに空白部が目立つとした地域は北側へ延びる谷筋にあたり、好んで施設を作る状況に無かったのかも知れない。ちなみに空白部分のほぼ中央、E 9区の谷筋入り口付近からは、連穴土坑2基が並んで検出された（SK96, SK97）。

また、谷筋との関連でみると、南側の低地と遺跡地を繋ぐ谷筋状にある、D・E 13区からは「Y」字状の道路状遺構と考えられる硬化面が筋状に検出された。このような遺構は、これまで上野原遺跡や前原遺跡などの集落遺跡で検出されている。本遺跡の場合も谷筋を利用した移動ルートの存在を示唆する事例として捉えておきたい。C 19区付近からは東へと延びる谷筋が検出された。この筋は蛇行しながら集落部分へと延びており、硬化面こそ確認されなかったが、移動ルートとしての可能性が高いと考えられる（第1分冊 巻頭図版2参照）。

第2節 稲村遺跡

1 硬化面を伴う道路状遺構について

硬化面を伴う道路状遺構がⅣ層上面の平地から谷部へ向かう急斜面の縁で、調査開始前の農道に沿う形（東西方向）で検出された。埋土の堆積状況から、古代～近世の時期に該当すると思われるが、遺構内や周辺の古代～中世該当層から遺物が出土しなかったため詳細な時期については不明である。また、途中が削平されており遺構全体の様相は把握できなかったが、西の谷部に湧水地があることから、水を求めて湧水地へ向かって続いていた可能性はある。

2 遺物について

土器は縄文時代の土器のみ出土し、1～6類に分類した。早期の土器は1～4類が該当し、1類土器は前平式土器、2類土器は吉田式土器、3類土器は石坂式土器、4類土器は塞ノ神式系の土器に比定される。晩期の土器は5・6類が該当し、いずれも黒川式土器に比定され、本遺跡の出土土器の大半を占める。隣接する定塚遺跡と比べ早期土器の出土数は少なく、晩期土器の出土数は多い。しかし、本遺跡では遺構が確認されていないので、当時の人々が定塚遺跡と1つの生活空間の中で生活していたのか、それとも全く違う生活空間の中で生活していたのかは不明である。

石器は6点出土している。このうち、G28区、8トレンチ内Ⅶ層から大分県姫島産の黒曜石製石鏃が1点出土しており、その周辺からは姫島産の黒曜石、チップ等が集中して出土している。また、隣接する定塚遺跡でもD12区Ⅶ層で姫島産黒曜石の石核が、その周辺のC～E13区Ⅶ層で石鏃、チップ等が集中して出土している。両遺跡とも石器製作跡の可能性はある。この姫島産黒曜石製石器を主体とした石器製作跡は、本遺跡と同じ東九州自動車道建設関係遺跡の桐木遺跡（曾於市末吉町）でも検出されている。

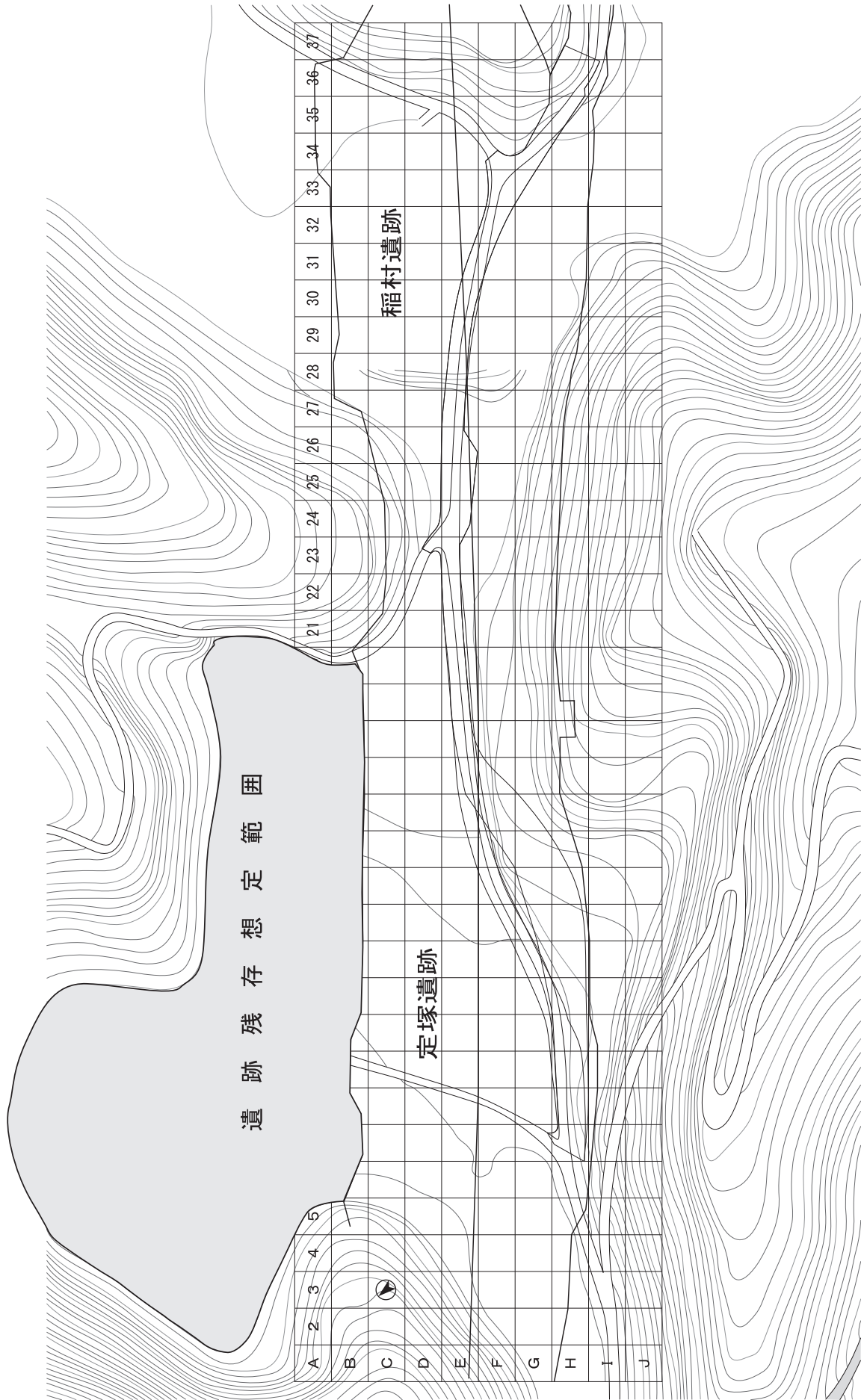
鹿児島県の縄文時代における姫島産黒曜石製石器出土遺跡は18遺跡で、そのうち13遺跡が縄文早期該当層から姫島産黒曜石製石器が出土している。この時点で、曾於市大隅町では姫島産黒曜石製石器の出土遺跡は全く紹介されていなかった。しかし、平成17年度から始まった曾於弥五郎IC～末吉財部IC間の東九州自動車道建設に伴う発掘調査の結果、建山遺跡、定塚遺跡、稲村遺跡、チシャノ木遺跡で姫島産黒曜石製石器が出土している。そのほか曾於市末吉町の関山西遺跡、関山遺跡、唐尾遺跡でも姫島産黒曜石製石器が出土している。今後の発掘調査で姫島産黒曜石製石器出土遺跡は増えてくることが予想され、姫島産黒曜石の流通状況について次第に明らかになってくるであろう。

第3節 遺跡の残存状況

定塚遺跡・稲村遺跡の残存状況を示したのが第1図（P91）である。

定塚遺跡は北東部に広がる台地に継続して残存しているものと考えられる。今回調査対象となった区域に隣接する畑地の下には、縄文時代早期の集落跡が確実に残存している。特にB9区付近は、縄文時代早期の包含層まで1mもない状況である。今後の開発、特に耕作地としての土壌改良（いわゆる天地返し）の際は十分注意を要する。

稲村遺跡は明確な図示はしていないが、南西側のF列やG列に若干畠跡が残存する可能性がある。現在山林となっているこの区画は注意が必要である。



第1図 遺跡の残存状況図

《土器観察表 例言》

本表は本報告書に掲載した土器の観察記録である。土器の器面調整観察、ススや炭化物の付着状況や器面剥落の有無の観察は岩永勇亮が担当し、胎土分析は実体顕微鏡を用いて大久保浩二がおこなった。また、土器の色調の確認は新版標準土色帖に基づいて実測を担当した各自職員がおこなった。以下には各項目の詳細を示している。

部位：「口縁部」・「胴部」・「底部」の3つの部位に分けられる。そのなかでも、口縁部から底部まで確認できるものを「完形品」としている。また、口縁部から胴部、胴部から底部までが確認できる資料に関しては、それぞれ「口縁部」、「底部」というように胴部を除いた形で表記する。

文様：文様に関しては、口唇部や底部と胴部の縁辺に施されるキザミと押圧文があり、それぞれ「キザミ」や「押圧文」と表記する。また外面胴部に施される貝殻刺突文は「貝殻刺突」または「貝刺」、棒状工具やヘラ状工具刺突文は「ヘラ刺突」と表記するなど、適宜分りやすくするように略表記している。本文と比較して利用していただきたい。

器面調整：貝殻条痕調整は「貝殻条痕」または「貝条」と表記する。ナデ調整に関しては、指紋などから確実に指で撫でたと確認できるものに関しては「指ナデ」、ヘラ状工具などの工具痕が確認できるものは「工具ナデ」「工具」、ナデ調整がおこなわれているが土器の表面が磨滅していたり、はつきりとした工具痕などが確認できないものを一括して「ナデ」と表記する。貝殻刺突文は「貝殻刺突」、「貝刺」と表記する。貝殻押引文は「押引文」、「押引」と表記している。貝殻条痕調整後に工具ナデ調整を施すものなどは「貝殻→工具ナデ」の様に矢印で表記する。貝殻条痕調整と工具ナデが両方観察できるものなど、いくつかの調整痕が確認できるものは「貝殻・工具ナデ」の様に中黒を用いて表記する。底部片に関しては、「外(内)底部/外(内)面器壁」というように、二ヶ所の器面調整を「/」(スラッシュ)を用いて表記する。

補修孔：補修孔に関しては、その形状から縦長のものを「縦」、円形のものを「円」、ひとつの補修孔に縦長と円形両方の形状の確認できるものを「両」、ひとつの土器で縦長と円形の2種類の補修孔が観察できるものを「併」と表記する。

スス：項目自体はススとしているが、炭化物付着が確認できるものを「内」、内外面両方に付着が確認できるものを「両」と表記する。炭化物付着が観察できる資料に関しては特に本文中や備考欄で扱う。外面のみに付着が確認できるものを「外」、内面のみに付着が確認できるものを「内」、内外面両方に付着が確認できるものを「両」と表記する。

剥落：土器の器面に剥落が観察できるものを表し、外面のみに観察できるものを「外」、内面のみに観察できるものを「内」、内外面ともに観察できるものを「両」と表記する。

胎土：胎土に含まれる粒子をその形状や色調によってA～Kに分類した。実体顕微鏡による観察の精度では特定の鉱物に同定し難いものがあるが、ここではあえてA～Kについて以下のように鉱物を同定し、その特徴を併記する。

石英A：透明度が高くクリスタル光沢をもつもので、形状は十二面体やその角が潰れてとろっとした感じを呈するもの。

石英B：石英Aの内部に褐色で球形の小粒子（1～数個）を含むもの。 **長石C**：透明で角張った形状にすじやひびが多く入るもの。斜長石と考えられる。

長石D：半透明のガラス状を呈するもの。 **長石E**：不透明な白～黄白色の角張ったもの。 **長石F**：微細な白色粒。

長石G：透明もしくは半透明で赤褐色の模様が入るもの。日長石と考えられる。

黒色H：黒色鉱物全般。I～Kのほか、判別の難しいもの。

黒色I：六角柱の側面に平行なすじ（へき開）や割れがあるもの。針状や板状に薄く割れたもの。角閃石と考えられる。

黒色J：六角柱が折れてコロコロした形状になったものや、ささくれた割れ口、黒褐色の他にビール瓶のような黄褐色の色調を呈するもの。輝石（シノ輝石）と考えられる。

黒色K：金属光沢のある黒色の鉱物で、八面体やコロコロした球形に近いもの、六角板状のもの。磁鉄鉱・チタン鉄鉱と考えられる。

火：火山ガラスの略。透明もしくは透明褐色のガラス質で、湾曲した平板や泡が接合したような形状を呈するもの（バブル型）や、細かな泡の集合したスポンジ状または束ねた繊維状を呈するもの（軽石型）など。

雲：雲母の略。六角形で薄い板状に重なったもの。金色を呈するものが多い。 **小礫**：赤・黒・白・灰色などを呈する小円礫または岩片。軽は軽石。

焼成：焼成に関しては、特に良いものを「良」、特に悪いものを「不」とし、平均的なものに関してはすべて「普」としている。

備考：各項目以外に特徴的なことが観察できる場合は適宜備考欄に表記する。また各項目に書ききれなかった場合は備考欄に「内面調整：工具ナデ」のように追記している。

定塚遺跡出土遺物観察表 5

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土														焼成	標高 (m)	取上番号	備考				
					口唇 底部	胴部	外面	内面	補修 孔	スス 剥落	石英	長石			黒色鉱物			その他		外面	内面									
62	A129	SH28	1	完形	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																				2531		
66	A130	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																					11526他	
66	A131	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																					31118	
66	A132	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																					27955他	
66	A133	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																					41815他	
66	A134	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																					12090他	
67	A135	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																					31289他	
67	A136	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																					31081	
67	A137	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																					18435	
67	A138	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・ナデ																					31137	
67	A139	SH31	1	口縁部	-	へろ状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・ナデ																					31057	
68	A140	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																					31267	
68	A141	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																					31300他	
68	A142	SH31	1	口縁部	-	へろ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ																					31306他	内面調整:貝殻条痕
68	A143	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ナデ																					31416	
68	A144	SH31	1	口縁部	-	へろ状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ																					31278	
68	A145	SH31	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																					31039	
68	A146	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																					31072他	
68	A147	SH26	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																					31085他	
69	A148	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																					31423	
69	A149	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																					31143	
69	A150	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																					31282	
69	A151	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																					31412	
69	A152	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																					31081	
69	A153	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																					31081	
69	A154	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																					31070	
69	A155	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																					31141	
69	A156	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																					31087	
69	A157	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																					31275	
69	A158	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																					31280	
69	A159	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																					31144	
69	A160	SH31	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																					31085	

定塚遺跡出土遺物観察表 6

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類		文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考											
			部位	口唇 底部	胴部	外周	内面	ス ス	補 修	石 英	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	火 雲	小 磯	その他	外周	内面		
69	A161	SH31	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/貝条条痕																			橙	にふい橙	普	224.862	31081他		
70	A162	SH31	1	底部	-	-	貝条/貝条	不明/貝条条痕																				橙	橙	普	224.842	31079他	
70	A163	SH31	1	底部	-	-	貝条・工具ナデ/ 工具ナデ/貝条条痕	工具ナデ/貝条条痕																				橙	橙	普	226.114	13291他	外面胴部器面調整:貝条条痕
70	A164	SH31	1	底部	/キザミ	-	貝条/貝条	不明/工具ナデ																			黄橙	にふい黄橙	普	224.646	31145		
70	A165	SH31	1	底部	/キザミ	-	貝条/貝条	不明/工具ナデ																			灰白	橙	普	224.842	31064		
70	A166	SH31	1	底部	/キザミ	-	貝条/貝条	不明/貝条条痕																			明赤褐	褐	普	226.648	31288		
75	A167	SH32	1	口縁部	-	-	貝条刺突文	工具ナデ																			明赤褐	にふい橙	普		SH32-15		
75	A168	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	ケズリ																			明黄褐	黄橙	普	227.076	31205		
75	A169	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.976	31197		
75	A170	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	ナデ																			にふい橙	にふい黄橙	普	227.126	31200		
75	A171	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	貝条条痕																			橙	明赤褐	普	226.966	31214		
75	A172	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	ナデ																			にふい黄橙	にふい黄橙	普		SH32-17		
75	A173	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			橙	橙	普	227.076	31216		
75	A174	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			赤褐	オリーブ黒	普	226.966	31215		
75	A175	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			にふい黄	にふい黄	普		SH32-8		
75	A176	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			浅黄橙	浅黄橙	普	227.066	31220		
75	A177	SH32	1	底部	-	-	工具ナデ・網代	指ナデ																			にふい赤褐	灰オリーブ	粗	227.216	31206		
75	A178	SH32	1	底部	-	-	貝条条痕	ナデ																			にふい黄橙	橙	普	227.136	31195		
75	A179	SH32	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			にふい黄橙	にふい黄橙	普		SH32-14		
75	A180	SH32	2	胴部	-	-	貝条沈線文	工具ナデ																			橙	明黄褐	普	227.016	31196他		
75	A181	SH32	2	胴部	-	-	貝条沈線文	工具ナデ																			橙	灰褐	普	227.016	31208		
75	A182	SH32	2	底部	-	-	貝条沈線文	不明/ナデ																			浅黄橙	橙	普	227.066	31220		
75	A183	SH33	1	胴部	-	-	貝条条痕	貝条条痕・ナデ																			橙	橙	普	225.528	31254		
75	A184	SH33	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/工具ナデ																			黄橙	黄橙	普	225.618	31250		
75	A185	SH35	2	胴部	-	-	貝条条痕	貝条条痕																			褐	にふい褐	普	224.607	31465		
78	A186	SH37	1	完形	-	-	へら状工具刺突文	ケズリ																			にふい褐	にふい褐	普	224.610	SH37-13		
80	A187	SH36	1	底部	-	-	貝条刺突文	ケズリ																			橙	橙	普	225.145	31558他		
80	A188	SH37	1	口縁部	-	-	貝条刺突文	工具ナデ																			にふい灰黄褐	灰黄褐	普	225.817	31497		
80	A189	SH37	1	胴部	-	-	貝条条痕	ケズリ																			にふい黄褐	にふい黄褐	普	225.767	31500		
80	A190	SH37	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.832	31503		
80	A191	SH37	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/工具ナデ																			暗灰黄	にふい黄褐	普	225.827	31499	外面胴部器面調整:工具ナデ	
80	A192	SH37	1	胴部	-	-	貝条条痕	工具ナデ																			黒褐	にふい黄褐	普		SH37-1		

定塚遺跡出土遺物観察表7

掘出遺物番号	出土遺物番号	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高(m)	取上番号	備考								
			口唇底部	胴部	外面	内面	スリ	削落	石英	長石			黒色鉱物								色調							
			部位				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	火	雲	小礫	その他	外面	内面					
80 A193	SH38	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	○															にふい黄褐	にふい黄橙	普	226.713	31281		
80 A194	SH38	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	○																橙	橙	普	226.738	31298	
80 A195	SH38	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	○		◎														黄褐	橙	普	226.445	SH38-28	
80 A196	SH38	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	○																橙	黄橙	普	226.538	31283	
80 A197	SH38	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	○		◎														暗灰黄	にふい黄橙	普	226.740	SH38-13	
80 A198	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄褐	にふい黄橙	普	226.610	SH38-12	
80 A199	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.458	31280	
80 A200	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄橙	にふい黄橙	普		31284	
80 A201	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																灰黄褐	にふい黄橙	普		31311	
81 A202	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	にふい黄褐	普	226.523	31311	
81 A203	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																灰黄褐	にふい黄橙	普	226.500	SH38-2	
81 A204	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																黄褐	浅黄	普	226.465	SH38-16	
81 A205	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	褐	普	226.435	SH38-19	
81 A206	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄褐	明黄褐	普	226.628	31317	
81 A207	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	◎																オリーブ黒	黒褐	粗	226.558	31273	
81 A208	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい橙	明黄褐	普	226.540	SH38-1	
81 A209	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.563	31270	
81 A210	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	褐	普	226.668	31303	
81 A211	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																暗褐	にふい黄橙	普	226.555	SH38-20	
81 A212	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	黒褐	普	226.568	31279	
81 A213	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																黄橙	黄橙	普	226.530	SH38-9	
81 A214	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																黒褐	にふい橙	普	226.643	31275	
81 A215	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい橙	明黄褐	普	226.583	31285	
81 A216	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	にふい黄橙	普	226.583	31274	
81 A217	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄褐	にふい黄褐	普	226.488	31296	
81 A218	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																浅黄橙	橙	普	226.633	31301	
81 A219	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																黒褐	灰黄	普	226.738	31298	
81 A220	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	にふい橙	粗	226.435	SH38-18	
81 A221	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	橙	普	226.563	31267	
81 A222	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																橙	橙	粗	226.380	SH38-23	
81 A223	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.498	31276	
81 A224	SH38	1	胴部	-	-	貝殻条痕	○																灰黄褐	にふい黄褐	普	226.473	31306	
						貝殻条痕	○																にふい橙	にふい橙	粗	226.470	SH38-22	

定塚遺跡出土遺物観察表8

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	文様		器面調整(文様)	胎土												焼成	標高 (m)	取上番号	備考					
				口唇 底部	胴部		補修 孔	ス ス	剥落	石英	長石			黒色鉱物			その他						外面	内面			
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	火	雲	小礫	赤	黄	黒	明	赤	黄	黒	明	赤			黄	黒	
81	A225	SH38	1	胴部	—	貝殻条痕	内面	貝殻条痕																普	226.505	SH38-8	
81	A226	SH38	1	底部	—	工具ナデ	不明																	普	226.425	SH38-17	
81	A227	SH38	1	底部	—	ナデ/貝殻条痕	工具ナデ/工具ナデ																	普	226.508	31297他	
81	A228	SH38	2	胴部	—	貝殻沈線文	ケズリ																	普	11466他		
87	A229	SH39	1	口縁部	—	貝殻刺突文	ケズリ																	普	226.303	SH39-1	
87	A230	SH39	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.303	31329	
87	A231	SH39	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.303	31329	
87	A232	SH39	1	胴部	—	貝殻条痕	ナデ																	普	226.303	31328	
87	A233	SH40	1	口縁部	—	へら状工具刺突文	貝殻条痕																	普		35171他	
87	A234	SH40	1	口縁部	—	貝殻刺突文	ケズリ																	普	225.050	SH40-2	
87	A235	SH42	1	口縁部	—	貝殻刺突文	ケズリ																	普		35172	
87	A236	SH42	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	225.894	SH42-2	
87	A237	SH42	1	胴部	—	貝殻条痕	貝殻条痕																	普	225.969	SH42-4	
87	A238	SH42	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	225.974	SH42-3	
87	A239	SH42	1	胴部	—	貝殻条痕・ナデ	ナデ																	普	225.849	SH42-6	
87	A240	SH43	1	口縁部	—	貝殻刺突文	ケズリ																	普	226.592	SH43-37	
87	A241	SH43	1	口縁部	—	貝殻刺突文	工具ナデ																	普	226.564	SH43-34	
87	A242	SH43	1	口縁部	—	へら状工具刺突文	ナデ																	普	226.540	SH43-8	
87	A243	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	ケズリ																	普	226.517	SH43-35	
87	A244	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.622	SH43-29	
87	A245	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																	普	226.700	SH43-6	
87	A246	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.552	SH43-18	
87	A247	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.598	SH43-20	
87	A248	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.727	SH43-42	
87	A249	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	ケズリ																	普	226.724	SH43-46	
87	A250	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	貝殻条痕																	普	226.577	SH43-44	
87	A251	SH43	1	胴部	—	貝殻条痕	工具ナデ																	普	226.568	SH43-41	
87	A252	SH43	1	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・へら状工具刺突文	ケズリ																	良	226.668	49105他	
91	A253	SH44	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕																	普	226.640	SH44-1	
91	A254	SH44	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕																	普	226.637	SH44-22	
91	A255	SH44	1	口縁部	—	貝殻刺突文	工具ナデ																	普	226.665	SH44-15	
91	A256	SH44	1	口縁部	—	貝殻刺突文	工具ナデ																	普	226.750	SH44-10	

定塚遺跡出土遺物観察表9

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土													焼成	標高 (m)	取上番号	備考				
					口唇 底部	胴部	外面	内面	補修 ス ス	剥落	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K					火	雲	小磯	その他
91	A257	SH44	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH44-24他	
91	A258	SH44	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																				SH44-2他	
91	A259	SH44	1	底部	-	-	貝条・工具ナデ/ 工具ナデ/工具ナデ	工具ナデ/工具ナデ																				SH44-22	外面胴部器面調整:貝殻条痕
91	A260	SH44	1	底部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ/工具ナデ																				SH44-36	
91	A261	SH46	1	底部	-	-	不明	貝殻条痕																				30892	
91	A262	SH47	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH47-12	
91	A263	SH47	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH47-2	
91	A264	SH47	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				SH47-9	
91	A265	SH48	3	口縁部	-	-	貝殻刺突文	ケズリ																				SH48-19	
91	A266	SH48	3	口縁部	-	-	貝殻刺突文	ケズリ																				26449	
91	A267	SH48	2	胴部	-	-	流水文	ケズリ																				SH48-15	
91	A268	SH48	1	底部	-	-	貝条/貝条	ナデ/ナデ																				47132他	
96	A269	SH49	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	貝条→工具ナデ																				26914他	内面調整:工具ナデ
96	A270	SH49	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	貝条→工具ナデ																				27227	内面調整:工具ナデ、ナデ
96	A271	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕・ナデ	工具ナデ																				SH49-9他	
96	A272	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕・ナデ	貝殻条痕・工具ナデ																				SH49-2	
96	A273	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH49-10	
96	A274	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH49-12	
96	A275	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH49-14	
96	A276	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH49-6	
96	A277	SH49	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ・工具ナデ																				SH49-5	
96	A278	SH50	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	ナデ																				SH50-16	
96	A279	SH50	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ・工具ナデ																				SH50-4	
96	A280	SH50	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																				SH50-3	
96	A281	SH50	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH50-17	
96	A282	SH51	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH50-3	
96	A283	SH50	1	底部	-	-	貝殻条痕/不明	貝殻条痕/不明																				SH50-10	
96	A284	SH50	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/工具ナデ																				SH50-9	
96	A285	SH51	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH51-4	
96	A286	SH52	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	ナデ																				SH52-29	
96	A287	SH52	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	貝殻条痕																				SH52-49他	
96	A288	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																				SH52-9	

定塚遺跡出土遺物観察表10

插图 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土													標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	補 孔	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K				火 雲	小 礫	その他	色調		
																												外面	内面	外面
96	A289	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	褐	SH52-51	
96	A290	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	黄橙	SH52-7	
96	A291	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	黒褐	SH52-36	
96	A292	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	にぶい黄橙	SH52-33	
96	A293	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ・工具ナデ																			普	にぶい黄橙	SH52-2	
97	A294	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																			普	明赤褐	SH52-45	
97	A295	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	赤褐	SH52-64	
97	A296	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	明暗褐	SH52-25	
97	A297	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	明褐	SH52-25	
97	A298	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	にぶい黄橙	SH52-3	
97	A299	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																			粗	橙	SH52-28	
97	A300	SH52	1	底部	-	-	工具ナデ	工具ナデ																			粗	暗赤褐	SH52-26	
97	A301	SH52	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	工具ナデ/工具ナデ																			普	明赤褐	SH52-8	
97	A302	SH52	2	胴部	-	-	貝殻沈線文	ケズリ																			普	明赤褐	SH52-1	
97	A303	SH52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	明黄褐	SH52-43	
97	A304	SH52	4	口縁部	-	-	貝殻刺突文	ケズリ																			粗	にぶい黄橙	SH52-22	
97	A305	SH54	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	貝殻条痕																			普	にぶい黄橙	SH52-17他	
97	A306	SH54	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・ナデ																			普	暗赤褐	SH54-1	
100	A307	SH54	7	完形	キザミ/	-	貝殻刺突文	貝殻条痕																			普	褐色	SH54-4	
103	A308	SH54	2	口縁部	-	-	貝殻刺突文・貝殻条痕文	ケズリ																			普	橙	SH54-7他	
103	A309	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	にぶい黄橙	SH54-8他	
103	A310	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			粗	灰黄褐	SH55-22	
103	A311	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																			普	黒	SH55-32	
103	A312	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	にぶい黄橙	SH55-27	
103	A313	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ・工具ナデ																			粗	にぶい黄橙	SH55-5	
103	A314	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																			普	にぶい黄	SH55-10	
103	A315	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	にぶい黄橙	SH55-28	
103	A316	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	にぶい黄橙	SH55-36	
103	A317	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			粗	にぶい黄橙	SH55-6	
103	A318	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																			普	黒褐	SH55-16	
103	A319	SH55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																			普	明赤褐	SH55-37	
103	A320	SH55	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	工具ナデ/不明																			普	灰黄褐	SH55-34	
																											普	にぶい黄橙	SH55-23	

定塚遺跡出土遺物観察表11

掘削 番号	出土遺物 番号	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上番号	備考						
			口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	補 修 孔	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	火 雲	小 磯	その他
103	A321	SH55	1	底部	-	-	工具ナデ/貝殻条痕	工具ナデ																	SH55-31	
103	A322	SH55	1	底部	-	-	工具ナデ/貝殻条痕	工具ナデ/不明																	SH55-8他	
103	A323	SH55	1	底部	-	-	工具ナデ/貝殻条痕	不明/工具ナデ																	SH55-12	
103	A324	SH56	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH56-1	
103	A325	SH56	1	底部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH56-2	
104	A326	SH55	1	完形	キザミ/	ヘラ状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ																	25他	
107	A327	SH57	1	口縁部	-	-	ヘラ状工具刺突文	工具ナデ																	SH57-1他	
107	A328	SH57	1	口縁部	-	-	ヘラ状工具刺突文	工具ナデ																	SH57-11他	
107	A329	SH57	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH57-2	
107	A330	SH58	1	口縁部	-	-	ヘラ状工具刺突文	工具ナデ																	5530	
107	A331	SH57	1	底部	-	-	工具ナデ/貝殻	不明/工具ナデ																	SH57-5	
107	A332	SH58	1	底部	-	-	不明/工具ナデ	工具ナデ/貝殻・ナデ																	5533他	
107	A333	SH58	2	底部	/流線文	-	貝殻/貝殻	ナデ/工具ナデ																	5526	
107	A334	SH58	2	口縁部	キザミ/	ヘラ状工具刺突文・ 貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																	5528	
112	A335	SH59	1	口縁部	押圧文/	ヘラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナデ・ケズリ																	SH59-10	
112	A336	SH59	1	口縁部	押圧文/	ヘラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナデ・ケズリ																	28615	
112	A337	SH59	1	口縁部	押圧文/	ヘラ状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕→工具ナデ																	SH59-21	
112	A338	SH59	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ																	SH59-7	
112	A339	SH59	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH59-11	
112	A340	SH59	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH59-12	
112	A341	SH59	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH59-19	
112	A342	SH59	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH59-15	
112	A343	SH59	1	底部	-	-	工具ナデ/貝殻	不明/工具ナデ																	SH59-16	
112	A344	SH60	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH60-6	
112	A345	SH60	3	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH60-7	
112	A346	SH60	1	底部	-	-	貝殻/貝殻	不明/工具ナデ																	SH60-9	
112	A347	SH60	3	胴部	-	-	貝殻刺突文	ナデ																	SH60-1	
112	A348	SH61	1	口縁部	押圧文/	ヘラ状工具刺突文・ 貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	SH61-4	
112	A349	SH61	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	工具ナデ																	SH61-1	
112	A350	SH61	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH61-10	
112	A351	SH61	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH61-7	
112	A352	SH61	1	底部	-	-	貝殻/貝殻	不明/工具ナデ																	SH61-18	

定塚遺跡出土遺物観察表12

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上番号	備考				
					口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	補 修 孔	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	火 雲
112	A353	SH62	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH62-42他	口唇部、一部突起あり
114	A354	SH63	6	完形	キザミ/	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																	SH62-2他	
119	A355	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH62-10	
119	A356	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH62-9	
119	A357	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH62-20	
119	A358	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH62-39	
119	A359	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH62-19	
119	A360	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH62-21	
119	A361	SH62	1	胴部	-	貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ																	SH62-16	
119	A362	SH62	1	口縁部	-	貝殻刺突文	不明	不明																	SH62-18	
119	A363	SH62	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH62-11	
119	A364	SH63	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	SH63-16	
119	A365	SH63	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ																	SH63-7	
119	A366	SH63	1	胴部	-	-	貝殻条痕	不明																	SH63-13	
119	A367	SH63	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH63-3	
119	A368	SH63	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH63-14他	
119	A369	SH63	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH63-5	
119	A370	SH64	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/工具ナデ																	SH63-11	
119	A371	SH65	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ																	SH65-105他	
119	A372	SH65	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条/貝条→ナデ																	SH65-81	
119	A373	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																	SH65-78	
119	A374	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH65-151	
119	A375	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																	SH65-106	
119	A376	SH65	1	底部	-	-	工具ナデ/ナデ	ナデ/工具ナデ																	SH65-104	
119	A377	SH65	1	底部	-	-	貝条/貝条	不明/工具ナデ																	SH65-149	
119	A378	SH65	1	口縁部	-	へら状工具刺突文・ 貝殻刺突文	貝殻条痕	貝・工具ナデ																	SH65-66他	
119	A379	SH65・66	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ(ミカキ状)																	SH65・66-320	
119	A380	SH65	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH65-157	
119	A381	SH66	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																	SH66-89	
120	A382	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH65-109	
120	A383	SH66	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																	SH66-76	
120	A384	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																	SH65-158	

定塚遺跡出土遺物観察表13

插图 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土												焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
					口唇 底部	胴部	外面	内面	補修 スス	石莖 剥落	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J					K	火 雲	小磯	色調	
																												外面	内面
120	A385	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕														橙	にぶい赤褐	普	SH65-162				
120	A386	SH65・66	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ															にぶい赤褐	にぶい黒褐	普	SH65・66-311			
120	A387	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	不明															明赤褐	褐	粗	SH65-77			
120	A388	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															にぶい黄褐	褐	粗	SH65-164			
120	A389	SH66	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ															にぶい黄褐	にぶい黄橙	普	SH66-112			
120	A390	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															にぶい褐	にぶい褐	普	SH65-159			
120	A391	SH66	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															橙	明赤褐	普	SH66-142			
120	A392	SH65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕															にぶい褐	にぶい褐	普	SH65-152			
120	A393	SH65	3	胴部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/ケズリ															にぶい橙	橙	普	SH65-154			
120	A394	SH66	3	底部	-	-	工具ナデ/貝条	ナデ/工具ナデ															にぶい橙	橙	普	SH66-86			
120	A395	SH66	1	胴部	-	-	貝殻条痕	不明															黒褐	一	普	SH66-75			
120	A396	SH65・66	1	胴部	-	-	貝殻刺突文	貝殻刺突文															にぶい橙	にぶい橙	普	SH65・66-91他			
120	A397	SH65・66	1	胴部	-	-	貝殻刺突文	貝殻刺突文															にぶい黄褐	灰黄褐	普	SH65・66-324			
120	A398	SH67	1	口縁部	-	-	へら状工具刺突文	へら状工具刺突文															灰褐	灰黄	普	SH67-2			
120	A399	SH67	1	口縁部	-	-	へら状工具刺突文	へら状工具刺突文															明赤褐	灰白	粗	SH67-20			
120	A400	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															にぶい黄褐	明赤褐	普	SH67-23			
120	A401	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ															黒褐	にぶい黄褐	粗	SH67-36			
120	A402	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															橙	橙	粗	SH67-12			
120	A403	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															にぶい赤褐	橙	普	SH67-32			
120	A404	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕															にぶい黄橙	明褐	普	SH67-25			
125	A405	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															明赤褐	橙	粗	SH67-10			
125	A406	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ															にぶい褐	橙	粗	SH67-7			
125	A407	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ															明褐	灰白	粗	SH67-38他			
125	A408	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ															黄橙	黄橙	粗	SH67-39			
125	A409	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕															橙	にぶい橙	粗	SH67-6			
125	A410	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕															明褐	橙	粗	SH67-16			
125	A411	SH67	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ															明赤褐	橙	粗	SH67-27			
125	A412	SH67	1	底部	-	-	貝殻条痕	ナデ/工具ナデ															橙	にぶい橙	普	SH67-21他			
125	A413	SH67	6	胴部	-	-	押し	ナデ															橙	黒褐	普	SH67-38			
125	A414	SH68	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ															にぶい橙	にぶい橙	普	SH68-9			
125	A415	SH68	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕															にぶい褐	橙	普	SH68-4			
125	A416	SH68	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ															オリーブ黒	橙	普	SH68-8			

定塚遺跡出土遺物観察表14

掘出 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)				胎土														焼成	標高 (m)	取上 番号	備考		
					口唇 底部	胴部	外	内	ス ス	補 修 孔	剥 落	石 英	長石				黒色鉱物				その他									
					胎土		A	B					C	D	E	F	G	H	I	J	K	火 雲	小 磯	外 面					内 面	
125	A417	SH68	1	底部	-	-																			貝条/貝条	不明/貝				
125	A418	SH69	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH69-2			
125	A419	SH69	1	胴部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条・工具ナデ																			SH69-1			
125	A420	SH70	1	口縁部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-40			
125	A421	SH70	1	口縁部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条																			SH70-8			
125	A422	SH70	1	口縁部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条																			SH70-11他			
126	A423	SH80	1	完形	キザミ/ ヘラ状工具刺突文			押し																			SH70-126他			
127	A424	SH81	1	完形	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-45他			
127	A425	SH80	2	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-136他			
129	A426	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-51他			
129	A427	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-58			
129	A428	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-43			
129	A429	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-13			
129	A430	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条→ナデ																			SH70-6			
129	A431	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条→ナデ																			SH70-46			
129	A432	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-20			
129	A433	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条																			SH70-23			
129	A434	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-21			
129	A435	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-16			
129	A436	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条→ナデ																			SH70-61			
129	A437	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条																			SH70-22			
129	A438	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-32			
129	A439	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-27			
129	A440	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH70-15			
129	A441	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-9			
129	A442	SH70	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH70-44			
129	A443	SH70	1	底部	-	-	ナデ/貝条/貝条	不明/ナデ・貝条																			SH70-47			
129	A444	SH70	1	底部	-	-	ナデ/工具ナデ	不明/ナデ																			SH70-26			
129	A445	SH71	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH71-19			
129	A446	SH71	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ケズリ																			SH71-134			
129	A447	SH72	1	胴部	-	-	貝条/貝条	工具ナデ																			SH72-12			
129	A448	SH72	1	胴部	-	-	貝条/貝条	ナデ																			SH72-7			

定塚遺跡出土遺物観察表15

植図 番号	遺物 番号	出上遺構 番号	分類		文様		器面調整(文様)				胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考																
			部位	口唇 底部	胴部	外面	内面	裾修 ス	ス 孔	剥落	石英	長石		黒色鉱物		その他	外面	内面																						
								A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	火 雲	小礫																				
129	A449	SH72	1	胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ	○														普	226.820	SH72-8															
129	A450	SH72	1	底部	—	—	工具ナズ/貝条	工具ナズ/不明	○														普	226.980	SH72-5															
129	A451	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ナズ			△												普	227.324	SH73-17															
129	A452	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ	外		○	○	○										普	227.369	SH73-22															
129	A453	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ケズリ	外		○	○	○	○	○								普		SH73-50															
130	A454	SH70	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕			○	○	○	○	○				△				普		SH50-14他															
130	A455	SH70	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズ	面			○	△	○	○	○	○						普	225.061	12619															
130	A456	SH70	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズ	外			○	○	△	○	○	○						普	225.550	23647他															
130	A457	SH70	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕→ナズ	外			○	○	△	○	○	○						普		55437															
130	A458	SH70	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナズ	外			○											普		46327															
130	A459	SH80	2	完形	—	貝殻刺突文・貝殻沈線文・流水文	貝殻条痕	ケズリ				○	○	○	○								普	227.681	4735他															
132	A460	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ケズリ				○	○										普	227.341	SH73-7															
132	A461	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ナズ				○	○										普	227.311	SH73-11															
132	A462	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ	外			○	○	○	○								普	227.375	SH73-23															
132	A463	SH73	1	胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ				○	○	○	○								粗		SH73-47															
132	A464	SH73	1	底部	—	—	工具ナズ/貝条	不明/工具ナズ				○		○									普	227.316	SH73-5他															
132	A465	SH73	1	底部	—	—	ナズ/貝殻条痕	ナズ/工具ナズ				○		○									粗		SH73-45															
132	A466	SH73	2	口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	縦			○	○	○	○								普	227.310	SH73-12															
132	A467	SH74	1	胴部	—	—	貝殻条痕	貝殻条痕				○	△	○	○								普	227.800	SH74-1															
132	A468	SH75	1	口縁部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ	内			○	○	○	○								普		SH75-33															
132	A469	SH75	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ケズリ・工具ナズ				○	○	○	○								普		SH75-19															
132	A470	SH75	1	底部	—	—	ナズ/貝殻条痕	ナズ/ナズ				○	○	○	○								普		SH74-24															
132	A471	SH77	1	胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ				○	○	○	○								普	228.290	SH77-4															
132	A472	SH77	1	胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナズ				○	○	○	○								普	228.110	SH77-5															
132	A473	SH73	6	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・押引文	貝殻刺突文・押引文	ナズ	縦			○	○	○	○				◎				普	226.940	SH73-36他															
132	A474	SH78	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ケズリ				○	○	○	○								普		SH61-32															
132	A475	SH78	1	底部	—	—	ナズ/貝殻条痕	不明/工具ナズ				○	○	○	○								普		SH61-32															
132	A476	SH79	1	胴部	—	—	貝殻条痕	ケズリ				○	○	○	○								普		SH62-33															
133	A477	SH80	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	ケズリ	面			○	○	○	△								普		SH71-23															
133	A478	SH80	1	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	ナズ	内			○	○	○	○								普		SH71-120															
133	A479	SH80	1	口縁部	—	へラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナズ・ケズリ				○	○	○	○	△							粗		SH71-22															
133	A480	SH80	1	口縁部	—	へラ状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外			○	○	○	○								粗		SH71-117他															

定塚遺跡出土遺物観察表16

插图 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土													標高 (m)	取上 番号	備考					
					口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	補 修 孔	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K				火 雲	小 磯	その他	外 面	内 面
133	A481	SH80	1	口縁部	-	へろ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																				SH71-25	
133	A482	SH80	1	胴部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																				SH71-140	
133	A483	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																				SH71-24	
133	A484	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																				SH71-141	
133	A485	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				SH71-18	
133	A486	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH71-60	
133	A487	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																				SH71-28	
133	A488	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH71-36	
133	A489	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH71-32	
133	A490	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SH71-126	
133	A491	SH80	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																				SH71-53	
133	A492	SH80	1	底部	-	-	貝条/貝条	ナデ/工具ナデ																				SH71-26他	
133	A493	SH80	1	底部	-	-	貝条/貝条	不明/貝殻条痕																				SH71-123	
133	A494	SH80	1	底部	-	-	貝条→ナデ/貝条	ナデ/工具ナデ																				SH71-48	
133	A495	SH80	1	底部	-	-	貝条→ナデ/貝条	ナデ/不明																				SH71-6	外面器面調整・貝殻条痕
133	A496	SH81	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				SH71-5	
140	A497	SH82	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				SH71-135	
140	A498	SH83	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				31481	
140	A499	SH84	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																				31229	
140	A500	SH84	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				31224	
140	A501	SH83	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				31236	
140	A502	SH84	1	底部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				31226	
140	A503	SH86	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SK138-1	
140	A504	SH87	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				35184	
140	A505	SH88	1	底部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条→ナデ																				46081他	
140	A506	SH90	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				35189	
140	A507	SH90	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				35179	
140	A508	SH90	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				35178	
140	A509	SH92	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																				SK179-1	
140	A510	SH95	1	底部	-	-	工具ナデ/不明	貝殻条痕/不明																				SK223-3	
140	A511	SH92	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																				SK179-2他	
140	A512	SH96	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				30064	

定塚遺跡出土遺物観察表17

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上番号	備考					
					口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	補 修 孔	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	火 雲	小 磯
140	A513	SH96	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕	外	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	△	にふい黄橙	灰黄褐	普	226.245	30062	
140	A514	SH96	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	にふい黄橙	普	226.325	30068		
140	A515	SH96	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ		○	○	○	△								にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.245	30059		
140	A516	SH97	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ													橙	黒褐	普		SH71-58		
140	A517	SH97	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄褐	にふい黄褐	普		SH71-55	
178	A518	SK01	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	にふい黄橙	普	224.928	31239		
178	A519	SK03	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	明赤褐	普	226.760	30340		
178	A520	SK03	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普	226.880	30337		
178	A521	SK04	1	完形	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい橙	普		30354他		
178	A522	SK04	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	黒褐	普		30361他		
178	A523	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	橙	普		30351他	内面器面調整:貝殻条痕→工具ナ デ	
178	A524	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐	橙	普	224.520	30812他		
178	A525	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	にふい赤褐	普		30345		
178	A526	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	橙	普		30357		
178	A527	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	浅黄橙	普		30363		
178	A528	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普		30344		
178	A529	SK04	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普		30358		
178	A530	SK05	1	底部	-	-	貝条/貝条	貝殻条痕/貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	橙	普		21648		
178	A531	SK05	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝条(ケズリ)・ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	灰黄褐	明赤褐	普	224.810	30528		
179	A532	SK04	完形	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普		30343他		
180	A533	SK08	6	完形	無文/ 流縄文	貝殻刺突文・押引文	押引文	ケズリ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい橙	普	225.160	30176他		
181	A534	SK10	1	完形	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕・ケズリ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普		50565		
182	A535	SK06	1	底部	-	-	貝条/貝条	ナデ/ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	明赤褐	普		SK06-4		
182	A536	SK07	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	灰黄褐	暗褐	普	225.250	30532		
182	A537	SK09	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	橙	普		SK09-6		
182	A538	SK09	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい橙	普		35210		
182	A539	SK15	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	橙	普	224.644	30688		
182	A540	SK15	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい褐	良	224.634	30692		
182	A541	SK15	1	底部	-	-	貝条/貝条	貝条・ナデ/工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい黄橙	普	224.644	30696		
182	A542	SK15	1	底部	-	-	貝条/貝条	貝条/貝条・工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	普	2224.674	30697		
182	A543	SK15	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい橙	普	224.674	30699		
183	A544	SK15	1	底部	-	-	貝条/貝条	不明/貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい黄橙	普	224.973	5238他		

定塚遺跡出土遺物観察表18

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土													備考						
					口唇 底部	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	ス ス	剥落	石英	長石			黒色鉱物			その他				色調		焼成	標高 (m)	取上 番号	
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	火	雲	小磯	外面	内面	標高	取上											
183	A545	SK17	1	底部	-	-	貝条・貝条	貝条・ナテ/不明																		19852		
183	A546	SK21	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ・貝殻条痕																			225.135	
183	A547	SK21	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			224.304	
183	A548	SK21	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			224.968	
183	A549	SK25	1	底部	-	-	貝条・工具ナテ/	貝条・ナテ/																			224.204	
183	A550	SK26	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			224.946	
184	A551	SK27	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			224.777	
184	A552	SK27	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			224.988	
184	A553	SK30	1	底部	-	-	貝条・貝条	貝条・ナテ/不明																			224.948	
184	A554	SK34	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			225.346	
184	A555	SK37	1	口縁部	-	へら状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナテ・ケズリ																			225.238	
184	A556	SK52	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				SK37-6
184	A557	SK55	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			31257	
184	A558	SK65	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			31530	
184	A559	SK37	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・ケズリ																				SK37-2
184	A560	SK70	1	口縁部	無文/	へら状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・ケズリ/																			225.433	
184	A561	SK72	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			21127	
184	A562	SK76	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			31520	
184	A563	SK77	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																			225.277	
184	A564	SK78	1	口縁部	-	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナテ																			225.526	
185	A565	SK72	6	完形	無文/	貝殻刺突文・押引文・突帯 文	押引文	工具ナテ																			31517	
186	A566	SK72	6	完形	キザミ/	貝殻刺突文・押引文	押引文	工具ナテ																			225.797	
187	A567	SK65	1	底部	-	-	貝条・貝条	貝条・ナテ/																			225.010	
187	A568	SK71	1	底部	-	-	ナテ/貝殻条痕	貝殻条痕																				30240
187	A569	SK93	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				土坑A-6
187	A570	SK96	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																			30057	
187	A571	SK99	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナテ																				SK99-1
187	A572	SK100	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナテ																				SK99-6
187	A573	SK100	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナテ																				SK100-3
187	A574	SK101	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				SK100-2
187	A575	SK108	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナテ																				SK101-2
187	A576	SK109	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				SK108-1

定塚遺跡出土遺物観察表19

插图 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	文様		器面調整(文様)		胎土											焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
				口唇 底部	胴部	外面	内面	修整 ス ス	刺 ス	A	B	C	D	E	F	G	H	I					J	K	火 火	雲 雲	小 小	磯 磯
187	A577	SK110	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																暗黄褐	暗オリーブ褐	普	SK110-6	
187	A578	SK110	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																黒褐	にぶい橙	普	SK110-2	
187	A579	SK110	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																橙	にぶい橙	普	SK110-6	
187	A580	SK112	1	口縁部	-	-	へら状工具刺突文	工具ナデ・ケズリ																にぶい黄橙	にぶい黄橙	普	SK112-1	
188	A581	SK113	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																にぶい黄橙	にぶい黄橙	普	SK113-1	
188	A582	SK120	1	口縁部	-	-	へら状工具刺突文	ケズリ・工具ナデ																にぶい黄橙	にぶい黄橙	普	35183	
188	A583	SK139	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																明赤褐	明赤褐	普	SK139-1	
188	A584	SK140	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																黒	黒	普		
188	A585	SK144	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																灰黄褐	黒褐	普	SK280-1	
188	A586	SK144	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																橙	黒	普	42618	
188	A587	SK149	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																にぶい黄橙	黒褐	普	SK149-2	
188	A588	SK149	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																橙	黒褐	普	SK149-6	
188	A589	SK149	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																にぶい黄橙	にぶい黄橙	普	SK149-8	
188	A590	SK149	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																暗灰黄	黄褐	普	SK149-5	
188	A591	SK158	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																明赤褐	にぶい赤褐	普	SK158-2	
188	A592	SK159	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	工具ナデ・ケズリ																にぶい黄褐	橙	普	SK159-9	
188	A593	SK159	1	口縁部	-	-	貝殻刺突文	工具ナデ																黒褐	にぶい褐	普	SK159-1	
188	A594	SK159	1	口縁部	-	-	へら状工具刺突文	工具ナデ・ケズリ																橙	にぶい黄橙	普	SK159-7	
188	A595	SK159	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																赤褐	暗赤褐	粗	SK159-5	
188	A596	SK159	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																にぶい赤褐	明赤褐	普	SK159-4	
188	A597	SK159	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																明赤褐	にぶい赤褐	普	SK159-8	
188	A598	SK159	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																橙	橙	普	SK159-3	
188	A599	SK163	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕→ナデ																橙	にぶい黄褐	普	SH62-13	
188	A600	SK166	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																明赤褐	明赤褐	普	SK166-7	
188	A601	SK166	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																明赤褐	明赤褐	普	SK166-6	
188	A602	SK167	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																にぶい黄褐	黒褐	普	SK167-5	
188	A603	SK169	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																橙	褐灰	普	SK169-1	
188	A604	SK174	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ・指ナデ																にぶい黄橙	にぶい黄橙	普	SK174-3	
188	A605	SK174	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	ナデ/ナデ																にぶい黄橙	橙	普	SK174-7	
189	A606	SK174	1	胴部	-	-	貝殻刺突文	ナデ																にぶい黄橙	にぶい黄橙	普	SK174-3	
189	A607	SK174	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																灰	橙	普	SK174-6	
189	A608	SK184	2	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																にぶい橙	にぶい黄橙	普		

定塚遺跡出土遺物観察表21

撮影 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土													焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
					口唇 底部	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	剥落	石英	長石			黒色鉱物			その他											
												A	B	C	D	E	F	G	H	I	J					K	火	雲	小磯
193	A641	SK258	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	ナデ/工具ナデ																				SK152-2	
193	A642	SK248	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SK261-1	
193	A643	SK273	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				SK273-1	
215	A644	集石01		胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																					
215	A645	集石14	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				30076	
215	A646	集石15	8	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				30074	
215	A647	集石15	6	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				27603	
215	A648	集石15	6	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				30102	
215	A649	集石15	6	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				30148他	
215	A650	集石15	6	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				3302他	
216	A651	集石17	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石17-14	
216	A652	集石20	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				26476	
216	A653	集石20	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕・工具ナデ																				26475	
216	A654	集石20	1	口縁部	-	-	貝殻条痕	ナデ・ケズリ																				26474	
216	A655	集石21	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	ナデ																				集石21-9	
216	A656	集石26	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																				集石26-76	
216	A657	集石26	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石26-169	
216	A658	集石26	6	胴部	-	-	押引文	工具ナデ																				集石26-74	
216	A659	集石27	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石27-2	
216	A660	集石27	1	底部	-	-	工具ナデ/貝条	不明/ナデ																				10130	
216	A661	集石36	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				集石36-33	
216	A662	集石36	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石36-4	
216	A663	集石36	1	底部	-	-	貝条/貝条	不明/ナデ																				集石36-32	
216	A664	集石37	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石37-54	
216	A665	集石44	1	胴部	-	-	貝殻条痕	貝殻条痕																				集石44-2	
216	A666	集石44	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ケズリ																				集石44-17	
216	A667	集石45	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石45-18	
216	A668	集石46	1	胴部	-	-	貝殻条痕	(剥落)																				集石46-28	
216	A669	集石48	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石48-7	
216	A670	集石50	1	胴部	-	-	貝殻条痕	ナデ																				集石50-5	
216	A671	集石50	6	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石50-53	
216	A672	集石50	1	胴部	-	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石50-34	

定塚遺跡出土遺物観察表22

插图 番号	遺物 番号	出土遺構 番号	分 類	文様		器面調整(文様)		胎土										標高 (m)	取上 番号	備考								
				口唇 底部	胴部	外面	内面	ス ス	剥 落	A	B	C	D	E	F	G	H				I	J	K	火 雲	小 磯	その他	焼成	色調
216	A673	集石51	1	胴部	-	貝殻条痕	工具ナデ																					
216	A674	集石52	1	胴部	-	押引	工具ナデ																				48122他	
217	A675	集石44	6	口縁部	キザミ/ 文	貝殻刺突文・押引文・突帯 文	ナデ	外																			49757他	
217	A676	集石44	6	胴部	-	押引文	ナデ																				52716他	
217	A677	集石44	6	底部	-	押引文	工具ナデ/ナデ																				50940他	外面胴器面調整・押引
218	A678	集石48	6	完形	キザミ/ 文	貝殻刺突文・貝殻条痕文	工具ナデ																				29353他	
219	A679	集石48	8	完形	キザミ/ 文	貝殻刺突文・貝殻条痕文	ナデ																				26527他	
220	A680	集石50	6	口縁部	無文/ 文	貝殻刺突文	ナデ																				60339他	
220	A681	集石50	6	胴部	-	貝殻刺突文	ナデ																				44894他	
221	A682	集石50	6	完形	キザミ/ 文	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ																				279	
223	A683	集石52	6	口縁部	キザミ/ 文	貝殻刺突文・貝殻条痕文	工具ナデ																				集石52-49, 50	
223	A684	集石52	6	底部	-	無文	ナデ/不明																				集石52-6	
223	A685	集石53	6	胴部	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石53-25	
223	A686	集石53	6	胴部	-	貝殻条痕	ナデ																				集石53-26	
223	A687	集石54	6	胴部	-	貝殻条痕	工具ナデ																				集石54-5	
223	A688	集石54	6	底部	細点線 文	押引文	ナデ/ナデ																				51556他	
223	A689	集石54	6	口縁部	キザミ/ 文	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ	外																				
223	A690	集石54	6	口縁部	キザミ/ 文	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ	外																			53803他	
223	A691	集石54	6	胴部	-	押引文	工具ナデ	外																			227,185	
223	A692	集石55	6	胴部	-	貝殻条痕	ナズリ																				集石56-66	
223	A693	集石56	6	胴部	-	貝殻条痕	ナズリ																				集石56-24	

定塚遺跡出土遺物観察表24

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	ス ス	補 修 孔	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	火 雲	小 磯
33	C12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															黒褐	黒褐	普	225.599	23046	
34	E15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条一ナデ															黄褐	にふい黄	普	224.250	1148	
35	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ・ケズリ一ナデ															褐灰	にふい褐	普	224.976	18252	
36	C12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															灰黄褐	灰黄褐	普	225.659	14149	
37	C12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ															にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.990	23109	
38	D12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															暗褐	にふい赤褐	普	225.487	14476	
39	D12	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															明褐	褐	普	225.420	23712	
40	E14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															黒褐	黒褐	普	224.951	13868	
41	C15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ナデ															にふい黄褐	にふい黄橙	普	224.847	41871	
42	E14	構柱		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄	橙	普		6150	
43	E5	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ															にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.060	54129	
44	D10	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ一ナデ・貝条															にふい黄橙	にふい赤褐	普	226.547	9030	
45	F6	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ															黒褐	にふい黄橙	普	227.366	53583	
46	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ一ナデ															黒褐	にふい黄橙	普	225.152	27344	
47	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															にふい黄	にふい黄	普	224.968	40147	
48	C14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	普	224.875	40266	
49	C14	8	1A	口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															黒褐	灰黄褐	普	224.885	43074	
50	D5	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															橙	橙	普	225.383	58461	
51	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															黄橙	黄橙	普		27186	
52	D16	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐	にふい赤褐	普	224.335	43141	
53	G11	7		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															橙	にふい褐	普	225.845	1286	
54	D13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															黄褐	にふい黄	普	225.380	26430	
55	F13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															黒褐	灰黄褐	普	225.005	1509	
56	C18	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄橙	にふい橙	普	224.041	43483	
57	F14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															にふい橙	黄橙	普	225.420	1496	
58	C14	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															にふい橙	にふい黄橙	普	225.755	22182	外面:磨減
59	G8	8上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															黒褐	にふい黄橙	普	226.432	28504	
60	E5	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															橙	橙	普	226.302	51732	内外面:磨減
61	C11	構柱		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															明黄褐	橙	普	225.006	41571	
62	C14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															黒褐	にふい橙	普	224.910	43045	
63	D13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ															明黄褐	灰黄褐	普	225.420	26416	外面:磨減
64	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄橙	橙	普	224.808	40194	

定塚遺跡出土遺物観察表25

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スズ	スズ 剥落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	M	N
65	E13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															灰黄褐色	にふい黄褐色	普	225.257	16772	
66	D17	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ・ケズリナデ															灰黄褐色	にふい黄褐色	普	224.330	27454	
67	F7	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															灰黄褐色	浅黄褐色	普	227.250	29815	
68	G5	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															灰黄褐色	明褐色	普	227.868	46511	
69	D10	横板		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															灰黄褐色	浅黄褐色	普	226.387	7882	
70	D13	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリナデ															灰黄	にふい橙	普	225.663	14618	
71	E11	6a		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	明黄褐色	普	226.538	13732	
72	C14	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	にふい黄褐色	普	225.347	5114	
73	D14	横板		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															にふい黄褐色	にふい黄褐色	普		16298	内外面:磨滅
74	E5	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															褐灰	明黄褐色	普	226.308	57070	
75	D13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															黒	明黄褐色	普	225.126	18169	
76	C14	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															にふい黄褐色	にふい黄褐色	普	224.836	19269	
77	C15	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕															灰	橙	普	224.797	43519他	
78	C14	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															明灰黄褐色	にふい黄	普	225.529	22044	外面:磨滅
79	F6	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	にふい黄褐色	普	227.142	55815	内外面:磨滅
80	E7	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															灰褐色	にふい橙	普	226.729	46331	
81	F12	8	1A	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															にふい橙	橙	普	225.213	21111	
82	F14	8上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															黒褐色	暗オリーブ褐色	普	224.986	13876	
83	C10	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															明褐色	黒褐色	普	227.026	26697	
84	C13	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	明黄褐色	普	225.848	14981	外面:赤色
85	C14	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	にふい黄褐色	普	225.773	14937	
86	C14	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															暗灰褐色	灰	普	225.776	22790	外面:一部光彩あり
87	D13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ															黒褐色	にふい黄褐色	普	224.980	27393	
88	E14	8上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															にふい黄褐色	にふい橙	普	224.981	13870	
89	C16	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	にふい黄褐色	普	224.770	27769	
90	C10	8上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナデ															黒褐色	にふい褐色	普	226.413	10530	
91	F10	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															黒褐色	にふい黄褐色	普	226.245	20359	
92	F12	8上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ナデ															明黄褐色	灰黄褐色	普	225.173	21105	
93	F11	8上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															灰黄褐色	灰黄褐色	普	225.645	21015	
94	C10	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															黒褐色	にふい黄褐色	普	226.560	60135	
95	C15	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ・貝条ナデ															オリーブ黒	オリーブ黒	普	225.346	4664	
96	E10	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ															にふい黄褐色	橙	普	226.483	13088	

定塚遺跡出土遺物観察表26

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考							
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 孔	ス ス	削 落	石 英	長 石			黒 色 鉱 物							色 調						
97	D16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ・ケズリ																				224.631	42433	
98	B10	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				226.982	31107	
99	G9	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ																				226.445	9308	
100	D14	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ																				225.243	17075	
101	D12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				225.427	14487	
102	O16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				224.619	41049	
103	E14	477	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外																				6171	
104	C13	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				225.949	14081	外面:赤色
105	O10	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				227.022	46714	
106	E4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ・貝条→ナチ																				226.714	57519	
107	E10	8上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナチ																				226.195	24841	
108	C15	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ																				225.256	16485	
109	B14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ→ナチ																				225.154	30764	
110	G14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				225.105	5214	
111	E12	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ																				225.672	13552	
112	E5	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				226.196	55064	
113	E9	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ→ナチ																				226.265	49211	
114	D15	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ・貝条→ナチ																				225.089	12739	
115	D14	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				225.449	15088	
116	F12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				225.208	21120	
117	G7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナチ	外																			226.599	55910	
118	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナチ																				225.165	25743	
119	E16	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ→ナチ																				224.265	898	
120	F12	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ																				225.344	8306	
121	C10	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																				226.733	20788	
122	C12	8上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																				225.550	26593	
123	C14	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				225.446	4905	
124	D9	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナチ																				226.285	49165	
125	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナチ・貝条→ナチ	縦																			225.015	18919	
126	E13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外																			225.015	19081	
127	E13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外																			224.920	23305	
128	E10	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ																				226.501	14299	

定塚遺跡出土遺物観察表27

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 孔	ス ス	石 英	長 石	黒 色 鉱 物	其 他	外 面	内 面										
129	D12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝条・貝条→ナズリ	内面													内面	にふい黄褐	普	225.260	17810	
130	C12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝条→ナズリ	ケズリ		外												黒褐	普	225.595	26590	
131	G14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕														にふい褐	普	227.893	46448	
132	C9	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナズリ														にふい黄	普	226.584	49526	
133	D12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナズリ														にふい黄褐	普	225.894	22987	
134	E13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナズリ														暗灰黄	普	224.939	50740	
135	D15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナズリ														橙	普	224.938	19683	内面調整:貝条→工具ナズリ
136	F7	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナズリ	縦													淡黄橙	普	227.019	52105	
137	G4	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナズリ		両												にふい褐	普	228.312	28605	
138	C14	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナズリ														にふい黄橙	普	224.705	16874	
139	D13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ→ナズリ		外												黒褐	普	225.156	18152	
140	D9	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条ナズリ														淡黄	普	226.302	49768	
141	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナズリ														にふい黄橙	普	224.834	18606	
142	E12	構証		口縁部		貝殻刺突文	貝条→ナズリ	工具ナズリ														にふい黄橙	普		19028	
143	E12	6a		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ	縦													褐灰	普	226.047	12127	
144	G9	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ・指ナズリ		外												黒	普	226.210	24245	
145	D12	7上	1A	口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ														明褐	普	226.008	10561	外面:磨減
146	D13	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ														にふい黄褐	普	225.894	14118	
147	E12	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ														にふい黄褐	普	225.394	11963	外面:磨減
148	C15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻・貝条→ナズリ	貝条→ナズリ														明黄褐	普	224.836	19275	
149	G8	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ナズリ・貝条→工具ナズリ														灰褐	普	226.825	52340	
150	C14	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ														黒	普	225.282	41526	外面:磨減
151	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ・貝条→ナズリ														にふい黄橙	普	224.934	18583	
152	C8	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	縦													にふい赤褐	普		50470	
153	G6	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ・貝条→ナズリ		両												明赤褐	普		57340	
154	D12	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナズリ														にふい黄褐	普	225.810	24368	
155	E4	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ		外												灰黄褐	普	226.707	57807	
156	E5	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ・貝条→ナズリ														橙	普	226.627	56881	
157	E13	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ・ケズリ														にふい黄橙	普	225.264	10984	外面:磨減
158	D16	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナズリ・貝条→ナズリ		両												橙	普	224.370	43149	
159	E10	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ		外												にふい黄橙	普	226.186	24507	
160	C13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナズリ		外												にふい赤褐	普	225.168	25917	

定塚遺跡出土遺物観察表28

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土		色調		焼成	標高 (m)	取上 番号	備考
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	石英 A B C D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小磯				
9	161	D11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	226.429	6807	
	162	E14	6a	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナチ・貝条一ナチ	—	—	—	—	225.429	8543	
	163	C8	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	46387他		
	164	備考	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナチ	—	—	—	—	—		出土区:E-F10~12
	165	D12	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ・ナチ	面	外	—	—	225.800	23134他	
	166	D11	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・貝条一ナチ	—	—	赤	—	226.050	25426	
11	167	C14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・貝条	—	◎	◎	◎	224.968	5325	
	168	D14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナチ	外	—	—	—	264.764	18613	
	169	D13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ	—	◎	◎	◎	225.035	40116他	
	170	C16	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外	◎	◎	◎	224.726	41035	
	171	D12	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条一ナチ	—	◎	◎	◎	225.430	24415	
	172	D16	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ・ナチ	—	◎	◎	◎	224.702	25298	
	173	C13	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外	◎	◎	◎	225.933	14802	
	174	C15	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ	—	◎	◎	◎	224.939	30721	
	175	D14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外	◎	◎	◎	224.956	40597	
	176	C10	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ	—	◎	◎	◎	226.625	11618	
	177	F13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	—	◎	◎	◎	224.865	1627	
12	178	E13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・貝条一ナチ	—	◎	◎	◎	226.349	13265	
	179	D17	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナチ	外	—	—	—	224.134	27829	
	180	C11	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝条一ナチ	工具ナチ	外	◎	◎	◎	226.352	9114	
	181	E11	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	—	◎	◎	◎	225.909	15665	
	182	C14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	◎	◎	◎	224.917	19251	
	183	E12	7上	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	◎	◎	◎	226.051	14248	
	184	D11	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・貝条一ナチ	縦	◎	◎	◎	226.227	10371	
	185	C13	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ	外	◎	◎	◎	225.662	16639	
	186	C14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ	円	◎	◎	◎	224.926	40735	
	187	H5	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	外	◎	◎	◎	227.820	44996	
	188	D13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ	—	◎	◎	◎	225.030	27388	
	189	D13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝条・ナチ	工具ナチ	—	◎	◎	◎	225.190	25731	
190	C17	7上	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ	—	◎	◎	◎	224.606	42697	内面副産:貝条一工具ナチ	
191	B14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナチ・ナチ	—	◎	◎	◎	225.350	30855		
192	E12	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナチ	—	◎	◎	◎	225.749	15673		

定塚遺跡出土遺物観察表29

Table with columns: 植図番号 (Plant Drawing No.), 出土区 (Excavation Area), 出土層位 (Excavation Layer), 分類 (Classification), 部位 (Part), 文様 (Pattern), 器面調整(文様) (Vessel Surface Adjustment), 胎土 (Clay), 胎石 (Clay Stone), 胎色 (Clay Color), 焼成 (Firing), 標高 (m) (Elevation), 取上番号 (Recovery No.), 備考 (Remarks). Rows are numbered 12, 13, 14, 15.

定塚遺跡出土遺物観察表30

掘出 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分 類	文様		器面調整(文様)		胎土												焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スズ	剥落	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J					K	火	雲	小磯	その他	外面
15	225	C12	8	口縁部	—	ハウ状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	良	225.594	14156		
	226	F12	8	口縁部	—	ハウ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	225.357	21241		
	227	G10	8	口縁部	—	ハウ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	226.867	52379		
	228	D17	7	口縁部	—	ハウ状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.190	27528		
	229	G14	7上	口縁部	—	ハウ状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	225.750	22179	外面 磨減	
16	230	H5	7下	口縁部	—	ハウ状工具刺突文	貝殻条痕	ナナ・ナズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	227.283	45970		
	231	E11	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	226.104	30119	他	
	232	D10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒	226.100	20840	他	
	233	E9	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐		48944		
17	234	G15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄褐	224.867	5176		
	235	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	224.990	27354		
	236	E6	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	226.963	54841	他	
	237	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒	225.089	18629	他 外面 磨減	
	238	F14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	縦	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.620	1638	補修孔 穿孔跡中	
	239	E7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	226.932	46948	他	
	240	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	224.585	2255		
	241	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・貝条一ナナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.850	1843	接合痕あり
	242	B6	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ・貝条一ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐灰	226.800	57353	他
	243	G12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	225.750	23157	
	244	D15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.856	42482	他
	18	245	F13	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	225.100	673	他 244と同一器体か
246		F12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.860	1770	他 244と同一器体か	
247		G14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・指ナナ		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.763	41820	
248		G16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	灰黄緑		43419	
249		E4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ		○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	227.040	57511	他 内面調整 貝条一工具ナナ
250		F12	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐			
251		E11	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	226.057	13585	
19	252	D15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.876	25313	
	253	G7	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐灰		54694	
	254	E14	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明褐	225.104	10880	
	255	D16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	224.459	27826	
	256	F13	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄緑	225.115	654	

定塚遺跡出土遺物観察表31

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位		文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考			
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	ス 外	削 内	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J					K	火 雲	小 磯
257	E5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	内面	外	△									◎	赤	にふい黄橙	にふい黄橙	226.311	24488他	256と同一個体か
258	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ→ナナ			外	○	○	○	○	○	○	○	○	○		赤	黒褐	褐	225.243	19480	
259	D5	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○		赤	灰黄褐	にふい褐	226.156	55192	内面調整:貝条→工具ナナ
260	C15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○		赤	にふい黄橙	にふい褐	224.870	43040	
261	E4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			灰褐	にふい褐	227.095	57852	
262	C16	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ・貝条→ナナ	外	縦	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			淡黄	暗灰黄	224.511	4687	
263	F12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			明黄褐	橙	225.140	1947	
264	G6	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条→工具ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい橙	橙	227.359	44885	
265	G7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			暗灰黄	にふい黄橙	226.706	55944	
266	F11	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			橙	橙	225.593	20581	
267	C15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			橙	橙	224.710	42109	外面:指紋あり
268	G8	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			灰黄褐	にふい黄橙	226.565	50008	
269	D15	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい黄橙	にふい黄橙	224.666	16280	
270	C16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			淡黄橙	にふい橙	224.650	40675	
271	C13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			灰黄褐	にふい黄橙	225.300	18969他	
272	E14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○			橙	にふい橙	225.130	30838	外面:磨減
273	E7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ・貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			黒褐	橙	226.602	54588	
274	F11	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	○	◎										黒褐	にふい赤褐	225.770	20103	
275	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい黄褐	明黄褐	225.150	19613	外面:穿孔あり
276	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	△	○	○	○	○	○	○	○	○			褐灰	にふい黄橙	225.061	18180	
277	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい黄橙	にふい黄橙	225.135	18908	
278	D9	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ・ケズリ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			黒褐	にふい黄橙	226.811	48388	
279	D12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			褐灰	にふい橙		26993	
280	—	—	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		外	○	◎										にふい黄褐	赤褐			
281	備考	—	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○			灰黄褐	にふい黄橙			出土区:E-F-10-12
282	F7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい黄褐	暗灰黄	226.806	4471	
283	F13	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			灰黄褐	にふい褐	225.070	708	
284	E6	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○			橙	にふい赤褐	226.235	56058	
285	D5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	工具ナナ	外		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○			灰黄褐	にふい黄橙	225.331	58556	
286	D17	7	口縁部	—	貝殻刺突文	ナナ・貝条→ナナ	工具ナナ	外		内	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい橙	にふい橙	224.415	27469	
287	F10	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			橙	橙	226.391	50159	
288	D16	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナナ	外		外	○	○	○	○	○	○	○	○	○			にふい橙	橙	223.454	30923	

定塚遺跡出土遺物観察表32

埋蔵 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位		文様		器面調整(文様)		胎土						焼成	標高 (m)	取上 番号	備考			
				口唇 底部付近	胴部	外	内	ス 外	削 内	石 A	英 B	長石			黒色鉱物					内面		
												D	E	F	G						H	I
289	F13	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	内面	貝殻条痕								普	222.320	408他			
290	D10	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	225.454	11130	外面・磨減		
291	G15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ・貝条一ナナ	工具ナナ								普	224.720	42120			
292	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ・貝条一ナナ	工具ナナ								普	224.816	18282			
293	D12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ナナ・ナズリ一ナナ	ナナ								普	225.880	23172			
294	E13	横証	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	工具ナナ								普	225.599	17271			
295	C8	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	226.772	48631他			
296	D13	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	工具ナナ								普	225.375	23681			
297	O12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	225.967	14551			
298	E10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	226.150	26066			
299	C9	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	226.938	58115			
300	D13	8上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	225.271	40122			
301	E12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	工具ナナ								普	225.565	17731			
302	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	工具ナナ								普	225.192	18068			
303	E14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	224.896	43527			
304	F12	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ナナ・貝条一ナナ	ナナ								普	225.030	1824			
305	E6	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	226.986	42737	外面・磨減		
306	C16	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	224.331	4700			
307	E9	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	226.460	49254			
308	D12	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕								普	225.690	22554			
309	C14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	224.859	19264			
310	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ナナ・貝条一ナナ	ナナ								普	224.780	1755			
311	E11	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	226.426	14309			
312	E13	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	226.818	12493			
313	E14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	226.583	12556			
314	E7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	227.081	46946	外面・磨減		
315	D8	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	227.113	44593	外面・磨減		
316	B14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	225.144	30759			
317	D14	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	225.389	15098			
318	E11	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	226.366	21763			
319	F6	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	工具ナナ	工具ナナ								普	227.200	55787	指頭痕多い		
320	C14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝条一ナナ	貝条一ナナ								普	224.820	30829他			

定塚遺跡出土遺物観察表33

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	刺障	石英	A	B	C	D	E	F	G					H	I	J	K	火	雲
321	C15	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	橙	224.979	19778	
322	C15	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ・貝条→ナデ																	にふい黄橙	224.567	42213	
323	F13	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナデ																	にふい黄橙	224.975	763	
324	C13	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ→ナデ																	にふい黄橙	225.341	25502	
325	C11	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ケズリ																	にふい赤褐	226.525	2786	
326	C10	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ナデ																	にふい赤褐	226.487	9172	内面調整:貝条→ナデ
327	F11	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい橙	225.960	20091	
328	E13	8上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい黄橙	225.060	23342	
329	—	—		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい黄褐			
330	D13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	黄灰	225.052	26897	
331	F13	7		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい黄橙	224.975	736	
332	E5	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナデ																	黒褐	226.360	57899	
333	G6	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい赤褐	226.938	28365	
334	D8	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	橙		一括	
335	D13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい黄褐	225.136	18165他	
336	D16	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい橙	224.470	6489他	
337	D13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	黒褐	225.177	18064	
338	F11	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ																	黒褐	226.075	21169	
339	C8	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ																	褐		46366	
340	E10	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	黒褐	226.325	15487	補修孔:穿孔途中
341	G8	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナデ																	赤褐	226.820	8727	
342	D13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																	にふい橙	225.039	40695	
343	F13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナデ																	にふい黄橙	222.080	375他	
344	D15	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい橙	224.859	41693	
345	D11	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																	黒褐		56621他	
346	E15	横趾		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																	灰	225.479	8968	
347	E6	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	橙	226.656	42841	
348	B13	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナデ																	にふい橙	225.190	30906他	
349	E12	7下		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条→ナデ																	黒褐	225.647	13553	
350	C15	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナデ																	にふい黄橙	224.997	5040	
351	F5	7上		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい黄褐	227.625	53196	
352	D14	8		口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ																	にふい黄褐	224.763	40870	

22

1A

23

定塚遺跡出土遺物観察表34

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考								
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	孔	石英	A	B	C	D	E	F	G					H	I	J	K	L	火	雲	小機
353	E14	7		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.300	27405	
354	F12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.300	2084	
355	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子																			普	224.752	40104	内面調整:ナ子下位の調整不明
356	F13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子																			普	222.030	381	
357	D16	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子																			普	223.604	30929	
358	O14	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子																			普	225.146	18304	
359	C15	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.031	18411	
360	D14	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.211	25347	外面:磨減
361	F11	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.812	20447	
362	D11	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			良	225.890	3616	
363	C15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	224.920	19788	
364	E9	7下		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	226.580	54579	
365	F12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	225.168	21091	
366	D4	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	224.875	19644	
367	F10	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	指ナ子・貝条・ナ子																			普	226.287	20935	
368	D12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	225.670	23638	
369	D15	8	1A	口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子																			普	224.870	40828	
370	D18	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.175	1836	
371	G12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.215	1833	
372	G10	7		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子																			普	226.290	142	
373	G10	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	226.360	26457	
374	D13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ナ子																			普	225.176	18154	
375	E12	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条・ナ子																			普		8559	
376	C13	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子																			普	225.415	40225	
377	D15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	224.922	19682	
378	D16	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ナ子																			普	225.091	18503他	外面:磨減
379	E14	7		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.070	1048	
380	E11	7上		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕																			普	226.150	12944	
381	C15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	224.745	40310	
382	D17	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子																			普	224.134	27943	
383	D14	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子																			普	225.040	40556	
384	D15	8		口縁部		貝殻刺突文	貝殻条痕	ナ子																			普	224.843	40823	

23

24

定塚遺跡出土遺物観察表35

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考								
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	孔	石英 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小磯	外面	内面														
385	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子	外	内	肉	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.869	19648		
386	H4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナ子	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	227.862	46468	
387	D11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナ子	外		外	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	226.295	3347	
388	E10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	226.158	24907	
389	D12	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子	内			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.705	22549	
390	O14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.083	25882	
391	E12	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子	外			〇	〇	〇	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	226.266	15220	
392	C15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.840	42082	
393	O16	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.633	5308	
394	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.865	1850	
395	B8	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	227.069	56073	
396	C15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	縦			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.967	5056	
397	E10	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナズリ				◎	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	227.097	28105	キズあり
398	E13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子	外			〇	〇	△													普	225.091	14197	
399	D13	構柱	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普		26972	キズあり
400	F12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナ子				◎	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.365	1672	397と同一個体か
401	E12	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.406	15339	他
402	C14	7	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナズリ	外		外	〇	〇	◎	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.366	4953	他
403	E13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子			内	〇	〇	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	221.133	21509	他
404	E13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナ子				〇	〇	△	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.100	19075	他
405	D12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子	外			〇	〇	〇	△	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.835	23535	
406	D13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子				〇	◎	◎	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.198	17991	他
407	C12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.502	13407	
408	C12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.512	13402	
409	G11	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.455	1345	他
410	O8	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普		50443	
411	E7	7上	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナ子	外		外	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	227.043	42325	
412	E14	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・ナ子			外	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.981	13869	
413	E12	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	226.236	15215	他 外面:穿孔あり
414	C15	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子	外			〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	224.670	42140	他 内面:凹窪:ケズリ
415	G11	7	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.570	1344	他
416	D14	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子				〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	普	225.044	17233	キズあり

定塚遺跡出土遺物観察表36

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土		色調		焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	ス ス	削 落	A	B					C	D	E	F	G	H
27	417	C14	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	19237					
	418	D14	8上	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ			○	○	○	○	○	○	27012					
	419	C16	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ			○	○	○	○	○	○	5383					
	420	B10	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ			○	○	○	○	○	○	60494					
	421	E10	7上	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			◎	◎	○	○	○	○	13145					
	422	E11	7上	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ			○	○	○	○	○	○	13951					
	423	D12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	23958					
	424	C16	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ケズリ一ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	5409					
	425	D13	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	○	15831					
	426	C14	7上	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	内	内	○	○	○	○	○	○	16413					
	427	D14	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	外	○	○	○	○	○	○	18245					
	428	F10	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			◎	◎	○	○	○	○	7878					
	429	E15	7	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	○	965					
	430	C12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ナナ・貝条一ナナ			◎	◎	○	○	○	○	22963					
	431	C15	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	42081					
	432	D12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	○	23055					
433	E12	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	○	15211						
28	434	C16	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	4682						
	435	C13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナナ			○	○	○	○	○	25910						
	436	C10	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条一工具ナナ	外	外	○	○	○	○	○	10505						
	437	E16	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・貝条一ナナ	外	外	○	○	○	○	○	882						
	438	D15	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	42181						
	439	C12	6b	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			◎	◎	○	○	○	3252						
	440	D16	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ			○	○	○	○	○	30927						
	441	D16	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	42415						
	442	G5	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ・貝条一ナナ			○	○	○	○	○	45939						
	443	E13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	外	○	○	○	○	○	23277	補修孔・遊存前が少ないため詳細不明					
	444	C14	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナナ			○	○	○	○	○	19017						
	445	D14	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ			○	○	○	○	○	40904						
	446	D13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ			○	○	○	○	○	17849						
447	C14	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	内	内	○	○	○	○	○	16054							
448	E11	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ケズリ	外	外	○	○	○	○	○	24116							

定塚遺跡出土遺物観察表37

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	刺蒺 孔	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	火	雲
29	449	C12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	◎	○	○	△										灰黄褐	内面	普	225.845	23600		
	450	D10	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	(剥落)	ナデ・ケズリ	外	○	○	◎										にふい赤褐	橙	普	226.490	24968		
	451	D11	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	(剥落)	内	○	○											橙	橙	普	225.905	3821 接合部あり		
	452	C15	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ	○	○	○												黒褐	にふい黄橙	普	224.982	5142	
	453	F13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○											にふい橙	にふい橙	普	224.880	1844他	
29	454	C12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ		○	○											にふい赤褐	にふい赤褐	普	225.650	23615		
	455	D12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○											黒褐	にふい褐	普	225.572	14429		
	456	D13	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○											赤	赤褐	普	224.839	19489他		
	457	D15	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○											にふい褐	にふい褐	普	224.965	16930他		
	458	D13	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○											にふい橙	にふい橙	普	225.340	17128		
30	459	F12	8	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○											にふい黄褐	にふい褐	普	225.368	21114		
	460	D14	7下	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ナデ	○	○	○											にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.128	27107		
	461	E5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ	外	○	○											明黄褐	明黄褐	普	226.363	57056他	外面・キズあり	
	462	E10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ	外	○	○											にふい黄橙	橙	普	226.170	26062他		
	463	E4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ	外	○	○											灰褐	にふい黄褐	普	227.467	57529他		
31	464	D13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ	外	○	○	◎										にふい黄橙	にふい褐	普	225.125	18926他		
	465	C12	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・工具ナデ・ナデ	外	◎	○	△										にふい橙	明褐	普	226.001	12423他		
	466	B8	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ナデ	外	○	○	○										黒褐	にふい橙	普	226.962	56075		
	467	G7	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ	○	○	○											にふい黄橙	明黄褐	普	226.832	54776		
	468	E12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○											にふい褐	にふい褐	普	225.472	24931		
32	469	E5	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○											黄褐	にふい黄褐	良	226.696	56279他	内面調整: 工具ナデ一具条	
	470	G5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条・貝条一ナデ	○	○	○											にふい橙	にふい橙	普	227.406	57302		
	471	D12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	○	○											にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.680	23192他		
	472	C8	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	内	○	○	○										にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.415	56089		
	473	C12	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○										褐灰	にふい黄橙	普	226.550	21978他		
32	474	C16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条・貝条一ナデ	貝条一ナデ	外	○	○											にふい橙	橙	良	224.526	41070		
	475	D18	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○											橙	橙	普	226.713	20828		
	476	O15	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・貝条一ナデ	外	○	○	○										にふい黄褐	にふい黄橙	普	224.815	42083		
	477	B10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	内	○	○											灰黄褐	にふい黄褐	普		60488		
	478	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ	外	○	○											灰黄褐	にふい黄橙	普	225.031	27812		
32	479	F5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一ナデ	外	○	○											にふい橙	灰黄	良	225.181	4608		
	480	C12	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条一工具ナデ	○	○	○											明褐	にふい褐	普	226.033	11823他		

定塚遺跡出土遺物観察表38

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	削落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	火	雲
481	F4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	赤褐	57580	
482	E14	6a	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	8982	
483	E10	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	にふい黄褐	14015	
484	H4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	明黄褐	にふい黄褐	46489	
485	E12	横紐	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	にふい黄褐	25977	
486	G7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	にふい橙		
487	F7	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	褐	にふい褐	52159	
488	G6	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	橙	28989	
489	O12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	橙	225.442	13367
490	O11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	黒褐	226.526	8298
491	G11	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ・貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	黄褐	225.773	7243
492	D12	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい褐	225.780	26843
493	O14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	にふい黄褐	225.073	25870
494	D16	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい褐	にふい褐	225.216	18107
495	D11,10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	灰黄褐	にふい黄褐	226.372	28147
496	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ→工具ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい褐	にふい黄褐	224.855	42070
497	F12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい褐	225.350	2079
498	O12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	にふい黄褐	225.737	14526
499	F12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	225.373	21126
500	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	灰褐	226.104	13311
501	—	—	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい褐	明黄褐		
502	F13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	褐灰	灰黄褐	222.045	392
503	E5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	褐灰	にふい橙	226.670	57435
504	E10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	にふい橙	226.060	26065
505	O13	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	暗灰黄	にふい黄褐	225.943	14831
506	G7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	明赤褐	226.410	56424
507	D5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	灰	褐灰	225.563	58304
508	G9	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ・貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	226.470	9420
509	F12	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ・貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	225.218	21053
510	D6	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	225.697	58315
511	C7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	灰黄褐	にふい黄褐	225.642	49609
512	E5	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナナ・ナナ	—	—	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐		57188

34

定塚遺跡出土遺物観察表39

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分 類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考		
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	孔	剥落	石英	長石	黒色鉱物	その他	外面	内面							
34	513	E10	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○	赤	明黄褐	明黄褐	普	226.625	21741	
	514	E5	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.926	58396	
	515	O16	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄橙	にふい黄橙	普	224.592	41067	
	516	B10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		浅黄橙	橙	良	60510	硬質	
	517	D11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		にふい黄橙	明黄褐	普	226.516	6739	
	518	B11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい黄橙	明黄褐	普	226.832	31109	
	519	C16	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		黒褐	灰黄褐	普	224.643	5307	
	520	H4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		褐灰	にふい褐	普	228.041	60313	
	521	B12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		にふい黄褐	にふい黄褐	普	226.101	31005	
	522	D11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		橙	にふい褐	普	226.455	3289	
	523	F6	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		にふい黄橙	にふい黄橙	普	51542		
	524	E7	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		灰黄褐	にふい黄橙	普	226.963	46949	
	525	G3	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄褐	明褐	普	60308		
	526	C7	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	ナナ→貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○	白	にふい黄褐	橙	普	225.935	48095	
527	E4	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		にふい黄褐	橙	普	226.744	57521		
528	E12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい橙	橙	普	225.779	15677	外面:磨減	
529	O10	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		黒褐	にふい黄橙	普	226.393	10529		
530	F9	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		浅黄	にふい黄橙	普	226.218	24925		
531	E13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.598	12512		
532	F5	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		灰黄褐	にふい黄橙	普	227.455	57621		
533	C14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		浅黄橙	浅黄橙	粗	224.818	43589	外面:磨減	
534	E15	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい黄	にふい黄	粗	225.040	918		
535	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい褐	にふい褐	普	224.821	19375		
536	D14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄橙	にふい黄	普	224.949	18651	他	
537	E7	7上	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.971	46326	他	
538	C14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→工具ナナ			○	○	○	○	○	○	○	赤	浅黄橙	橙	普	225.040	5211		
539	D11	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	外	外	○	○	○	○	○	○	○	赤	黒褐	にふい黄橙	良	226.122	10373		
540	O12	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ→貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		にふい褐	褐	普	226.006	12431		
541	C14	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		灰黄褐	褐	普	224.905	19679		
542	C11	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○		明黄褐	明黄褐	粗	226.455	3289	内外面:磨減	
543	B13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ			○	○	○	○	○	○	○	赤	橙	普	224.990	30907			
544	C11	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝条→ナナ	外	外	○	○	○	○	○	○	○		暗褐	にふい黄褐	普	226.075	3514	内面磨:貝条→ナナ	

定塚遺跡出土遺物観察表40

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土						焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	削落	石莖 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R	その他 火 雲 小礫					外面	内面			
545	C13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	貝殻刺突文	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒褐	橙	普	225.645	17721	
546	C13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻・貝条→ナナ	工具ナナ・ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	暗褐	普	225.260	26335	
547	E13	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝条→ナナ	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	明褐	普	224.939	50740	
548	D13	7下	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黄灰	にふい橙	普	227.031	2702	
549	C16	7	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	褐	赤褐	普	224.963	25940	
550	C13	横転	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	赤	褐	明褐	粗	225.670	23864	外面・磨減	
551	C15	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ナナ・ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	褐	普	224.975	18772	他
552	E14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	灰褐	褐	普	226.628	12545	
553	C13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	褐灰	にふい黄橙	普	225.370	30787	
554	D14	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	褐	にふい黄褐	普	—	27185	
555	D14	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ナナ・貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄橙	普	225.175	16880	
556	C14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	にふい橙	普	224.846	5420	
557	D13	7上	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	黄橙	普	225.675	17676	外面・磨減
558	E11	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ・ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	赤褐	普	226.070	24119	
559	F13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	灰	にふい褐	普	224.895	1610	
560	D12	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→工具ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	明褐	普	225.848	11691	
561	B14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	明赤褐	普	225.164	28226	
562	C14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ナナ・貝条→工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	橙	普	224.994	42559	564と接合
563	E13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ケズリ→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	暗灰黄	にふい黄橙	普	226.264	13277	
564	D14	横転	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ナナ・貝条→工具ナナ	外	—	—	—	—	—	—	赤	赤	にふい橙	明赤褐	普	横転	17029	562と接合
565	D15	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ・貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	暗灰黄	にふい褐	普	224.790	25648	
566	C12	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ナナ・ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	橙	普	225.750	23136	
567	D13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	赤	にふい黄橙	明黄褐	粗	225.318	17898	他
568	D14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	灰黄	灰黄	普	224.816	40869	
569	D13	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	工具ナナ・貝条→ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.610	17106	
570	E6	7下	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄橙	普	226.881	51787	
571	C13	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ナナ・貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	漆黄	黄灰	普	225.275	18960	
572	O15	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	にふい黄橙	普	224.769	40774	外面・磨減
573	C10	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ケズリ→ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	黄褐	にふい黄褐	普	226.498	10463	
574	D14	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	灰黄褐	にふい黄橙	普	224.962	19339	他
575	2T	8	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	貝条→ナナ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	褐灰	にふい黄橙	普	225.850	4801	
576	C7	7上	口縁部	—	ハラ状工具刺突文	ハラ状工具刺突文	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄橙	普	226.013	46888	補修孔・残りが悪いため詳細不明

定塚遺跡出土遺物観察表41

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	石莖 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V	その他 火 雲 小磯	内面	外面												
37	577	C15	7	1A	口縁部	—	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子												暗灰黄	暗灰黄	普	224.982	5072		
38	578	E10	8		宍形	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕													褐	褐	普	226.175	24763他	
	579	D12	8		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕												にふい黄褐	にふい黄褐	普	225.582	14458他	
39	580	C13	8		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ												暗灰黄	暗灰黄	普	225.393	40527		
	581	—	—		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											灰黄褐	灰黄褐	普				
	582	F6	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											褐	褐	普	227.130	55835		
	583	C12	8		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											にふい褐	にふい褐	普	225.919	13417		
	584	D12	7		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											にふい褐	にふい褐	普	226.026	23916		
	585	G6	8		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											にふい赤褐	にふい赤褐	普	226.934	57352		
	586	C11	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											にふい赤褐	にふい赤褐	普	226.398	7585		
	587	E15	8		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ナ子											灰黄褐	灰黄褐	普	227.095	56684		
	588	B13	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ナ子											にふい褐	にふい褐	普	225.751	30985		
	589	F5	8		口縁部	押圧/	貝殻刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										黒褐	黒褐	普	227.447	56996		
40	590	C14	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ナ子											にふい褐	にふい褐	普	224.931	5440			
	591	E13	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい褐	にふい褐	普	226.210	14174他			
	592	E14	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										黒褐	黒褐	普	226.528	12542他			
	593	D14	8	1B	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										黒褐	黒褐	粗	横証	16301他			
	594	F5	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										灰黄褐	灰黄褐	普	225.266	4582			
	595	D17	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい黄褐	にふい黄褐	普	224.193	27578			
	596	G5	7下		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										黒褐	黒褐	普	227.707	52013他	外面調整:深い貝殻条痕		
	597	E5	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい褐	にふい褐	普	226.937	57444			
	598	D13	6a		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい黄褐	にふい黄褐	普					
	599	G5	7下		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい褐	にふい褐	普	228.034	52070他	外面調整:貝条→工具ナ子		
41	600	B5	8		口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ・貝条→ナ子										黒	黒	普	227.965	52057				
	601	F4	8		口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ										黒	黒	普	227.635	57570				
	602	D12	8		口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ										黒褐	黒褐	普	225.610	23216				
	603	C11	7		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい赤褐	にふい赤褐	良		33222			
	604	F5	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										明赤褐	明赤褐	普	227.270	56734			
	605	E4	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ケズリ										黒	黒	粗	226.938	58048	外面:激しい磨減		
	606	E5	8		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ケズリ・貝条→ナ子										黒褐	黒褐	普	227.028	56760			
	607	E4	7下		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕										にふい褐	にふい褐	普	227.138	54383			
	608	B5	7		口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝殻条痕	ケズリ→ナ子										にふい褐	にふい褐	普	227.739	29388			

定塚遺跡出土遺物観察表42

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分 類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	石英 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小磯	内面	外面												
41	609	G6	7下	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子													暗褐	褐	普	227.217	45928	外面:磨滅	
	610	C12	7上	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい赤褐	にふい赤褐	普	226.204	11904	
	611	H7	7下	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい赤褐	にふい赤褐	普	227.029	55936	
	612	G11	7	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子														にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.024	6224他	
	613	E6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・指ナ子														にふい褐	にふい褐	普	227.254	50731他	補修孔:穿孔跡を含めて4ヶ所あり
	614	D6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ														暗褐	暗褐	普	226.959	45846	
	615	G6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	貝条一工具ナ子														灰黄褐	にふい黄褐	普	226.803	28978	
	616	G5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ・ナ子														にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.553	58534	
	617	H5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														灰褐	黄橙	普	227.698	46504	
	618	D15	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ														暗赤灰	橙	普	225.755	57822	
	619	F9	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ケズリ														褐灰	橙	普	226.227	28432	
	620	C12	7	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ケズリ														にふい橙	にふい橙	普	225.485	22493	
	621	E6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ケズリ														にふい黄橙	橙	普	226.962	54922	
	622	E5	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい黄褐	赤褐	普	226.614	56298	
	623	F5	構趾	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ナチ・ケズリ・ナ子														浅黄	灰黄	普	227.459	53206	
	624	E5	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子														にふい橙	赤褐	普	226.997	51652	
625	G5	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ケズリ														にふい赤褐	赤褐	普	227.327	45963		
42	626	G5	7	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子													黒褐	褐	普	227.759	29377		
	627	D9	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子・ナ子														にふい黄橙	にふい黄	良	226.335	48692	
	628	G5	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														灰黄褐	暗褐	普	227.501	46014	
	629	F10	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ														黒褐	明黄褐	普	226.384	5606	
	630	E6	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ														にふい黄橙	浅黄	粗	226.533	51118	
	631	E7	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ・ケズリ・ナ子														黒褐	黒褐	普	226.966	4233	
	632	G5	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														黒褐	黒褐	普	228.137	43866他	
	633	G6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ														褐	褐	普	227.025	58169	
	634	E6	8	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい黄褐	黒褐	普	225.984	56070	
	635	E9	8	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい黄橙	にふい黄	普	226.280	45190	
43	636	G5	8	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子													黒褐	にふい黄橙	普	227.476	47107他		
	637	E5	8	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい黄褐	黒褐	普	226.288	57052他	
	638	F6	8	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														橙	にふい黄	普	227.071	57374	
	639	F9	7下	口縁部	無文/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														にふい橙	にふい橙	普	226.268	49367	
	640-1	C10	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナ子														浅黄橙	橙	普		50485他	

定塚遺跡出土遺物観察表43

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
						口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	石英 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小磯	内面	外面	内面											
43	640-2	F9	7		底部	—	—	貝殻条痕	工具ナデ											赤	淡黄橙	橙	普	226.363	28161他			
	641-1	E5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ												にふい黄橙	にふい黄	にふい黄	普	58383他			
	641-2	E5	7下		胴部	—	—	貝殻条痕	工具ナデ												にふい黄	にふい黄	にふい黄	普	53815他			
	641-3	E5	7下		底部	—	—	貝殻条痕	工具ナデ												にふい黄	にふい黄	にふい黄	普	52830他			
44	641-4	F5	8		底部	—	—	貝殻条痕	工具ナデ												にふい黄	にふい黄	にふい黄	普	54988他			
	642	E5	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ+ケズリ											赤	にふい黄	にふい黄	にふい黄	普	226.832	51661他		
	643	C10	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ												にふい黄	明褐	明褐	普	226.778	20816		
	644	G7	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ												淡黄	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.748	58895		
45	645	E5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ+ナデ+ケズリ										黒	にふい黄	淡黄	淡黄	普	227.554	57329他			
	646	E5	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											にふい黄	黒褐	にふい黄	普	226.667	52812			
	647	F8	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ											外	黒褐	淡黄	普	226.250	58449			
	648	E11	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	にふい黄	にふい黄	普	225.859	15660			
46	649	E13	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ+ケズリ											外	にふい黄	にふい黄	普	226.120	11585他			
	650	F7	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ										△	◎	褐灰	橙	普	226.847	53061			
	651	F8	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	暗灰黄	黄褐	普	226.074	56124			
	652	F5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	にふい黄橙	褐	普	225.331	4584			
47	653	D12	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	淡黄	淡黄	粗	225.741	12251			
	654	F9	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	暗灰黄	にふい黄橙	粗	226.581	51266			
	655	H3	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ											外	◎	◎	良	226.980	29742他			
	656	F5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ+ナデ										△	◎	にふい黄	にふい黄	普	227.380	57619			
48	657	G6	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	◎	△	普	226.964	56525			
	658	F8	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	◎	◎	普	226.710	51862			
	659	H4	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	◎	◎	普	227.924	46476			
	660	E4	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	◎	◎	普	226.884	54225			
49	661	G5	7上		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ											外	◎	◎	普	227.974	43867			
	662	C12	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ											内	◎	◎	普	225.892	14544			
	663	C12	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ+ナデ											外	◎	◎	普	226.075	23505	補修孔・穿孔跡中		
	664	E5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ										◎	◎	褐	灰褐	粗	226.891	57952	劣化が激しい		
50	665	H4	7下		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ										◎	◎	◎	◎	普	228.081	46062			
	666	C14	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ										◎	◎	◎	◎	普	225.326	41504			
	667	F5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	ケズリ											外	◎	◎	普	227.432	57643			
	668	F5	8		口縁部	押圧/ —	へう状工具刺突文	貝殻条痕	工具ナデ+ケズリ											外	◎	◎	普	227.409	57625			

定塚遺跡出土遺物観察表44

推定 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土							焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
						口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スズ	剥落	A	B	C	D	E					F	G	H	I
47	669	F6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ナズ	外	○	○	○	○	◎						粗	227.343	56771	
	670	F6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	ナチ・ケズリ		○	◎	○								普	227.159	56609	
	671	E5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	ケズリ		○	◎	○								普	226.083	57026	
	672	F6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	◎							粗	227.216	55799	
	673	F6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	ケズリ・工具ナチ	内			○								普	226.851	58035	
	674	E6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	226.356	57924	
	675	D5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	225.717	58305	
	676	C12	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	225.894	22965	
	677	F5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ナチ		○	○	○	○							普	225.271	4547	
	678	B5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ	縦	○	○	○	○							良	226.883	28991	
	679	E5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ		○	○	○	○							普	226.870	56754	
	680	F8	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ		○	○	○	○							普	226.971	58588	
	681	G6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ケズリ	縦	○	○	○	○							良	226.353	47071	
682	G7	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ		○	○	○	○							良	227.195	55888		
683	G8	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	226.853	47037他		
684	E5	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ケズリ		◎	○	○	○							普	226.999	55140		
685	G6	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ	内	○	○	○	○							普	226.703	53964		
48	686	E4	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ケズリ		○	○	○	○							普	226.985	58368他	
	687	H4	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ケズリ		○	○	○	○							普	226.295	28954	
	688	H4	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	228.095	42895	
	689	E13	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	228.119	21557	
	690	E5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ・ケズリ		○	◎	○	○							粗	221.233	57470	外面・磨減
	691	B6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	ナチ・ケズリ		○	○	○	○							普	227.091	28362他	
	692	C11	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 竹環状工具刺突文(竹環文)		貝殻条痕	ナチ・ケズリ		○	○	○	○							普	226.978	10418他	
	693	G8	6a	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	貝条・ナチ		○	○	○	○							粗	226.729	8086	
	694	H5	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	227.819	45001	
	695	E5	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	ナチ		○	○	○	○							普	226.939	56705	
49	696	D6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	貝条・工具ナチ		○	○	○	○							普	225.281	58456	
	697	F6	7上	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文		貝殻条痕	工具ナチ		○	○	○	○							普	227.247	53515	
	698	F6	7下	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ	縦	○	○	○	○							普	227.168	55605他	
	699	B6	8	口縁部	押圧/	へう状工具刺突文 貝殻刺突文		貝殻条痕	工具ナチ	外	○	○	○	○							普	225.697	47833	
	700	F11	8	底部	—	—		貝殻条痕/貝殻条痕	貝条・ナチ/ケズリ		○	○	○	○							普	225.800	20080他	

定塚遺跡出土遺物観察表45

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		補修 孔	ス ス	石英		長石		黒色鉱物		その他	色調		焼成	標高 (m)	取上 番号	備考		
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面			A	B	C	D	E	F		G	H					I	J
50	701	H4	7下	底部	—	—	貝条-工具ナデ/貝条	貝条-工具ナデ/貝条	内		○	○	△		○	○	○		にふい黄	にふい褐	普	228.344	28727		
	702	C12	8	底部	—	—	貝条-工具ナデ/貝条	貝条-工具ナデ/貝条			○	○	○		○	○			にふい赤褐	にふい赤褐	普	226.635	21947他		
	703	F5	8	底部	—	—	貝条-工具ナデ/貝条	貝条-工具ナデ/貝条			○	○			△				にふい黄褐	にふい黄褐	普	226.409	45143他		
	704	E13	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	224.939	50740他	
	705	G7	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	226.820	55961	
51	706	B13	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	225.120	30877		
	707	D17	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	224.015	27751他	内面調整;工具ナデ	
	708	E12	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	△		○	○	○	○	明黄褐	にふい黄	普	225.206	24582		
	709	C12	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			◎	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	226.380	58195		
	710	C14	7	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普	225.122	4974他	外面調整;貝条	
52	711	E14	6a	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普		9002		
	712	C13	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	明黄褐	普	225.140	30800他		
	713	G6	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	普	226.834	56482他		
	714	E6	7下	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	226.232	52495他	外面調整;貝条	
	715	E6	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	226.370	56055		
53	716	E4	7下	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	227.022	54474他		
	717	H4	7下	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	227.507	46039		
	718	F6	7上	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	普	0.000	52747		
	719	G12	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	225.460	1408		
	720	D11	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	225.865	3617他		
54	721	F13	7	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	黄	黄	普				
	722	C15	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	224.733	5286他		
	723	F13	7	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	普	224.920	767他		
	724	D13	8	底部	—	—	貝条-工具ナデ/貝条	貝条-工具ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普		18162他		
	725	G7	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	普	226.535	57228他		
55	726	E8	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	粗	225.864	58065他		
	727	C14	8	底部	—	—	貝条-工具ナデ/貝条	貝条-工具ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	225.740	22177他		
	728	D9	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	226.503	49779		
	729	C14	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	224.876	5413他		
	730	B13	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	225.205	25735他		
56	731	D15	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	224.660	42131他		
	732	E12	8	底部	—	—	貝条-ナデ/貝条	貝条-ナデ/貝条			○	○	○	○	○	○	○	○	黄	黄	普	225.414	15651他		

定塚遺跡出土遺物観察表46

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考	
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	削落	石英	長石	その他	黒色鉱物	外	内	色調						
57	E4	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	普	227.094	57853	
	E6	7上	底部	—	—	工具ナデ/貝条	工具ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.765	51682他	
	E10	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普	226.235	15549他	
	F12	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	明灰黄	黄褐	普	225.160	1919他	
58	E13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	225.121	12679他	
	D13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	にふい赤褐	普	225.131	18278	
	E7	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.861	4477	
	C16	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普	224.386	42649他	
	E4	8	底部	—	—	工具ナデ/ナデ	工具ナデ/ナデ	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	粗	227.405	57838他	
	C13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	225.076	40688他	
	F12	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	225.130	2511	
	C12	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	226.061	12447他	
59	H11	7	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	226.005	1297他	
	E13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	225.030	1695	
	E6	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	黄	普	226.862	57969	
	B9	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	226.399	21223他	
	O14	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	224.853	41776	
	F13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	224.855	1855	
	F10	6a	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	黄褐	黄褐	普	226.870	21676他	
	H5	7下	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄	にふい黄	普	227.346	44904他	
60	C14	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	225.157	40585他	
	F11	7下	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	8009他		
	G7	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	226.250	3056	
	D6	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	55052他		
61	F13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	224.820	1783他	
	C15	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	224.994	19764他	
	E13	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	224.987	13482他	
	E15	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	224.653	6137他	
62	F8	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	226.179	58198	
	E5	7下	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	227.001	52791他	
	D14	8	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	39450		
	D14	横証	底部	—	—	貝条+ナデ/貝条	貝条+ナデ/貝条	不明	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	赤	普	225.242	15948他	

定塚遺跡出土遺物観察表47

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	A	B	C	D	E	F	G	H	I					J	K	火 雲	小磯
63	765	E13	8	底部	—	—	貝条ナナ/不明	貝条・工具ナナ/不明														にふい茶褐	にふい橙	226.284	13263他	
	766	備考	—	底部	—	—	貝条ナナ/不明	指ナナ/不明														黄褐	にふい黄橙			出土区:F10~12
	767	G15	8	底部	—	—	貝条ナナ/不明	工具ナナ/不明														にふい橙	橙	224.862	5163	
	768	—	8	底部	—	—	貝条・工具ナナ/不明	工具ナナ/指ナナ/不明														明赤褐	明赤褐			
64	769	G15	8	底部	—	—	工具ナナ/不明	工具ナナ/不明														にふい黄橙	にふい黄橙	43445		
	770	G6	8	底部	—	—	工具ナナ/不明	工具ナナ/指ナナ/不明														にふい橙	赤褐	227.000	57354他	
	771	C10	7下	底部	—	—	工具ナナ/不明	工具ナナ/不明														にふい茶褐	にふい赤褐	225.536	16041	
	772	D7	7下	底部	—	—	工具ナナ/不明	工具ナナ/不明														にふい黄褐	にふい黄褐	226.274	45750	
	773	O12	8	底部	—	—	工具ナナ/不明	指ナナ/不明														にふい黄橙	にふい黄橙	225.709	14148	
	774	C15	8	底部	—	—	工具ナナ/不明	工具ナナ/不明														にふい黄橙	にふい黄橙	225.020	19769他	
	775	B10	7下	底部	—	—	工具ナナ/不明	指ナナ/不明														明赤褐	明赤褐		2??45	
	776	B7	7下	底部	—	—	工具ナナ/不明	工具ナナ/不明														にふい橙	橙	227.024	54845	
	777	F10	8	底部	—	—	工具ナナ●	ナナ●														にふい茶褐	褐	226.007	5634	
	778	G5	7	底部	—	—	工具ナナ/貝条	工具ナナ/工具ナナ														にふい橙	にふい橙	228.104	28341他	
65	779	H10	7	底部	—	—	ナナ/工具ナナ	ナナ/工具ナナ													にふい黄橙	橙	225.910	1259		
	780	F5	8	底部	—	—	貝条・工具ナナ/不明	不明/工具ナナ													にふい黄橙	にふい黄橙	225.306	4566		
	781	G5	7下	底部	—	—	工具ナナ/貝条	不明/ケズリ													にふい橙	橙	227.696	44941他		
	782	C11	8	底部	—	—	工具ナナ/貝条	不明/貝条・ナナ														にふい黄橙	黄	226.170	3494他	
	783	E5	8	底部	—	—	網代/貝条	工具ナナ/不明														にふい赤褐	にふい赤褐			
	784	G6	7下	底部	—	—	網代/貝条	工具ナナ/ナナ														黄橙	にふい黄橙			
66	785	H3	8	底部	—	—	網代・工具ナナ/不明	工具ナナ/不明														灰黄褐	にふい黄橙			
	786	F5	7下	底部	—	—	網代・工具ナナ/貝条	指ナナ/不明														にふい黄橙	にふい黄橙			
	787	F7	7下	底部	—	—	網代・工具ナナ/貝条	指ナナ/ナナ														にふい黄橙	にふい黄橙			
	788	C11	7	底部	—	—	網代・工具ナナ/不明	指ナナ/不明														にふい橙	にふい橙			
	789	G12	7	底部	—	—	網代・工具ナナ/貝条	指ナナ/不明														にふい橙	にふい黄褐			
	790	C14	8	底部	—	—	網代・工具ナナ/貝条	指ナナ/不明														にふい黄褐	にふい黄橙			
	791	C9	8	底部	—	—	網代・工具ナナ/貝条	不明/ケズリ														にふい黄橙	にふい黄橙			
	792	F5	8	底部	—	—	網代・工具ナナ/不明	指ナナ/不明														褐灰	にふい赤褐			
	793	C11	7下	底部	—	—	網代/貝条	ナナ/ナナ														黄褐	明灰黄			
	794	B10	8	底部	—	—	網代/貝条	不明/ナナ														黒褐	にふい黄橙			
795	E5	8	底部	—	—	網代・工具ナナ/貝条	工具ナナ/不明														褐	にふい赤褐				
796	F7	7下	底部	—	—	網代/貝条	工具ナナ/ナナ														にふい茶褐	にふい赤褐				

定塚遺跡出土遺物観察表49

推定 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考	
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	剝落	石英 A B C	長石					その他 火 雲 小磯	色調					
											D	E	F	G	H		外					内
68	F6	8	2A	—	—	貝殻条痕	不明/ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	灰褐	227.176	56594他	
	G7	8		無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	黒褐	226.768	56460他	補修孔に似たキズあり
	E5	7下		無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	灰黄褐	227.092	56367	
	F9	8		無文/	貝殻背引文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	淺黄	226.233	24875	
	G6	8		無文/	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐	226.923	28400	
69	O11	7		無文/	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明黄褐	226.670	3139他		
	E5	7上		無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	227.159	54128他		
	E5	8		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ→ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙				
	E5	7上		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ→ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙				
	G6	7下		押圧/	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	工具ナデ+ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	にふい褐	227.483	43739他		
70	H7	8		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	内	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	黄褐			8層部土中出土	
	F5	8		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	黒褐	227.357	57675		
	E4	7下		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	暗灰黄	227.263	55265		
	H4	8		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	黒褐	228.093	29144		
	H4	7		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	外	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	黄褐	228.296	28571他	
	G7	6a		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	黄褐	226.894	8029	
	E7	6	2B		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	にふい黄橙	227.570	4157他	
	H4	8		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	灰黄褐	227.923	46475	
	G8	6a		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	にふい黄橙	226.859	7764	
	F5	7下		—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	227.508	55414	
	71	E6	8		—	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	226.735	44427
G7		6a		—	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	226.978	6995		
G5		7上		—	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	明赤褐	227.760	43825他		
F5		8		—	貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	227.118	56663	
G9		7下		—	貝殻刺突文・細沈線文	貝殻条痕	ケズリ→ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	226.450	9301	
G7		7		—	貝殻刺突文・細沈線文	貝殻条痕	ケズリ→ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	226.545	79	
F8		8		無文/	貝殻刺突文・貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	226.074	51459	
D12		7上		—	貝殻沈線文	貝殻条痕	工具ナデ+ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	226.068	10623	
H4		8		—	貝殻条痕文	貝殻条痕	工具ナデ	内	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	227.859	29432	
C10		8		—	貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	226.408	20885	
72	C8	攪乱		—	貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	226.299	48001		
	C10	7		—	貝殻沈線文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	226.725	6954		

定塚遺跡出土遺物観察表50

推定 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考								
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	孔	石英	長石		黒色鉱物		その他		外面					内面							
72	859	E5	7下	胴部	—	貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	肉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明褐	にふい橙	普	226.310	57791他		
	860	E5	7下	胴部	—	貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.368	54186		
	861	E4	7下	胴部	—	貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐	黒褐	普	226.981	55171		
	862	G6	8	胴部	—	貝殻条痕文	貝殻条痕	ケズリ+工具ナズ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい褐	粗	227.017	47094他	
	863	G6	8	胴部	—	貝殻沈縷文	貝殻沈縷文	工具ナズ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい黄橙	普	226.962	47083	
	864	G7	7上	底部	—	貝殻沈縷文	工具ナズ	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	赤褐	良	227.109	52203	
	865	G6	7下	底部	—	—	貝殻+工具ナズ	不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤褐	赤褐	良	227.953	52082	
	866	G6	8	口縁部	無文/ 流水文	貝殻刺突文・貝殻沈縷文 流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.904	58172	
	867	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暗褐	黒褐	普	227.375	57650	
	868	F5	7	口縁部	押圧/ 流水文	貝殻刺突文・貝殻沈縷文 流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	にふい黄橙	普	227.839	4446	
869	G6	7下	口縁部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい褐	普	226.991	45843		
870	H5	8	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ+工具ナズ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.139	28647		
871	C8	7上	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	工具ナズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	粗	226.146	46839		
872	H4	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	褐	普	228.379	28723		
873	—	—	—	—	流水文	貝殻条痕	工具ナチ+ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい橙	普	—	一括		
874	G5	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	不明	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補灰	にふい赤褐	普	227.839	52080		
875	F5	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	黒褐	普	227.410	57018		
876	C14	7上	胴部	—	流水文	貝殻条痕	工具ナチ+ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	橙	普	225.396	16165		
877	D8	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ+工具ナズ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい褐	普	225.601	48601		
878	F6	7上	胴部	—	流水文	貝殻条痕	工具ナチ+ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普	227.262	53502		
879	D8	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい黄橙	普	226.203	46623		
880	D8	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	にふい褐	普	226.037	48596		
881	B12	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	工具ナチ+ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.031	31010		
882	F7	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.876	51338		
883	F19	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	工具ナチ+ケズリ	外	内	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.324	5602他		
884	G5	7	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.819	28373		
885	F7	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい黄橙	普	226.733	53878		
886	F6	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	褐	普	227.074	52705他		
887	E4	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい黄橙	普	226.730	54537		
888	F5	7上	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.806	53315		
889	C11	6a	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	にふい褐	普	226.803	6368他		
890	E4	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明黄褐	にふい黄橙	普	227.692	57548		

74

定塚遺跡出土遺物観察表51

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	孔	石英	黒色鉱物		その他		外面	内面									
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	火	雲	小磯							
74	891	G7	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	赤	明褐	明赤褐	普	226.836	54729		
	892	F8	7	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	赤	にふい褐	にふい黄褐	普	226.780	29501		
	893	F4	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	褐	普	227.652	57575		
	894	E4	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	普	227.377	54198		
	895	H4	8	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄褐	普	228.238	29115		
	896	F7	8	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.728	55517他		
	897	G8	7	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい赤褐	褐	普	226.820	29690他		
	898	G7	7下	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.984	54725		
	899	C8	8	胴部	—	刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	灰黄褐	普	225.849	50469他		
	900	E4	7下	底部	—	流水文	貝条→ナナ子・貝条	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい赤褐	にふい赤褐	普	227.312	55243		
75	901	C16	7下	底部	—	貝殻刺突文・流水文	工具ナナ子/貝殻条痕	不明/ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	赤	にふい橙	にふい橙	普	224.730	41038他		
	902	F6	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	赤	にふい褐	にふい赤褐	普	227.058	52706		
	903	H5	7下	胴部	—	流水文	貝殻条痕	工具ナナ子	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい褐	明赤褐	普	227.275	45969他	円筒土器	
	904	C9	7下	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄橙	普	227.153	49096		
	905	C9	8	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	暗灰黄	黄褐	普	227.057	49664		
	906	E4	7上	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	橙	普	227.286	54212		
	907	E4	7下	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	にふい黄褐	にふい黄褐	普	227.132	54475	
	908	C9	8	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄褐	にふい黄橙	普	227.008	52389		
	909	F8	8	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	黒褐	粗	226.201	50691		
	910	G7	7上	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	黒褐	普	226.882	54755		
76	911	E5	8	胴部	—	刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	赤・黒	にふい橙	にふい褐	普	226.884	56771		
	912	E4	7下	宍形	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	にふい黄橙	普				
	913	E4	8	口縁部	押圧/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	褐	普				
	914	G8	7下	口縁部	不明/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	にふい橙	普			口唇部施文・残存部が少ないため不明	
	915	H5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	赤	橙	普	227.305	45979他		
	916	E6	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	にふい黄褐	普			26533	
	917	C8	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	にふい橙	普	226.245	3732		
	918	G6	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい黄橙	にふい黄橙	普	227.401	54091		
	919	G6	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	灰	にふい橙	にふい橙	普	227.279	45904	
	920	F6	8	口縁部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	橙	橙	粗	227.096	57377	
77	921	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい褐	黄灰	普	226.924	56659他		
	922	F7	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	にふい橙	にふい黄橙	粗	226.863	56192		

定塚遺跡出土遺物観察表52

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分 類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考									
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	剥落	石英	長石			黒色鉱物								色調		その他						
										A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	火	雲	小磯	外面	内面					
77	923	G4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	◎	○	△	○	△	○	△	○	○	○	◎	○	○	にふい橙	にふい橙	普	228.177	46071他		
	924	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	橙	普	227.776	4712		
	925	F5	8	2B	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	灰褐	普	227.536	4746		
	926	F6	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	粗	227.283	56568		
	927	H3	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	228.529	28735		
	928	G7	8	口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.878	55967		
78	929	G7	8	口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	559690				
	930	F4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	△	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	にふい黄褐	にふい褐	普	227.528	54304		
	931	F6	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	にふい褐	にふい褐	普				
	932	G6	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.909	28990		
	933	G4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	にふい黄橙	黒褐	普	227.956	46452		
	934	G9	6a	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.679	8108	
	935	D8	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい褐	普				
	936	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	黄褐	黄褐	普	227.576	56973		
	937	D7	構柱	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普	226.605	3014		
	938	E7	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	にふい黄褐	普	226.328	47006		
79	939	F7	7下	底部	—	貝殻刺突文	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普	226.752	53885他		
	940	F9	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい黄褐	普	226.235	24248		
	941	G6	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	◎	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい橙	普	227.944	52083		
	942	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄褐	にふい黄褐	普	225.281	4590他	
	943	D8	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	普	225.845	47310		
	944	E6	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐	にふい褐	普	226.290	55016		
	945	E4	7下	口縁部	押圧/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	◎	△	○	△	○	△	○	○	○	○	○	◎	にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.543	54530他	上野原タイプ	
	946	E4	8	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄褐	黄褐	普			上野原タイプ
	947	E4	7上	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	橙	普	226.762	54495	上野原タイプ
	948	E4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	明赤褐	にふい黄橙	普	227.170	57830他	上野原タイプ
80	949	E4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	暗灰黄	普	226.904	57118	上野原タイプ	
	950	E4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	にふい黄橙	普	227.193	55257他	上野原タイプ	
	951	G6	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	灰黄褐	普	227.396	44884他	上野原タイプ	
	952	G8	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外	△	○	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	にふい黄	暗灰黄	普	226.690	8683	上野原タイプ	
	953	F9	8	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	黒褐	普	226.067	28919	
	954	F9	7	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暗灰黄	暗灰黄	普	226.532	27988	

定塚遺跡出土遺物観察表53

撮影 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分 類	文様		器面調整(文様)		補修 孔	胎土			色調		焼成	標高 (m)	取上 番号	備考	
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面		石英 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小塵	外面					内面
80	955	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	黒褐色	227.751	4715	上野原タイプ
	956	H4	構瓦	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	黒褐色	227.850	46055	
	957	D6	8	口縁部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい黄褐色	にふい褐色	226.006	47211	
	958	D8	8	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外						灰黄褐色	黒褐色	225.860	46966他	
	959	F8	7下	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外						灰褐色	にふい褐色			
	960	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい褐色	にふい黄褐色	226.741	52807他	
	961	G5	8	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	黒褐色	227.745	57319他	
	962	E6	7上	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	にふい褐色	227.300	26502	
	963	E6	7下	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ							にふい褐色	灰褐色		26566他	
	964	E6	7下	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ							にふい赤褐色	黒褐色	226.562	52905	
	965	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外						黒褐色	黒褐色	225.356	4585	
	81	966	F4	8	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外					にふい褐色	にふい黄褐色	227.644	57584他	
967		F4	7下	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外					にふい黄褐色	にふい黄褐色	227.642	54317		
968		G3	7下	胴部	—	貝殻刺突文・流水文	貝殻条痕	ケズリ	外					黒褐色	黒褐色	226.563	10207		
969		F4	7下	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						黒褐色	灰黄褐色	227.735	54282	
970		E5	7下	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい赤褐色	赤灰	226.976	55168	
971		F5	7上	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい褐色	にふい褐色	225.785	58341	
972		F6	7下	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい黄褐色	にふい褐色	227.323	53574	
973		E5	7	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							褐色	黒褐色	227.974	4433	
974		H4	7下	口縁部	不明/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ・ケズリ							灰黄褐色	にふい黄褐色	228.084	42898	口唇部底文・残存部が少ないため不明
975		E6	構瓦	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							浅黄褐色	灰	227.515	48159	
976		E6	7下	口縁部	不明/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	にふい褐色	26536		口唇部底文・残存部が少ないため不明
82		977	G10	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外					にふい褐色	褐色	226.080	1202他	
	978	G10	8	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							黒褐色	黒褐色	226.290	26449他	
	979	F5	7下	口縁部	不明/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							褐色	明褐色	227.836	53396	口唇部底文・磨滅が激しいため不明
	980	H5	7上	口縁部	不明/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい黄褐色	にふい黄褐色	227.506	43792	口唇部底文・磨滅が激しいため不明
	981	G8	7	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							褐色	にふい褐色	226.710	49	
	982	E6	7上	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						にふい黄褐色	にふい黄褐色	227.203	51014他	レモン形
	983	G5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外						褐色	にふい褐色	227.769	46525	レモン形
	984	B6	8	口縁部	キザミ/ —	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	にふい黄褐色			
	985	G8	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							にふい赤褐色	灰褐色	226.645	19	
	986	D6	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ							にふい黄褐色	にふい黄褐色	225.518	58460	

定塚遺跡出土土遺物観察表54

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位		文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考						
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	石英 A B C	長石 D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V	その他 火 雲 小磯	内面	外面	内面														
887	G7	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	226.912	53048		
888	H4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	228.294	28729他	
889	G10	7		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.435	130	
890	H4	7		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	228.321	28532	
891	G10	8		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.210	140他	
892	F5	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	227.580	55369	
893	H4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	227.605	45034	
894	H4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	228.369	28724	
895	F6	7下		底部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.997	55725他	
896	D5	8		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	225.747	58350	
897	C8	8		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	225.846	50461	
898	E4	8		口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.493	57149	
899	G4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	228.290	29028	
1000	G14	8		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	224.993	40588	
1001	G5	7		口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	228.073	29097他	
1002	H4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	227.974	28670	
1003	G8	7上		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			粗	226.789	8065	
1004	F7	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.925	53034	
1005	—	—		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			粗	226.899	54365	
1006	H4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	227.645	45035他	
1007	G8	8		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.617	10163他	
1008	F14	7		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	224.520	1025	
1009	F8	7下		底部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.320	53165	
1010	G7	7		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.135	3793	
1011	G10	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.728	20787	
1012	G8	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.427	10796他	
1013	D4	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.471	55198	
1014	F5	7上		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	227.496	55374	
1015	F10	8		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ																			普	226.378	5567他	
1016	—	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ																			普	227.047	55624	
1017	E5	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	226.887	54417	
1018	G5	7下		胴部	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																			普	227.960	44951	

定塚遺跡出土遺物観察表55

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考			
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	剥落	石英	長石			黒色鉱物								色調		その他
				胎土	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	火	雲	小磯	外面	内面			
1019	G4	7	底部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	黒褐	228.139	29336	
1020	G5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	にふい褐	228.042	52056	
1021	G4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ+ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐			
1022	G4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	灰褐		68385	
1023	E4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	◎	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	黒褐	226.934	57861	
1024	G5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ+ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	明赤褐	228.000	45027	
1025	G5	攪乱	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	にふい橙	228.034	52059	
1026	—	—	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明褐	にふい褐			
1027	F6	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ+ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい褐	227.454	53568	
1028	G6	8	底部	—	貝殻刺突文	工具ナデ	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	明赤褐	227.040	56524	
1029	F8	7下	底部	—	貝殻刺突文	工具ナデ+ナデ	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	226.361	51929他	
1030	E5	7下	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	暗灰黄	暗灰黄	226.853	54415	
1031	E4	7下	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	にふい黄褐	226.813	54223他	
1032	E4	7下	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	ナデ+貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	にふい褐			
1033	H4	7	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	明褐	にふい黄橙	228.236	28564	
1034	G8	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐	褐	226.507	10778他	
1035	F8	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	明赤褐	226.906	4275	
1036	H4	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい赤褐	227.880	45039	
1037	D13	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	225.435	23792	
1038	H4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	228.279	28717	
1039	G6	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	黄橙	黒褐	227.119	57344他	
1040	G7	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐灰	にふい褐	227.040	29649他	
1041	F7	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	明赤褐	226.792	55528	
1042	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	にふい赤褐	226.617	52816	
1043	D5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	にふい黄橙	225.460	58301	
1044	E5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	にふい赤褐	226.397	57058	
1045	H4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	にふい橙	227.741	45033	
1046	D8	6a	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明褐	明褐			
1047	E7	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい黄褐	227.491	40464	
1048	H4	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黒褐	黄褐	228.151	28549	
1049	F5	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	灰褐	にふい褐	227.979	4415	
1050	H5	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄橙	にふい橙	227.575	46038他	

定塚遺跡出土遺物観察表56

推定遺物番号	出土区	出土層位	分類	位置		文様		器面調整(文様)		胎土		色調		焼成	標高(m)	取上番号	備考								
				部位	底部付近	口唇	胴部	外面	内面	修整	スス	剥落	A					B	C	D	E	F	G	H	I
1051	B8	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				内面	内面	にふい褐	50473他									
1052	E4	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	灰黄褐色	55267									
1053	E7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	明赤褐	51401									
1054	H3	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	明赤褐	29478他									
1055	G7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい橙	53804									
1056	F5	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい橙	4532									
1057	F5	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい黄褐色	54164									
1058	D5	7下		口縁部	キザミ/	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい黄褐色	57226									
1059	G6	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	暗褐	57274									
1060	D9	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい赤褐	49781									
1061	G7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	橙	53046他									
1062	D6	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	褐灰	46291									
1063	E4	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	暗褐	57151									
1064	F7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	暗褐	54681									
1065	G5	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい黄褐色	57335									
1066	H5	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	灰黄褐色	42940									
1067	C6	7上		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい赤褐	48869									
1068	D5	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	灰黄褐色	58336									
1069	G5	7		口縁部	キザミ/	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい黄褐色	29407									
1070	F5	7下		口縁部	キザミ/	貝殻刺突文		貝殻条痕+ナデ	ケズリ				外面	外面	暗褐	55395他									
1071	E9	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい橙	50515									
1072	G7	6a		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい黄褐色	7001他									
1073	H4	7上		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	黒褐	45036									
1074	E7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい黄	46646									
1075	G7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	黒褐	54751他									
1076	C11	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ+ナデ				外面	外面	褐	3526									
1077	H5	捌乱		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	橙	44897									
1078	—	—		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	橙	7733他									
1079	G7	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	灰黄褐色	53917									
1080	H4	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	黒褐	29442									
1081	E5	7下		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	暗灰黄	52802									
1082	F5	8		胴部	—	貝殻刺突文		貝殻条痕	ケズリ				外面	外面	にふい橙	4587他									

定塚遺跡出土遺物観察表57

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土							焼成	標高 (m)	取上 番号	備考											
				器底 部付近	器底 部	外面	内面	補修 スス	剥落	石英	長石								その他										
90	1083	B10	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ									外	外	外					普	226.920	60391			
	1084	D5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ		◎								外	外	外					横軛	58851			
	1085	B10	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ		◎								外	外	外					普	226.900	60260他		
	1086	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	225.291	4580		
	1087	D4	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	226.452	55196他		
	1088	G6	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	227.049	44853		
	1089	G4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	228.265	29024		
	1090	E5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	225.975	58393		
	1091	F8	8	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ			◎	△						外	外	外				◎	普	226.396	56128		
	1092	G5	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	227.052	53960		
	1093	E7	7上	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普	226.993	42328		
	1094	G8	7	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										縦	外	外					粗				
	1095	H4	横軛		—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ			◎	△						外	外	外					粗				
	1096	—	—		—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					普				
1097	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	226.134	52847		
1098	G4	7	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	228.110	29017		
1099	F5	7	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	228.004	4432		
91	1100	E4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ									外	外	外					◎	普	226.929	54395		
1101	H4	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕・ケズリ	ケズリ			◎							外	外	外					◎	普	228.196	28569他		
1102	H4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	228.274	28683		
1103	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	226.648	54425		
1104	G8	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	226.255	1161		
1105	H4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	227.994	29445		
1106	G8	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	226.625	53		
1107	H4	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ			◎							外	外	外					◎	普	228.246	28561		
1108	D7	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	ケズリ										外	外	外					◎	普	226.474	46957他		
1109	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ										外	外	外					◎	普	226.813	55136		
1110	H4	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕(歯位)	ケズリ										外	外	外					◎	普	228.184	28706他		
1111	H4	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕(歯位)	ケズリ										外	外	外					◎	普	227.819	42922他		
1112	H4	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕(歯位)	ケズリ										外	外	外					◎	普	228.234	28712		
1113	H4	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕(歯位)	ケズリ										外	外	外					◎	普	227.723	46050		
1114	G5	7	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	貝殻条痕(歯位)	ケズリ										外	外	外					◎	普	227.047	28089		

定塚遺跡出土遺物観察表58

遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考							
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	スス 剥落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	火 雲	小磯	その他	外面
1115	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕(縦位)	ケズリ																		普	227.526	4754	
1116	G4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕(縦位)	ケズリ																		普	228.117	46075	
1117	H4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕(縦位)	ケズリ																		普	228.163	29112	
1118	G5	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕(縦位)	ケズリ																		普	227.973	29074	
1119	H4	7	胴部	—	—	貝殻条痕(縦位)	ケズリ																		普	228.046	28553	
1120	H4	7下	胴部	—	—	貝殻条痕(縦位)	ケズリ	外																	普	228.044	28667	
1121	H4	7	胴部	—	—	貝殻条痕(縦位)	ケズリ																		普	228.136	28542	
1122	H5	7上	底部	—	貝殻刺突文・斜位沈線文	ナテ/ナテ	ナテ/ナテ																		普	225.185	43081他	
1123	F7	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	226.865	54677	
1124	G10	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	226.020	1203他	
1125	G7	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	226.805	55892	
1126	G7	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	226.750	8867	
1127	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	227.356	53420	
1128	C8	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	226.745	8729	
1129	C11	7	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	226.471	8281	
1130	E8	8	口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	226.846	4289	
1131	G7	7下	口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	226.772	53928	
1132	H7	構趾	口縁部	無文/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		粗	226.625	58190	
1133	—	—	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普			
1134	E4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	226.580	57794	
1135	D10	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	225.939	57224	
1136	F5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	227.593	55407	
1137	D5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	225.919	57756	
1138	G5	7下	口縁部	不明/	貝殻刺突文	不明	ケズリ																		粗	227.565	43750	口唇部施文:磨滅が激しいため不明
1139	H4	8上	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	228.135	28940	
1140	F5	7上	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	227.745	53332	
1141	H4	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	228.024	29426	
1142	H4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ																		普	228.269	28728	
1143	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	外																	普	227.919	4524他	貼り付け突帯あり
1144	C11	8	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕一ナテ	ケズリ																		普	226.055	3598	貼り付け突帯あり
1145	G5	7下	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻条痕	ケズリ	縦																	普		75767他	貼り付け突帯あり
1146	F7	7下	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	ナテ	ケズリ																		普	226.896	56422他	貼り付け突帯あり

定塚遺跡出土遺物観察表59

標図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考			
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	削落	石英 A B	長石 C D E F G H I J K L			その他 火 雲 小磯			内面					外面		
94	1147	F7	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい楊	にふい楊	普	226.982	51386他	貼り付け突帯あり
	1148	G7	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤楊	にふい黄楊	普	226.886	54784	貼り付け突帯あり
	1149	E5	7下	口縁部	キザミ	貝殻刺突文	ナデ	ケズリ	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	226.858	55122	貼り付け突帯あり
	1150	H4	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	ケズリ	外	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	暗灰黄	にふい黄楊	普	228.049	42899	貼り付け突帯あり
	1151	F5	8	胴部	—	貝殻刺突文	不明	ケズリ	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	灰楊	にふい楊	普	227.736	4716	貼り付け突帯あり 外面器面調整:文様が密なため不明
	1152	D9	6a	口縁部	キザミ	貝殻刺突文	不明	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	にふい黄楊	普	227.034	47874	貼り付け突帯あり 外面器面調整:文様が密なため不明
	1153	G6	攪乱	胴部	—	貝殻刺突文	不明	ナデ	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	灰黄楊	にふい黄楊	普	228.059	52069	貼り付け突帯あり 外面器面調整:文様が密なため不明
	1154	G9	7	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	工具ナデ/ケズリ	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい楊	普	226.425	87	
	1155	O12	7下	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	不明/ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楊	にふい楊	普	225.996	12381	
	1156	F7	7下	底部	—	—	ナデ/貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	226.941	52180他	
	1157	E5	7下	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	226.750	56327	
95	1158	G7	7下	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ナデ/不明	黄楊	良	226.697	55941	
	1159	H6	7下	底部	—	—	貝条・工具ナデ/貝条	ナデ/ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤楊	にふい赤楊	普			
	1160	H8	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	不明/工具ナデ	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楊	にふい楊	普	226.905	259他	
	1161	F7	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	工具ナデ/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい楊	普	226.786	56202	
	1162	E5	7上	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	楊	普			
	1163	G6	7上	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/工具ナデ	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	にふい楊	にふい楊	普	227.226	53975	
	1164	E4	7下	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	明赤楊	普	227.318	55274	
	1165	G9	7下	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤楊	にふい赤楊	普	226.370	24081	
	1166	E8	7	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	工具ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤楊	にふい赤楊	普	227.120	26522	
	1167	E4	7下	底部	—	—	ナデ/細沈線文	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楊	明黄楊	普	227.298	54241	
	96	1168	F5	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	227.452	58527
1169		D9	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	不明/ナデ	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	226.023	49701	
1170		E5	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	工具ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄楊	黄楊	普	226.625	57085	
1171		G6	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	不明/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	226.998	28401	
1172		E4	7下	底部	—	—	工具ナデ/貝条/貝条	不明/ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	227.224	55264	
1173		G7	8	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ	外	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	にふい黄楊	にふい黄楊	普	225.901	3857他	
1174		F5	7	底部	—	—	工具ナデ/貝殻条痕	不明/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楊	明赤楊	普	225.281	4574	
1175		F6	7下	完形	キザミ	貝殻刺突文	貝殻条痕	ナデ/ケズリ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ob.赤	にふい楊	楊	普	226.918	53011他	貼り付け突帯あり
1176		E5	7下	完形	キザミ	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楊	にふい楊	普		56283他	貼り付け突帯あり
1177		O10	7下	完形	キザミ	貝殻刺突文	貝殻条痕	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄楊	明赤楊	普	226.668	46734他	
1178		E6	7上	口縁部	キザミ	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楊	楊	普		45483他	

定塚遺跡出土遺物観察表60

撮影 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土												焼成	標高 (m)	取上 番号	備考	
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	剥落	石英 A B C	長石 D E F G H I J K L	黒色鉱物 M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小機	外面	内面									
102	1179	F6	8	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ												にふい楊	にふい楊	普	56174他		
	1180	H4	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ	外											黄褐	黄褐	普	228.044	42931他	
	1181	F8	7上	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ												にふい楊	にふい楊	普	49055	49055	
	1182	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文	不明	ナデ												にふい黄褐	にふい黄褐	普	54575	54575	
	1183	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	ケズリナデ												にふい黄褐	にふい黄褐	普	55085	55085	
	1184	G7	7上	胴部	—	貝殻刺突文	不明	ケズリ												にふい赤褐	にふい黄褐	普	53930	53930	
	1185	H4	攪乱	胴部	—	貝殻刺突文	不明	工具ナデ												にふい黄褐	橙	普	45049	45049	
	1186	D6	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ	外											褐	褐	普	52883他	52883他	
	1187	E5	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ	外											にふい赤褐	にふい楊	普	51688他	51688他	
	1188	G7	7下	胴部	—	貝殻刺突文・細流線文	工具ナデ	工具ナデ												にふい赤褐	にふい黄褐	普	52268他	52268他	
1189	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	ナデ	工具ナデ・ケズリ	外											にふい黄褐	にふい黄褐	普	225.201	55337他		
1190	E5	8	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	ナデ	工具ナデ・ケズリ	外											黒褐	にふい黄褐	粗	56759他	56759他		
1191	F6	8	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	ナデ	ナデ	外											暗褐	にふい黄褐	普	56200	56200		
1192	F5	8	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	ナデ	工具ナデ	外											灰褐	にふい黄褐	粗	4560	4560		
1193	F5	構瓦	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ	工具ナデ	外											黒褐	黒褐	普	56654	56654		
1194	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ	工具ナデ	外											黒褐	にふい黄褐	普	54563	54563		
1195	D5	7上	胴部	—	押引文	ナデ	ケズリ												にふい黄褐	明黄褐	粗	57809	57809		
103	1196	E5	7上	胴部	—	押引文	工具ナデ												黄褐	にふい黄褐	粗	53342	53342		
	1197	E5	7上	胴部	—	押引文	工具ナデ	外											にふい黄褐	にふい黄褐	粗	53225	53225		
	1198	E5	7上	胴部	—	押引文	工具ナデ	工具ナデ											にふい黄	にふい黄	粗	50977	50977		
	1199	F7	7上	胴部	—	押引文	工具ナデ	ケズリ											にふい黄	にふい黄	粗	52201	52201		
	1200	E7	7下	胴部	—	押引文	工具ナデ	ケズリ											にふい黄	にふい黄	粗	46145	46145		
	1201	G6	攪乱	胴部	—	押引文	押引	工具ナデ												にふい黄褐	にふい黄褐	普	48591	48591	
	1202	E5	8	胴部	—	押引文	押引	工具ナデ	外										にふい黄褐	黒	普	57437	57437		
104	1203	F6	7下	胴部	—	押引文	工具ナデ												にふい楊	黒	普	56823他	56823他		
	1204	E5	7下	胴部	—	押引文	工具ナデ												橙	橙	普	55289他	55289他		
	1205	F4	7下	胴部	—	押引文	貝殻刺突文	ナデ											にふい黄褐	にふい黄褐	普	53411	53411		
	1206	E4	7下	底部	—	押引文	貝殻刺突文	ナデ												にふい楊	にふい黄褐	普	57532	57532	
	1207	G5	7	胴部	—	押引文	押引	ナデ												にふい楊	黄褐	粗	227.834	29381他	
	1208	G5	7	底部	—	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ												にふい黄褐	にふい黄褐	普	228.125	29007他	
	1209	D9	8	口縁部	無文/ 底部付近	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ												黒褐	暗褐	粗	224.987	5062他	
	1210	D12	8	口縁部	キザミ/ 底部付近	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ	外											にふい楊	褐	普	225.316	25513他	

定塚遺跡出土遺物観察表01

推定 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土							焼成	標高 (m)	取上 番号	備考																																																																																																										
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	ス ス	刺 孔	石 英	長 石	黒 色 鉱 物	其 他	外 面					内 面																																																																																																									
104	1211	C11	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	226.518	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	7655他																																																																																																			
																											105	1212	H6	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	43696他	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	43696他																																																																										
																																																				106	1213	E6	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	51095他	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	51095他																																																	
																																																																													107	1214	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	52861他	普	灰褐	灰褐	灰褐	6	52861他																								
																																																																																																						109	1215	E6	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54456他	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	54456他
111	1217	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	55150他	普	にふい赤褐	にふい赤褐	にふい赤褐	6	55150他																																																																																																					
																									112	1218	D11	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	226.388	普	にふい赤褐	にふい赤褐	にふい赤褐	6	7594他																																																																												
113	1219	G5	7	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	226.339	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	8459他																																																																																																					
																									114	1220	E13	7上	脚部	— /細沈線	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	225.443	普	楳	楳	楳	6	28376他																																																																												
115	1221	D16	8	底部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ/押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	226.868	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	42391他																																																																																																					
																									116	1222	F6	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	226.231	粗	明褐	明褐	明褐	6	15214																																																																												
117	1223	E4	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	225.681	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	15190																																																																																																					
																									118	1224	E8	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	53805他	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	53805他																																																																												
119	1225	E12	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54782他	粗	明黄褐	明黄褐	明黄褐	6	54782他																																																																																																					
																									120	1226	F8	8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54938他	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	54938他																																																																												
121	1227	E4	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	48653他	粗	明黄褐	明黄褐	明黄褐	6	48653他																																																																																																					
																									122	1228	C8	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	51699他	粗	明黄褐	明黄褐	明黄褐	6	51699他																																																																												
123	1229	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	51901他	普	楳	楳	楳	6	51901他																																																																																																					
																									124	1230	F8	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	48347他	普	楳	楳	楳	6	48347他																																																																												
125	1231	D7	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	46165	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	46165																																																																																																					
																									126	1232	E6	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	52721他	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	52721他																																																																												
127	1233	E6	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	52903他	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	52903他																																																																																																					
																									128	1234	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	54569他	普	にふい黄緑	にふい黄緑	にふい黄緑	6	54569他																																																																												
129	1235	D7	7下	脚部	— /細沈線	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	44116他	普	明黄褐	明黄褐	明黄褐	6	44116他																																																																																																					
																									130	1236	G8	6a	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押し	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7005	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	7005																																																																												
131	1237	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	押し	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	48571他	普	明赤褐	明赤褐	明赤褐	6	48571他																																																																																																					
																									132	1238	E7	8	脚部	— /細沈線	貝殻刺突文・押し文	押し	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	226.828	普	明赤褐	明赤褐	明赤褐	6	43277																																																																												
133	1239	E4	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	55182他	普	にふい椀	にふい椀	にふい椀	6	55182他																																																																																																					
																									134	1240	E4	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押し	ナデ・押し	○	○	○	○	○	○	○	○	○	57552他	普	楳	楳	楳	6	57552他																																																																												

定塚遺跡出土遺物観察表62

推定 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考								
					口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 孔	スズ	剥落	A	B	C	D	E	F	G					H	I	J	K	L	火	雲	小磯
116	1243	C10	6a	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		粗	225.568	7853		
	1244	D10	8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ																		粗	226.728	20898他		
	1245	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引・ナデ	工具ナデ																		普	54433	54433		
	1246	D9	8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ→ケズリ																		普	50641他	50641他		
	1247	E13	7下	胴部	—	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		普	226.130	11593他		
117	1248	C8	7	口縁部	無文/ 底	貝殻刺突文・押引文・条痕文	押引・貝殻条痕	工具ナデ																		普	226.225	3693他		
	1249	C10	8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		普	226.880	60160他		
	1250	C10	7下	胴部	—	押引文	押引・貝殻刺突文	工具ナデ																		普	226.678	7683他		
	1251	D12		胴部	—	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		普	225.404	30102他		
	1252	D11	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		粗	226.253	7708他		
118	1253	C7	7下	兜形	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文・条痕文	押引・貝殻条痕																			普	48098他	48098他		
	1254	G7	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		粗	226.865	8874他		
	1255	G6	8	底部	—	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ナデ/工具ナデ																		普	56495他	56495他		
	1256	E6	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ・押引	工具ナデ・ナデ																			普	54553他	54553他	
	1257	E6	8	胴部	—	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ケズリ→ナデ・工具ナデ																			普	57966他	57966他	
119	1258	F9	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ																		普	226.870	4105他		
	1259	E5	7上	胴部	—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕・工具ナデ	工具ナデ																		普	54368	54368		
	1260	E12	構柱	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ																		普				
	1261	C10	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	工具ナデ	工具ナデ																		普	227.191	26644他		
	1262	E6	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕・ナデ	ナデ・指ナデ																		普	52985	52985		
120	1263	E6	7下	胴部	—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	ナデ・指ナデ																		普	52692他	52692他		
	1264	F7	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ																		普	51377	51377		
	1265	G7	7下	兜形	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ																		普	58232他	58232他		
	1266	E6	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕・ナデ	ケズリ→ナデ・工具ナデ																		良	51102他	51102他		
	1267	E5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押引・ナデ	ケズリ→ナデ																		良	55073	55073		
122	1268	D5	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	貝殻条痕	工具ナデ																		普	58365	58365		
	1269	E7	6a	胴部	—	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押引	ナデ																		普	227.158	42373		
	1270	E6	7上	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押引	工具ナデ																		普	52566他	52566他		
	1271	D8	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押引	工具ナデ																		良	17896他	17896他		
	1272	E6	7下	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文・条痕文	ナデ・押引	工具ナデ																		普	52743他	52743他		
123	1273	F4	8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ	工具ナデ																		良	225.431	4597他		
	1274	D8	7	胴部	—	貝殻刺突文・押引文	押引・ナデ	ナデ																		良	226.420	3106他		

定塚遺跡出土遺物観察表63

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	ス ス	削 落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	火 雲
125	1275	G7	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	ナデ	ナデ	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	普	47913		
	1276	E4	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引・ナデ	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	54528		
	1277	F6	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	ナデ	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	灰黄褐	粗	51569他		
	1278	G7	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	工具ナデ	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楳	普	226.020	3779	
	1279	E4	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楳	普	55187		
	1280	G10	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ	○	◎	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明褐	普	219.015	26269他	
	1281	D13	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ナデ	楳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楳	普	225.285	17173	
	1282	H5	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	押引・貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楳	普	227.899	42947他	
	1283	G8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	工具ナデ	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	普	226.715	87895他	
	1284	E4	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文	押引・ナデ	工具ナデ	楳	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄楳	普	54390他		
126	1285	D12	宍形	無文/ 底	貝殻刺突文・押引文・条痕文	ナデ・貝条・押引	工具ナデ	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楳	普	225.756	17004他		
	1286	D13	宍形	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文・条痕文	ナデ・貝条・押引	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	225.750	26834他	
127	1287	F11	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楳	粗	226.120	7354他	
	1288	F11	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	粗	226.100	20166他	
	1289	F12	胴部	—	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	普	221.933	21454他		
	1290	D7	胴部	—	貝殻刺突文・押引文	押引	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	普	46172他			
	1291	E8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楳	普	226.593	43290他	
	1292	G5	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文・条痕文	ナデ・工具ナデ	ナデ・工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	43810他		
128	1293	E6	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	押引	ナデ・工具ナデ	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	明黄褐	普	51724他		
	1294	G8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	ナデ・貝条	ナズリー工具ナデ	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	226.648	10268他	
	1295	E5	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	不明/ナデ・工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楳	普	52467他		
	1296	D8	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	不明/ナズリー工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	47159他		
	1297	F9	宍形	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ナズリーナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	226.235	28860他	
	1298	E5	宍形	無文/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄楳	普	51728他		
131	1299	D4	底 宍形	刺突文/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	55206他			
	1300	G5	宍形	キザミ/ 底	貝殻刺突文・貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	普	46092他			
130	1301	E5	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ナデ	◎	◎	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	楳	普	57171他			
	1302	D8	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ナデ	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明褐	普	226.340	3103他		
	1303	D12	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ	外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	225.612	16324他		
133	1304	F12	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	工具ナデ・ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい楳	普	225.471	7456他		
	1305	F9	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	工具ナデ・押引	工具ナデ・ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	粗	226.092	28909他		
	1306	D11	口縁部	キザミ/ 底	貝殻刺突文・押引文	ナデ・押引	ナデ・工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明黄褐	粗	226.515	3201他		

定塚遺跡出土遺物観察表64

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	スス 剥落	石英 A B	長石 C D E F G H I J K	黒色鉱物 L M N O P Q R S T U V W X Y Z	その他 火 雲 小磯	内面	外面										
134	1307	E10	7下	口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文+押引文	押引	ナデ/工具ナデ												赤	明赤褐	赤褐	普	226.390	23425他	
	1308	E10	8	胴部	—	押引文	工具ナデ													明赤褐	明赤褐	普	226.305	15535他	
	1309	E10	7下	底部	—	押引文	ナデ/ナデ	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.358	23425他	
	1310	G7	7下	口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文+押引文	ナデ/押引	工具ナデ													明赤褐	明赤褐	面		53133他	
	1311	D11	7下	口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文+押引文	ナデ/押引	工具ナデ													明赤褐	明赤褐	普	226.433	7579他	
135	1312	H5	7下	口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文+貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/貝殻条痕													明赤褐	明赤褐	粗		43898他	
	1313	E8	7下	口縁部	キザミ/ 貝殻刺突文+押引文	ナデ/押引	ナデ/工具ナデ													明赤褐	明赤褐	普		50312他	
	1314	F7	7下	胴部	—	押引文	ナデ/ナデ	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		53109他	
	1315	E6	7下	底部	/編沈線	押引文	ナデ/ナデ	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		51632他	
	1316	E5	7下	胴部	—	押引文	ナデ/ナデ	ナデ												明赤褐	明赤褐	普		56393他	
136	1317	F9	7	胴部	—	押引文	ナデ													明赤褐	明赤褐	普	226.472	28014他	
	1318	D10	7	底部	キザミ/ 貝殻刺突文+押引文+条痕文	貝殻条痕+押引	工具ナデ	工具ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.754	27647他	
	1319	G11	7	底部	/キザミ	押引文	ナデ/工具ナデ	ナデ/工具ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.561	8635他	
	1320	E5	7下	底部	/キザミ	押引文	ナデ/押引	ナデ/工具ナデ+ナデ												明赤褐	明赤褐	普		54565他	
	1321	G8	7下	底部	/編沈線	押引文	ナデ/押引	ナデ/工具ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.698	10153他	
137	1322	D7	7	底部	/沈線文	押引文	ナデ/ナデ	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.300	3118他	
	1323	F8	7下	胴部	/沈線文	貝殻条痕文	貝殻条痕	工具ナデ												明赤褐	明赤褐	普		50211他	
	1324	E5	7上	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普			
	1325	D6	8	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/貝殻条痕												明赤褐	明赤褐	普		55053他	
	1326	D10	7下	底部	/沈線文	押引文	押引	ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.535	23484他	
138	1327	E8	横皿	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		48150	
	1328	E6	8	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		55033他	
	1329	E13	7下	底部	/沈線文	貝殻条痕文	貝殻条痕	工具ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.828	12479他	
	1330	E12	7下	底部	/沈線文	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普	225.482	13528他	
	1331	F6	8	底部	/編沈線	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		56567他	
139	1332	F9	7下	底部	/編沈線	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普	226.606	6186他	
	1333	E7	横皿	底部	/沈線文	貝殻条痕文	ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		44464	
	1334	G9	7上	底部	/沈線文	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普	225.343	26759他	
	1335	E6	7下	底部	/沈線文	押引文	ナデ/押引	ナデ/工具ナデ												明赤褐	明赤褐	普		51580他	
	1336	E5	7上	底部	/沈線文	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ												明赤褐	明赤褐	普		51653	
1337	G5	7下	底部	/沈線文	—	工具ナデ/不明	工具ナデ/不明												明赤褐	明赤褐	普		46020		
1338	E6	8	底部	/沈線文	—	工具ナデ/ナデ	ナデ/不明												明赤褐	明赤褐	普		45336		

定塚遺跡出土遺物観察表65

推定 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
						口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス	剥落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L
139	1339	D5	8	底部	/沈線文	—	工具ナデ/ナデ	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	58466他		
	1340	D5	7上	底部	/沈線文	—	工具ナデ/不明	ナデ/不明	外															明赤褐	57718他		
	1341	F12	7下	底部	/沈線文	—	ナデ/ナデ	工具ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	225.539	8373他	
	1342	H4	7下	底部	/沈線文	—	ナデ/ナデ	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	43911		
140	1343	E4	横紐	底部	/沈線文	—	ナデ・指ナデ/ナデ	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	49588			
	1344	E13	8	底部	/沈線文	—	ナデ/ナデ	貝条+ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	赤	221.068	21529他		
	1345	C7	7下	底部	/沈線文	—	工具ナデ/不明	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	47924他			
	1346	C7	8	底部	/沈線文	—	ナデ/ナデ	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	226.115	3480	
141	1347	H5	7下	底部	—	貝殻刺突文・条痕文・押引文	工具ナデ/貝条+押引	ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	43894他		
	1348	E6	7	底部	—	貝殻刺突文・押引文	ナデ/押引/貝刺	ナデ/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい橙	54077他		
	1349	E6	横紐	底部	—	押引文	工具ナデ/押引	ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	54977他		
	1350	F8	8	底部	—	押引文	工具ナデ/押引	ナデ/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	53678		
142	1351	E13	7	底部	—	押引文	ナデ/押引	工具ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	225.414	15701他	
	1352	H8	7下	底部	—	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	226.590	48	
	1353	F7	7	底部	—	貝殻刺突文・押引文	ナデ/貝条+押引	工具ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明赤褐	51350他		
	1354	G6	7	底部	—	押引文	ナデ/押引	不明/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	58237他		
143	1355	G6	8	底部	—	貝殻刺突文	ナデ/貝殻刺突文	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	淡黄橙	43778		
	1356	E6	7上	底部	—	押引文	工具ナデ/押引	ナデ/工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	褐	46259他		
	1357	E14	7上	底部	—	押引文	工具ナデ/押引	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	224.920	30429	
	1358	D12	8	底部	—	押引文	ナデ/押引	ナデ/ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	226.015	11183他	
144	1359	F7	7	底部	—	—	ナデ/不明	ナデ/不明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	53900他		
	1360	E8	7下	完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	ナデ・貝殻刺突文	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄橙	226.438	43333他	
	1361	G8	7上	完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	ナデ・貝殻刺突文	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	226.523	10306他	
	1362	G6	7下	完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	ナデ・貝殻刺突文	ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	54852他		
145	1363	E5	7下	完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	貝殻刺突文	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	黄褐	52831他		
	1364	E8	8	完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	ナデ・貝殻刺突文	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	45187他		
	1365	F5	8	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	ナデ・貝殻刺突文	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	淡黄	57005他		
	1366	E9	8	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	ナデ・貝殻刺突文	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	橙	226.310	26809他	
149	1367	E6	7上	完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻刺突文	貝殻刺突文	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	51543他		
	1368	D12	7下	完形	—	貝殻刺突文	貝殻刺突文	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい黄褐	225.940	11187他	
	1369	F9	7下	完形	キザミ/	貝殻刺突文	貝殻刺突文	工具ナデ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい褐	48370他		
	1370	E9	7下	完形	無文/	貝殻刺突文	貝殻刺突文	ケズリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	にふい赤褐	28234他		

定塚遺跡出土遺物観察表66

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分 類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土											焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
						口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スズ	刺蒺 孔	A	B	C	D	E	F	G	H	I					J	K	L	雲
151	1371	D7	7下		底部	/貝刺	—		ナデ															黒褐		46346他		
	1372	E7	8		口縁部	無文/	貝殻刺突文																	明褐	黒褐	226.901	4291他	
	1373	D9	7下		口縁部	貝刺/	貝殻刺突文		工具ナデ															明赤褐	明赤褐	29926他		
	1374	E9	7上	8A	胴部	—	貝殻条痕文		ナデ															にふい褐	にふい褐	48828他		
	1375	F8	7下		胴部	—	貝殻条痕文		工具ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	50232他		
152	1376	E9	8上		胴部	—	貝殻条痕文		工具ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	226.310	26811他	
	1377	F13	8		胴部	—	貝殻条痕文		ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	225.095	850他	
	1378	D12	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄褐	にふい黄褐	225.746	12194	
153	1379	O12	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	226.159	11916	
	1380	E7	8		口縁部	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい橙	にふい橙	46332他		
	1381	F6	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	55565他		
	1382	D9	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	29882他		
154	1383	E7	8		完形	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		工具ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	46311他		
	1384	E7	7下		完形	キザミ/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		工具ナデ															にふい黄	にふい黄	227.296	42875他	
155	1385	D10	7下		完形	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		工具ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	226.315	25470他	
	1386	D9	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	29977他		
156	1387	D13	7上		底部	—	貝殻条痕文		ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	225.879	14119他	
	1388	D12	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	225.796	12209他	
157	1389	F9	7		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															赤褐	赤褐	226.378	28201	
	1390	E7	7上	8B	口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄橙	にふい黄橙	226.933	42332他	
	1391	E7	7上		底部	—	貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	226.888	42339他	
	1392	C13	7		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	225.669	22939他	
	1393	C10	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	226.965	60164	
158	1394	C11	7		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	226.485	2871	
	1395	C9	7下		完形	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	50629他		
	1396	D8	7上		完形	—	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	45099他		
159	1397	D12	7上		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	225.883	11698他	
	1398	O12	7上		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	11400		
	1399	C11	7		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	226.655	3310	
	1400	C11	7		完形	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	226.175	3688他	
	1401	E12	7下		口縁部	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ															にふい黄	にふい黄	225.542	13537他	
160	1402	D12	7下		完形	無文/	貝殻刺突文・貝殻条痕文		ナデ														にふい黄	にふい黄	225.731	12252他		

定塚遺跡出土遺物観察表67

推定 遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考							
				口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	スス 剥落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	火 雲	小磯	その他
162	1403	C12	6b	胴部	—	貝殻条痕文	貝殻条痕	貝殻条痕+ナデ		△	◎											にふい黄褐	にふい黄褐	普	226.562	9253他		
	1404	D13	7上	底部	—	貝殻条痕文	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/ナデ		◎												橙	にふい褐	普	26978他			
	1405	D8	構証	底部	—	貝殻条痕文	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/工具ナデ		◎												にふい橙	褐灰	普	46152			
	1406	C12	7下	底部	—	貝殻条痕文	工具ナデ/貝殻条痕	ナデ/不明		◎												にふい黄橙	灰黄褐	普	225.771	12348		
	1407	G7	7下	底部	—	貝殻条痕文	工具ナデ/貝殻条痕	指ナデ/ナデ		△	◎											黄灰	にふい黄	普	52285			
	1408	D9	7下	完形	無文/	貝殻刺突文	貝殻刺突文	工具ナデ+ケズリ+ナデ		◎												明赤褐	橙		29895他			
	1409	D10	7下	口縁部	無文/	貝殻刺突文	工具ナデ	ケズリ+ナデ		◎												明赤褐	橙	普	226.633	7485他		
	1410	F7	7下	口縁部	無文/	貝殻刺突文	ナデ	ナデ+ヘラミガキ		◎												にふい褐	褐	普	51344			
165	1411	D8	7下	口縁部	キザミ/	貝殻刺突文	ナデ	ナデ		◎											黒	黒褐	普	46614				
	1412	F8	7下	口縁部	無文/	貝殻刺突文	ナデ	ナデ		◎												にふい黄橙	暗灰黄	普	51219他			
	1413	E14	7下	口縁部	無文/	貝殻連点文	ナデ+ミガキ	工具ナデ+ナデ		◎												にふい褐	灰褐	普	225.149	10873他		
	1414	E13	6b	口縁部	無文/	貝殻連点文	ナデ+ミガキ	工具ナデ+ナデ		◎												橙	黒褐	普	225.435	9671		
	1415	F12	7	口縁部	無文/	貝殻刺突文	ナデ+ミガキ	工具ナデ+ミガキ		◎												にふい黄褐	灰黄褐	普	225.661	7441		
	1416	G12	7	口縁部	無文/	貝殻刺突文	ナデ+ミガキ	工具ナデ+ミガキ		◎												にふい褐	灰黄褐	普	225.380	1581		
	1417	D18	7	口縁部	無文/	貝殻刺突文	ミガキ	ナデ+ミガキ		◎												にふい黄褐	にふい褐	普	224.275	27486他		
	1418	E13	7下	口縁部	無文/	貝殻刺突文	ナデ+ミガキ	ナデ+ミガキ		◎												にふい赤褐	褐灰	普	225.079	21445他	取手粘突起あり	
166	1419	E14	構証	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ+ナデ		◎											にふい黄橙	褐灰	普	6143				
	1420	D13	構証	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ+ナデ		◎											明赤褐	褐灰	普	225.544	14999			
	1421	D14	7下	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ+ナデ		◎											明赤褐	黒褐	普	225.240	17224			
	1422	D14	7	胴部	—	貝殻刺突文	ナデ	工具ナデ+ナデ		◎												にふい橙	灰黄褐	普	225.270	1132		
	1423	E14	6b	底部	—	貝殻刺突文	ナデ/ナデ	ナデ/ナデ		◎												にふい黄橙	黒褐	普	225.320	9506		
	1424	D14	8	底部	—	—	ミガキ/ミガキ	ケズリ/不明		◎												明赤褐	にふい橙	普	18356			
	1425	C15	7上	胴部	—	貝殻条痕文	貝殻条痕+ナデ	ナデ		◎												黄褐	暗灰黄	普	225.261	16458		
	1426	C12	8	口縁部	—	貝殻刺突文+貝殻条痕文	ナデ	ケズリ+ナデ		◎												暗灰黄	灰黄褐	普	225.195	1654他		
	1427	G11	7	胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	ナデ		◎												にふい黄褐	褐灰	普	225.715	1360		
	1428	G12	7	胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	ナデ		◎												にふい褐	にふい黄褐	普	225.390	1429		
	1429	G12	7	胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	工具ナデ+ナデ		◎												にふい褐	にふい黄褐	普				
	1430	F12	7下	胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	工具ナデ+ナデ		◎												にふい赤褐	にふい褐	普	225.379	8358他		
1431	F6	7下	底部	—	—	ナデ/ナデ+ミガキ	ナデ/ナデ		◎												明赤褐	赤褐	普	56563他				
1432	D12	8	胴部	—	貝殻刺突文	ハケメ+ナデ	ナデ		◎												にふい黄橙	にふい黄橙	普	225.750	23631			
1433	C8	7	胴部	—	貝殻連点文	ハケメ+ナデ	ナデ		◎												にふい黄橙	にふい黄橙	普	226.061	3918			
1434	G7	8	胴部	—	貝殻連点文	ハケメ	ナデ		◎												にふい黄橙	にふい黄橙	普	54647				

定塚遺跡出土遺物観察表68

挿図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考					
						口唇 底部付近	胴部	外面	内面	ス ス	削 落	A	B	C	D	E	F	G	H					I	J	K	L	火 雲
166	1435	E5	7下	10	胴部	—	具段部突文・具段条痕文	ナデ	ナデ																		55348	
	1436	F8	7下		胴部	—	具段部突文・具段条痕文	ナデ	ナデ																		51908	
	1437	C8	8		口縁部	キザミ/ 縹系文	沈線文・連点文・刻目突帯文・ 縹系文	ナデ	ナデ																		225.946	
	1438	C7	7下		口縁部	キザミ/ 縹系文	沈線文・凹線文・連点文	ナデ	ナデ																		48856	
	1439	D8	7下	11	口縁部	—	沈線文・凹線文・連点文	ナデ	ナデ																		45164	
	1440	E9	7下		胴部	—	刻目突帯文・縹系文・増型文	ナデ	ナデ																		47928	
	1441	C7	7下		胴部	—	押し文・縹系文	ナデ	ナデ																		45715他	
	1442	G10	7上		胴部	—	縹文・沈線文	ナデ	ナデ																		6443他	
	1443	F10	7下		底部	—	縹文・沈線文	ナデ・ミガキ	ナデ	ナデ																	225.983	
	1444	F11	6b		底部	—	縹文・沈線文	ナデ・ミガキ	ナデ	ナデ																	226.380	
1445	C7	7下		底部	—	縹文・沈線文	ナデ/ナデ	ナデ	ナデ																	6643他		
1446	C8	横趾		胴部	—	—	ナデ	ナデ																		47928		
1447	C8	7上		底部	—	—	ナデ/ナデ	ナデ	ナデ																	56106他		
1448	C8	7上		胴部	—	—	ナデ	ナデ																		46407他	内面：指頭線あり	
1449	C7	7下		胴部	—	沈線文・凹線文・連点文	ナデ	ナデ																		48052他	内面器面調整：へらミガキ	
1450	C8	7下		胴部	—	沈線文・凹線文・連点文・ 刻目突帯文	ナデ	ナデ																		48092他		
1451	C7	7		胴部	—	沈線文・連点文・刻目突帯文	ナデ	ナデ																		56102他		
1452	G9	7下		胴部	—	—	ナデ	ナデ																		3759		
1453	E9	7上		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		226.445		
1454	D7	7a	12	胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		48830		
1455	E9	7上		底部	—	沈線文・縹系文	ナデ	ナデ																		49286		
1456	D15	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		48824他	外面器面調整：へらミガキ	
1457	D15	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		44191他		
1458	D15	7下		底部	—	縹系文	ナデ/ナデ	ナデ	ナデ																	41861他		
1459	C6	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		43458他		
1460	C7	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		48873他		
1461	C7	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		47916他		
1462	C7	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		47912他		
1463	C7	7下		胴部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		46884他		
1464	C8	7		底部	—	縹系文	ナデ	ナデ																		47920他		
1465	D10	7上		胴部	—	—	ナデ	ナデ																		226.225		
1466	D10	7下		胴部	—	刻目突帯文	ナデ	ナデ																		225.344	ミミズ張れ状突帯あり	
							ナデ	ナデ																		11123	ミミズ張れ状突帯あり	
							ナデ	ナデ																		225.264	ミミズ張れ状突帯あり	

定塚遺跡出土遺物観察表69

推図 番号	遺物 番号	出土 区	出土 層位	分類	部位	文様		器面調整(文様)		胎土										焼成	標高 (m)	取上 番号	備考				
						口唇 底部付近	胴部	外面	内面	補修 スス 孔	石莖 A B	剥落 C	裏石 D E F G H I J K	火 L	雲 M	小磯	その他	外面	内面								
171	1467	D13	7	13	口縁部	刺突文/ 貝殻刺突文・貝殻条痕文	工具ナデ→ナデ	工具ナデ→ナデ											黒褐色	にぶい黄褐色	普	224.350	632他				
	1468	E19	7		口縁部	沈線文/ 貝殻刺突文	工具ナデ→ナデ	工具ナデ→ナデ												黒褐色	黒褐色	普	224.455	607			
	1469	E19	8		胴部	—	工具ナデ→ナデ	工具ナデ												黒	にぶい褐色	普	224.460	614			
	1470	E19	7		胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	工具ナデ→ナデ											黒褐色	黒	普	224.415	605			
	1471	E19	7		胴部	—	—	工具ナデ→ナデ	工具ナデ→ナデ											黒	にぶい黄褐色	普	224.410	610他	外面器面調整・ヘラミガキ		
	1472	E19	7		胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	工具ナデ→ナデ											黒褐色	にぶい褐色	普	224.450	613			
	1473	E13	7		胴部	—	貝殻条痕文	ナデ	工具ナデ→ナデ											白	褐色	普	224.475	612			
	1474	E6	7		胴部	—	沈線文	ナデ	ナデ											赤	にぶい黄褐色	普	227.031	29265			
	1475	D6	7上		胴部	—	沈線文	工具ナデ→ナデ	工具ナデ											黄灰	黄褐色	普		48488他			
	1476	C16	7上		口縁部	キザミ/ —	—	工具ナデ→ハケミ	工具ナデ→ヘラミガキ												褐色	灰黄褐色	普	224.626	42666		
	1477	C12	7下		兜形	—	—	ケズリ→工具ナデ	ケズリ→ナデ												にぶい褐色	にぶい黄褐色	普	226.094	11894他	外面器面調整・ヘラミガキ	
	246	1478	C6		5a	14	胴部	—	貝殻条痕	ナデ											赤	明赤褐色	黒褐色	普		47708他	
		1479	C6		5a		胴部	—	貝殻条痕	貝殻条痕	貝殻条痕											黒褐色	黒褐色	普		47858	
1480		—	攪乱	胴部	—		—	貝殻条痕→ナデ	ナデ											にぶい褐色	にぶい褐色	普					
1481		E9	6a	底部	—		沈線文	貝殻条痕	ナデ												褐色	褐色	普		47888他		
1482		D6	4	胴部	—		—	貝殻条痕→ナデ	ナデ												褐色	にぶい褐色	普	226.511	2540他		
1483		D6	4b	胴部	—		—	貝殻条痕→ナデ	工具ナデ												黒褐色	にぶい褐色	普		48910		
1484		D6	4	胴部	—		—	貝殻条痕	ナデ												にぶい赤褐色	褐色	普	226.571	2542		
1485		D6	4b	胴部	—		—	貝殻条痕	工具ナデ												灰褐色	にぶい褐色	普		48912		
1486		C9	横証	胴部	—		凹線文	ナデ	ヘラナデ→ナデ												にぶい赤褐色	明赤褐色	普		48778他		
1487		C9	6a	胴部	—		凹線文	ナデ	ヘラナデ→ナデ												明赤褐色	赤褐色	普		46780他		
252		1488	E8	3下	14		口縁部	刺突文・凹点・沈線文 凹線文 凹点	貝殻条痕→ナデ	ナデ											褐色	赤褐色	普	227.440	26011他		
	1489	E8	横証	胴部		—	沈線文	ナデ	ヘラナデ→ナデ											赤褐色	黒褐色	普		42411			
	1490	E8	3下	胴部		—	沈線文	ナデ	ヘラナデ→ナデ											褐色	褐色	普	227.485	26017他			
	1491	E8	3下	胴部		—	沈線文	ナデ	ヘラナデ→ナデ												にぶい褐色	にぶい褐色	普	227.530	26020他		
	1492	E14	4	胴部		—	—	工具ナデ→ヘラナデ	工具ナデ→ナデ												褐色	にぶい褐色	粗	226.329	6303他		
	1493	D15	3	胴部		—	—	工具ナデ→ヘラナデ	工具ナデ→ナデ												にぶい赤褐色	にぶい赤褐色	粗	226.080	22710		
	1494	D15	3下	胴部		—	—	工具ナデ→ヘラナデ	工具ナデ→ナデ												褐色	にぶい褐色	粗	226.235	22374他		
1495	—	—	攪乱	胴部	—	—	ハケミ→ナデ	ハケミ→ナデ											赤	明赤褐色	粗						

定塚遺跡出土遺物観察表70

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
151	B1	C11	SH12	1	石鏃	ギョクズイ	1.60	1.50	0.40	0.65	226.06	
151	B2	H4	SH74		石鏃	0B桑ノ木	1.20	1.20	0.25	0.18		
151	B3	B9, 10	SH43	5	磨製石器	頁岩	4.10	4.35	0.45	8.21	226.61	磨製石包丁状
151	B4	D, E6	SH69	2	斧基部	頁岩	13.25	4.30	2.00	144.00	226.09	
151	B5	F7	SH81	113	斧基部	頁岩	7.00	4.80	2.80	110.00		
151	B6	G5, 6	SH32	16	磨斧片利用UF	頁岩	7.30	4.90	1.10	38.75		
151	B7	C11	SH12	30663	砥石	砂岩	18.20	14.80	4.90	1842.00	226.27	
152	B8	F13	SH10・SH16	30628・30637	スクレイパー状石器	安山岩	14.35	5.30	1.30	92.02	224.68	接合(30628・30637)
152	B9	D13	SH15	30408	スクレイパー状石器	安山岩	8.50	6.00	1.20	46.82	224.20	
152	B10	D13	SH15	31153	スクレイパー状石器	安山岩	3.20	4.95	0.60	8.29	225.04	
152	B11	C11	SH12	35208	スクレイパー状石器	安山岩	3.30	4.65	0.90	10.41		
152	B12	D15	SH17	30469	スクレイパー状石器	安山岩	4.90	8.10	0.90	31.22	224.42	
152	B13	E13, 14	SH25	31533	スクレイパー状石器	安山岩	3.00	3.60	0.75	9.35	224.84	
152	B14	D14	SH31	31059	スクレイパー状石器	安山岩	10.30	6.50	1.10	56.19	224.77	
152	B15	D14	SH31	31056	スクレイパー状石器	安山岩	9.70	6.50	1.25	92.46	224.95	
152	B16	F, G11	SH36	31551	スクレイパー状石器	安山岩	5.70	4.00	0.60	14.80	225.41	
153	B17	C9, 10	SH38	31259	スクレイパー状石器	安山岩	11.50	6.40	1.00	54.49		
153	B18	C-11・B, C-10, 11	VII・SH39	6873・31327	スクレイパー状石器	安山岩	8.10	5.80	1.20	49.36	226.29	接合(6873・31327)
153	B19	B9, 10	SH43	1	スクレイパー状石器	安山岩	12.40	5.10	1.10	58.05	226.49	
153	B20	B9, 10	SH43	2	スクレイパー状石器	安山岩	8.90	6.55	0.90	42.59	2265.65	
153	B21	B9, 10	SH43	40	スクレイパー状石器	安山岩	10.50	4.50	1.65	56.86	2226.73	
153	B22	F7	SH51	3	スクレイパー状石器	安山岩	14.60	7.10	1.60	97.73	226.45	
154	B23	F7	SH51・SH51	6・8	スクレイパー状石器	安山岩	12.60	3.85	1.20	58.35	226.43	
154	B24	G7	SH53	1	スクレイパー状石器	安山岩	13.80	6.90	2.10	173.51	226.49	
154	B25	F, G7	SH52	39	スクレイパー状石器	安山岩	6.05	9.15	1.05	62.57	226.31	
154	B26	F8	SH70	70004	スクレイパー状石器	安山岩	3.00	3.30	0.70	5.78		
154	B27	F7	SH71	52	スクレイパー状石器	安山岩	5.50	6.70	0.90	24.66		
154	B28	F5	SH73	35	スクレイパー状石器	安山岩	9.40	4.60	1.30	44.60	227.05	
154	B29	H4	SH74	2	スクレイパー状石器	安山岩	4.70	5.00	1.10	21.02	227.88	
155	B30	C11	SA11	30260	磨石	安山岩	9.95	9.30	5.90	752.00	225.19	
155	B31	G9, 10	SH1	1	磨石	安山岩	13.70	8.20	6.30	1074.00	226.02	
155	B32	D13, 14	SH31	31411	磨石・凹石	安山岩	9.35	7.65	3.20	319.00	222.66	
155	B33	D13, 14	SH31	31266	磨石	安山岩	6.45	7.40	4.20	226.00	225.41	
155	B34	C14・C14・B13・14	VII・SH31	19006・40743・31279	磨石	安山岩	12.65	10.00	4.65	963.00	224.93	接合(19006・40743・31279)

定塚遺跡出土遺物観察表71

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考	
	156	B35	G6	SH32	31211	磨石	安山岩	7.25	7.65	4.80	325.00	227.03	
	156	B36	G7	SH54	2	磨石	安山岩	7.10	8.60	4.90	293.00	226.39	
	156	B37	F, G-6, 7	SH65	150	磨石	安山岩	7.75	8.50	6.65	625.00		
	156	B38	E-5・F, G-6, 7	VII上・SH65	52553・95	磨石	安山岩	9.85	7.30	3.15	323.00	226.49	接合(52553・95)
	156	B39	F5	SH73	1	磨石	砂岩	6.65	4.75	4.40	93.00	227.34	
	156	B40	C11	SH12	30676	石皿	砂岩	11.50	7.85	5.00	415.00	226.04	
	156	B41	F1・F, G4・F, G4, 7	VI・SH62・SH66	53672・44・93	石皿	安山岩	12.80	14.75	6.50	1784.00	226.59	接合(53672・44・93)
	157	B42	F, G11	SH36	31553	石皿	砂岩	29.90	26.80	3.00	2915.00	225.21	
	157	B43	G9, 10	SH48	12	石皿	安山岩	13.40	12.00	5.00	1046.00	225.72	
	157	B44	F, G-6, 7	SH62	26	石皿	かこう岩	14.60	11.60	4.65	882.00		
	158	B45	E, F12	SH22	31430	石皿	安山岩	26.30	25.60	10.40	7500.00	222.95	
	158	B46	D12	SH19	2	石皿	安山岩	26.50	20.00	12.60	8500.00		
	159	B47		SH97		石皿	柘榴石	37.50	27.70	7.80	10000.60		
	160	B48	F10	SH4	1	軽石製品	軽石	4.50	2.30	2.00	4.46	225.70	
	160	B49	F10	SH4	30388	軽石製品	軽石	8.60	5.80	1.50	20.49	224.43	
	160	B50	D15	SH17	30467	軽石製品	軽石	8.20	6.10	3.05	34.87	224.58	
	160	B51	C11	SH12	30659	軽石製品	軽石	11.50	8.90	3.50	54.33	226.13	
	160	B52	D13	SH15	30412	軽石製品	軽石	7.10	6.10	3.10	29.56	224.18	
	160	B53	C11	SH12	30321	軽石製品	軽石	4.15	5.10	1.45	5.68	226.10	
	160	B54	E, F12	SH22	2	軽石製品	軽石	19.30	12.30	7.10	274.00	225.03	
	161	B55	F7	SH51		軽石製品	軽石	7.80	5.90	3.65	32.13		
	161	B56	G7	SH54	9	軽石製品	軽石	7.75	7.00	3.50	55.73	226.38	
	161	B57	F, G7	SH52	54	軽石製品	軽石	16.70	15.20	6.40	489.00	226.19	
	161	B58	G6	SH55	3	軽石製品	軽石	6.60	3.80	2.00	8.78	226.47	
	161	B59	H5	SH59	29	軽石製品	軽石	11.20	11.30	4.30	103.84	226.86	
	161	B60	F6	SH61	31	軽石製品	軽石	7.00	4.70	2.40	11.15		
	161	B61	G6, 7	SH63	6	軽石製品	軽石	6.40	6.65	3.20	27.12	226.47	
	161	B62	G6, 7	SH64	1	軽石製品	軽石	6.65	7.80	2.75	40.18	226.58	
	162	B63	F, G6, 7	SH65・SH66	308	軽石製品	軽石	10.80	7.20	2.90	43.13	226.53	
	162	B64	F, G6, 7	SH65	101	軽石製品	軽石	9.20	5.00	2.80	38.70	226.56	
	162	B65	F, G6, 7	SH71	13	軽石製品	軽石	9.10	5.60	3.00	25.86	226.37	
	162	B66	D, E6	SH69	3	軽石製品	軽石	8.90	8.20	2.80	40.62	225.99	
	162	B67	F8	SH70	42	軽石製品	軽石	6.10	6.65	3.35	17.21	225.87	
	162	B68	D19	SK70	1	軽石製品	軽石	6.00	5.60	2.85	17.41		

定塚遺跡出土遺物観察表72

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
162	B69	F7	SH71	65	軽石製品	軽石	9.25	3.10	2.00	13.04		
162	B70		SH97		軽石製品	軽石	9.20	7.50	3.00	47.58		
163	B71	C11	SH12	2	軽石製品	軽石	18.20	12.30	10.60	550.00	225.93	
163	B72	B10	SH47	11	軽石製品	軽石	17.80	17.30	14.40	831.00	226.32	
164	B73	F. G6, 7	SH65		軽石製品	軽石	53.00	22.90	12.50	2949.00		
204	B74	D11	SK69	31304	スクレイパー状石器	安山岩	6.60	4.95	0.80	29.86	226.33	
204	B75	G, H5	SK166	5	スクレイパー状石器	安山岩	5.65	4.90	0.95	23.26		
204	B76	D12	SK101	1	スクレイパー状石器	安山岩	12.55	5.30	12.50	76.65		
204	B77	H4	SK173	3	スクレイパー状石器	安山岩	11.75	6.80	2.00	108.85		
204	B78	C13	SK130	31150	刃部磨製石斧	頁岩	8.70	5.40	1.80	125.93	225.30	
205	B79	F7	SK162	4	磨石	砂岩	14.20	10.00	5.10	1054.00		接合(SK158-1)
205	B80	G, H5	SK166	2	石皿	安山岩	13.25	15.05	6.50	1660.00		
206	B81	H5, 6	SK159	5	軽石製品	軽石	7.10	6.50	3.70	34.65		
206	B82	G4	SK250	2	軽石製品	軽石	6.50	7.05	2.90	21.05		
206	B83	H4	SK169		軽石製品	軽石	15.70	10.80	4.00	141.90		
206	B84	C12	SK205		軽石製品	軽石	22.10	12.20	4.10	230.00		
235	B85	F7	集石1	18	磨石	安山岩	10.20	9.80	6.50	817.00		
235	B86	C12	集石15	4	磨石	安山岩	9.60	10.10	5.60	694.00		
235	B87	D14	集石35	17	磨石	安山岩	12.00	10.09	6.60	1035.00		
235	B88		集石49	12	磨石	安山岩	6.65	6.50	3.10	180.00		
235	B89		集石52	36	磨石	安山岩	10.50	8.00	3.95	405.00		
235	B90		集石54	11	磨石	安山岩	9.90	9.45	2.30	279.00		
236	B91	D11	集石6	17	スクレイパー状石器	安山岩	6.70	6.40	1.40	68.20		
236	B92		集石53	27	スクレイパー状石器	安山岩	5.00	6.90	1.15	46.23		
236	B93	F10・G11・G8	集石11・14・17・19	9・1302・47980	石皿	安山岩	20.15	13.40	4.85	1971.00		接合(9・1302・47980)
236	B94	D12	土坑群	30107	砥石	安山岩	10.30	11.50	6.30	723.00	225.42	
236	B95		集石53	2	石皿	安山岩	19.00	11.00	5.20	1227.00		
237	B96	F10	集石11	55	石皿	安山岩	24.70	20.00	14.70	7000.00		
182	C101	G9	VIII	12458	石鏃	OB桑ノ木	0.80	0.70	0.20	0.07	226.25	
182	C102	F11	VIII	20143	石鏃	OB桑ノ木	0.95	0.90	0.35	0.17	226.07	
182	C103	F5	VII	4758	石鏃	OB桑ノ木	1.00	1.00	0.25		227.55	
182	C104	G9	VIII	21598	石鏃	OB5a	0.95	1.10	0.20	0.14	226.48	
182	C105	G10	VIII	26472	石鏃	OB霧島	1.20	1.30	0.30	0.33	226.25	
182	C106	C15	VII	19297	石鏃	AN2	1.60	2.10	0.35	0.80	224.85	

定塚遺跡出土遺物観察表73

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
182	C107	D8	VIII	47144	石鏃	チャート	1.40	1.40	0.25	0.30	225.75	
182	C108	G10	VIII	20951	石鏃	OB桑ノ木	1.10	1.30	0.20	0.20	226.27	
182	C109	D14	VIII	25752	石鏃	OB桑ノ木	1.80	1.55	0.30	0.53	225.19	
182	C110	E12	VIII	15412	石鏃	OB霧島	1.50	1.20	0.35	0.36	225.67	
182	C111	D10	VIII	11648	石鏃	チャート	2.50	1.90	0.40	1.24	226.54	
182	C112	E8	VIII	44830	石鏃	ギョクズイ	2.50	1.80	0.35	1.08	226.08	
182	C113	C13	VIII	19478	石鏃	頁岩	5.00	1.80	0.45	2.89	225.12	
182	C114	E14	VIII横	6162	石鏃	OB西北九州	2.70	2.10	0.45	1.64		
182	C115	F5	VIII	4765	石鏃	OB西北九州	2.30	2.05	0.30	1.78	227.47	
182	C116	C16	VIII	4706	石鏃	頁岩	2.80	1.65	0.30	1.28	224.28	
183	C117	G9	VII下	9411	石鏃	OB桑ノ木	0.75	1.00	0.30	0.11	226.40	
183	C118	D6	VII下	52456	石鏃	OB霧島	1.00	0.90	0.30	0.16	226.35	
183	C119	E4	VII下	55254	石鏃	OB上牛鼻	1.15	1.00	0.30	0.19	227.38	
183	C120	F10	VII下	7291	石鏃	OB上牛鼻	1.10	0.90	0.20	0.13	226.42	
183	C121	G8	VII下	10777	石鏃	OB桑ノ木	1.00	1.15	0.30	0.17	226.46	
183	C122	G8	VII下	9440	石鏃	OB桑ノ木	1.10	1.10	0.20	0.16	226.57	
183	C123	G7	VII下	52272	石鏃	OB桑ノ木	1.15	1.00	0.35	0.24	226.81	
183	C124	D15	VII下	25644	石鏃	OB桑ノ木	1.30	1.20	0.40	0.35	224.76	
183	C125	G11	VII下	7231	石鏃	OB桑ノ木	1.30	1.30	0.35	0.31	225.73	
183	C126	E12	VII下	15332	石鏃	チャート	1.45	1.40	0.30	0.36	225.51	
183	C127	G7	VII下	8846	石鏃	OB上牛鼻	1.45	1.10	0.50	0.55	226.74	
183	C128	F8	VII下	51178	石鏃	OB霧島	1.40	1.10	0.30	0.32	226.50	
183	C129	D6	VII下	52870	石鏃	OB桑ノ木	1.40	1.45	0.40	0.46	226.11	
183	C130	D6	VII下	46273	石鏃	OB桑ノ木	1.75	1.75	0.35	0.67	226.09	
183	C131	F6	VII下	55732	石鏃	OB桑ノ木	1.60	1.30	0.40	0.42	227.17	
183	C132	E5	VII下	55154	石鏃	OB霧島	1.30	1.40	0.45	0.55	227.23	
183	C133	C13	VII下	14886	石鏃	OB姫島	1.30	1.50	0.40	0.50	225.96	
183	C134	E10	VII下	23388	石鏃	チャート	2.00	1.75	0.35	0.87	226.45	
183	C135	E13	VII下	10000	石鏃	ギョクズイ	2.10	1.30	0.20	0.42	225.26	
183	C136	D8	VII下	44585	石鏃	安山岩	2.45	1.60	0.60	1.41	227.06	
183	C137	C13	VII下	23843	石鏃	OB姫島	1.55	1.35	0.30	0.25	225.63	
183	C138	C13	VII下	14889	石鏃	OB姫島	1.90	1.70	0.40	0.93	225.87	
183	C139	E10	VII下	24854	石鏃	ギョクズイ	2.65	1.80	0.40	1.34	226.30	
183	C140	G7	VII下	52259	スクレイパー	OB三船	1.90	0.80	0.40	0.41	226.77	

定塚遺跡出土遺物観察表74

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
183	C141	D16	VII下	42445	石鏃	頁岩	2.25	1.70	0.40	1.02	224.51	
184	C142	E6	VII上	51066	石鏃	OB霧島	1.20	1.20	0.40	0.40	226.97	
184	C143	F6	VII上	53530	石鏃	OB桑ノ木	1.20	1.20	0.20	0.25	227.32	
184	C144	G8	VII上	8090	石鏃	OB霧島	1.30	1.20	0.40	0.44	226.69	
184	C145	G5	VII上	42984	石鏃	OB桑ノ木	1.50	1.20	0.30	0.48	227.96	
184	C146	D6	VII上	46279	石鏃	OB霧島	1.80	1.40	0.20	0.36	226.22	
184	C147	E11	VII上	12064	石鏃	OB桑ノ木	2.30	1.00	0.30	0.21	225.83	
184	C148	E6	VII	29201	石鏃	OB桑ノ木	1.00	0.90	0.20	0.11	227.28	
184	C149	D13	VII上	15732	石鏃	OB姫島	1.70	1.40	0.40	0.49	225.77	
184	C150	G7	VII下	10106	石鏃	OB桑ノ木	1.10	1.20	0.20	0.23	226.74	
184	C151	G7	VII下	52256	石鏃	OB桑ノ木	1.40	1.30	0.20	0.27	226.82	
184	C152	F5	VII下	55411	石鏃	OB桑ノ木	1.60	1.30	0.50	0.85	227.56	
184	C153	F11	VII下	7961	石鏃	頁岩(粘板)	2.00	1.80	0.40	1.49	225.93	
184	C154	C17	横	42660	石鏃	OB霧島	2.10	1.60	0.50	0.78	224.46	
184	C155	C13	VII下	14871	石鏃	OB姫島	0.70	0.80	0.20	0.10	225.82	
185	C156	E5	VII上	49439	石鏃	OB桑ノ木	0.80	1.00	0.20	0.12	227.05	
185	C157	E5	VII上	54119	石鏃	OB桑ノ木	0.90	0.85	0.20	0.09	227.28	
185	C158	G8	VII上	8044	石鏃	OB桑ノ木	0.90	0.90	0.25	0.12	226.80	
185	C159	E6	VII上	42284	石鏃	OB桑ノ木	1.00	0.90	0.20	0.10	226.89	
185	C160	D13	VII上	16955	石鏃	OB姫島	1.00	0.90	0.30	0.13	225.68	
185	C161	E6	VII上	51025	石鏃	OB霧島	1.00	1.20	0.25	0.13	227.24	
185	C162	E5	VII上	54336	石鏃	OB霧島	1.20	1.15	0.25	0.16	226.72	
185	C163	D13	VII上	15735	石鏃	OB姫島	1.20	0.70	0.30	0.17	225.80	
185	C164	G8	VII上	49021	石鏃	OB桑ノ木	1.40	1.20	0.35	0.42	227.01	
185	C165	D13	VII上	15176	石鏃	OB姫島	1.60	1.30	0.40	0.49	225.78	
185	C166	E5	VII上	49446	石鏃	OB霧島	1.45	1.30	0.30	0.35	227.01	
185	C167	D13	VII上	17088	石鏃	OB姫島	1.40	1.20	0.35	0.34	225.66	
185	C168	D17	VII上	44277	石鏃	OB上牛鼻	1.85	1.10	0.30	0.48	224.57	
185	C169	C16	VII上	16822	石鏃	OB姫島	1.30	1.80	0.45	0.74	224.94	
185	C170	F5	VII上	53324	石鏃	ギョクズイ	1.90	1.55	0.45	1.21	227.72	
185	C171	D-14	VII上	17325	石鏃	OB姫島	2.10	1.80	0.80	1.40	225.48	
185	C172	C13	VII上	22855	石鏃	OB姫島	2.60	1.20	0.50	1.50	225.88	
185	C173	E7	VII	4323	石鏃	OB桑ノ木	2.10	2.00	0.70	2.20	227.22	
185	C174	D8	VII上	45104	石鏃	OB西北九州	2.50	1.40	0.40	0.59	226.34	

定塚遺跡出土遺物観察表75

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
185	C175	C14	VII上	22024	石鏃	安山岩	1.90	1.40	0.35	0.47	225.54	
185	C176	E9	VII上	49304	石鏃	ギョクズイ	2.50	1.85	0.35	1.21	226.42	
185	C177	C8	VII上	46353	石鏃	OB西北九州	2.90	1.95	0.60	1.99	226.43	
185	C178	G10	VII上	6425	石鏃	安山岩	2.80	1.80	0.50	1.96	226.61	
186	C179	G7	VII	29648	石鏃	OB桑ノ木	1.10	0.90	0.30	0.18	227.04	
186	C180	G12	VII	248	石鏃	OB霧島	1.10	1.10	0.30	0.24	226.27	
186	C181	F9	VII	28190	石鏃	OB桑ノ木	1.35	1.15	0.25	0.28	226.44	
186	C182	C11	VII	8246	石鏃	OB日東	2.00	1.50	0.40	0.87	226.51	
186	C183	F6	VII	29211	石鏃	OB桑ノ木	1.95	0.85	0.30	0.30	227.35	
186	C184	F7	VII	29595	石鏃	OB姫島	0.70	0.85	0.25	0.07	227.17	
186	C185	F7	VII	4164	石鏃	OB桑ノ木	1.40	1.30	0.40	0.35	227.22	
186	C186	E6	VII	29263	石鏃	ギョクズイ	2.10	1.90	0.35	0.71	226.92	
186	C187	F9	VII	22271	石鏃	OB桑ノ木	2.30	1.30	0.30	0.48	226.47	
186	C188	F7	VII	29525	石鏃	OB姫島	2.20	1.10	0.40	0.47	227.19	
186	C189	G11	VII	1420	石鏃	OB桑ノ木	1.80	1.40	0.30	0.45	225.54	
186	C190	F13	VII	1518	石鏃	チャート	2.40	1.90	0.30	1.03	225.36	
186	C191	D13	VII	25788	石鏃	OB西北九州	3.10	1.60	0.40	1.25	225.61	
186	C192	C11	VII	6769	石鏃	頁岩	1.10	0.90	0.15	0.10	226.59	
186	C193	D8	VIII	47801	石槍	チャート	7.60	2.40	0.65	10.37	225.99	
186	C194	不明	不明	不明	局部磨製石槍	頁岩	5.90	2.80	0.80	18.28		
187	C195	B12	VII下	30998	石匙	チャート	3.90	3.10	0.80	8.02	226.03	
187	C196	C8	VII	3939	石匙	安山岩(サヌカ)	6.40	3.75	1.00	16.03	226.01	
187	C197	C8	VII	3875	石匙	安山岩(サヌカ)	2.90	2.20	0.60	2.50	226.06	
187	C198	F7	VII下	52147	スクレイパー	チャート	3.00	2.10	0.70	4.17	227.02	
187	C199	D8	VII上	45704	スクレイパー	安山岩(サヌカ)	6.80	2.40	1.10	14.27	226.34	
187	C200	D8	VII	3083	スクレイパー	安山岩(サヌカ)	3.20	4.50	0.90	11.10	226.47	
188	C201	F11	VII下	20587	小型スクレイパー	OB桑ノ木	2.30	1.40	0.65	1.68	225.77	
188	C202	G8	VII下	10152	小型スクレイパー	OB桑ノ木	1.70	1.60	0.60	1.23	226.69	
188	C203	E5	VII上	54136	小型スクレイパー	OB桑ノ木	2.15	1.40	0.40	0.90	227.06	
188	C204	E18	VII	622	小型スクレイパー	OB姫島	2.80	1.60	1.00	3.67	224.52	
188	C205	G5	VII下	46001	小型スクレイパー	水晶	2.30	1.50	0.70	1.82	227.61	
188	C206	G7	VII上	49038	小型スクレイパー	OB桑ノ木	1.65	1.50	0.70	1.40	227.06	
188	C207	G7	VII上	53986	小型スクレイパー	OB桑ノ木	2.10	2.05	0.60	2.40	226.94	
188	C208	F8	VII上	49354	小型スクレイパー	OB桑ノ木	1.75	1.60	0.40	0.82	227.01	

定塚遺跡出土遺物観察表76

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
188	C209	F7	VII上	49091	石核転用スクレイパー	OB桑ノ木	1.75	1.40	0.60	1.34	227.14	
188	C210	G7	VII下	10123	石核転用スクレイパー	OB桑ノ木	2.00	1.40	0.60	1.54	226.69	
188	C211	F12	VII下	8368	小型スクレイパー	頁岩	3.75	1.95	0.90	6.43	225.61	
188	C212	D11	VII下	7536	ピエス	OB桑ノ木	1.85	2.70	0.95	3.94	226.53	
188	C213	D12	VIII	25992	ピエス	OB桑ノ木	1.20	1.70	0.70	1.27	225.41	
188	C214	E5	VII上	49426	ピエス	OB桑ノ木	1.50	1.20	0.60	0.78	227.20	
188	C215	E11	VII上	20750	ピエス	OB桑ノ木	1.70	1.30	0.85	1.73	226.38	
188	C216	F10	VII上	6463	ピエス	OB桑ノ木	1.70	1.90	0.75	2.11	226.46	
188	C217	F10	VII上	6464	ピエス	OB桑ノ木	2.35	1.30	0.80	2.51	226.43	
189	C218	E14	VIII	1108	UF	チャート	2.85	2.20	1.10	6.09	224.82	
189	C219	D8	VII下	45603	小型石核転用UF	OB桑ノ木	2.60	1.40	0.70	2.05	226.04	
189	C220	H5	VII下	46032	UF	OB桑ノ木	1.70	0.95	0.50	0.46	227.37	
189	C221	D6	VII下	45798	UF	OB桑ノ木	2.35	1.35	0.50	0.78	226.61	
189	C222	E6	VII上	51639	UF	OB桑ノ木	1.90	1.40	0.70	1.53	227.03	
189	C223	F8	VII上	49339	UF	OB桑ノ木	2.60	1.60	0.35	1.47	226.78	
189	C224	E5	VII上	49436	UF	OB桑ノ木	1.45	1.50	0.25	0.69	227.11	
189	C225	E6	VII	29196	UF	OB桑ノ木	1.75	2.10	0.65	2.73	227.31	
189	C226	G6	VII	44627	UF	OB桑ノ木	2.10	1.15	0.40	0.61	227.32	
189	C227	D12	VII	24207	UF	OB姫島	1.30	2.00	0.50	1.06	225.82	
189	C228	C8	VIII	4020	小型石核	OB桑ノ木	1.70	1.85	0.80	1.59	224.33	
189	C229	F5	VII	4098	小型石核	OB桑ノ木	1.80	2.00	0.90	3.11	226.96	
189	C230	E5	VII上	54358	小型石核	OB桑ノ木	1.70	1.35	0.60	1.27	226.77	
189	C231	F8	VII	29795	小型石核	OB桑ノ木	1.02	2.00	0.95	1.74	226.71	
189	C232	E5	VII上	53359	小型石核	OB桑ノ木	1.90	1.40	0.95	1.67	227.45	
190	C233	G11	VII	222	石核	OB桑ノ木	2.90	1.95	1.30	5.53	227.77	
190	C234	G8	VII	7	石核	OB桑ノ木	2.60	1.25	0.95	2.47	226.71	
190	C235	F10	VII下	20556	石核	OB霧島	2.00	1.65	1.05	4.05	226.41	
190	C236	D12	VII	24672	石核	OB桑ノ木	1.80	2.40	1.35	5.34	225.49	
190	C237	F8	VII上	49071	石核	OB桑ノ木	1.70	1.65	1.20	2.12	226.79	
190	C238	F8	VII下	53778	石核	OB桑ノ木	1.95	1.90	1.75	5.17	226.65	
190	C239	F11	VII下	20613	石核	OB桑ノ木	2.20	1.40	2.10	5.34	225.97	
190	C240	E4	VII下	53434	石核	OB桑ノ木	1.70	1.55	1.10	2.14	227.21	
190	C241	F8	VII上	49085	石核	OB桑ノ木	1.80	2.20	1.30	4.19	226.94	
191	C242	E5	VII下	54133	異形石器	安山岩(サヌカ)	5.80	2.60	1.10	18.55	227.06	

定塚遺跡出土遺物観察表77

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考
191	C243	D10	VII	6736	異形石器	頁岩	5.60	1.50	0.50	4.23	226.59	
191	C244	D8	VII	3108	異形石器	安山岩(サヌカ)	2.15	2.00	0.50	1.54	226.39	
191	C245	C8	VII上	46628	石匙形	ギョクズイ	3.50	1.50	0.50	2.00	226.20	
191	C246	D13	VII上	14662	磨製石鏃未製品	頁岩	2.50	1.85	0.40	2.21	225.48	
192	C247	C10	VIII	60294	スクレイパー状石器	安山岩	4.00	5.90	0.80	17.16	226.74	
192	C248	H4	VII下	45032	スクレイパー状石器	安山岩	5.25	5.95	1.15	31.05	227.67	
192	C249	E6	VII上	51686	スクレイパー状石器	安山岩	3.90	5.70	0.60	16.49	226.69	
192	C250	D14	VIII	27364	スクレイパー状石器	安山岩	5.50	7.25	0.80	29.13	225.01	
192	C251	C11	VII	3324	スクレイパー状石器	安山岩	5.30	5.50	0.80	29.26	226.40	
192	C252	F13	VIII	1634	スクレイパー状石器	安山岩	6.20	8.00	1.10	86.75	225.36	
192	C253	F7	VIII	53713	スクレイパー状石器	安山岩	4.00	4.70	1.70	50.26	226.88	
192	C254	E9	VII下	50509	スクレイパー状石器	安山岩	6.50	7.55	1.00	45.04	226.29	
192	C255	C14	VIII	5436	スクレイパー状石器	安山岩	5.80	4.90	1.10	27.68	224.93	
192	C256	G6	VIII	56483	スクレイパー状石器	安山岩	4.00	9.90	1.10	51.22	226.74	
193	C257	D14	VII	18255	スクレイパー状石器	安山岩	5.10	5.90	1.50	46.32	224.96	
193	C258	F12	VIII	20049	スクレイパー状石器	安山岩	15.50	5.40	1.20	98.44	225.55	
193	C259	F6	VII下	55574	スクレイパー状石器	安山岩	5.00	8.50	1.40	52.10	227.05	
193	C260	D10	VIII	8182	スクレイパー状石器	安山岩	9.20	6.90	1.40	76.69	226.51	
193	C261	D14	VIII	40564	スクレイパー状石器	安山岩	12.70	5.10	1.50	61.93	225.03	
193	C262	H3	VIII	60314	スクレイパー状石器	安山岩	7.70	8.10	0.70	43.40	228.19	
193	C263	C-14・D-14	VII下・VIII	16707・40157	スクレイパー状石器	安山岩	10.00	5.30	1.10	43.00	225.20	接合(16707・40157)
194	C264	E5	VIIb	49441	スクレイパー状石器	安山岩	3.60	4.50	0.65	10.56	227.04	
194	C265	C16	VII下	40681	スクレイパー状石器	安山岩	4.80	5.70	0.80	21.50	224.63	
194	C266	E14	VIII	23243	スクレイパー状石器	安山岩	4.05	8.25	0.80	26.74	224.62	
194	C267	D12	VIII	25111	スクレイパー状石器	安山岩	6.30	5.10	1.20	49.05	225.37	
194	C268	G5	VIII	46514	スクレイパー状石器	安山岩	3.70	8.20	0.75	31.89	227.78	
194	C269	C5	VIII	52051	スクレイパー状石器	安山岩	9.25	5.60	0.80	49.68	227.91	
194	C270	C13	VII	19450	スクレイパー状石器	安山岩	11.80	4.20	1.30	4.39	225.45	
194	C271	D12	VIII	25170	スクレイパー状石器	安山岩	5.70	5.55	0.90	29.38	225.36	
194	C272	E5	VII下	52473	スクレイパー状石器	安山岩	3.75	4.00	1.10	14.80	226.35	
195	C273	D12・D13・C13	VII上・VII上・VII上	10633・15014・15864	スクレイパー状石器	安山岩	8.00	7.90	1.00	45.71	226.14	接合(10633・15014・15864)
195	C274	F13	VIII	1633	スクレイパー状石器	安山岩	7.90	4.00	1.00	28.99	225.36	
195	C275	D14	VIII	40183	スクレイパー状石器	安山岩	6.40	4.80	1.50	39.18	224.83	
195	C276	F14	VII	43520	スクレイパー状石器	安山岩	4.25	3.90	1.05	14.41	224.74	

定塚遺跡出土遺物観察表78

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考
196	C277	D11・D12・D14	VII・VIII	30775・13427・27386・27372	スクレイパー状石器	安山岩	12.70	8.50	1.50	150.89	225.48	接合(30775・13427・27386・27372)
196	C278	D13	VIII	17901	スクレイパー状石器	安山岩	7.15	5.35	1.40	41.26	225.31	
196	C279	F13	VIII	1616	スクレイパー状石器	安山岩	7.65	3.65	1.45	32.68	225.36	
196	C280	C13	VII下	26359	スクレイパー状石器	安山岩	7.20	6.90	1.40	74.71	225.54	
196	C281	C14・C14	VIII・VIII	19882・40595	スクレイパー状石器	安山岩	9.40	7.70	1.45	10.00	224.74	接合(19882・40595)
196	C282	3T	VIII	4193	スクレイパー状石器	安山岩	7.70	5.20	1.50	62.12	224.25	
196	C283	C13	VII下	23874	スクレイパー状石器	安山岩	5.50	6.90	0.90	25.40	225.69	
196	C284	F11	VII下	7355	スクレイパー状石器	安山岩	6.40	4.80	0.80	23.88	226.08	
197	C285	F11	VIII	21003	スクレイパー状石器	安山岩	13.20	4.80	1.30	63.12	225.48	
197	C286	D11・C10	VIII・VIII	4806・10519	スクレイパー状石器	安山岩	5.00	13.20	1.20	100.85	225.85	接合(4806・10519)
197	C287	F13	VIII	2046	スクレイパー状石器	安山岩	6.15	12.30	1.40	137.50	226.10	
197	C288	C16	VIII	27670	スクレイパー状石器	安山岩	7.95	3.85	1.20	38.59		
197	C289	C16	VIII	5377	スクレイパー状石器	安山岩	6.30	5.95	0.95	28.79	224.66	
197	C290	H4	VII下	28679	スクレイパー状石器	安山岩	4.80	5.80	1.70	23.70	228.13	
198	C291	C10	VIII	10458	スクレイパー状石器	安山岩	7.40	5.30	1.00	37.05	226.54	
198	C292	E11	VIII	24133	スクレイパー状石器	安山岩	6.05	5.90	1.05	40.26	225.81	
198	C293	C10	VIII	22617	スクレイパー状石器	安山岩	7.90	6.30	1.20	37.27	224.97	
198	C294	G5	VIII	57331	スクレイパー状石器	安山岩	5.50	4.50	1.00	22.32	227.51	
198	C295	D14	VIII	19999	スクレイパー状石器	安山岩	5.00	5.20	1.05	21.74	225.01	
198	C296	C14・C10	VII上・VIII	14956・60432	スクレイパー状石器	安山岩	18.00	7.45	1.10	100.17	225.80	接合(14956・60432)
198	C297	C14	VIII	5456	スクレイパー状石器	安山岩	5.90	4.90	1.00	26.15	224.86	
198	C298	C14	VII下	41095	スクレイパー状石器	安山岩	4.00	3.50	1.05	14.34	225.53	
199	C299	C14	VIII	18984	スクレイパー状石器	安山岩	4.70	6.00	0.80	28.27	224.98	
199	C300	B12	VIII	31015	スクレイパー状石器	安山岩	6.80	4.70	1.70	44.44	226.13	
199	C301	E13	土坑群	30221	スクレイパー状石器	安山岩	8.00	5.50	1.60	57.70	224.84	
199	C302	G10	VIII	20622	スクレイパー状石器	安山岩	6.50	4.00	0.95	22.73	226.15	
199	C303	E6・F7	VII下・VII下	53003・53069	スクレイパー状石器	安山岩	13.95	8.20	2.45	322.00	226.39	接合(53003・53069)
200	C304	D13	VIII	25658	スクレイパー状石器	安山岩	4.95	8.55	1.20	56.16	225.35	
200	C305	C10	VIII	52412	スクレイパー状石器	安山岩	9.30	5.70	1.05	39.69	226.67	
200	C306	E6	VIII	54906	スクレイパー状石器	安山岩	3.80	8.30	1.30	41.47	227.00	
200	C307	C15	VIII	5165	スクレイパー状石器	安山岩	7.00	6.90	1.00	36.96	224.84	
200	C308	F11	VIII	21004	スクレイパー状石器	安山岩	10.60	4.60	1.40	45.81	225.49	
200	C309	F11	VIII	20612	スクレイパー状石器	安山岩	14.50	7.50	1.00	67.72	225.86	
200	C310	F12	VIII	2006	スクレイパー状石器	安山岩	9.45	5.80	0.90	35.48	226.10	

定塚遺跡出土遺物観察表79

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
201	C311	D12・D13	VIII・VIII	19409・40319	スクレイパー状石器	安山岩	11.20	5.40	0.90	55.73	225.58	接合(19409・40319)
201	C312	G8	VII下	53117	スクレイパー状石器	安山岩	7.20	6.10	1.20	43.13	226.51	
201	C313	C10	VII下	48962	スクレイパー状石器	安山岩	10.30	4.70	1.10	41.45	226.69	
201	C314	C10	VII下	20797	スクレイパー状石器	安山岩	10.40	4.70	1.00	46.68	226.78	
201	C315	C12	VIII	14676	スクレイパー状石器	安山岩	5.15	4.10	0.80	15.59	225.69	
201	C316	E5	VIII	56354	スクレイパー状石器	安山岩	10.00	5.60	1.60	70.39	227.09	
201	C317	D15・D16	VII下・VII上	16270・19575	スクレイパー状石器	安山岩	7.70	6.30	0.90	40.48	224.85	接合(16270・19575)
201	C318	E12	VIII	15605	スクレイパー状石器	安山岩	7.20	5.20	1.30	50.24	225.32	
202	C319	C11	VIII	9129	スクレイパー状石器	安山岩	8.40	3.30	0.60	18.28	226.44	
202	C320	G6	VIII	28344	スクレイパー状石器	安山岩	6.90	4.60	0.75	23.49	226.91	
202	C321	F10	VII下	20941	スクレイパー状石器	安山岩	8.50	5.85	1.10	45.50	226.37	
202	C322	G5	VII下	43835	スクレイパー状石器	安山岩	6.30	5.60	0.85	29.41	227.57	
202	C323	G6	VII	57343	スクレイパー状石器	安山岩	4.60	2.60	0.60	7.59	227.10	
202	C324	D13	VIII	18922	スクレイパー状石器	安山岩	4.40	3.40	0.60	8.02	224.96	
202	C325	4T	VII	3998	スクレイパー状石器	安山岩	3.45	4.20	0.75	10.21	223.62	
203	C326	D12	VIII	14469	刃部磨製石斧	頁岩	12.90	5.35	1.80	149.00	225.48	
203	C327	D10	VIII	40011	刃部磨製石斧	頁岩	11.30	5.90	1.80	190.00	226.49	
203	C328	F12・C10	VIII・VIII	20005・52418	刃部磨製石斧	頁岩	11.20	5.25	2.00	136.00	225.35	接合(20005・52418)
203	C329	F15	VIII	4570	刃部磨製石斧	頁岩	8.20	4.35	1.55	72.00	225.19	
203	C330	C10	VIII	10521	刃部磨製石斧	頁岩	10.25	5.20	2.40	152.00	226.51	
203	C331	D12	VIII	25198	刃部磨製石斧	頁岩	13.00	6.35	2.55	278.00	225.66	
203	C332	E12	VIII	25221	刃部磨製石斧	頁岩	16.10	7.45	3.35	552.00	225.61	
203	C333	F15	VIII	4736	刃部磨製石斧	頁岩	8.60	5.80	2.50	164.00	227.68	
203	C334	H4・C12	VII下・VIII	45046・12441	刃部磨製石斧	頁岩	11.45	6.40	1.70	134.00	225.93	接合(45046・12441)
203	C335	E4	VIII	57862	刃部磨製石斧	頁岩	6.75	7.85	1.30	79.00	226.76	
204	C336	F12	VIII	20977	刃部磨製石斧	頁岩	9.65	6.40	2.95	231.00	225.39	
204	C337	F8	VIII	53691	刃部磨製石斧	頁岩	7.70	8.25	1.90	164.00	226.61	
204	C338	F13	VII	1537	刃部磨製石斧	頁岩	11.50	4.40	2.00	94.00	225.36	
204	C339	D12	VIII	25099	刃部磨製石斧	頁岩	6.70	4.50	1.70	57.00	225.34	
204	C340	C13	VIII	40709	刃部磨製石斧	頁岩	8.60	5.20	1.90	98.00	225.50	
204	C341	D14	VII	27376	刃部磨製石斧	頁岩	11.10	5.50	2.10	166.30	225.04	
204	C342	E16・D5	VII上・VIII	42254・58308	刃部磨製石斧	頁岩	9.50	4.80	2.00	108.20	226.98	接合(42254・58308)
204	C343	G7	VIII	55915	刃部磨製石斧	頁岩	8.70	5.70	1.60	96.60	226.69	
204	C344	G6	VII	47038	刃部磨製石斧	頁岩	8.50	5.50	2.20	120.90	227.00	

定塚遺跡出土遺物観察表80

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考	
	204	C345	E7	VIII	5534	刃部磨製石斧	頁岩	6.00	7.60	2.60	140.00	226.70	
	205	C346	C12・C14	VIII・VII	19432・5237	刃部磨製石斧	頁岩	15.80	7.20	2.00	301.00	225.58	接合(19432・5237)
	205	C347	D10	VII下	11116	刃部磨製石斧	頁岩	9.20	5.80	1.50	107.50	225.34	
	205	C348	E12	VII下	15217	刃部磨製石斧	頁岩	9.20	5.40	1.80	102.10	226.20	
	205	C349	G5	VII下	54102	刃部磨製石斧	頁岩	7.50	5.00	2.20	100.70	227.55	
	205	C350	F13	VII	838	刃部磨製石斧	頁岩	5.30	5.70	1.30	49.50	225.07	
	205	C351	E11	VII下	13194	刃部磨製石斧	頁岩	7.50	4.20	1.80	64.70	226.17	
	205	C352	E13	VII	1493	刃部磨製石斧	頁岩	5.00	4.40	1.60	33.90		
	205	C353	E11	VII上	12913	刃部磨製石斧	頁岩	2.90	6.20	1.00	13.40	225.97	
	205	C354	E10・F10・E13	VII下・VII下・VII下	14401・7890・10023	刃部磨製石斧	頁岩	9.15	4.20	1.70	79.00	226.31	接合(14401・7890・10023)
	205	C355	E12・E14	横転・VII	12011・509	刃部磨製石斧	頁岩	10.05	6.10	1.65	119.00	225.62	接合(12011・509)
	206	C356	E12	VIII	14046	礫器	安山岩	7.10	8.60	1.60	135.50	225.61	
	206	C357	F9	VIII	28848	礫器	安山岩	8.20	8.50	2.10	228.00	226.21	
	206	C358	E6	VIII	56066	礫器	安山岩	6.90	7.80	1.60	105.80	225.93	
	207	C359	D8	VII下	46537	礫器	安山岩	10.10	8.80	2.20	279.00	225.90	
	207	C360	G4	VII	29340	礫器	安山岩	10.80	8.40	2.40	298.00	228.10	
	207	C361	D11	VII	3351	礫器	安山岩	8.50	7.90	2.20	185.40	226.30	
	207	C362	G8	VII下	10339	礫器	安山岩	14.60	12.30	3.40	860.00	226.54	
	207	C363	E13	VII	859	礫器	安山岩	11.10	10.00	4.50	654.00	224.92	
	207	C364	G6	VII下	55869	礫器	安山岩	5.20	8.20	2.40	119.80	227.17	
	207	C365	D8	VII上	45113	礫器	安山岩	11.60	12.50	3.80	649.00	226.43	
	208	C366	F11	VIII	21029	磨石、敲石	安山岩(珪晶)	9.60	8.10	5.40	640.00	225.74	
	208	C367	F12	VIII	21128	磨石	安山岩	8.90	7.40	4.20	383.10	225.30	
	208	C368	F4	VIII	57587	磨石	砂岩	11.70	8.40	4.80	709.00	227.48	
	208	C369	F13	VIII	1600	磨石	安山岩	8.60	7.20	4.30	337.10	225.36	
	208	C370	C11	VIII	10417	磨石	砂岩	11.00	9.40	3.50	493.00	226.21	
	208	C371	D9	VIII	50625	磨石	安山岩	6.80	6.30	4.10	273.80	226.11	
	208	C372	G8	VII	28509	磨石	安山岩	13.40	12.00	5.80	1254.00	226.38	
	209	C373	D11	VIII	25223	磨石	安山岩	8.70	7.40	5.40	481.00	226.29	
	209	C374	E9	VIII	49941	磨石	安山岩	6.20	6.00	3.40	167.40	226.06	
	209	C375	C14	VII	19736	磨石	安山岩	7.30	6.70	3.50	250.90	225.06	
	209	C376	D14	VIII	27355	磨石	安山岩	10.10	7.80	4.80	549.00	224.99	
	209	C377	C10	VIII	52416	磨石	安山岩	9.50	7.90	5.80	633.00	226.71	
	209	C378	F5	VII	4569	磨石	砂岩	9.10	7.00	4.30	389.40	225.32	

定塚遺跡出土遺物観察表81

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考	
	209	C379	E5	VIII	57933	磨石	安山岩	8.70	8.50	4.50	481.00	226.41	
	209	C380	C14	VIII	5123	磨石	安山岩	8.40	5.90	3.80	256.00	225.14	
	210	C381	F13	VIII	1698	磨石	砂岩	14.80	9.10	4.90	958.00	226.20	
	210	C382	C14	VIII	18700	磨石	安山岩	6.70	6.10	5.80	327.00	225.15	
	210	C383	C12・B11	VIII・VIII	21945・31110	磨石	砂岩	12.40	9.10	3.60	579.00	226.63	接合(21945・31110)
	210	C384	C10	VIII	9078	磨石	安山岩	9.80	8.10	3.70	414.00	226.51	
	210	C385	F11	VIII	21028	磨石	安山岩	10.00	7.90	4.20	514.00	225.70	
	210	C386	D11	VIII	25133	磨石	安山岩	9.80	8.70	5.50	667.00	225.88	
	210	C387	C10	VIII	11646	磨石	砂岩	8.90	7.70	3.60	381.20	226.66	
	211	C388	C14	VIII	5327	磨石	砂岩	11.20	9.70	4.10	632.00	224.57	
	211	C389	E8	VIII	44038	磨石	安山岩	6.80	6.00	3.90	219.00	226.42	
	211	C390	E11	VIII	24125	磨石	砂岩	9.00	8.30	5.15	522.00	226.02	
	211	C391	F12	VIII	1671	磨石	安山岩	8.10	7.10	3.40	241.50	227.00	
	211	C392	E4	VIII	57116	磨石	安山岩	10.20	8.20	4.60	492.00	227.01	
	211	C393	F8・F9	VII下・VIII	28473・29050	磨石	安山岩	8.70	7.00	3.90	366.90	226.34	接合(28473・29050)
	211	C394	E5	VIII	57064	磨石	安山岩	6.40	6.30	5.00	272.70	226.33	
	212	C395	G7・G11・F13	VII・VII・VIII	54747・1303・462	磨石	安山岩	10.40	9.90	6.40	868.00	222.03	接合(54747・1303・462)
	212	C396	C12・D7	VII上・VIII(橋)	11363・43240	磨石	安山岩	9.30	7.00	3.30	326.10	226.13	接合(11363・43240)
	212	C397	E13	VII下	10985	磨石	砂岩	12.10	10.10	5.70	1105.00	225.36	
	212	C398	G8	VII下	10233	磨石	砂岩	8.20	10.30	6.00	666.00	226.57	
	212	C399	G4	VII下	46461	磨石	安山岩	12.00	8.10	4.70	752.00	228.07	
	212	C400	H4	VII下	28664	磨石	安山岩	8.10	5.50	4.50	255.80	228.12	
	213	C401	D13	VII下	17914	磨石	安山岩	10.90	10.20	5.30	847.00	225.35	
	213	C402	G7	VII下	54728	磨石	安山岩	6.00	5.00	3.70	155.00	226.86	
	213	C403	C12	VII下	11837	磨石	安山岩	12.10	10.80	5.20	995.00	226.14	
	213	C404	G6	VII下	45906	磨石	砂岩	11.60	8.90	5.00	658.00	227.32	
	213	C405	C11	VII下	7626	敲石	安山岩	7.90	6.30	5.80	366.40	226.54	
	213	C406	F11	VII下	20457	磨石	安山岩	11.30	10.20	4.30	649.00	225.70	
	214	C407	C14	VII下	18290	磨石	安山岩	10.80	8.10	4.60	554.00	225.15	
	214	C408	C7	VII下	47908	磨石	安山岩	9.20	7.30	5.90	563.00	225.82	
	214	C409	E11	VII下	15301	磨石	砂岩	12.80	9.80	5.10	975.00	226.12	
	214	C410	F6	VII下	55705	磨石	安山岩	6.90	6.40	3.70	247.20	227.10	
	214	C411	D5	VII下	57776	磨石	砂岩	12.20	9.90	5.70	853.00	226.07	
	214	C412	D13	VII下	17913	磨石	花こう岩	9.30	9.20	4.30	512.00	225.44	

定塚遺跡出土遺物観察表82

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考	
	214	C413	D6	VII下	45802	磨石	砂岩	8.70	7.80	4.30	310.60	226.69	
	215	C414	D7	VII下	46626	磨石	安山岩	12.80	8.60	4.70	755.00	226.32	
	215	C415	D15	VII下	16914	磨石	安山岩	8.00	6.80	4.30	331.10	224.98	
	215	C416	F6	VII下	55575	磨石	凝灰岩	7.50	6.90	3.60	203.80	227.13	
	215	C417	E13	VII下	10983	磨石	砂岩	10.60	8.00	4.10	524.00	225.34	
	215	C418	G5	VII下	45964	磨石	砂岩	9.70	8.00	5.00	591.00	227.25	
	215	C419	D5	VII下	57201	磨石	安山岩	9.20	7.70	3.20	393.30	225.90	
	215	C420	D8	VII下	45574	磨石	砂岩	9.80	9.70	5.00	656.00	226.19	
	215	C421	F6	VII下	54043	磨石	安山岩	6.60	5.40	3.80	200.00	227.17	
	216	C422	C9	VII下	50496	磨石	砂岩	14.70	10.40	8.70	1875.00	226.84	
	216	C423	E7・E9・D7 VII上・VII下	42246・50504・58110	磨石	安山岩	10.40	9.40	5.70	710.00	227.03	接合(42246・50504・58110)	
	216	C424	C13	VII上	14957	磨石	安山岩	7.40	6.90	6.10	448.00	225.82	
	216	C425	H5・H6 VII下・VII上	44994・43704	磨石	安山岩	6.60	6.90	4.50	279.00	227.36	接合(44994・43704)	
	216	C426	C8	VII上	46841	磨石	安山岩	10.50	9.50	5.00	680.00	226.27	
	216	C427	C12	VII上	11340	磨石	安山岩	8.70	6.90	4.30	363.00	226.15	
	217	C428	C12	VII上	11506	磨石	安山岩	13.50	13.20	3.40	744.00	226.21	
	217	C429	D11	VII	3269	磨石	砂岩	6.00	5.70	3.70	162.30	226.29	
	217	C430	C7	VII	48678	磨石	砂岩	10.10	8.50	4.10	539.00	225.87	
	217	C431	F13	VII	721	磨石	安山岩	8.00	7.40	5.40	454.00	224.91	
	217	C432	E19	VII	621	磨石	安山岩	9.80	8.30	4.90	528.00	224.42	
	217	C433	D11	VII・VII	2829・2846	磨石	安山岩	11.10	9.25	4.50	682.00	226.33	接合(2829・2846)
	217	C434	E14	VII上	17324	磨石	安山岩	9.80	7.70	5.00	457.00	225.53	
	218	C435	E12	VIII	25127	凹石	安山岩	13.00	10.60	3.80	604.00	225.75	
	218	C436	F5	VIII	4588	磨石	安山岩	9.80	6.00	3.15	290.00	225.32	
	218	C437	F6	VII下	52760	凹石	砂岩	8.90	7.90	3.80	410.00	227.09	
	218	C438	C9	VII下	50497	凹石	安山岩	6.20	5.30	3.40	166.10	226.77	
	218	C439	D13	VII下	18275	凹石	安山岩	8.60	7.40	5.10	407.00	225.44	
	218	C440	C12・D11 VII下・VII	16848・3455	凹石	安山岩	10.20	9.50	3.00	305.00	224.94	接合(16848・3455)	
	218	C441	D18	VII	27539	凹石	花こう岩	5.80	5.80	3.90	150.30	224.15	
	218	C442	E7	VII	4343	凹石	安山岩	8.60	7.90	4.80	361.00	226.85	
	219	C443	E5	VII	58386	ハンマーストーン	安山岩	8.70	7.20	5.30	441.00	226.03	
	219	C444	E13	VIII	12518	ハンマーストーン	安山岩	3.50	2.80	2.50	27.70	226.59	
	219	C445	D15	VII下	16938	ハンマーストーン	安山岩	5.90	4.20	3.50	123.20	224.99	
	219	C446	G8	VII下	10138	ハンマーストーン	砂岩	5.40	4.30	2.60	77.50	226.64	

定塚遺跡出土遺物観察表83

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考
219	C447	D9	VII下	29898	ハンマーストーン	安山岩	8.60	5.90	4.90	297.00	226.55	
219	C448	F8	VII下	28282	ハンマーストーン	安山岩	6.10	5.30	2.20	100.20	226.38	
219	C449	E12	VII上	12963	ハンマーストーン	安山岩	4.90	5.00	2.70	90.60	225.42	
219	C450	E13	VII下	10005	ハンマーストーン	砂岩	5.10	2.90	2.40	46.80	225.23	
219	C451	E5	VII上	51697	ハンマーストーン	砂岩	5.10	2.70	1.90	34.10	226.76	
219	C452	G5	VII上	43009	ハンマーストーン	安山岩	4.20	3.30	2.60	49.60	227.92	
220	C453	C9・E14	VIII・VIII	13800・27788	砥石	砂岩	20.00	14.00	3.40	1170.00	226.39	接合(13800・27788)
220	C454	G5・E5	VIII・VIII	58535・56223	砥石	砂岩	11.40	10.40	1.70	197.60	226.55	接合(58535・56223)
220	C455	D11	VIII	3446	砥石	砂岩	13.00	6.10	2.90	273.00	226.01	
220	C456	C12	VIII	12419	砥石	砂岩	13.40	6.90	3.30	474.00	225.97	
220	C457	D14	VIII	27362	砥石	砂岩	10.00	9.80	4.30	453.00	225.04	
221	C458	G12	VIII	1426	砥石	砂岩	19.30	12.80	3.70	1260.00	225.11	
221	C459	G7・G8	VIII・VIII	10721・56423	砥石	砂岩	17.90	9.90	3.40	826.00	226.53	接合(10721・56423)
221	C460	E4	VIII	58576	砥石	砂岩	32.40	13.90	9.10	5840.00	227.26	
222	C461	E5・F4	VII下・VII	51658・58149	砥石	砂岩	18.90	11.10	1.90	405.00	226.95	接合(51658・58149)
222	C462	E9・G6	VII下・VII	50194・44674	砥石	砂岩	13.70	9.20	2.00	429.00	227.40	接合(50194・44674)
222	C463	E13	VII下	21431	砥石	砂岩	9.35	12.00	3.90	680.00	225.17	
222	C464	F12	VII・VIII	8359・2163	砥石	砂岩	12.60	9.90	1.80	258.00	225.20	接合(44605・2163)
222	C465	E4	VII下	54540	砥石	安山岩	11.80	14.70	3.95	1120.00	226.82	
222	C466	D16	VII下	30941	砥石	砂岩	6.10	4.15	1.70	85.50	223.70	
222	C467	C10	VII	27637	砥石	砂岩	15.50	11.30	3.90	1060.00	226.97	
223	C468	D14	VIII	27353	石皿	安山岩	14.45	13.90	6.50	1190.00	225.11	
223	C469	E5	VIII	57099	石皿	安山岩	19.90	10.05	5.50	1040.00	227.17	
223	C470	H4	VIII	28656	石皿	安山岩	14.00	10.45	4.70	630.00	227.69	
224	C471	C15	VIII	5035	石皿	安山岩	12.65	15.95	5.05	1010.00	225.09	
224	C472	E10	VIII	5596	石皿	凝灰岩	10.45	13.75	5.50	700.00	226.21	
224	C473	F12	VIII	20001	石皿	安山岩	9.70	12.45	7.10	1180.00	225.38	
224	C474	F6	VII	58038	石皿	花こう岩	12.15	13.30	3.90	1120.00	226.90	
225	C475	D10・D13	磯群・VII	30053・17695	石皿	安山岩	16.70	12.10	5.15	730.00	226.55	接合(30053・17695)
225	C476	E4	VII下	55220	石皿	花こう岩	12.40	11.75	3.50	650.00	227.09	
225	C477	G8・B9	VII下・VII下	10323・48738	石皿	安山岩	16.20	17.90	7.85	1970.00	226.52	接合(10323・48738)
226	C478	F14	VII下	27971	石皿	砂岩	32.00	28.10	6.60	6390.00	224.32	
227	C479	C12	VII下	12349	石皿	安山岩	9.85	10.10	4.25	490.00	225.74	
227	C480	D8・C10	VII下・VII下	45532・50486	石皿	花こう岩	19.25	11.95	2.95	860.00	226.32	接合(45532・50486)

定塚遺跡出土遺物観察表84

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考	
	227	C481	D9	VII下	29967	石皿	砂岩	18.20	15.85	6.20	1890.00	226.14	
	228	C482	C12	VII上・VII	11299・14510	石皿	安山岩	14.95	13.70	5.20	1260.00	226.22	接合(11299・14510)
	228	C483	D16	VII上	43090	石皿	礫岩	16.00	19.85	5.70	1550.00	224.98	
	229	C484	E7(4T)	VII下	40080	石皿	安山岩	36.10	26.80	8.60	9000.10	226.99	
	229	C485	H11	VII	1301	石皿	安山岩	49.90	28.00	6.80	15000.00	226.05	
	229	C486	F14	VII下	27972	石皿	安山岩	38.40	29.10	7.40	16000.50		
	230	C487	C14	VIII	41545	軽石製品	軽石	12.70	7.10	5.00	103.24	225.13	
	230	C488	F5	VIII	4767	軽石製品	軽石	8.25	7.80	1.50	22.37	227.52	
	230	C489	E13	VIII	19044	軽石製品	軽石	8.70	7.90	3.90	68.24	225.20	
	230	C490	E12	VIII	15410	軽石製品	軽石	8.00	7.20	2.70	38.88	225.81	
	230	C491	E6	VIII	54910	軽石製品	軽石	11.00	5.50	2.40	16.90	227.01	
	230	C492	C12	VIII	23620	軽石製品	軽石	8.10	8.45	4.25	56.26	225.67	
	230	C493	E5	VIII	57937	軽石製品	軽石	8.30	10.10	3.10	79.60	226.68	
	230	C494	B14	VIII	30761	軽石製品	軽石	7.35	6.00	2.60	23.04	225.10	
	231	C495	E5	VII下	54559	軽石製品	軽石	21.00	12.30	9.90	485.00	226.36	
	231	C496	F4	VII下	54314	軽石製品	軽石	12.80	8.80	2.80	90.76	227.53	
	231	C497	G12	VII	1410	軽石製品	軽石	8.85	7.00	2.10	27.27	225.42	
	231	C498	C9	VII	49098	軽石製品	軽石	10.65	6.90	3.40	41.50	227.06	
	232	C499	D12	VII上	15710	石核	OB姫島	8.10	7.10	2.70	145.60	225.96	
	232	C500	G10	VII	122	大型スクレイパー	安山岩	18.90	10.90	3.60	567.00	226.65	
	232	C501	E13	土坑群	30170	凹石	安山岩	8.30	6.20	5.20	222.00	224.89	
	232	C502	F12	土坑群	30091	磨石	安山岩	10.50	6.90	4.20	415.00	225.43	
	232	C503	E10・G11	土坑群・VII	1347	磨石	安山岩	12.70	8.20	6.30	677.00	225.60	
	232	C504	D10	礫群	30054	磨石	安山岩	9.30	10.60	6.50	715.00	226.58	
	233	C505	F12	VIb下	6552	石鏃	OB桑ノ木	1.30	1.00	0.30	0.19	226.03	
	233	C506	D14	VIa	22713	石鏃	安山岩	2.00	1.40	0.35	0.73	224.63	
	233	C507	C13	VIa	22474	石鏃	安山岩	1.30	1.40	0.35	0.49	225.95	
	233	C508	D7	VIa	3008	石鏃	チャート	1.80	1.70	0.55	1.08	226.33	
	233	C509	D12	VIb	9771	小型スクレイパー	OB桑ノ木	2.10	1.35	0.95	1.62	226.20	
	233	C510	G8	VIa	7045	小型スクレイパー	安山岩(サスカ)	1.70	2.15	0.50	1.83	226.97	
	233	C511	G8	VIa	7723	UF	OB桑ノ木	2.20	1.70	0.75	1.67	226.90	
	233	C512	G7	VIa	7017	石核	OB桑ノ木	1.45	1.50	1.30	2.60	227.04	
	233	C513	D6	VIa	45511	石核	OB桑ノ木	1.95	2.35	1.60	5.56	226.64	
	233	C514	D13	VIa	22117	石核	OBハリオ	3.20	3.00	1.90	13.85	225.97	

定塚遺跡出土遺物観察表85

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	標高(m)	備考
234	C515	F8	VI	4100	砥石	砂岩	9.80	7.50	1.80	175.50	227.02	
234	C516	F12	VIb	6709	スクレイパー状石器	安山岩	3.50	5.80	0.90	14.78	225.68	
234	C517	F11	VIb下	6630	ハンマーストーン	安山岩	5.00	3.20	1.30	25.30	226.46	
234	C518	F10	VIb下	6681	磨石	安山岩	9.50	8.30	6.90	637.00	226.48	
250	C519	E6	V a	47439	石鏃	安山岩(ハリ質)	1.10	1.10	0.30	0.30	227.44	
250	C520	E6	V a	47764	石鏃	OB霧島	1.00	1.10	0.30	0.32	227.30	
250	C521	D6	V a	26154	石鏃	OB霧島	0.95	0.90	0.20	0.13	227.31	
250	C522	D6	V a	47577	石鏃	OB桑ノ木	1.15	1.00	0.35	0.26	227.24	
250	C523	E6	V a	48206	石鏃	OB上牛鼻	0.95	1.00	0.30	0.22	227.28	
250	C524	D6	V a	41244	石鏃	OB桑ノ木	1.20	1.00	0.30	0.17	226.93	
250	C525	D6	V a	19141	石鏃	OB霧島	1.35	1.15	0.35	0.30	227.21	
250	C526	D6	V a	26151	石鏃	OB霧島	1.20	1.00	0.20	0.23	227.24	
250	C527	D6	V a	48429	石鏃	OB霧島	1.10	1.55	0.50	0.68	227.08	
250	C528	E6	V a	48562	石鏃	頁岩	1.30	1.05	0.40	0.50	226.87	
250	C529	D6	V a	47594	石鏃	安山岩(ハリ質)	0.90	1.00	0.20	0.15	227.17	
250	C530	E6	V a	48181	石鏃	OB霧島	1.00	1.00	0.20	0.11	227.49	
250	C531	E6	V a	47780	石鏃	OB霧島	0.90	1.30	0.20	0.21	226.89	
250	C532	D7	V a	41981	石鏃	OB霧島	0.80	1.00	0.20	0.09	227.00	
250	C533	D6	V a	19181	石鏃	OB霧島	0.80	1.20	0.20	0.88	227.10	
250	C534	E7	V a	19099	石鏃	OB霧島	0.90	1.00	0.20	0.11	227.43	
250	C535	D7	V a	19106	石鏃	OB霧島	1.00	1.15	0.20	0.13	227.35	
250	C536	D6	V a	41269	石鏃	安山岩	0.80	1.10	0.25	0.13	226.93	
250	C537	E6	V a	47553	石鏃	OB霧島	1.20	1.30	0.20	0.20	227.26	
250	C538	D6	V a	47598	石鏃	OB西北九州	0.80	0.95	0.20	0.09	227.10	
250	C539	E7	V a	19100	石鏃	OB霧島	1.00	1.25	0.25	0.20	227.41	
250	C540	E6	V a	48568	石鏃	OB霧島	1.10	1.15	0.25	0.17	226.81	
250	C541	D-6	V a	40368	石鏃	OB霧島	0.80	1.00	0.20	0.08	226.95	
250	C542	C6	V a	47719	石鏃	OB霧島	0.95	0.95	0.25	0.10	226.52	
250	C543	E6	V a	48527	石鏃	安山岩	1.05	1.00	0.20	0.09	227.35	
250	C544	E6	V a	48486	石鏃	安山岩	0.90	0.90	0.20	0.10	227.37	
250	C545	E6	V a	48189	石鏃	OB霧島	0.80	1.00	0.20	0.12	227.39	
250	C546	E6	V a	47441	石鏃	OB霧島	1.00	0.90	0.20	0.10	227.47	
250	C547	E6	V a	47418	石鏃	OB霧島	1.20	0.90	0.25	0.20	227.49	
250	C548	D6	V a	40380	石鏃	頁岩	1.05	1.10	0.30	0.20	226.99	

定塚遺跡出土遺物観察表86

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考	
	250	C549	D6	V a	41286	石鏃	OB霧島	1.05	1.00	0.25	0.13	227.01	
	250	C550	D6	V a	45374	石鏃	OB霧島	0.95	1.05	0.20	0.09	226.50	
	251	C551	D7	V a	3010	スクレイパー	OB三船	2.50	1.90	0.95	4.06	226.45	
	251	C552	D7	V a	19111	小型スクレイパー	OB桑ノ木	1.40	1.40	0.40	0.49	227.32	
	251	C553	C6	V a	47709	小型スクレイパー	OB桑ノ木	1.35	1.15	0.30	0.30	226.36	
	251	C554	D8	V a	40475	石錐	安山岩(サヌカ)	2.50	1.30	0.80	1.59	227.17	
	251	C555	D6	V a	41259	石錐	OB霧島	2.50	1.25	0.35	0.88	226.98	
	251	C556	E6	V a	47519	ピエス	安山岩(サヌカ)	1.90	1.10	1.00	2.11	227.47	
	251	C557	D6	V a	47585	ピエス	安山岩(サヌカ)	1.70	1.70	0.70	1.92	227.22	
	251	C558	D6	V a	44172	ピエス	安山岩(サヌカ)	1.40	0.90	0.60	0.63	226.73	
	251	C559	D6	V a	48458	UF	OB桑ノ木	1.20	1.10	0.40	0.34	226.48	
	251	C560	D6	V a	41930	UF	OB桑ノ木	1.30	0.70	0.30	0.21	226.86	
	252	C561	D6	V a	44165	二次加工剥片	頁岩	8.25	3.85	1.80	38.46	226.92	
	252	C562	C6	V a	47695	礫器	安山岩	10.60	12.00	4.90	786.00	226.50	
	252	C563	C6	V a	47849	礫器	安山岩	7.80	11.00	2.80	344.00	226.37	
	252	C564	C13	V a・横転	22432・14925	スクレイパー状石器	安山岩	10.70	5.10	0.80	34.71	226.24	接合(22432・14925)
	255	C565	D7	IV	2615	石鏃	OB霧島	1.30	1.15	0.55	0.61	226.91	
	255	C566	D6	IVb	19134	石鏃	OB西北九州	1.30	1.20	0.45	0.61	227.19	
	255	C567	D6	IVb	41223	石鏃	OB西北九州	1.10	1.00	0.25	0.14	226.87	
	255	C568	D6	IVb	19189	石鏃	OB霧島	1.10	0.90	0.20	0.13	227.17	
	255	C569	D7	IV	26061	石鏃	OB桑ノ木	1.10	0.85	0.25	0.13	227.33	
	255	C570	D7	IV	2928	石鏃	OB霧島	1.10	0.95	0.25	0.14	226.68	
	255	C571	D7	IVb	40468	石鏃	頁岩	1.00	1.15	0.20	0.14	227.26	
	255	C572	D6	IVb	41213	石鏃	頁岩	0.85	1.15	0.20	0.15	226.97	
	255	C573	E6	IV下	26035	石鏃	OB霧島	1.25	1.10	0.30	0.24	227.43	
	255	C574	D6	IV	2907	石鏃	頁岩	1.00	1.00	0.35	0.22	226.71	
	255	C575	D6	IVb	44736	石鏃	OB霧島	1.10	1.10	0.20	0.16	227.33	
	255	C576	D6	IVb	19200	石鏃	安山岩	1.30	1.10	0.25	0.17	227.05	
	255	C577	D7(1T)	IV	2980	石鏃	OB霧島	1.00	1.10	0.30	0.22	226.86	
	255	C578	D7(1T)	IV	2614	石鏃	OB霧島	0.90	1.10	0.20	0.13	229.19	
	255	C579	D6	IVb	41216	石鏃	OB桑ノ木	0.80	1.10	0.20	0.10	226.92	
	255	C580	D7(1T)	IV	2686	石鏃	頁岩(SH1)	0.80	1.20	0.20	0.12	226.91	
	255	C581	D6	IVb	40386	石鏃	頁岩(SH1)	0.90	1.10	0.20	0.13	226.92	
	255	C582	D7	IVb	41285	石鏃	頁岩	1.10	0.80	0.20	0.12	227.13	

定塚遺跡出土遺物観察表87

挿図	番号	区	層	取上番号	石器器種	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	標高 (m)	備考	
	255	C583	E8	Ⅲ下	26018	石鏃	0B霧島	1.10	1.15	0.25	0.17	227.56	
	255	C584	D6	Ⅳ下	26164	石鏃	0B西九州	0.90	0.90	0.20	0.12	227.26	
	255	C585	D10	Ⅳb横	7865	石鏃	安山岩(斑晶)	3.60	1.80	0.50	2.23		
	255	C586	D6	Ⅳ	2743	石匙形	安山岩	2.50	1.20	0.40	1.22	226.68	
	255	C587	D6	Ⅳ	26049	スクレイパー	頁岩	3.30	3.60	1.15	10.62	227.33	
	255	C588	D6	Ⅳ	2582	スクレイパー	安山岩	2.40	1.50	0.70	1.42	229.19	
	255	C589	D6	Ⅳb	41194	小型スクレイパー	0B桑ノ木	1.80	1.25	0.60	0.82	226.63	
	255	C590	D6	Ⅳb	47639	ピエス	0B桑ノ木	1.30	1.40	0.70	1.21	226.84	
	255	C591	C6	Ⅳb	47258	ピエス	0B霧島	1.20	1.25	0.50	0.65	226.55	
	255	C592	C7	Ⅳb	46629	ナイフ形石器	たんぱく石	3.40	1.65	0.70	3.98	226.85	
	256	C593	D7	Ⅳ	2692	刃部磨製石斧	頁岩	11.05	5.75	2.90	248.00	227.01	
	256	C594	D6・D6・D7	Ⅳ・Ⅳb・Ⅳ	3032・26048・2652	磨石	安山岩	8.80	7.70	3.80	371.80	226.85	接合(3032・26048・2652)
	257	C595	D7	横	45419	ピエス	安山岩(サスカ)	1.75	1.35	0.70	1.60	227.00	
	257	C596	D7	横	45461	ピエス	安山岩(サスカ)	1.25	1.10	0.60	0.78	226.68	
	257	C597	E5	横	49578	ピエス	0B桑ノ木	1.25	1.00	0.60	0.69	227.18	
	257	C598	D7	横転	IT一括	磨石	砂岩	9.50	8.90	6.70	743.00		
	257	C599			一括	磨石	安山岩	10.60	8.50	6.20	785.00		
	257	C600	E6	横転	48164	ハンマーストーン	安山岩	5.30	3.80	2.40	65.70	227.59	
	257	C601	E12	横転	11985	砥石	砂岩	14.30	11.00	4.10	928.00	225.68	
	257	C602	F6	横転	51559	石皿	安山岩	17.45	17.70	4.60	1330.00	227.22	

A20

C	4	5	6	7	8	9
D						
E						
F						
G						
H						

A21

B	6	7	8	9	10	11	12	13
C								
D								
E								
F								
G								
H								

A95

B	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
C													
D													
E													
F													
G													
H													

A96

B	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
C											
D											
E											
F											
G											

データ1 完形土器接合状況1

A74

D	13	14
E		
F		

A326

E	6	7
F		
G		

A163

B	13	14	15
C			
D			
E			

A142

C	13	14	15
D			
E			

A130

B	9	10	11	12	13	14	15
C							
D							
E							
F							
G							

A307

B	4	5	6	7	8	9
C						
D						
E						
F						
G						
H						

A98

A	8	9	10	11	12
B					
C					
E					
F					
G					

A128

A	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
B											
C											
D											
E											
F											
G											
H											

A354

H	G	F	E	D	C	B
						4
						5
						6
						7
						8
						9
						10
						11
						12
						13
						14
						15

A99

B	7	8	9	10	11	12	13	14
C								
D								
E								
F								

A425

G	F	E	D
			6
			7
			8
			9
			10

データ2 完形土器接合状況2

A624

A	5	6	7	8	9
B					.
C					
D	.	.			
E	.	.			
F				.	

A682

H	G	F	E	D	C	B
	.					4
			.			5
	.		.			6
		.	.			7
	.	.	.			8
		9
		10
	11
	12
			.	.		13
			.	.		14
			.	.		15

A534

A	9	10	11	12
B		.		
C				
D			.	.
E	.	.		

A679

C	6	7	8
D		.	.
E			
F	.	.	.
G		.	.

A678

B	5	6	7
C		.	
D		.	.
E	.		
F			
G	.		.

データ3 完形土器接合状況3

A565

A	8	9	10	11	12	13	14	15
B								
C								
D								
E								
F								
G								

A625

C	5	6	7	8	9
D					
E					
F					
G					
H					

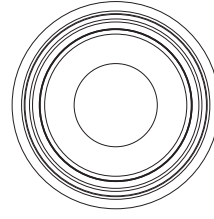
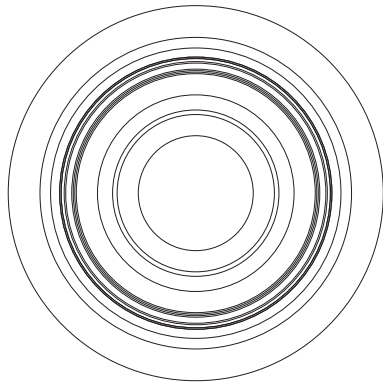
A566

B	5	6	7	8	9	10	11	12	13
C									
D									
E									
F									
G									

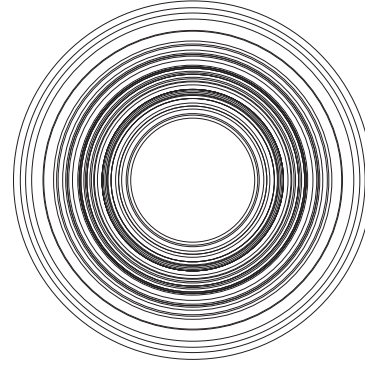
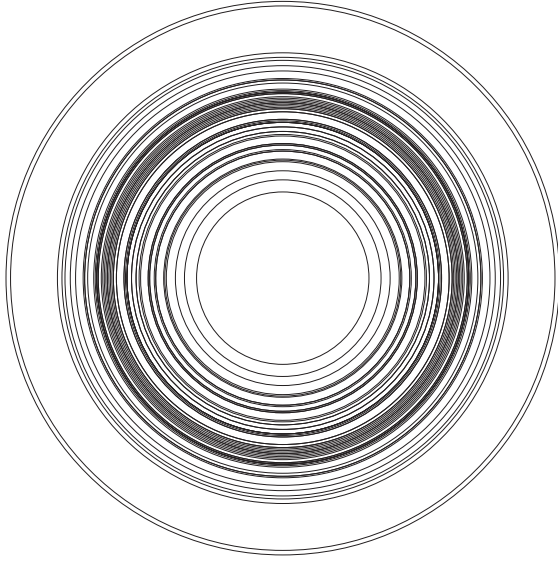
A532

B	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
C											
D											
E											
F											
G											

データ4 完形土器接合状況4

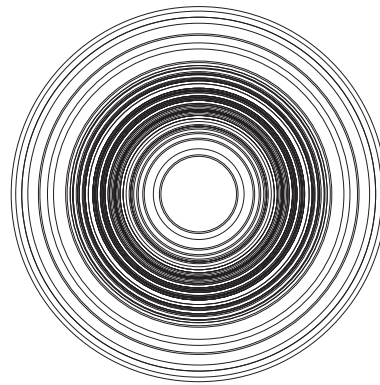
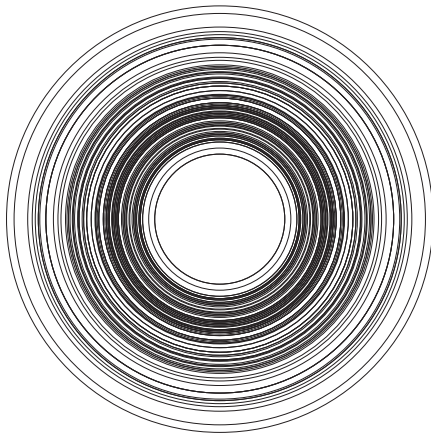


石坂式土器



吉田式土器

データ5 縄文土器の口縁部径と底部径



前平式土器

口縁部径

底部径

データ6 遺構・遺物と年代測定値との関係

No.	暦年較正年	14C補正年代			遺構名	型 式	備 考
			±				
1	11,534	10,020	±	50	土器片	前平式	
2	11,184	9,750	±	35	SK264	前平式?	角筒土器
3	10,908	9,560	±	50	土器片		
4	11,005	9,540	±	35	SK181	前平式	
5	10,894	9,540	±	50	SK05		
6	10,894	9,530	±	50	SK261	前平式	
7	10,791	9,530	±	50	SK171	前平式	
8	10,795	9,530	±	40	土器片		⑨、連穴土坑
9	10,763	9,500	±	35	SH31	前平式	
10	10,765	9,500	±	40	SK96	前平式	
11	10,693	9,480	±	40	SH04		連穴土坑
12	10,702	9,480	±	40	SK09	前平式	
13	10,711	9,480	±	50	SH12	前平式	
14	10,719	9,475	±	35	SH01	前平式	
15	10,687	9,465	±	40	SK172	前平式・吉田式・倉園B式	
16	10,684	9,460	±	50	SH62	前平式	
17	10,657	9,420	±	40	SK186	前平式・志風頭式	
18	10,647	9,410	±	50	SK239		連穴土坑
19	10,636	9,410	±	50	SH52	前平式	
20	10,609	9,380	±	40	SK139	前平式・志風頭式	
21	10,591	9,350	±	50	SK212	前平式	
22	10,532	9,320	±	50	集石25		
23	10,491	9,310	±	40	SK240		
24	10,500	9,310	±	40	土器片		⑥、連穴土坑、P13
25	10,379	9,220	±	40	SH22	吉田式(倉園B式)	
26	10,377	9,210	±	40	土器片	吉田式・倉園B式	
27	10,344	9,195	±	40	SH22	吉田式	
28	10,344	9,190	±	40	SK01	吉田式・倉園B式	
29	10,306	9,120	±	50	SK114	前平式	
30	10,191	9,010	±	50	集石4		
31	10,008	8,920	±	40	SH16		
32	10,046	8,910	±	50	土器片	前平式	
33	10,032	8,875	±	35	集石35	石坂式	
34	9,831	8,820	±	50	SK301		
35	4,011	3,690	±	30	SK55		
36	2,528	2,470	±	50	SK300	前平式	
37	1,123	1,210	±	30	古代土坑		

データ7 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（遺跡編）

遺跡名	県名	市町名	遺構名	検出数	有効遺構数	平均面積	最大	最小
定塚	鹿児島	曾於	竪穴住居状遺構	97	83	5.34	17.52	2.45
建昌城跡	鹿児島	始良	竪穴状遺構	67	33	4.96	11.17	1.33
前原	鹿児島	鹿児島	竪穴住居跡	25	24	6.01	10.69	2.22
加栗山	鹿児島	鹿児島	竪穴住居址	16	14	8.47	13.69	2.94
益畑	鹿児島	鹿屋	竪穴住居跡	2	2	13.04	13.98	12.1
上野原	鹿児島	霧島	竪穴住居跡	52	47	7.3	13.62	2.95
丸岡A	鹿児島	志布志	竪穴状遺構	1	1	3.92	3.92	3.92
弓場ヶ尾	鹿児島	志布志	竪穴状遺構	2	2	7.97	10.22	5.72
倉園B	鹿児島	志布志	竪穴住居跡	4	3	10.62	12.72	9.47
夏井土光	鹿児島	志布志	竪穴住居跡	2	2	16.85	20.94	12.75
桐木	鹿児島	曾於	竪穴住居跡	4	4	4.46	5.94	3.8
建山	鹿児島	曾於	竪穴住居跡	4	3	5.81	8.5	3.4
地藏免	鹿児島	曾於	竪穴住居跡	1	1	6.28	6.28	6.28
永迫平	鹿児島	日置	竪穴住居跡	9	9	6.75	10.61	4.76
大中原	鹿児島	南大隅	竪穴住居状遺構	4	4	6.35	8.03	4.29
鷹爪野	鹿児島	南九州	竪穴状遺構	8	4	7.46	10.03	5.58
柁ノ原	鹿児島	南さつま	竪穴状遺構	1	1	7.77	7.77	7.77
札ノ元	宮崎	宮崎	竪穴住居跡	2	2	5.55	6.02	5.09
又五郎	宮崎	宮崎	竪穴住居跡	3	3	6.51	6.96	5.61
留ヶ宇都	宮崎	串間	竪穴(土坑)	1	1	11.02	11.02	11.02
鴨目原	宮崎	西都	竪穴住居跡	1	1	4.79	4.79	4.79

※面積はm²

図一タ8 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）1

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
1	前原遺跡A地区	1号竪穴住居跡	C・D29	隅丸長方形	342	238	28		(6.69)	無	14	86
2	前原遺跡A地区	2号竪穴住居跡	D29	方形	168	160	35		2.05	無	0	22
3	前原遺跡A地区	3号竪穴住居跡	D・E29	隅丸方形	237	199	38		4.41	無	3	13
4	前原遺跡A地区	4号竪穴住居跡	E29	隅丸方形	206	153	32		2.9	無	0	28
5	前原遺跡A地区	5号竪穴住居跡	C・D27	隅丸長方形	318	228	28		6.74	無	8	9
6	前原遺跡A地区	6号竪穴住居跡	D27	長方形	334	258	27		8.13	無	12	27
7	前原遺跡A地区	7号竪穴住居跡	D・E26・27	隅丸方形	240	(230)	40		(4.62)	無	1	17
8	前原遺跡A地区	8号竪穴住居跡	D・E26・27	隅丸方形	360	340	24		(9.91)	無	7	11
9	前原遺跡A地区	9号竪穴住居跡	E26	隅丸方形	281	208	32		3.8	無	4	0
10	前原遺跡A地区	10号竪穴住居跡	E26	隅丸方形	210	180	25		(3.32)	無	2	2
11	前原遺跡A地区	11号竪穴住居跡	D26	方形	225	194	18		3.99	無	3	0
12	前原遺跡A地区	12号竪穴住居跡	F26	(長方形)	320	125	21		(3.90)	無	6	0
13	前原遺跡B地区	1号竪穴住居跡	G11	長方形	294	220	36		6.15	無	0	39
14	前原遺跡B地区	2号竪穴住居跡	H16	長方形	380	290	26		(10.02)	無	4	73
15	前原遺跡B地区	3号竪穴住居跡	D・E18	隅丸長方形	400	315	20		(10.08)	無	25	125
16	前原遺跡B地区	4号竪穴住居跡	C17	方形	270	255	28		5.45	無	13	26
17	前原遺跡B地区	5号竪穴住居跡	H17	方形	250	(235)	25		(4.52)	無	3	34
18	前原遺跡B地区	6号竪穴住居跡	C・D18	長方形	235	182	12		(3.92)	無	7	13
19	前原遺跡B地区	7号竪穴住居跡	D17・18	方形	304	285	22		8.03	無	19	30
20	前原遺跡B地区	8号竪穴住居跡	C・D16・17	長方形	245	180	22		3.86	無	14	21
21	前原遺跡B地区	9号竪穴住居跡	D16・17	長方形	252	186	12		4.25	無	10	
22	前原遺跡B地区	10号竪穴住居跡	E・F16	隅丸方形	330	280	25		8.64	無	23	108
23	前原遺跡B地区	11号竪穴住居跡	G・H16・17	長方形	232	152	15		(3.42)	無	7	27
24	前原遺跡B地区	12号竪穴住居跡	C17	隅丸方形	305	260	30		7.14	無	0	51
25	前原遺跡C地区	1号竪穴住居跡	C・D4	方形	198	164	24		2.5	無	2	0
26	上野原遺跡	1号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	245	240		5.88	5.52	無	0	24

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ-タ9 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）2

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
27	上野原遺跡	2号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	315	280		8.82				
28	上野原遺跡	3号竪穴住居跡	E7	隅丸長方形	394	258		10.17	9.57	無	0	22
29	上野原遺跡	4号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	248	208		5.16			周6	
30	上野原遺跡	5号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	272	216		5.88	5.45	無	周7	12
31	上野原遺跡	6号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	260	256		6.66				
32	上野原遺跡	7号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	240	230		5.52				
33	上野原遺跡	8号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	282	237		6.68	6.27	無	0	4
34	上野原遺跡	9号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	222	210		4.66	4.08	無	周12	12
35	上野原遺跡	10号竪穴住居跡	E7	隅丸長方形	280	212		5.94	5.70	無	周5	15
36	上野原遺跡	11号竪穴住居跡	E7	隅丸方形	242	230		5.57	5.19	無	周4	59
37	上野原遺跡	12号竪穴住居跡	F6	隅丸方形？	280							
38	上野原遺跡	13号竪穴住居跡	E6	隅丸方形？	270							
39	上野原遺跡	14号竪穴住居跡	E6	隅丸長方形	300	210		6.30				
40	上野原遺跡	15号竪穴住居跡	E6	隅丸方形	238	222		5.28	5.03	無	0	21
41	上野原遺跡	16号竪穴住居跡	E6	隅丸長方形	255	288		10.22	9.53	無	0	15
42	上野原遺跡	17号竪穴住居跡	E6	隅丸方形	262	244		6.39	5.95	無	0	14
43	上野原遺跡	18号竪穴住居跡	E6	隅丸長方形	298	210		6.26	5.94	無	0	5
44	上野原遺跡	19号竪穴住居跡	E6	隅丸方形	320	277		8.86	7.41	無	周13	8
45	上野原遺跡	20号竪穴住居跡	D7	隅丸方形	297	279		8.29	7.66	無	周10	3
46	上野原遺跡	21号竪穴住居跡	D7	隅丸長方形	380	292		11.10	10.37	無	11	10
47	上野原遺跡	22号竪穴住居跡	D7	隅丸方形	300	240		7.20	6.69	無	周1	1
48	上野原遺跡	23号竪穴住居跡	D7	隅丸方形								
49	上野原遺跡	24号竪穴住居跡	D7	隅丸長方形	440	354		15.58	14.42	無	0	31
50	上野原遺跡	25号竪穴住居跡	D7	隅丸長方形	490	272		13.33	12.24	無	周1	9
51	上野原遺跡	26号竪穴住居跡	D7	隅丸長方形	347	326		11.31	8.67	無	0	31
52	上野原遺跡	27号竪穴住居跡	D7		278	223		6.20				

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ一タ10 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）3

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
53	上野原遺跡	28号竪穴住居跡	D7	隅丸長方形	353	293		10.34	9.01	無	0	20
54	上野原遺跡	29号竪穴住居跡	D7	隅丸長方形	240	228		5.47	6.66	無	1、周8	6
55	上野原遺跡	30号竪穴住居跡	C・D7	隅丸長方形	330	300		9.90	9.23	無	1	5
56	上野原遺跡	31号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	349	255		8.90	8.16	無	周4	14
57	上野原遺跡	32号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	294	279		8.20	6.50	無	0	9
58	上野原遺跡	33号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	340	308		10.47	8.41	無	0	56
59	上野原遺跡	34号竪穴住居跡	D6		350	285		9.98	8.80			7
60	上野原遺跡	35号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形？	290	240		6.96	6.41			26
61	上野原遺跡	36号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	270	257		6.94	6.55	無	0	8
62	上野原遺跡	37号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	215	200		4.30	3.90	無	周2	14
63	上野原遺跡	38号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	238	216		5.14	4.66	無	0	25
64	上野原遺跡	39号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	270	265		7.16	6.33	無	0	29
65	上野原遺跡	40号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	447	245		10.95	10.35	無	2	11
66	上野原遺跡	41号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	370	250		9.25				
67	上野原遺跡	42号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	270	230		6.21	5.64	無	周1	9
68	上野原遺跡	43号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	220	205		4.51	4.04	無	1、周5	13
69	上野原遺跡	44号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	251	223		5.6	5.14	無	周2	8
70	上野原遺跡	45号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	320	298		9.54	7.45	無	0	7
71	上野原遺跡	46号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	384	282		10.83	8.86	無	3	12
72	上野原遺跡	47号竪穴住居跡	D6	隅丸長方形	250							
73	上野原遺跡	48号竪穴住居跡	C・D6	隅丸長方形	280	250		7.00				
74	上野原遺跡	49号竪穴住居跡	C6	隅丸長方形	320	220		7.04				3
75	上野原遺跡	50号竪穴住居跡	E5	隅丸長方形	198	154		3.05	2.82	無	0	19
76	上野原遺跡	51号竪穴住居跡	D5	隅丸長方形	310	270		8.37	7.96	無	0	26
77	上野原遺跡	52号竪穴住居跡	D5	隅丸長方形	250	231		5.78	5.63	無	0	25
78	加栗山遺跡	I号住居址	F14	隅丸長方形	340	300	30		7.95	無	41	

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ一タ11 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）4

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
79	加栗山遺跡	Ⅱ号住居址	D15	隅丸長方形	300	280	20	8.40	8.12	無	11	
80	加栗山遺跡	Ⅲ号住居址	G14	隅丸長方形	260	250	32	6.50	5.90	無	8	
81	加栗山遺跡	Ⅳ号住居址	F14	隅丸長方形	280	250	30	7.00	5.94	無	33	
82	加栗山遺跡	Ⅴ号住居址	F13	隅丸長方形	190	160	34	3.00	2.70	無	23	
83	加栗山遺跡	Ⅵ号住居址	G13	隅丸長方形	340	260	18	8.84	8.17	無	15	
84	加栗山遺跡	Ⅶ号住居址	G12	隅丸長方形	510	280	40	14.20	12.33	無	30	
85	加栗山遺跡	Ⅷ号住居址	G11	隅丸長方形	350	260		9.10	8.42	無	11	
86	加栗山遺跡	Ⅸ号住居址	G11	隅丸長方形	250	240		6.00	4.46	無	16	
87	加栗山遺跡	X号住居址	E11	隅丸長方形	270	230	32	6.20	5.65	無	26	
88	加栗山遺跡	XⅠ号住居址	G14	隅丸長方形	320	220	46	6.40	7.26	無	10	
89	加栗山遺跡	XⅡ号住居址	G14	隅丸長方形	440	290	40	12.80	11.37	無	38	
90	加栗山遺跡	XⅢ号住居址	F11	隅丸長方形	350	320	16	11.20	9.09	無	19	
91	加栗山遺跡	XⅣ号住居址	H9	不定形	290	290	14	8.40	7.20	無	40	
92	加栗山遺跡	XⅤ号住居址	E14	隅丸長方形	260		30		(2.48)	無	17	
93	加栗山遺跡	XⅥ号住居址	B13	隅丸長方形	320	250	40	8.00	6.10	無	15	
94	建昌城跡	竪穴状遺構SX1	D1・D2・E1	隅丸方形	(344)	(268)	25		8.28	無		33
95	建昌城跡	竪穴状遺構SX2	B1	隅丸方形？			15		0.64	無		0
96	建昌城跡	竪穴状遺構SX3	B2	略円形	163	143	10		3.99	無		11
97	建昌城跡	竪穴状遺構SX4	A2	略円形					2.69	無		0
98	建昌城跡	竪穴状遺構SX5	B3	略楕円形	253	200	11		9.89	無		31
99	建昌城跡	竪穴状遺構SX6	D5	隅丸方形	200	(180)	9		4.30	無		7
100	建昌城跡	竪穴状遺構SX7	C8	隅丸方形？	265	172	16		3.63	無		12
101	建昌城跡	竪穴状遺構SX8	E8	隅丸方形	296	268	32		6.51	無		362
102	建昌城跡	竪穴状遺構SX9	E・F7・8	隅丸方形	320	304	40		8.46	無		393
103	建昌城跡	竪穴状遺構SX10		隅丸方形？			20		1.59	無		57
104	建昌城跡	竪穴状遺構SX11	E7	略鐘形	320	205	20		3.50	無		131

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ-タ12 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）5

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
105	建昌城跡	竪穴状遺構SX12	E・F6, E7	隅丸方形	268	208	42		4.21	無		141
106	建昌城跡	竪穴状遺構SX13	E6	略楕円形	236	180	36		2.62	無		36
107	建昌城跡	竪穴状遺構SX14	E5	隅丸五角形	332	240	20		5.45	無		98
108	建昌城跡	竪穴状遺構SX15	E5	略隅丸方形	280	240	21		5.84	無		38
109	建昌城跡	竪穴状遺構SX16	E・F5	略隅丸方形	200	184	40		3.35	無		11
110	建昌城跡	竪穴状遺構SX17	E5	隅丸方形	224	216	24		3.62	無		7
111	建昌城跡	竪穴状遺構SX18	E4	略隅丸方形	296	204	24		4.17	無		42
112	建昌城跡	竪穴状遺構SX19	E4	隅丸方形	196	190	18		2.80	無		27
113	建昌城跡	竪穴状遺構SX20	F4・5	隅丸方形	476	(156)	30		6.16	無		120
114	建昌城跡	竪穴状遺構SX21	E3・4	略楕円形	412	280	28		6.98	無		67
115	建昌城跡	竪穴状遺構SX22	E3・4	隅丸方形？	364	208	24		4.34	無		68
116	建昌城跡	竪穴状遺構SX23	E3・4	円形？	156	(112)	14		1.16	無		4
117	建昌城跡	竪穴状遺構SX24	E3・4	略隅丸方形	184	176	16		2.47	無		4
118	建昌城跡	竪穴状遺構SX25		略円形？	(64)	(56)	13		3.45	無		2
119	建昌城跡	竪穴状遺構SX26	F3	隅丸方形	184	(56)	20		0.44	無		2
120	建昌城跡	竪穴状遺構SX27		楕円形	392	236	25		5.61	無		66
121	建昌城跡	竪穴状遺構SX28	E2	隅丸方形	240	200	20		2.77	無		19
122	建昌城跡	竪穴状遺構SX29		略楕円形	(188)	172	20		1.87	無		77
123	建昌城跡	竪穴状遺構SX30			(96)	148	14			無		11
124	建昌城跡	竪穴状遺構SX31	F2						1.09	無		12
125	建昌城跡	竪穴状遺構SX32	F2	略隅丸方形	328	260	32		6.19	無		26
126	建昌城跡	竪穴状遺構SX33	E1	隅丸方形	208	(146)	14		2.54	無		10
127	建昌城跡	竪穴状遺構SX34	E1	隅丸方形	190	(180)	14		2.65	無		44
128	建昌城跡	竪穴状遺構SX35	E1	隅丸方形	240	(68)	19		1.38	無		11
129	建昌城跡	竪穴状遺構SX36	H2	隅丸方形	144	(80)	20		0.81	無		0
130	建昌城跡	竪穴状遺構SX37	G・H2	略隅丸方形	240	220	24		3.82	無		66

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ-タ13 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）6

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
131	建昌城跡	竪穴状遺構SX38		隅丸方形？	248	(224)	27		4.02	無		113
132	建昌城跡	竪穴状遺構SX39	G3	隅丸方形	300	(140)	16		3.33	無		98
133	建昌城跡	竪穴状遺構SX40	G・H3	隅丸方形	288	(96)	36		1.81	無		21
134	建昌城跡	竪穴状遺構SX41	H3	隅丸方形	184	(120)			1.85	無		7
135	建昌城跡	竪穴状遺構SX42	I3	隅丸方形	(172)	140	20		1.70	無		20
136	建昌城跡	竪穴状遺構SX43	H2	隅丸方形	220	200	20		3.07	無		19
137	建昌城跡	竪穴状遺構SX44	G・H2	隅丸方形	304	(168)	20		3.49	無		20
138	建昌城跡	竪穴状遺構SX45	G2	隅丸方形	(176)	164	23		2.19	無		26
139	建昌城跡	竪穴状遺構SX46	H3	隅丸方形	192	176	20		2.52	無		16
140	建昌城跡	竪穴状遺構SX47	H2	隅丸方形	188	172	23		2.85	無		22
141	建昌城跡	竪穴状遺構SX48		隅丸方形	228	200	28		3.01	無		85
142	建昌城跡	竪穴状遺構SX49	H2	隅丸方形	200	172	24		2.63	無		49
143	建昌城跡	竪穴状遺構SX50	H3	隅丸方形	(224)	(156)	14		1.98	無		40
144	建昌城跡	竪穴状遺構SX51	H2	隅丸方形	168	148	10		1.65	無		5
145	建昌城跡	竪穴状遺構SX52		隅丸方形	168	152	16		2.13	無		2
146	建昌城跡	竪穴状遺構SX53	H2	隅丸方形？	(208)	(68)	14		0.88	無		4
147	建昌城跡	竪穴状遺構SX54	G3	隅丸方形	216	(140)	28		2.07	無		53
148	建昌城跡	竪穴状遺構SX55	G2・3	隅丸矩形	288	184	32		3.39	無		62
149	建昌城跡	竪穴状遺構SX56	H2	隅丸方形	(228)	(124)	20		2.04	無		24
150	建昌城跡	竪穴状遺構SX57	G2	隅丸矩形	244	200	21		3.72	無		15
151	建昌城跡	竪穴状遺構SX58	H3	隅丸方形					0.70	無		16
152	建昌城跡	竪穴状遺構SX59	G2	隅丸方形？	192	(140)	22		2.47	無		42
153	建昌城跡	竪穴状遺構SX60	H3	隅丸方形？	168	(68)	20		0.84	無		0
154	建昌城跡	竪穴状遺構SX61	H3	隅丸方形？	(184)	(184)	20		1.89	無		0
155	建昌城跡	竪穴状遺構SX62	G3	隅丸方形	188	(148)	21		2.51	有		52
156	建昌城跡	竪穴状遺構SX63	G3	隅丸方形	(188)	(148)	37		2.16	無		31

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ一タ14 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）7

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
157	建昌城跡	竪穴状遺構SX64	G3	略隅丸方形	(200)	(192)	28		2.37	無		25
158	建昌城跡	竪穴状遺構SX65		隅丸方形	120	120	22		1.01	無		0
159	建昌城跡	竪穴状遺構SX66	G3	隅丸方形	148	132	40		1.53	無		20
160	建昌城跡	竪穴状遺構SX67			(190)		30					4
161	桐木遺跡	1号竪穴住居跡	D12	隅丸方形	238	188	23			無	0	(5)
162	桐木遺跡	2号竪穴住居跡	F9・10	隅丸長方形	245	175	45			無	5	(1)
163	桐木遺跡	3号竪穴住居跡	F9・10	隅丸方形	217	197	30			無	0	(1)
164	桐木遺跡	4号竪穴住居跡	D8	隅丸方形	265	237	33			無	0	(4)
165	永迫平遺跡	1号住居跡	W1	長方形	326	254	17			無	(29)	
166	永迫平遺跡	2号住居跡	W9	方形	224	208	28			無	(37)	
167	永迫平遺跡	3号住居跡	V11	方形	291	288	25			無	(27)	
168	永迫平遺跡	4号住居跡	V11	略方形	274	247				無	(38)	
169	永迫平遺跡	5号住居跡	T・U9	方形	240	213	32			無	(42)	
170	永迫平遺跡	6号住居跡	S・9, 10	略長方形	345	323	24			無	(43)	
171	永迫平遺跡	7号住居跡	S11	略長方形	289	245	21			無	(32)	
172	永迫平遺跡	8号住居跡	Q11, 12	正方形	230	226	14			無	(29)	
173	永迫平遺跡	9号住居跡	R9	長方形?	321	213	21			無	(18)	
174	永迫平遺跡	S-2方形土坑5	S2	方形	260	250	18			無		
175	永迫平遺跡	T-3方形土坑1	T3	方形	286	268	20			無		
176	永迫平遺跡	S-3方形土坑2	S3	方形	230	196	22			無		
177	永迫平遺跡	O-3方形土坑2	O3	方形	206	190	30			無		
178	永迫平遺跡	Q-3方形土坑2	Q3	方形	206	190	30			無		
179	永迫平遺跡	P-3方形土坑2	P3	方形?	(282)	280	32			無		
180	永迫平遺跡	U-4方形土坑2	U4	方形	268	228	22			無		
181	永迫平遺跡	P-6方形土坑5	P6	方形	262	226	36			無		
182	永迫平遺跡	T-4方形土坑1	T4	方形	236	222	24			無		

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)
 ※永迫平遺跡の方形土坑の一部も取り上げた。

テ-タ15 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）8

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
183	永迫平遺跡	W-6方形土坑1	W6	方形	274	270	28			無		
184	永迫平遺跡	U-4方形土坑1	U4	略方形	274	254	14			無		
185	永迫平遺跡	T-5方形土坑1	T5	方形	204	190				無		
186	永迫平遺跡	U-5方形土坑1	U5	方形	294	254	36			無		
187	永迫平遺跡	P-6方形土坑4	P6	方形	294	262	18			無		
188	永迫平遺跡	Q-6方形土坑1	Q6	方形	212	202	26			無		
189	永迫平遺跡	N-6方形土坑1	N6	略方形	334	324	38			無		
190	永迫平遺跡	Q-7方形土坑3	Q7	方形	223	207	20			無		
191	永迫平遺跡	R-7方形土坑2	R7	方形	231	221	17			無		
192	永迫平遺跡	N-7方形土坑1	N7	方形	220	118	20			無		
193	永迫平遺跡	P-7方形土坑1	P7	方形	196	184	12			無		
194	永迫平遺跡	R-9方形土坑2	R9	方形	213	203	18			無		
195	永迫平遺跡	M-6方形土坑1	M6	方形	356	330	12			無		
196	永迫平遺跡	M-6方形土坑2	M6	方形	310	290	30			無		
197	永迫平遺跡	N-6方形土坑2	N6	方形	246	218	38			無		
198	永迫平遺跡	Q-1方形土坑3	Q1	方形	276	198	(84)			無		
199	永迫平遺跡	R-1方形土坑2	R1	長方形	252	204	16			無		
200	永迫平遺跡	T-1方形土坑2	T2	方形?	204	(98)	32			無		
201	永迫平遺跡	T-2方形土坑2	T2	長方形	370	142	34			無		
202	永迫平遺跡	Q-2方形土坑1	Q2	略長方形	193	120	10			無		
203	永迫平遺跡	S-2方形土坑3	S2	方形	256	242	30			無		
204	永迫平遺跡	S-2方形土坑4	S2	方形	236	186	16			無		
205	永迫平遺跡	S-2方形土坑8	S2	長方形	300	276				無		
206	永迫平遺跡	R-2方形土坑2	R2	方形	276	240	34			無		
207	永迫平遺跡	N-4方形土坑1	N4	長方形	386	282	54			無		
208	永迫平遺跡	P-3方形土坑1	P3	長方形	294	226	18			無		

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(テ-タ17まで同じ)

テ-タ16 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）9

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
209	永迫平遺跡	T-3方形土坑2	T3	長方形	324	240	30			無		
210	永迫平遺跡	N-3方形土坑1	N3	長方形	248	106	46			無		
211	永迫平遺跡	N-4方形土坑6	N4	長方形	274	216	38			無		
212	永迫平遺跡	N-4方形土坑3	N4	方形	250	160	44			無		
213	永迫平遺跡	N-4方形土坑4	N4	方形	268	234	32			無		
214	永迫平遺跡	R-5方形土坑1	R5	長方形	266	210	20			無		
215	永迫平遺跡	T-4方形土坑2	T4	長方形	430	252	32			無		
216	永迫平遺跡	O-4方形土坑1	O4	略長方形	368	272	26			無		
217	永迫平遺跡	N-5方形土坑1	N5	方形	280	230	28			無		
218	永迫平遺跡	T-5方形土坑1	T5	長方形	406	308	30			無		
219	永迫平遺跡	P-6方形土坑3	P6	長方形	228	138	21			無		
220	永迫平遺跡	N-5方形土坑3	N5	長方形	420	270	36			無		
221	永迫平遺跡	R-6方形土坑1	R6	長方形	334	238	26			無		
222	永迫平遺跡	V-5方形土坑1	V5	長方形	342	240	24			無		
223	永迫平遺跡	U-6方形土坑1	U6	長方形	362	238	26			無		
224	永迫平遺跡	P-6方形土坑1	P6	長方形	396	338	30			無		
225	永迫平遺跡	P-6方形土坑2	P6	長方形	324	300	20			無		
226	永迫平遺跡	Q-7方形土坑1	Q7	長方形	194	135	22			無		
227	永迫平遺跡	U-6方形土坑2	U6	長方形	310	258	18			無		
228	永迫平遺跡	Q-7方形土坑2	Q7	長方形	222	210	36			無		
229	永迫平遺跡	S-8方形土坑1	S8	方形	289	232	14			無		
230	永迫平遺跡	R-7方形土坑1	R7	長方形	264	200	26			無		
231	永迫平遺跡	T-9方形土坑2	T9	長方形	496	340	108			無		
232	永迫平遺跡	N-4方形土坑2	N4	長方形	244	154	42			無		
233	永迫平遺跡	O-3方形土坑3	O3	略方形	272	240	20			無		
234	永迫平遺跡	O-3方形土坑1	O3	方形	198	172	24			無		

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(データ17まで同じ)

テ-タ17 南九州縄文時代早期前半期の竪穴住居跡（個別編）10

No.	遺跡名	遺構名	検出区	平面形	長軸	短軸	深さ	検出面積	床面積	炉跡	ピット	遺物総数
235	永迫平遺跡	O-4方形土坑3	O4	長方形	350	220	34			無		
236	永迫平遺跡	N-5方形土坑4	N5	方形	314	290	24			無		
237	永迫平遺跡	P-4方形土坑1	P4	不定形	262	252	40			無		
238	永迫平遺跡	R-5方形土坑2	R5	略長方形	388	146	24			無		
239	永迫平遺跡	O-5方形土坑1	O5	略方形	300	252	36			無		
240	永迫平遺跡	Q-5方形土坑1	Q5	略方形	312	256	24			無		
241	永迫平遺跡	R-8, 9方形土坑1	R8, 9	不定形	302	276	14			無		
242	永迫平遺跡	T-8方形土坑3	T8	長方形?	428	192	26			無		
243	永迫平遺跡	T-8方形土坑2	T8	長方形?	266	204	34			無		
244	永迫平遺跡	T-9方形土坑4	T9	楕円形?	261	173	29			無		
245	益畑遺跡	1号住居跡	Q, R13, 14	隅丸長方形	458	286	45	13.10		無	17	112
246	益畑遺跡	2号住居跡	P, Q14, 15	隅丸長方形	468	331	28	15.50		無	10	26
247	益畑遺跡	87号土坑		隅丸長方形	337	225	27			無	27	900
248	益畑遺跡	86号土坑		隅丸長方形	200	181	18			無		48
249	益畑遺跡	91号土坑		隅丸方形	210	(70)				無		6
250	益畑遺跡	117号土坑		楕円形	262	146	34			無		32
251	益畑遺跡	21号土坑		楕円形	221	171	29			無		4
252	大中原遺跡	1号竪穴住居状遺構	F4	長方形	310	210	20		6.51	無	無	8
253	大中原遺跡	2号竪穴住居状遺構	E5	略正方形	250	235	10		5.88	無	無	12
254	大中原遺跡	3号竪穴住居状遺構	C-D4	長方形	285	170	22		4.85	無	1	2
255	大中原遺跡	4号竪穴住居状遺構	C5, 6	略正方形	310	280	10		8.68	無	無	8

※長軸・短軸・深さはcm, 面積は㎡(テ-タ17まで同じ)

あ と が き

調査終了日の夕刻、西の空を見上げたとき穏やかな夕焼け風景が目飛び込んできた。

「保存か、記録保存か」と先が見えない中で始まった平成17年度の調査は、年度途中で記録保存に決まり、これまでと同様に綿密な調査を継続することとなった。遺構数・遺物数とも膨大な数で詳細な記録と工程管理、安全管理に気を配りながらの調査で、あっという間の11か月であった。最後の終礼時には、4名の調査担当者と69名の発掘作業員が苦楽を共にし調査終了を迎えられた達成感と、壊される遺跡に何をしてあげられたかという思いが漂っていた。冒頭の風景は、その労や思い全てに対して「お疲れ様でした」と叫んでいるようで、私たち調査に携わった者の心を癒してくれたことを今でも鮮明に覚えている。同時に、約9,500年前、この地で生活していた人々も同じ風景を目にしたであろうと思うと、脈々と人々の命が受け継がれ、未来へ引き継がれていくという歴史の本質を垣間見たような気がする。

発掘調査終了後、4人の調査担当者は、本遺跡のことを気かけながらも、転勤や所内移動等で別々の仕事に従事することとなった。その後、4人の調査担当者のうち2人が再び本遺跡の整理作業・報告書作成作業に携われることになり、発掘調査終了から4年の時を経て、ここに本遺跡の発掘調査報告書が刊行される運びとなった。

今後、本報告書を基に地域の方々が子供たちに語り継ぎ、考古学に携わる方々が研究に役立てていただければ、幸いである。

最後に、発掘調査並びに報告書作成に携わっていただいた方々をはじめ、関係機関の方々に感謝を申し上げます。

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 (153)

じょう づか いな むら
定塚遺跡・稲村遺跡
(第4分冊)

発行 2010年3月

編集 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4318
鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森2番1号
TEL 0995-48-5811 FAX 0995-48-5821

印刷 株式会社 トライ社
〒892-0834
鹿児島県鹿児島市南林寺町12-6
TEL 099-226-0815 FAX 099-225-7933

